

令和8年度

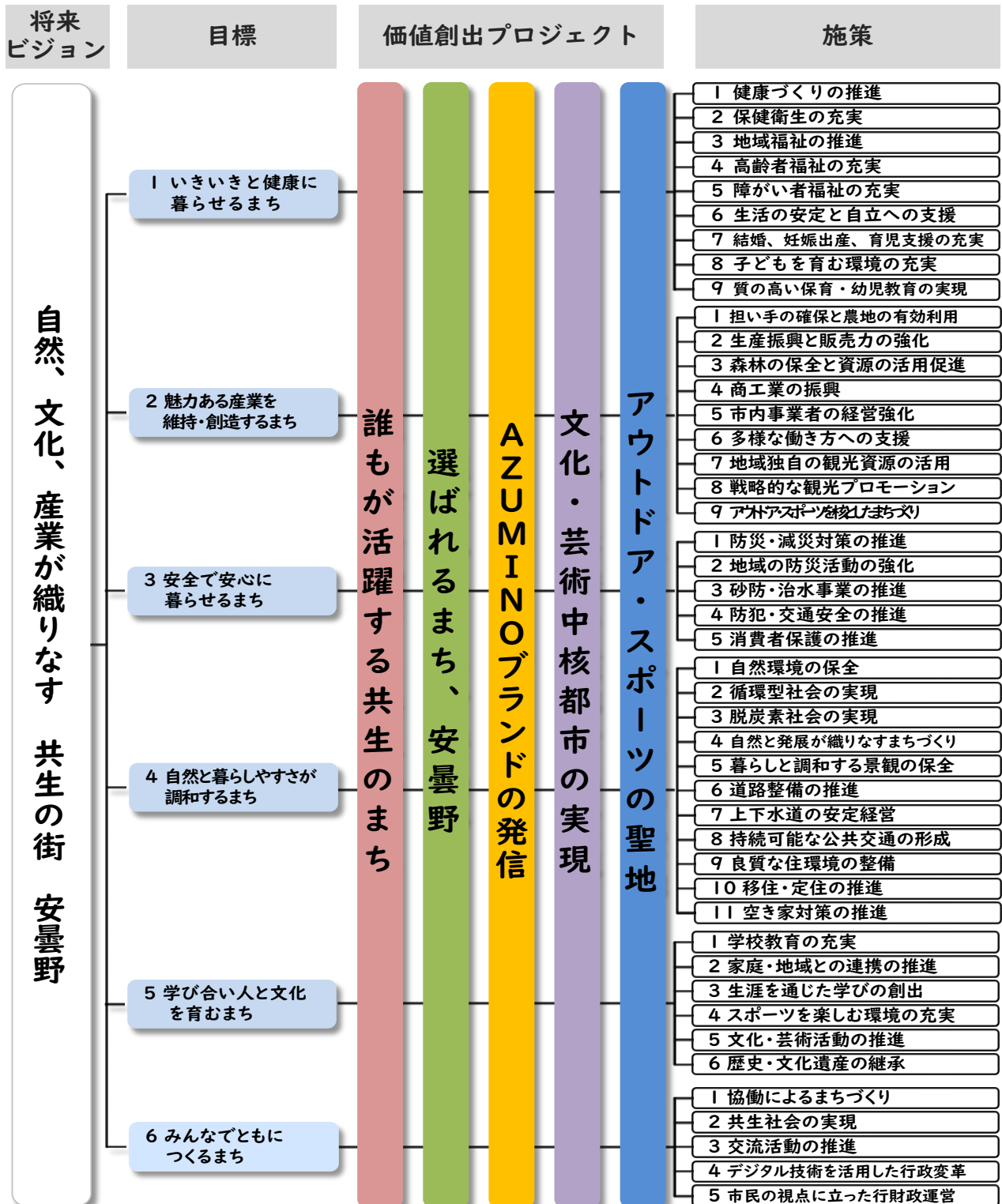
事業別予算概要説明書

(安曇野市議会基本条例第11条関係資料)

安曇野市

目	次
施策体系	3 頁
一般会計	
議会事務局	7
危機管理課	9
総務部	
総務課	15
職員課	19
財政課	20
税務課	25
収納課	27
財産管理課	28
契約検査課	34
政策部	
政策経営課	37
秘書広報課	45
行革デジタル推進課	47
人権共生課	50
市民生活部	
地域づくり課	53
市民課	65
環境・ゼロカーボン推進課	66
生活環境保全課	70
移住定住推進課	79
福祉部	
福祉課	82
高齢者介護課	88
障がい者支援課	94
保健医療部	
健康推進課	100
健康支援課	108
国保年金課	114
農林部	
農政課	118
耕地林務課	134
商工観光スポーツ部	
商工労政課	150
観光課	160
スポーツ推進課	172
都市建設部	
建設整備課	180
維持管理課	189
都市計画課	199
建築住宅課	205
上下水道部	
経営管理課	210
会計課	213
教育部（教育委員会）	
学校教育課	215
学校給食課	236
生涯学習課	241
文化課	256
子ども家庭支援課	265
こども園幼稚園課	277
監査委員事務局	284
選挙管理委員会事務局	286
農業委員会事務局	291
公平委員会事務局	293
特別会計	
国民健康保険特別会計	295
後期高齢者医療特別会計	327
介護保険特別会計	334
上川手山林財産区特別会計	363
北の沢山林財産区特別会計	366
有明山林財産区特別会計	369
富士尾沢山林財産区特別会計	372
穂高山林財産区特別会計	375
産業団地造成事業特別会計	378
有明荘特別会計	380

施策の体系図



事業別予算概要説明

一般会計

議会事務局

予算書ページ	61

コード	011401100
課・係等	議会事務局 議会事務局 庶務係

予算	款	01	議会費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	議会費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	議会費		施策	共生社会の実現
	事業	0101010	議会費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	271,568	0	0	0	0	271,568
前年度	261,823	0	0	0	0	261,823
増減額	9,745	0	0	0	0	9,745

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・開かれた議会、市民参加を推進する民主的な議会の実現を目指した運営を推進します。
- ・安曇野市議会（本会議、常任委員会、特別委員会）の運営、議会基本条例に基づく議会改革の取り組み、議会広報活動等を行います。
- ・政策提言への取り組みを一層推進します。

【効果】

- ・議会報告会等を実施することにより、市民の思いや考えを把握でき、議会活動への理解を得る場ともなります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・インターネットも活用し、議会報告会・議員研修会を開催するほか、各委員会の視察研修を行い、政策提言などの議会活動の充実を図ります。
- ・タブレット端末・ペーパーレス会議システム・議会グループウェアを活用して議会のICT化を進めます。
- ・共生の街を一層推進するため、本会議のインターネット中継配信時に字幕表示を行います。

【詳細事業内訳】

議会費 271,568千円

【一般財源増加理由】 議員の現員数の増、期末手当の支給月数の引上げ等による報酬、手当、共済費、政務活動費の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	108,612	議員報酬 現員数22名 改選前19名	10	需用費	7,209	議会だより印刷:5,703千円
02	給料	27,439	職員給料	11	役務費	375	小会議室インターネット回線使用料:80千円 講師派遣:275千円
03	職員手当等	59,200	議員期末手当:44,350千円	12	委託料	13,850	会議録調整業務:9,611千円 会議録配信業務:1,722千円
04	共済費	37,879	議員共済組合納付金:29,403千円	13	使用料及び賃借料	5,916	映像配信システム使用料:3,405千円 議会グループウェア使用料:167千円
07	報償費	500	議員研修会講師謝礼:150千円 視察等土産:190千円 託児用謝礼:160千円	17	備品購入費	33	議会図書室図書
08	旅費	6,758	議員出張・委員会視察研修:4,689千円	18	負担金補助及び交付金	3,617	政務活動費:2,640千円
09	交際費	180	議長交際費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		議会費	本会議・常任委員会の会議録の作成及び議会ホームページへの掲載並びにインターネット中継配信時に発言を字幕表示する本会議のライブ・録画配信等により、市民に開かれた議会運営を行います。	01	報酬	108,612	
					03	職員手当等	59,200	
					04	共済費	37,879	
					02	給料他	65,877	
						計	271,568	
2								
						計		

危機管理課

予算書ページ	285

コード	013001200
課・係等	危機管理監 危機管理課 消防防災係

予算	款	09	消防費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	消防費		目標	安全で安心して暮らせるまち		
	目	01	常備消防費		施策	防災・減災対策の推進		
	事業	0109010	常備消防負担金					

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,196,985	0	0	0	2,357	1,194,628
前年度	1,071,598	0	0	0	2,282	1,069,316
増減額	125,387	0	0	0	75	125,312

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	高速自動車道救急支弁金	2,357							

【目的・効果】										
【目的】										
○常備消防の松本広域消防局が行う消防・救急業務が、効果的かつ効率的に行われるよう必要経費（人件費、消防設備費、消防業務費、救急業務費）について、構成団体として応分の負担をします。										
・長野県消防防災ヘリコプター運航協議会へ県消防防災航空隊負担金を支払います。										
【効果】										
○松本広域消防局が行う消防・救急業務が的確に実行され、また、消防防災航空隊が適切に運用されることで、市民の生命、身体及び財産が守られ、安全安心で快適な暮らしが確保されます。										
【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する										
○松本広域連合消防事業費負担金1,191,702千円を支出します（前年度より125,106千円の増）。										
○県消防防災航空隊へ負担金として2,925千円を支出します。										
○「高速自動車国道における救急業務に関する覚書」に基づき、東日本高速道路株式会社及び中日本高速道路株式会社から安曇野市へ支払われた支弁金を、高速道路における救急業務を実施している松本広域連合へ負担金として2,358千円を支出します。										

【詳細事業内訳】										
常備消防負担金事業 1,196,985千円										

【一般財源増加理由】 松本広域連合消防事業費負担金の増額による。										
節	節名称	金額	主要内容			節	節名称	金額	主要内容	
18	負担金補助及び交付金	1,196,985	県消防防災航空隊負担金、松本広域連合消防費負担金、高速自動車道救急事業支弁金							

【上記予算の内の主な取組みの概要】										
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額			
1	ソフト		常備消防負担金事業	松本広域連合が行う消防・救急業務が、効率的且つ効果的に行われるよう必要経費を構成団体として応分に負担します。また、県消防防災航空隊負担金を長野県消防防災ヘリコプター運航協議会へ支払うことにより、火災・救急・災害等への対応を迅速に行うことが出来ます。	18	負担金補助及び交付金	1,196,985			
						計	1,196,985			
2										
						計				

予算書ページ	285

コード	013001200
課・係等	危機管理監 危機管理課 消防防災係

予算	款	09	消防費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	消防費		目標	安全で安心して暮らせるまち		
	目	02	非常備消防費		施策	防災・減災対策の推進		
	事業	0109020	非常備消防費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	192,007	0	0	24,200	10,856	156,951
前年度	173,339	5,000	0	0	16,923	151,416
増減額	18,668	△ 5,000	0	24,200	△ 6,067	5,535

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	消防団員退職報償金	10,681							
	21	消防団員等公務災害補償給付金	100							
	21	消防団員福祉共済	75							
	22	防災基盤整備事業債(防対債)	24,200							
										35,056

【目的・効果】

【目的】

○火災発生時の初期消火活動、地震や風水害等の大規模災害時における警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動など消防対応力を強化します。
○団員の確保を進め、消防力低下を防止し、持続可能な消防団活動の充実強化を図ります。

【効果】

○火災予防、防火意識の高揚及び消防団員の装備の改善により、地域防災力の充実強化が図られます。
○消防団活動の安全確保と災害対応能力を効果的に向上させることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○消防組織法第18条第1項の規定により設置する消防団の管理運営を行います。
○消防団員の処遇改善を図るため、「非常勤消防団員の報酬等の基準」に基づき、出勤、訓練その他の活動に応じた適切な報酬及び費用弁償を支給します。
○退団時に消防団員の多年の労苦に応えるため、勤務年数及び階級に応じた退職報償金基準額に市独自の加算金を加えて支給します。
○地域密着性、要員動員力及び即時対応力の面で優れた組織である消防団が、大規模災害時の対応や身近な災害への取り組み等、地域の安全と安心を確保するための活動を行います。
○第4分団第1部(寺所区、踏入区)、第5分団第2部(アルプス区、徳治郎区)の可搬ポンプ積載車を更新します。
○消防団に対するイメージアップと興味や認知度を高めるため、消防団キャラクターの啓発グッズを作成し、若い世代に効果的に伝えることで、消防団員の確保を図ります。

【詳細事業内訳】

非常備消防運営事業 148,173千円 分団等運営補助金交付事業 11,400千円 消防団車両更新事業 32,434千円

【一般財源増加理由】		消防車両(2台)購入費用の増額のため。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	35,719	消防団員、消防委員、会計年度任用職員	12	委託料	2,500	操法大会会場設営、出初式分列行進警備外
03	職員手当等	1,490	会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	2,422	消防団システム使用料、簡易無線機電波使用料外
05	災害補償費	100	消防団員公務災害補償	17	備品購入費	33,289	消防団車両2台、消防団装備品
07	報償費	43,413	災害・訓練外出動出席謝礼、退団者報償金外	18	負担金補助及び交付金	37,884	消防団運営補助金、消防団員退職報償金掛金、防火用水年間通水負担金、準中型免許取得費用補助金
08	旅費	520	消防団幹部視察研修、会計年度任用職員通勤費	26	公課費	1,038	消防車両重量税
10	需用費	30,664	消防車両搭載用ホース、防火衣、車両・ポンプ用燃料、キャラクターグッズ作成、ポンプ等修繕外				
11	役務費	2,968	車検・点検費用外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		非常備消防運営事業	消防団員へ年額報酬及び出席謝礼等を支払います。また退団者へ退職報償金を支給します。団員被服・消防車両用消耗品等の購入や消防車両の検査・修繕を行います。消防団員が効果的かつ適切に活動する状況を整えることができます。	07	報償費	43,413
					01	報酬	35,719
					10	需用費	30,664
					18	負担金補助及び交付金	26,484
						計	136,280
2	ハード		消防団車両更新事業	老朽化が著しい第4分団第1部(豊科 寺所区、踏入区)及び第5分団第2部(豊科 アルプス区、徳治郎区)の可搬ポンプ積載車を更新することにより、消防力が向上されます。	17	備品購入費	32,319
					08	旅費	62
					11	役務費	53
					10	需用費	0
						計	32,434

予算書ページ	287

コード	013001200
課・係等	危機管理監 危機管理課 消防防災係

予算	款	09	消防費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	03	消防施設費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	0109030	消防施設維持整備事業			

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	90,713	18,271	0	19,800	0	52,642
前年度	99,316	0	0	39,600	0	59,716
増減額	△ 8,603	18,271	0	△ 19,800	0	△ 7,074

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	消防防災施設整備費補助金	18,271							
	22	耐震性防火水槽整備事業(防対債)	16,400							
	22	消防団詰所統廃合事業(緊防債)	3,400							
							(入湯税)	(22,783)		

【目的・効果】
【目的】
○地域防災の中心的な役割を果たす消防団活動に対し、災害時の初動体制の強化を図るため、施設等の環境整備を行います。
○火災発生時の水利確保のため、耐震性貯水槽及び消火栓の整備を計画的に行います。
【効果】
○消防団の活動拠点となる詰所等の施設整備を行うことで、災害時の迅速な対応が可能となり、市民の生命や財産を保護し、被害軽減が期待できます。
○火災をはじめ震災等の災害発生時に円滑な消火活動を行うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
○消防水利(防火水槽及び消火栓)を整備し、円滑な消火活動ができる環境を整えることにより、災害発生時に市民が被る被害の減少を図ります。
○地域防災の拠点となる消防団詰所を、消防団員の活動拠点として十分な機能を果たせるように維持管理します。
○第9分団第1部(等々力区管轄)及び第3部(等々力町区・穂高町区管轄)の統合詰所の新築工事に取り組みます。

【詳細事業内訳】
消防施設維持整備事業 49,475千円 消防団詰所更新・統廃合事業 4,695千円 耐震性貯水槽新設・更新事業 36,543千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	12,911	消火栓用ホース外購入、詰所外施設修繕、詰所光熱水費				
11	役務費	109	詰所建築完了検査手数料、浄化槽検査手数料				
12	委託料	5,502	第9分団統合詰所建設実施設計他				
13	使用料及び賃借料	498	詰所等消防施設用地借地料				
14	工事請負費	44,434	防火水槽撤去工事、火の見櫓撤去工事、防火水槽補強工事外				
17	備品購入費	990	消火栓用ホース格納箱外				
18	負担金補助及び交付金	26,269	消火栓維持管理負担金、消火栓新設等(新設5基、交換7基・撤去2基・移設1基)負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		消防団詰所更新・統廃合事業	第9分団第1部(等々力区管轄)・第3部詰所(等々力町区・穂高町区)の統合詰所の実施設計を行います。地域防災の拠点となる消防団詰所の整備を行うことにより、消防団の効率的な出動体制を確立し消防力を向上させることができます。	12	委託料	4,591
					11	役務費	104
						計	4,695
2	ハード		耐震性貯水槽新設・更新事業	地震等による火災発生時の消防水利確保及び住宅密集地等を優先に耐震性貯水槽の整備を計画的に行います。本年度は豊科地域及び三郷地域の各1か所に整備を予定しています 耐震性貯水槽の整備を行うことにより、震災時に水道管の破損等によって消火栓が使用できなくなった場合も水利が確保できます。	14	工事請負費	36,543
						計	36,543

予算書ページ	289

コード	013001100
課・係等	危機管理監 危機管理課 危機管理担当

予算	款	09	消防費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	消防費		目標	安全で安心して暮らせるまち		
	目	03	消防施設費		施策	防災・減災対策の推進		
	事業	0109040	防災無線維持管理費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	35,127	0	0	0	0	35,127
前年度	221,809	0	0	184,700	0	37,109
増減額	△ 186,682	0	0	△ 184,700	0	△ 1,982

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- 防災行政無線を維持・整備し、災害時における市民等への情報伝達手段や通信手段を確保します。
- 平常時においても、防災行政無線を適切に運用し、市民へ適切な情報提供を行います。

【効果】

- 災害に関わる情報や避難情報を、迅速かつ正確に市民へ伝達することにより、災害による被害の軽減が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 防災行政無線設備として、移動系(統制台、中継2局)及び同報系(親局、遠隔制御装置、中継1局、子局236局、Jアラート受信装置)の保守及び維持管理を行います。
- コミュニティFM局と連携する緊急割込み放送システムの維持管理を行います。
- スマートフォンの機能を活かした情報を共有できるBuddycomアプリケーションを利用するために、スマートフォン型多機能IP無線機の維持管理を行います。
- 無線関連設備に生じる障害への対応を委託し、不具合の迅速な解消に備えます。

【詳細事業内訳】

防災行政無線維持整備事業 35,127千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,147	屋外拡声局外電気料等				
11	役務費	6,707	防災行政無線回線使用料及び通信料、緊急割込み放送通信料、多機能IP無線機通信料等				
12	委託料	21,198	防災行政無線設備・緊急割込み放送システム保守点検、オンコール障害対応等				
13	使用料及び賃借料	4,845	多機能IP無線機Buddycomアプリケーション使用料等				
18	負担金補助及び交付金	230	防災行政無線電波利用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		防災行政無線維持整備事業	防災行政無線及び緊急割込み放送システムの維持管理を行い、適切に運用できるようにします。	12	委託料	21,198
					11	役務費	6,707
					13	使用料及び賃借料	4,845
					10	需用費他	2,377
						計	35,127
2							
						計	

コード	013001100
課・係等	危機管理監 危機管理課 危機管理担当

予算書ページ	289

予算	款	09	消防費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	消防費		目標	安全で安心に暮らせるまち		
	目	04	災害対策費		施策	防災・減災対策の推進		
	事業	0109050	災害対策費					
					単位:千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	137,557	0	0	0	10,000	127,557
前年度	129,682	0	0	0	10,000	119,682
増減額	7,875	0	0	0	0	7,875

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000							
										10,000

【目的・効果】

【目的】

○市民の生命・身体・財産を侵害する事態に迅速に対応するため、危機管理体制を充実させ、計画的な備蓄の実施や、自主防災組織活動強化、市民の防災意識の高揚を図り、防災・減災に取り組みます。

【効果】

○「災害に強いまちづくり」を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 避難所開設訓練及び防災講演会を開催して市民の災害対応力の向上と防災意識の高揚を図ります。
- 災害対策本部設置訓練を実施し、職員の災害時の対応力の向上を図ります。
- 在宅避難時に活用することができる防災用品の購入に対し補助を実施します。
- 防災情報を受信するために重要な、緊急告知機能付き防災ラジオ(市防災ラジオ)の購入に対して補助金を交付します。
- 自主防災組織の活動強化を図るため、「地域自主防災会議」の開催と、資機材整備及び防災訓練等に対して補助金を交付します。
- 情報受信手段として重要な「メール配信システム」への登録を推進します。
- 防災拠点施設である防災広場の維持管理を行います。
- 備蓄計画に基づき、食料、飲料水、資機材等の備蓄を進めます。
- 災害時の対応能力を向上させるため、新たに物資集積拠点の立上を訓練し、また被災者生活再建支援システム等を運用します。
- 簡易トイレを搭載したトイレカーを導入し、イベント時等で使用してもらうことで、市民の防災意識の向上を図ります。

【詳細事業内訳】

防災啓発事業 10,925千円 防災組織支援事業 5,502千円 防災広場管理事業 1,356千円 災害対策事業 26,056千円 災害対策総務費 93,718千円

【一般財源増加理由】		新たにトイレカーを購入するため。							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	84	防災会議委員報酬		11	役務費	1,414	ライブカメラ回線、衛生電話ワイドスター通信料等	
02	給料	49,665			12	委託料	6,002	防災マップ修正版増刷、物資集積拠点立上訓練、GISレイヤ作成業務委託等	
03	職員手当等	26,045			13	使用料及び賃借料	2,417	被災者生活再建支援システム、災害対応工程管理システム使用料	
04	共済費	15,559			17	備品購入費	12,922	防災用備蓄品、トイレカー購入等	
07	報償費	433	防災講演会講師謝礼等		18	負担金補助及び交付金	11,198	防災用品購入補助金、市防災ラジオ購入補助金、自主防災組織防災活動支援補助金等	
08	旅費	672	友好都市担当者会議、外部研修受講等						
10	需用費	11,146	災害対策用備蓄品、防災教育用教材購入等						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1	ソフト	防災啓発事業	市内の自主防災組織を主な対象として避難所開設訓練を実施します。また、防災用品の購入に対して補助金を交付するなどして、災害対応力の向上と防災意識の高揚を図ります。		18	負担金補助及び交付金	5,501
					12	委託料	3,242
					17	備品購入費	880
					10	需用費他	1,302
						計	10,925
2	ソフト	災害対策事業	トイレカーの導入、及び災害備蓄品を計画的に更新して災害に備えます。また、物資集積拠点の立上訓練や被災者生活再建支援システム等を運用することにより災害対応能力を向上させます。		17	備品購入費	12,042
					10	需用費	9,559
					13	使用料及び賃借料	2,337
					12	委託料	2,118
						計	26,056

総務部

予算書ページ	65

コード	010101100
課・係等	総務部 総務課 総務係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,113,292	35	1,814	0	57,538	1,053,905
前年度	1,056,083	35	1,675	0	55,681	998,692
増減額	57,209	0	139	0	1,857	55,213

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	自衛官募集事務委託金	35	21	税証明等郵送料申請者負担金	33				
	16	特例処理事務交付金	1,675	21	広島平和記念式典参加事業経費補助	200				
	16	住宅新築資金県補助金	139	21	派遣職員給与費負担金	57,305				
	18	指定寄附金	0							
										59,387

【目的・効果】
【目的】
特別職並びに総務部門職員の人件費などの一般管理費、平和都市宣言事業、固定資産評価審査委員会事務及び顧問弁護士等に係る経費を計上しています。
【効果】
・市役所の郵便物等の收受及び発送を一括して管理し、各種割引料金の適用により経費が削減できます。
・平和行政の推進に向け、広島平和記念式典へ市内中学生を派遣することで、若い世代の平和意識の高揚が図られます。
・弁護士より専門的見地から指導、助言を受けることで法的な問題を適正かつ早期に解決することができます。
・正確な議案等の作成に努め、円滑な議会運営に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・平和都市宣言事業を実施します。
・郵便物の一括管理、庁舎間メール便の集配を実施します。
・固定資産評価審査委員会を開催します。
・顧問弁護士を選任し、行政運営上の法的問題等の早期解決を図ります。
・定例会及び臨時議会の議案・予算書等を作成します。

【詳細事業内訳】
平和都市宣言事業 3,431千円 一般管理費 1,107,604千円 固定資産評価審査委員会事務 57千円 顧問弁護士及び訴訟等委託事務 2,200千円

【一般財源増加理由】		職員等給与手当の増額									
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	86	固定資産評価審査委員会委員報酬(3人)、広島平和記念式典参加事業救護看護師報酬			11	役務費	95,036	郵便料等、広告料、広島平和記念式典参加者保険料		
02	給料	550,390	特別職、一般職			12	委託料	8,882	メール便運航業務、広島平和記念式典参加委託事業、顧問弁護士委託事業		
03	職員手当等	282,027	特別職諸手当、職員諸手当			18	負担金補助及び交付金	162	平和首長会議納付金、満蒙開拓平和記念館会費、日本非核宣言自治体協議会分担金、暴力追放県民センター賛助会費		
04	共済費	175,907	職員共済組合納付金、特別職共済組合負担金								
07	報償費	78	平和学習会講師謝礼、県人会記念品、視察土産								
08	旅費	249	広島平和記念式典参加事業旅費、職員出張旅費								
10	需用費	475	消耗品費、広島平和記念式典参加体験文集印刷、食糧費								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		平和都市宣言事業	中学生による広島平和記念式典参加事業を松本大学との連携により実施します。昨年度の戦後80年平和事業に引き続き、平和に関する意識を高めるための取組を推進します。	08	旅費 他	234
					10	需用費	176
					12	委託料	2,909
					18	負担金補助及び交付金	112
						計	3,431
2							
						計	

予算書ページ	67

コード	010101100
課・係等	総務部 総務課 総務係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102015	寄附採納事務			
						単位:千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	457,518	0	0	0	308,476	149,042
前年度	453,395	0	0	0	304,577	148,818
増減額	4,123	0	0	0	3,899	224

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	ふるさと寄附基金利子	8,476							
	18	ふるさと寄附金	300,000							
										308,476

【目的・効果】
【目的】
・ふるさと納税制度の趣旨に則り「メイドイン安曇野」にこだわった特産品や製造品をお礼の品として提供します。
・地域産業の振興に向けて魅力的な特産品、製造品、サービスをお礼の品として取り揃えとともに、事業の資金調達等を図るために賛同を得られる寄附の募集テーマを設け、広く全国からふるさと寄附を募ります。
・前年度に寄附をいただいた方との繋がりを大切にするため、お礼状とともにお礼の品一覧を掲載したパンフレットをお送りします。
【効果】
・寄附された方が指定する募集テーマに沿った事業の特定財源として活用することで、一般財源の支出を抑制できます。
・お礼の品として地場産品を提供することで、地域産業の振興と雇用促進に寄与することができます。
・魅力ある返礼品を媒体にして、安曇野市を全国にPRできます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地場産品の特産品、製造品、各種サービスをお礼として取り揃え、安曇野産にこだわった魅力ある返礼品の発掘・拡充を図っていきます。
・クレジット決済や寄附サイトを活用することで、事務処理の効率化と寄附する方の利便性が図られます(クレジット決済手数料、ふるさと寄附募集受付サイト使用料)。
・寄附金は全て「ふるさと寄附基金」に積み立てます。

【詳細事業内訳】
寄附採納事務 457,518千円

【一般財源増加理由】		寄附件数増加に伴う送料(報償費)の増額、広告費の増額、寄附サイト増加に伴う使用料の増額							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	2,291	パートタイム会計年度任用職員報酬		24	積立金	308,477	ふるさと寄附基金積立金、ふるさと寄附基金利子	
03	職員手当等	869	パートタイム会計年度任用職員諸手当						
07	報償費	92,000	ふるさと寄附返礼品						
08	旅費	51	パートタイム会計年度任用職員通勤費						
11	役務費	8,376	広告料、クレジット決済手数料、電子感謝券代行業務						
12	委託料	4,216	ふるさと寄附募集パンフレット、活動報告チラシ印刷、RPP広告運用						
13	使用料及び賃借料	41,238	サイト使用料						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	83

コード	010101200
課・係等	総務部 総務課 法務係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	文書広報費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102190	文書管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,472	0	0	0	808	2,664
前年度	3,764	0	0	0	1,168	2,596
増減額	△ 292	0	0	0	△ 360	68

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	コピー等サービス料	400							
	21	豊科書庫電気料	408							
										808

【目的・効果】

【目的】

- ・ファイリングシステムを活用し、情報公開制度の基礎となる公文書等の適正管理に努め、業務の効率化を図ります。
- ・書庫(外書庫含む)に保管している公文書(現用文書)等の保存、廃棄、貸出や返却を適正に管理します。

【効果】

- ・ファイリングシステムの活用により、組織として効率的な文書管理が行えます。
- ・文書の収受、起案、決裁、保存、廃棄までの一連の文書管理サイクルを確立することで、適正な文書の保管と不要となる文書の削減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・外書庫(豊科書庫、穂高会館内書庫)の維持管理及び書庫内の公文書等を適正に管理します。
- ・公文書等の収受、保存期間別の分類と保管、廃棄、歴史的な重要文書への移管といった文書管理のサイクルをマネジメントします。

【詳細事業内訳】

文書管理事務 573千円 ファイリングシステム事務 1,637千円 書庫管理 1,262千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,782	ファイリングシステム用品、書庫修繕・電気料、消耗品				
12	委託料	1,690	廃棄文書運搬、ファイリングシステム維持管理支援、外部書庫管理、消火器更新				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
					計		
2							
					計		

予算書ページ	83

コード	010101200
課・係等	総務部 総務課 法務係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	文書広報費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102195	法務管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,775	0	0	0	200	6,575
前年度	5,157	0	0	0	200	4,957
増減額	1,618	0	0	0	0	1,618

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	コピー等サービス料	200							
										200

【目的・効果】

【目的】

- ・例規総合管理システム等の維持管理に係る法務管理事務、情報公開・個人情報開示請求事務、行政不服審査事務に係る経費を計上しています。
- ・市が保有する公文書を積極的に公表することで、情報公開制度の総合的な推進を図り、市政への市民参加を促します。
- ・市が保有する個人情報を適正に管理するとともにプライバシー権等の個人の権利利益の保護を図ります。
- ・市の処分又は不作為についての不服審査請求に基づき、行政判断の妥当性をチェックします。

【効果】

- ・例規総合管理システム等を効果的に活用することで、所管する業務の法令根拠等の知識を深めるとともに、職員自身の立案能力等の向上が図られます。
- ・公平、公正な市政運営を担保するとともに、市政に対する市民の理解と信頼を深めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・例規総合管理システム及び例規集データベースの維持管理を行います。
- ・地方自治関係実例判例集等の追録を行います。
- ・行政手続に係る審査基準を整備し、処分基準の明確化を図ります。
- ・情報公開制度及び個人情報保護制度の適切な運用を推進します。
- ・情報公開・個人情報保護審査会又は行政不服審査会を開催します。

【詳細事業内訳】

法務管理事務 6,359千円 情報公開・個人情報開示請求事務 223千円 行政不服審査事務 193千円

【一般財源増加理由】 行政手続基準整備のための委託料の増加によるもの

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	202	情報公開・個人情報保護審査会委員報酬、行政不服審査会委員報酬	18	負担金補助及び交付金	133	職員研修負担金
07	報償費	180	情報公開・個人情報保護審査会答申書作成謝礼、行政不服審査会答申書作成謝礼				
08	旅費	120	職員研修、情報公開・個人情報保護審査会委員費用弁償、行政不服審査会委員費用弁償				
10	需用費	324	消耗品(法規関係図書・追録・目隠しテープ)				
11	役務費	27	官報閲覧				
12	委託料	4,198	例規総合管理システム、例規集データベース運用保守、行政手続基準整備、職員研修等				
13	使用料及び賃借料	1,591	判例体系等検索システム利用料、コンシェルジュデスク利用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	67

コード	010102100
課・係等	総務部 職員課 職員担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102030	職員管理			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,042,647	0	0	0	5,988	1,036,659
前年度	962,887	0	0	0	6,075	956,812
増減額	79,760	0	0	0	△ 87	79,847

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	職員健康診断共済組合補助	96	21	その他雑入(職員担当)	1				
	21	団体定期保険事務費外	223	21	一体的実施事業委託金	288				
	21	共済組合研修会助成	100							
	21	職員駐車場利用料	5,280							

【目的・効果】
【目的】・市民から信頼され、質の高い行政サービスが提供できる職員の育成を図ります。・職員としての誇りと使命感を持って働くことのできる人事制度を構築していくことで、適正な人事管理に努めます。
【効果】・効率かつ柔軟な人員配置により、能力を最大限生かした適正な人事管理を図ることができます。・人事評価及び職員研修を実施することにより、職員の意識改革、職務遂行能力の向上とともに、組織力の強化・拡充を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・公務員定年引上げを踏まえ、適正な職員数を確保するための職員採用計画を策定します。・階層別に研修を実施し、職層ごとに求められるスキルの向上とともに、全体の組織力強化を図ります。・男性の育休取得を推進します。・ハラスメント防止等に関する要綱に基づき、ハラスメント防止研修を実施します。・障がい者雇用に関する理解を深めるための研修を行い、雇用促進に繋がります。・通信教育費助成制度の活用により、自主的な学びへの支援を行います。・健康面で安心して働くことのできる職場環境を提供するため、健康診断・メンタルヘルス事業等を実施します。・ストレスチェックの集団分析を行い、職場環境の改善に繋がります。・人事評価結果を昇給・昇格、勤勉手当の成績率へ処遇反映させつつ、人材育成・人事配置など人事管理の基礎資料として活用します。・複線型昇任制度において、キャリア選択できる係長昇任試験を実施していくとともに、専任職の設置に向けた調査、検討を進めていきます。

【詳細事業内訳】
職員採用事業 2,753千円 職員管理総務費 1,028,124千円 職員勤務管理事業 714千円 職員駐車場管理運営事業 11,056千円

【一般財源増加理由】		会計年度任用職員社会保険料の増、国・県への新規職員派遣に係る旅費の増					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	16,999	産業医報酬、会計年度任用職員報酬	12	委託料	22,603	職員採用試験、職員研修、職員健康診断、タイムレコーダー保守、職員駐車場管理
03	職員手当等	149,421	時間外勤務手当、児童手当、会計年度任用職員期末勤勉手当	13	使用料及び賃借料	10,384	職員駐車場借地料
04	共済費	418,783	社会保険料、公務災害負担金	15	原材料費	22	職員駐車場整備資材
07	報償費	497	面接官謝礼、退職者記念品、視察土産	18	負担金補助及び交付金	404,980	職員研修負担金、退職手当負担金、職員互助会負担金、職員自主研修助成金
08	旅費	17,450	職員研修旅費、派遣職員日額旅費				
10	需用費	1,341	事務用品、職員作業服等、退職者記念写真印刷				
11	役務費	167	携帯電話料、退職者賞状筆耕料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		職員管理総務費	国・県の幅広い分野での研修派遣により職員の育成を継続します。また、庁内研修や自主研修の内容を充実させ、個々のスキルアップを図ることによって組織総合力を強化し行政サービスの向上を目指します。	18	負担金補助及び交付金	404,980
					04	共済費	418,783
					03	職員手当等	149,421
					12	委託料他	54,940
						計	1,028,124
2							
						計	

コード	010103100
課・係等	総務部 財政課 財政担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでとものつくるまち
	目	03	財政管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102230	財政管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,397	0	0	0	0	2,397
前年度	2,732	0	0	0	0	2,732
増減額	△ 335	0	0	0	0	△ 335

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・普通交付税の交付を受けるため、基礎数値を把握・報告します。
・特別交付税の交付を受けるため、特殊財政事情の内容、予算額を報告します。
・前年度決算に基づき、地方財政状況調査表を作成します。
・地方財政状況調査結果により、財政健全化比率を算出します。
・地方公会計(財務書類)の取り組みによる財政分析を行います。
【効果】
適正で健全な計画性のある財政運営につなげることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
財政計画に基づく健全財政の堅持に努めるものです。

【詳細事業内訳】
財政管理費 2,397千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
08	旅費	18	財務業務研修等				
10	需用費	124	参考図書等				
12	委託料	1,650	財務書類等作成支援委託				
13	使用料及び賃借料	605	PPPクラウドシステム使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
					計		
2							
					計		

予算書ページ	87

コード	010103100
課・係等	総務部 財政課 財政担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	03	財政管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102250	基金積立金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	59,051	0	0	0	59,047	4
前年度	29,828	0	0	0	29,824	4
増減額	29,223	0	0	0	29,223	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	財政調整基金利子	25,513							
	17	減債基金利子	9,787							
	17	公共施設整備基金利子	16,739							
	17	地域振興基金利子	7,008							
										59,047

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・条例の定めにより、資金の積み立てを行います。
- 【効果】
- ・市の健全な財政運営に資するものです。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・財政調整基金条例の定めにより、R7年度決算剰余金からR8年度に繰り越す歳出予算の財源に充てるべき金額(継続費の支出財源として通次繰り越した金額を含む。)を控除した額の2分の1を下らない額を財政調整基金に積み立てます。
 - ・財政調整基金、減債基金、公共施設整備基金及び地域振興基金の4基金の運用で生じた利子を、当該基金へ積み立てます。

- 【詳細事業内訳】
- 財政4基金積立金 59,051千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	59,051	基金利子(財政調整基金、減債基金、公共施設整備基金、地域振興基金)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
					計		
2							
					計		

予算書ページ	379

コード	010103100
課・係等	総務部 財政課 財政担当

予算	款	12	公債費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	公債費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	元金		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0112010	長期借入金償還元金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,054,020	0	0	723,500	800,000	3,530,520
前年度	5,792,288	0	0	1,394,400	1,000,000	3,397,888
増減額	△ 738,268	0	0	△ 670,900	△ 200,000	132,632

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	減債基金繰入金	800,000							
	22	借換債(民生債・旧合併特例事業債)	182,100							
	22	借換債(商工債・旧合併特例事業債)	356,200							
	22	借換債(教育債・旧合併特例事業債)	185,200							

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・地方債の元金を償還します。
- 【効果】
- ・計画的に償還を進め、地方債現在高の縮減を図ります。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・R7年度までに借り入れた地方債に対して元金を償還します。
 - ① R6年度までの借入分の償還元金 4,460,013千円
 - ② R7年度に借入する償還元金見込額 594,007千円
 - ・R8年度償還元金 ①+② 5,054,020千円
- ※上記のうち、723,500千円は借換分(旧合併特例事業債)

- 【詳細事業内訳】
- 長期借入金償還元金 5,054,020千円

【一般財源増加理由】 借換分の減(R7年度 1,394,400千円 R8年度 723,500千円)

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	5,054,020	地方債償還元金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010103100
課・係等	総務部 財政課 財政担当

予算書ページ	379

予 算	款	12	公債費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	公債費		目標	みんなでもにつくるまち		
	目	02	利子		施策	市民の視点に立った行財政運営		
	事業	0112020	長期借入金償還利子					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	257,601	0	0	0	0	257,601
前年度	139,318	0	0	0	0	139,318
増減額	118,283	0	0	0	0	118,283

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・地方債の利子を償還します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
R7年度までに借入れた地方債に対し利子を償還します。

【詳細事業内訳】
長期借入金償還利子 257,001千円 一時借入金利子 600千円

【一般財源増加理由】 長期借入金償還利子の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	257,601	地方債償還利子、一時借入金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	381

コード	010103100
課・係等	総務部 財政課 財政担当

予算	款	13	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	みんなでとものつくるまち
	目	01	予備費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0114010	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	50,000	0	0	0	0	50,000
前年度	50,000	0	0	0	0	50,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・地方自治法第217条の規定により予備費を計上します。
【効果】
・当初予期しなかった想定外の支出が生じた場合及び歳出予算計上額に不足が生じた場合に充てることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
予備費として50,000千円を計上します。

【詳細事業内訳】
予備費 50,000千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
29	予備費	50,000	財源が不足した歳出科目への充用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
					計		
2							
					計		

予算書ページ	111

コード	010104100
課・係等	総務部 税務課 諸税係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	徴税費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	税務総務費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102460	税務総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	414,762	0	120,000	0	1	294,761
前年度	400,037	0	118,000	0	1	282,036
増減額	14,725	0	2,000	0	0	12,725

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	県民税徴収事務委託金	120,000							
	21	その他税務関係雑入	1							
										120,001

【目的・効果】

【目的】

税の公平・公正・適正な賦課及び捕捉率の向上に努めます。
広報活動の充実等により納税意識の向上を図り、安定した財政基盤の確保に努めます。

【効果】

安定した財政基盤を確保します。
適正な課税客体の捕捉による不公平感を是正します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- 公平・公正・適正な賦課と捕捉率の向上に努めます。
 - ①未申告者の解消に努めます。
 - ②庁内各種内部資料、国・県資料による課税の是認、否認を行います。
- 納税意識の高揚を図ります。
 - ①租税教育、中高生の税に関する作文・ポスターの募集及び表彰の実施します。
 - ②広報紙・ホームページ・新聞・デジタルサイネージ等を活用した税務広報を行います。
 - ③電子申告、電子納税の推進を行います。
 - ④特別徴収事業所の推進を行います。

【詳細事業内訳】

市民税賦課等総務費 414,762千円

【一般財源増加理由】		国税連携・軽自動車税電子化のシステム更改・改修および年収の壁引き上げ対応による委託料の増加に加え、地方税共同機構負担金の増加が主な理由です。					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	6,135	会計年度任用職員報酬	11	役務費	2,310	軽自動車税環境性能割徴収取扱費、税のPR用広告料、申告会場電話機能変更手数料
02	給料	160,999	一般職（職員課）	12	委託料	41,561	市税納税通知書等印刷及びシステム保守業務、課税原票管理システム保守業務、税制改正に伴うシステム改修等
03	職員手当等	78,517	一般職扶養手当・期末勤勉手当等、会計年度任用職員期末手当(職員課)	13	使用料及び賃借料	10,536	地方電子申告支援サービス利用料、地方税共通納税サービス利用料、課税原票管理システム等
04	共済費	48,806	職員共済組合納付金（職員課）	18	負担金補助及び交付金	10,282	地方税共同機構負担金、松本地区税務協議会負担金、日本経営協会研修参加料等
07	報償費	519	租税教育推進協議会主催「税に関する作文・ポスター」応募者及び入賞者記念品	22	償還金、利子及び割引料	51,000	市税過年度分還付金及び還付加算金
08	旅費	182	日本経営協会研修会旅費、所得税証明書コンビニ交付開始に伴う印字確認等、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	3,915	事務用品、軽自ナンバープレート、参考図書・記録代、申告関係印刷製本代等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010104300
課・係等	総務部 税務課 家屋担当

予算書ページ	113

予 算	款	02	総務費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	徴税費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	賦課徴収費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102470	資産税費			
	単位:千円					

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	73,247	0	0	0	60	73,187
前年度	68,353	0	0	0	60	68,293
増減額	4,894	0	0	0	0	4,894

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	固定資産土地精通者謝金	60							
										60

【目的・効果】										
【目的】										
市町村税体系における基幹的な税であり、納税者にとって身近な税である固定資産税の公平・公正、適正な課税に努めます。										
【効果】										
・安定した財政基盤を確保します。										
・適正な課税客体の把握に努め、公平な課税を行います。										

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する										
・令和9基準年度評価替えに向け、市内評価の均衡を目的とした調査や基礎資料の作成・収集を行い、法令に基づく適切な評価を行います。										
・国税資料等の閲覧を行い、新規納税義務者の捕捉を行います。										

【詳細事業内訳】										
資産税総務費 73,247千円										

【一般財源増加理由】		事業の統合(0102405、0102410、0102425)及び評価替えに係る鑑定評価費用・航空写真撮影等								
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	4,688	会計年度任用職員報酬、固定資産評価員報酬			18	負担金補助及び交付金	235	研修負担金等	
03	職員手当等	1,737	会計年度任用職員諸手当			26	公課費	7	自動車重量税	
08	旅費	394	事務研修旅費							
10	需用費	1,285	消耗品、参考図書、印刷製本費等							
11	役務費	89	車検手数料等							
12	委託料	63,813	土地鑑定評価業務、GIS更新、納税通知書等作成業務等							
13	使用料及び賃借料	999	帳票電子化機器借上料等							

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		資産税総務費	地方税法及び固定資産評価基準に基づく土地価格鑑定評価、土地評価業務のシステム化、航空写真の撮影・データ化等により固定資産税における土地・家屋の評価を適正に行うことができます。	12	委託料	63,813
					01	報酬	4,688
					03	職員手当等	1,737
					10	需用費他	3,009
						計	73,247
2							
						計	

予算書ページ	115

コード	010105100
課・係等	総務部 収納課 管理係・整理担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	徴税費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	賦課徴収費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102480	収納費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	66,126	0	40,000	0	51	26,075
前年度	64,837	0	40,000	0	201	24,636
増減額	1,289	0	0	0	△ 150	1,439

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	督促手数料	50							
	16	県民税徴収事務委託金	40,000							
	21	その他税務関係雑入	1							
										40,051

【目的・効果】
【目的】
・公平な税負担と市債権の適正な管理により、市税等を計画的に収納するとともに自主財源を確保し、安定した財政基盤を確立します。
・納税者が市税等を納めやすい環境を整備し、自主納付の推進と収納率の向上を目指します。
【効果】
・自主財源となる市税収入と税負担の公平性を確保するとともに、納税義務の履行により市税累積滞納額の縮減と自主納付の促進を図ります。
・口座振替の推進、コンビニ・スマホ収納等の納税手段の充実により、納税しやすい環境の整備と収納事務の効率化を図ります。
・地方税統一QRコードを活用した電子納付により、納税者等の利便性を高めるとともに、業務の効率化、省力化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【事業概要】
・納税者の納付の利便性と安全性の向上が図れる口座振替納税を推進し、収納業務の簡素化・効率化と納期内納付の促進を図ります。
・納付書に印刷されたQRコードを読み取ることでスマートフォン決済アプリ等によるキャッシュレス納付ができる「地方税の電子申告システム(eLTAX:エルタックス)」の利用を広く促進し、納税手段の充実と収納事務のデジタル化を推進します。
・納税コールセンター業務委託により納税者が電話を受け易い休日や開庁時間外にも自主納付を勧奨し、納期内納付を呼びかけます。
・期限内納付が困難な納税者や滞納している税金を一括して納付することが困難な方に対して納税相談を実施し、分割納付等、納税者の実情に即した納付計画を提案します。
・十分な担税力があるにもかかわらず納付や相談、催告に応じていただけない場合は、法令に基づき実態調査や財産調査を実施します。
・高額滞納や不動産公売を要する滞納など、市の定常業務では事務量が増大する徴収困難案件は、連携する長野県地方税滞納整理機構に事務を移管して引継ぎます。

【詳細事業内訳】
収納総務費 58,272千円、納税コールセンター業務委託事業 7,854千円

【一般財源増加理由】		人件費の単価変動に伴う増加、システム改修費用の増加							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	10,131	滞納整理顧問1人・会計年度任用職員4人		13	使用料及び賃借料	728	官報閲覧システム、預金照会システム、駐車料金等	
03	職員手当等	3,722	会計年度任用職員の期末手当、勤勉手当		18	負担金補助及び交付金	10,159	納税貯蓄組合負担金、長野県地方税滞納整理機構負担金、地方税共同機構共同収納手数料負担金等	
07	報償費	156	収納員自動車借上げ謝礼		26	公課費	9	自動車重量税	
08	旅費	346	日本経営協会等職員研修旅費、会計年度任用職員通勤費等費用弁償						
10	需用費	4,900	事務用品・督促状・催告書・口座振替依頼書・手書き納付書等印刷、封筒作成、公用車燃料・修繕費						
11	役務費	22,748	口座振替収納他金融機関手数料、コンビニ収納取扱手数料、相続財産管理人予納金、公用車点検・自賠責保険						
12	委託料	13,227	督促状センター代行、県外滞納者居住実態調査、不動産鑑定、収納システム改修、納税コールセンター業務						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		納税コールセンター業務委託事業	民間事業者のノウハウを活用した効果的な電話催告により収納業務の効率性を高め、新規滞納者を増やさない取り組みを推進します。 (令和6年度自主納付額 38,590千円)	12	委託料	7,854
						計	7,854
2							
						計	

予算書ページ	71

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102020	本庁舎管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	255,677	0	0	0	3,402	252,275
前年度	261,860	0	0	0	3,420	258,440
増減額	△ 6,183	0	0	0	△ 18	△ 6,165

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	電報電話料(本庁舎)	1	21	その他雑入(本庁舎)	3,250				
	21	資源ごみ売却代(本庁舎)	30							
	21	自動販売機設置電気料(本庁舎)	120							
	21	公衆電話料(本庁舎)	1							

【目的・効果】

【目的】

・本庁舎施設の維持管理について、総合的かつ効果的・効率的・経済的に適正管理することで、庁舎機能の安全性、利便性を向上させます。
また、設備の法定・定期点検から修繕等に繋げることにより長寿命化を図ります。

【効果】

・専門的な視点から施設・設備管理を行うことで、施設の長寿命化や維持管理コストの低減が図れます。
このことにより、庁舎利用者の安全と利便性が確保でき、住民サービスの向上に繋がられます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・総合管理の委託内容は、施設常駐管理、設備管理、警備宿日直業務、清掃業務、総合受付案内業務、電話交換業務、郵便物等受発送業務、植栽管理業務、除雪業務です。
・本庁舎で使用する複合機、印刷機の維持管理と光熱水費、通信費の支出事務を行います。
・市有施設のNHKテレビ受信料、危険物取扱者、防火管理者、危険物安全協会に係わる事務を行います。

【詳細事業内訳】

本庁舎管理費 255,677千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	83,993	コピー用紙、インク等消耗品、冷暖房用灯油、電気料、施設修繕				
11	役務費	9,589	電話料、危険物取扱者受験料				
12	委託料	136,589	本庁舎総合管理業務委託、印刷機保守、本庁舎設備機器点検				
13	使用料及び賃借料	24,696	コピー機、印刷機借上料、テレビ受信料、庁舎敷地借地料				
14	工事請負費	238	本庁舎1階給水設備工事				
17	備品購入費	312	事務用デスク・ロッカー				
18	負担金補助及び交付金	260	松本広域危険物安全協会負担金、防火管理者協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		本庁舎管理費	庁舎の総合管理業務を委託することで、住民サービスの向上と施設の長寿命化を図ります。また、施設・設備の計画的な修繕に取り組みます。	12	委託料	136,589	
					10	需用費	83,993	
					13	使用料及び賃借料	24,696	
					11	役務費他	10,399	
						計	255,677	
2								
						計		

予算書ページ	71

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102080	公用車管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	29,604	0	0	0	1	29,603
前年度	46,087	0	0	2,900	10,001	33,186
増減額	△ 16,483	0	0	△ 2,900	△ 10,000	△ 3,583

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	公有自動車損害共済金	1							

【目的・効果】
【目的・効果】
・共用車両を一元管理することにより、効率的な利用と運用を図ります。
・20年経過または走行距離15万キロ以上の車両は修繕費等の費用が嵩むことから経費削減のため、環境性能の高い車両へ順次更新を行います。(HV車、EV車)

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・共用車両の維持管理、燃料、車検、法定点検等の一元管理を行います。
・市の所有する全ての公用車の任意保険の加入を行い、事務手続き、事故処理について一元管理を行います。ただし、企業会計及び貸出車両の経費は除きます。
・有料道路使用料(ETC)の一元管理を行います。ただし、企業会計、国保・介護保険特別会計及び貸出車両の経費は除きます。

【詳細事業内訳】
公用車管理費 29,604千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	12,887	公用車タイヤ代、燃料費、車両修繕費				
11	役務費	9,699	車検、点検手数料、安曇野ナンバー更新				
13	使用料及び賃借料	6,319	リース車両借上料、高速道路等使用料				
18	負担金補助及び交付金	54	安全運転管理者協会負担金				
26	公課費	645	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		公用車管理費	車両の燃料、点検、保険及び有料道路使用料等の一元管理を行うことで効率的な事務が図られます。	10	需用費	12,887
					11	役務費	9,699
					13	使用料及び賃借料	6,319
					26	公課費他	699
						計	29,604
2							
						計	

予算書ページ	73

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102083	AED維持管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	15,684	0	0	0	0	15,684
前年度	6,686	0	0	0	0	6,686
増減額	8,998	0	0	0	0	8,998

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
・心臓がけいれんして全身に血液を送れなくなった「心室細動」という状態の際に、電気ショックを与えて心臓のリズムを正常に戻すためのAED（自動体外式除細動器）を市有施設に設置します。
・使用期限を迎えたAED本体の更新、バッテリー及びパッドの交換を行うとともに、使用されたバッテリー及びパッドの補充を行い適切な状態を維持管理します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・本体更新(8年ごと) 38台
・本体新規 1台(さとぶろ。会館)
・バッテリー交換(4年ごと) なし
・パッド交換(2年ごと) 50台(100セット)
・使用見込み 2回分(バッテリー及びパッドの補充)

【詳細事業内訳】
AED維持管理費 15,684千円

【一般財源増加理由】		AED本体の購入台数が増加したため(更新 13台→38台、新規 0台→1台、計26台増)							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
10	需用費	1,527	パッドの交換、使用分の補充						
17	備品購入費	14,157	本体更新及び購入						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		AED維持管理費	市有施設にAEDを設置し適切に維持管理することで、心室細動の状態となった人に対して救命処置を行うことができます。	17	備品購入費	14,157
					10	需用費	1,527
						計	15,684
2							
						計	

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算書ページ 91

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでとものつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102090	公共施設管理方針調整事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	134	0	0	0	0	134
前年度	161	0	0	0	0	161
増減額	△ 27	0	0	0	0	△ 27

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
・多様化する市民ニーズに対応し、より効果的かつ効率的に公の施設を管理運営するため、民間事業者等のノウハウを活用し、サービスの向上と経費の節減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・指定管理者制度の導入調整、公の施設指定管理者審査委員会を開催します。
・指定管理者の業務を評価及び検証するモニタリング評価を実施します。
・令和8年度選定施設 10施設

【詳細事業内訳】
公共施設管理方針調整事業 134千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	123	委員報酬				
10	需用費	11	委員会昼食代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		公共施設管理方針調整事業	公の施設への指定管理者制度導入調整、審査委員会の開催、指定管理者の業務状況の評価・検証及び助言を行うことで、多様化する市民ニーズに効果的・効率的に対応し、サービスの向上と経費の削減を図ります。	01	報酬	123
					10	需用費	11
						計	134
2							
						計	

予算書ページ	87

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	05	財産管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102270	財産管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	50,014	0	0	0	1	50,013
前年度	49,100	0	0	0	1	49,099
増減額	914	0	0	0	0	914

特定財源の内訳	款	21	建物総合損害共済金	金額	1	款		金額		款		金額		合計金額
														1

【目的・効果】

- 財産マネジメント担当
 - ・低未利用地及び不要となった財産を処分することで、維持管理経費の低減を図るとともに自主財源を確保します。
- 施設経営担当
 - ・施設を所管する事業担当課とともに設計段階から事業完了まで一元的に携わり技術提供することで、適正なコスト管理と良好な施設運営を支援します。
 - ・長寿命化に配慮した技術提案や設備機能の最適化により、維持管理コストの低減が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 財産マネジメント担当
 - ・市有財産を適切に管理し、不要となった財産(土地・建物・物品)は一般競争入札により処分します。
 - ・固定資産台帳の整備を継続して行います。
 - ・市有施設の建物災害共済保険及び総合賠償補償保険の事務を行います。
- 施設経営担当
 - ・施設の利用目的に応じた安全性や機能性を確保するとともに、ライフサイクルコストの低減や温室効果ガスの削減を図り、市民が利用し易い公共建築を実現します。

【詳細事業内訳】

市有財産管理費 44,761千円、公共建築物のコスト・品質・施工管理 5,253千円

【一般財源増加理由】		人件費及び物価の上昇に伴い委託料等が増加したため。 また、施設の改修に伴う再取得費用の上昇により共済負担金も増加したため。											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容			
07	報償費	400	設計士等謝礼										
08	旅費	376	研修会(積算、設計、監理研修等)旅費他										
10	需用費	659	公有財産修繕、参考書籍、事務用品他										
11	役務費	17,319	市有物件災害共済、総合賠償補償他										
12	委託料	30,585	固定資産台帳等データ異動更新、エネルギーサービスプロバイダー、アスベスト調査業務及び設計監理業務他										
13	使用料及び賃借料	181	刊行物掲載・積算システム利用料他										
18	負担金補助及び交付金	494	研修会負担金等										

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	市有財産管理費	低未利用地及び不要となった財産を処分することで、維持管理経費の低減及び自主財源の確保を図ります。	12	委託料	27,175	
				11	役務費	17,319	
				10	需用費	220	
				18	負担金補助及び交付金	47	
					計	44,761	
2	ソフト	公共建築物のコスト・品質・施工管理	市発注の建築関係工事を統一した積算基準に基づき設計するとともに、有資格者が設計からしゅん工まで関与することで、良質な品質が確保されます。	12	委託料	3,410	
				18	負担金補助及び交付金	447	
				10	需用費	439	
				07	報償費他	957	
					計	5,253	

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算書ページ 91

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともしつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102340	土地開発基金費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	706	0	0	0	653	53
前年度	424	0	0	0	371	53
増減額	282	0	0	0	282	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	土地開発基金利子	653							
										653

【目的・効果】

- ・土地開発基金の財産管理・運営を行い、最終的に基金の整理を行います。
- ・土地開発基金の運営により、市事業の円滑な展開が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・土地開発基金で先行取得した土地の整理を行います。

【詳細事業内訳】

土地開発基金費 706千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	52	賦課金				
27	繰出金	654	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		土地開発基金費	土地開発基金で先行取得した土地について、市による買戻し手続きを行い、基金の健全な運用を図ります。	27	繰出金	654	
					18	負担金補助及び交付金	52	
						計	706	
2								
						計		

予算書ページ	73

コード	010107100
課・係等	総務部 契約検査課 検査係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102180	検査管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	266	0	0	0	0	266
前年度	285	0	0	0	0	285
増減額	△ 19	0	0	0	0	△ 19

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・建設工事をはじめとする契約の適正な完了を確認するための検査を行います。
- ・施工者の技術力の向上に資するため、300万円以上の工事を対象に成績評価を行い、優良工事について表彰します。

【効果】

- ・契約の適正な完了を確認することで、健全な自治体経営の推進と施工者の技術力の向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・規定契約額以上の工事、業務委託及び物品購入について、契約書、仕様書その他関係書類に基づき契約の完了確認の検査を行います。

【詳細事業内訳】

検査管理費 266千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	36	優良建設工事表彰用品				
08	旅費	30	検査実務研修会				
10	需用費	47	優良建設工事表彰用品、参考図書、長靴ほか				
11	役務費	80	表彰状筆耕料				
18	負担金補助及び交付金	73	検査実務研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	89

コード	010107200
課・係等	総務部 契約検査課 契約係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	05	財産管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102260	契約管理費			

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,865	0	0	0	0	10,865
前年度	1,541	0	0	0	0	1,541
増減額	9,324	0	0	0	0	9,324

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・競争性、透明性、公平性が確保された契約事務を執行します。
【効果】
・予算の効率的執行を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・一般競争入札を基本とした入札契約の執行をします。
・入札及び契約結果データの公表を行います。
・年間の発注予定の公表を行います。
・入札参加資格の審査及び登録を行います。
・平成31年度以降休止していた建設工事の電子入札の環境を整備します。また、新たに物品役務等の電子入札を導入します。

【詳細事業内訳】
契約管理費 10,865千円

【一般財源増加理由】		電子入札の環境整備に伴うシステム改修費用、県負担金等の増					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	267	入札参加資格・契約事務補助業務				
08	旅費	39	契約実務研修旅費、通勤手当				
10	需用費	104	参考図書追録、入札時使用封筒等事務用品				
12	委託料	9,298	業者契約システム改修業務、電子入札システム初期導入業務等				
13	使用料及び賃借料	64	入札情報システム等使用料				
17	備品購入費	93	電子入札用ICカード、ICカード読取装置等				
18	負担金補助及び交付金	1,000	入札参加資格審査システム及び電子入札システム県負担金、契約実務研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	電子入札の環境整備	県のながの電子調達システムと市の新財務会計システム更新による業者契約システムとの連携のタイミングで、電子入札を再構築します。工事関係以外にも物品役務等の電子入札の環境も整備することで、将来におけるデジタル市役所の実現に向けたデジタル化に繋がっていきます。	12	委託料	9,298
					17	備品購入費	93
					18	負担金補助及び交付金	60
						計	9,451
2							
						計	

政策部

コード	010201100
課・係等	政策部 政策経営課 企画担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102320	企画総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	44,510	0	17	0	90	44,403
前年度	68,235	0	14	0	20,491	47,730
増減額	△ 23,725	0	3	0	△ 20,401	△ 3,327

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	土地利用規制対策交付金	17							
	21	地域おこし協力隊員用住居借上料(隊員自己負担分)	90							
										107

【目的・効果】

【目的】

- 総合計画・行政評価・実施計画:市民福祉の向上を目指し、最小の経費で最大の効果をあげるため、計画的な行政運営を推進します。
- 臼井吉見の小説「安曇野」による地域振興やSDGs推進の取組等を通し、地域振興やシビックプライドの醸成を目指します。
- 市過疎地域持続的発展計画に基づき、明科地域の過疎対策事業を進めます。

【効果】

- 計画行政の推進により効率的・効果的な行政運営が可能となります。
- 経営的視点にたった行財政運営の推進が図れます。
- 地域振興、シビックプライドの醸成、地域活性化に繋がります。
- 市の自然、文化、歴史等をアピールすることにより、市民の皆様が愛着や誇りを持ち、幸せに暮らし続けることへの意識共有などに繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- 事務事業評価、施策評価、市民意識調査の検証結果をもとに重点的に取り組むべき施策や改善すべき課題を明確にし、実施計画に反映します。また、第2次総合計画・後期基本計画の進捗評価を実施するとともに、第3次計画策定に向けた検討を開始します。
 - ・事務事業評価、施策評価、行政評価の実施
 - ・市民意識調査の実施
 - ・第3次安曇野市総合計画(R10～)の策定準備
- 地域振興関連
 - ・臼井吉見の小説「安曇野」を通じた地域振興を推進
 - ・過疎対策事業の推進(市過疎地域持続的発展計画の進捗管理、明科地域活性化を任務とする地域おこし協力隊2名を配置)

【詳細事業内訳】

総合計画等策定事業 3,527千円 広域行政推進事業 18,522千円 企画総務費 8,129千円 小説「安曇野」による地域振興事業 1,839千円 過疎対策推進事業 12,059千円 SDGs推進事業 434千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	5,214	地域おこし協力隊4,776、総合計画審議会委員438	13	使用料及び賃借料	1,415	地域おこし協力隊 住宅借上料1,350、中信4市市長懇談会会場使用料55 外
03	職員手当等	2,116	地域おこし協力隊 期末勤勉手当	18	負担金補助及び交付金	22,540	松本広域連合負担金18,428、地域おこし協力隊 補助金3,976 外
07	報償費	1,297	地域おこし協力隊 講師謝礼1,155、SDGsアドバイザー謝礼120 外	26	公課費	51	地域おこし協力隊 公用車重量税
08	旅費	676	地域おこし協力隊 出張旅費118、先進地視察等職員旅費558				
10	需用費	671	地域おこし協力隊 消耗品等450、企画事務消耗品費145、SDGs啓発用品55、会議湯茶21				
11	役務費	1,197	地域おこし協力隊 広告費等397、企業版ふるさと納税仲介手数料800				
12	委託料	9,333	総合計画策定支援3,068、小説「安曇野」パンフ作成1,714、地域おこし協力隊 募集支援等4,551				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	総合計画等策定事業	第3次総合計画の策定に着手し、令和9年度末の策定を目指します。令和8年度は主に市民意識調査や基礎調査を実施するほか、国勢調査の結果を受けての人口ビジョン(暫定版)を作成します。	12	委託料	3,068	
					01	報酬	438	
					10	需用費	21	
						計	3,527	
2								
						計		

予算書ページ	93

コード	010201100
課・係等	政策部 政策経営課 企画担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	06	企画費		施策	持続可能な公共交通の形成
	事業	0102330	公共交通事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	186,895	0	0	0	0	186,895
前年度	175,307	0	0	0	0	175,307
増減額	11,588	0	0	0	0	11,588

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

- 【目的・効果】
- 【目的】
- 市民等の移動手段を確保します。
- 【効果】
- 1 特に車の運転ができない方の日常的な移動手段が確保されます。
- 2 高齢者の外出機会が増えることで、健康増進に寄与できます。
- 3 移動により地域間交流の活性化を促すことで、市域全体の活性化が期待できます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- 1 デマンド交通及びコミュニティバス(市定時定路線)の運行を行います。デマンド交通については、AI活用型予約システムを利用し、スマートフォンアプリやLINEからの予約受付を促進します。また、引き続き休日運行を行い、より便利で利用し易い公共交通を目指します。
- 2 地域公共交通協議会の開催(予算、決算、安曇野市地域公共公共交通計画で定める数値目標の検証、公共交通の利用促進に関することなど)
- 3 大系線利用促進輸送強化期成同盟会、中央東線高速化促進・定時性確保広域期成同盟会、篠ノ井線松本地域活性化協議会の事業と連携し、鉄道の利用促進を図ります。

- 【詳細事業内訳】
- 公共交通事業 185,815千円 公共交通連携事業 1,080千円

【一般財源増加理由】		山岳路線バスの実証運行拡大による増額、デマンド交通運行車両購入等補助金の増額							
節	節名称	金額	主要内容		節	節名称	金額	主要内容	
07	報償費	7	視察土産代						
08	旅費	255	期成同盟会旅費						
10	需用費	21	デマンド交通事務用品						
13	使用料及び賃借料	9,682	田沢駅構内使用料19、デマンド交通管理システム賃借料9,663						
18	負担金補助及び交付金	176,930	安曇野市地域公共交通協議会負担金(運行委託、運行管理等)170,662、鉄道期成同盟会負担金332、バス運行負担金486、運行車両購入補助5,450						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		公共交通事業	登山者駐車場および周辺道路の混雑緩和、また登山者(観光者)の移動需要に対応するため、穂高地域と三股登山口を連絡する路線バス(三股線)の実証運行を行います。令和8年度については、令和7年度から運行日数及び運行便数を増やして対応します。また、別の登山口へ連絡する路線バスの実証運行を実施する計画です。このことで、市民のみならず、来訪者の二次交通確保、利便増進を図り、より便利な公共交通の実現を目指します。	18	負担金補助及び交付金	176,112
					13	使用料及び賃借料	9,682
					10	需用費	21
					07	報償費	0
						計	185,815
2							
						計	

予算書ページ	107

コード	010201100
課・係等	政策部 政策経営課 企画担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち		
	目	11	諸費		施策	交流活動の推進		
	事業	0102430	国内友好交流事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,867	0	0	0	1,200	4,667
前年度	8,042	0	0	0	1,100	6,942
増減額	△ 2,175	0	0	0	100	△ 2,275

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	交流事業参加負担金	1,200							
										1,200

【目的・効果】
【目的】
互いの特性を生かしながら友好都市との連携・交流を深め、市民や企業・地域などの主体による多様な交流の展開を図り、文化交流と人材育成を推進します。
【効果】
友好都市で開催されるイベントへの参加や市民交流などを通じて安曇野市の魅力を発信することにより、“友好都市・安曇野市”を各都市住民へ周知するとともに、交流人口の拡大につなげることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
政策経営課では、友好提携を結んでいる各都市との市民交流事業や協議会業務、連絡調整を行います。
【友好都市(6自治体)】 東京都武蔵野市／東京都江戸川区／埼玉県三郷市／奈良県三郷町／神奈川県真鶴町／千葉県東金市
【友好交流都市(1自治体)】 福岡市東区
【主な事業】
・福岡市東区との市民交流事業(博多どんたく港まつりへの参加)
・江戸川区との交流囲碁対局
・武蔵野市交流市町村協議会への参加
・三郷・安曇野友好都市交流推進協議会業務及び住民ふれあい事業の実施
・市民団体同士の交流に対する補助金の交付や、市内開催イベントを通じた交流

【詳細事業内訳】
国内友好交流事業 5,867千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	543	友好都市への記念品・土産代	18	負担金補助及び交付金	1,181	武蔵野市交流市町村協議会176、三郷・安曇野友好都市交流推進協議会350、市民団体交流事業補助655
08	旅費	371	友好都市イベント等参加旅費				
10	需用費	471	消耗品72、食糧費399				
11	役務費	39	市民交流事業参加者保険料				
12	委託料	3,189	福岡市東区との市民交流事業、バス運行委託				
13	使用料及び賃借料	10	駐車場使用料				
17	備品購入費	63	交流事業用備品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		福岡市東区との市民交流事業	福岡市の博多どんたく港まつりに合わせて住民訪問事業を実施し、どんたくパレードや東区演舞台に参加する中で、友好交流都市である福岡市東区に安曇野市をPRするとともに、同区民との交流を図ります。	12	委託料	3,176
					8	旅費	91
					11	役務費	26
						計	3,293
2							
						計	

予算書ページ	109

コード	010201100
課・係等	政策部 政策経営課 企画担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち		
	目	11	諸費		施策	交流活動の推進		
	事業	0102440	国際友好交流事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,000	0	0	0	1,190	810
前年度	375	0	0	0	341	34
増減額	1,625	0	0	0	849	776

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	青少年交流事業支援基金利子	40							
	17	国際交流基金利子	50							
	19	国際交流基金繰入金	300							
	21	交流事業参加負担金	800							

【目的・効果】

【目的】

1 広い視野と国際感覚を身に付けた人材を育成します。

【効果】

国際姉妹都市であるオーストリア共和国チロル州クラムザッハとの交流事業を通じて

1 安曇野市及び日本文化を広く発信できます。

2 姉妹都市の文化や人々に触れた市民の活動により、多様な文化や価値観を市民に伝えることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【クラムザッハ青少年派遣】

姉妹都市クラムザッハとの交流を次世代へ引き継ぐため、高校生をクラムザッハへ派遣します。

なお、令和8年度中に徴収した派遣事業に係る交流事業参加負担金800千円については、翌年度に支払う派遣事業委託料の財源とするため、青少年交流事業支援基金に一旦積み立てます。

【その他】

市内で活動している交流団体の事業に対する補助金交付等を通じて、民間の国際交流事業の促進を図り、国際化を担う市民の育成に努めます。

【詳細事業内訳】

国際友好交流事業 2,000千円

【一般財源増加理由】		クラムザッハ青少年派遣事業に伴う増					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	184	JICA派遣者記念品11、クラムザッハ土産173	24	積立金	892	青少年交流事業支援基金800、基金利子（青少年交流事業支援基金41、国際交流基金51）
08	旅費	152	クラムザッハ旅費				
10	需用費	17	消耗品費				
11	役務費	265	クラムザッハ訪問団保険				
12	委託料	155	車両運行委託				
13	使用料及び賃借料	25	駐車場使用料				
18	負担金補助及び交付金	310	県日中友好協会賛助金10、安曇野クラムザッハ友好会との共催事業負担金300				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		クラムザッハ青少年派遣事業	姉妹都市クラムザッハとの交流を若者世代にも引き継いでいくため、高校生をクラムザッハへ派遣し姉妹都市の文化や人々に触れる事業を実施します。年度末の派遣を予定し精算が翌年度にまたぐため、委託料については債務負担行為を設定します。	11	役務費	265
					07	報償費	173
					12	委託料	155
						旅費、使用料他	177
						計	770
2							
						計	

コード	010201200
課・係等	政策部 政策経営課 統計係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでともしつくるまち
	目	01	統計調査総務費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102570	統計調査総務費			
						単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	132	0	19	0	0	113
前年度	111	0	41	0	0	70
増減額	21	0	△ 22	0	0	43

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	統計調査員確保対策事業委託金	19							
										19

【目的・効果】

【目的】

- ・各種施策に役立てることを目的として、安曇野市の統計資料の作成及びホームページへの掲載等を行います。
- ・市内小中学校の統計教育推進のため『統計グラフコンクール用模造紙』の各校配布を行います。
- ・国が行う各種統計調査の実施にあたり、統計調査員を円滑に県へ推薦するため、登録調査員の確保を行います。

【効果】

- ・市の人口・経済など市勢の現況やその推移を明らかにした統計資料を公表します。これらの調査結果は、行政等の各種計画策定に活用されます。
- ・調査員の確保対策事業を行うことにより、円滑・正確な統計調査を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・安曇野市の統計資料の作成及びホームページへの掲載等を充実します。
- ・統計調査員確保対策事業分は10割補助

【詳細事業内訳】

統計調査総務費 132千円

【一般財源増加理由】 統計功労者表彰式(R7国勢調査功労者の送迎が見込まれる)バス運賃料を計上し、特定財源の調査員確保対策事業委託金は減額されたため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	70	『2026 安曇野市の統計』製本用紙				
11	役務費	37	『統計調査員のしおり』郵送料				
12	委託料	22	統計功労者バス運賃料				
13	使用料及び賃借料	3	統計調査員配布資料コピー代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010201200
課・係等	政策部 政策経営課 統計係

予算書ページ 125

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	統計調査費		目標	みんなでともしつくるまち	
	目	02	基幹統計費		施策	市民の視点に立った行財政運営	
	事業	0102580	学校基本調査費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19	0	19	0	0	0
前年度	18	0	18	0	0	0
増減額	1	0	1	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	学校基本調査委託金	19							
										19

【目的・効果】

【目的】

・学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的に行われます。

【効果】

・学校教育全般にわたる諸施策策定上の基礎資料として活用されます。また、地方交付税の算定の基礎としても活用されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・本調査の実施にあたって、調査関係資料の配布、調査票内容の点検等を行います。

【調査の概要】

・所管省庁:文部科学省

・調査周期:毎年

・調査対象:市内の小学校(10校)、中学校(7校)、幼稚園(1園)、認定こども園(1園)と安曇野市教育委員会

・調査方法:教育委員会を通じて協力依頼及び調査票配布(調査はすべてインターネット回答による。)

・調査期日:令和8年5月1日現在

【詳細事業内訳】

学校基本調査費 19千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	14	市内幼小中学校等調査資料配布消耗品				
13	使用料及び賃借料	5	市内幼小中学校等配布調査資料コピー代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010201200
課・係等	政策部 政策経営課 統計係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでともしつくるまち
	目	02	基幹統計費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102720	経済センサス			
					単位：千円	

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,244	0	5,244	0	0	0
前年度	324	0	324	0	0	0
増減額	4,920	0	4,920	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	経済センサス委託金	20							
	16	経済センサス活動調査委託金	5,224							
										5,244

【目的・効果】

【目的】

・我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を全国及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を調査対象とする各種統計調査の精度向上に資する母集団情報を得ることを目的として実施します。

【効果】

・地方消費税の清算の基礎資料に利用されます。
・国民経済計算（GDPなど）、産業関連表の推計や中小企業振興など各種補助金を交付するための基礎資料に利用されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

・所管省庁:総務省及び経済産業省
・事業周期:5年周期
・事業対象:安曇野市全域(92調査区)
・調査方法:指導員(3名)・調査員(41名)説明会の出席、調査員による調査区(事業所)の確認、調査票及びオンライン・郵送回答関係書類の配布、説明、回収
・調査基準日:令和8年6月1日現在

【詳細事業内訳】

経済センサス 5,224千円 経済センサス(調査区管理) 20千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	3,907	指導員・調査員・パートタイム会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	450	職員時間外勤務手当				
07	報償費	10	調査協力事業所謝金				
08	旅費	116	指導員・調査員・パートタイム会計年度任用職員交通費				
10	需用費	85	調査用事務用品、打合せ会お茶代				
11	役務費	487	指導員・調査員電話料、調査票回収等後納郵便料				
13	使用料及び賃借料	189	コピー機使用料、説明会出席有料道路使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010201100
課・係等	政策部 政策経営課 企画担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	公園事業費		施策	アウトドア・スポーツを核としたまちづくり
	事業	0110459	東部アウトドア拠点整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	142,323	0	0	113,500	100	28,723
前年度	139,221	0	0	114,000	0	25,221
増減額	3,102	0	0	△ 500	100	3,502

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	18	企業版ふるさと納税	100							
	22	過疎対策推進事業(過疎債)	113,500							
										113,600

【目的・効果】

【目的】

過疎指定を受けた明科地域を、地域のアウトドア資源を活用し活性化するための拠点を整備します。

【効果】

- ・地域のアウトドアの魅力を市内外へ発信できる
- ・地元住民が地域に愛着と誇りを持つきっかけとなる
- ・拠点を活用した教育、人材育成

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

令和5年度に策定した「安曇野市東部アウトドア拠点整備基本構想」に基づき、龍門淵公園及びあやめ公園に拠点を整備します。

併せて、前川カヌーコースの競技性をより高めるための改修を行います。

令和8年度はカヌーコース上流部と人道橋架け替えの工事が始まるほか、前年度に引き続き拠点施設に係る基本設計や調査を実施します。

また、整備後の拠点を継続的・安定的に運営していくため、外部人材(地域力創造アドバイザー)を活用し、拠点の管理運営体制の検討や機運醸成に取り組めます。

合わせて、拠点を通じた継続的な賑わい創出に向け、連携体制の構築や、地域と連携したイベント等を実施します。

【令和8年度に実施する主な業務】

- ・拠点施設(センターハウス)及び公園エリアの基本設計
- ・前川カヌーコース上流部整備工事及び人道橋架け替え工事
- ・地域と連携した賑わい創出に向けた取り組み

【詳細事業内訳】

東部アウトドア拠点整備事業 142,323千円

【一般財源増加理由】 カヌーコース工事着工に伴う増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	5,055	かわまちづくり協議会委員・アドバイザー謝礼 5,045、視察先土産10				
08	旅費	154	先進地視察旅費				
12	委託料	39,208	機運醸成イベント6,980、連携体制構築支援3,010、調査業務10,737、設計監理委託(拠点基本設計、周辺道路概略設計、前川カヌーコース実施設計)18,481				
13	使用料及び賃借料	6	視察時駐車場代				
14	工事請負費	92,000	前川カヌーコース整備工事、人道橋架け替え工事				
18	負担金補助及び交付金	5,900	地域活性化起業人招聘負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	73

コード	010202100
課・係等	政策部 秘書広報課 秘書広報担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち		
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり		
	事業	0102060	秘書・渉外					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,839	0	0	0	0	6,839
前年度	25,024	0	0	0	18,000	7,024
増減額	△ 18,185	0	0	0	△ 18,000	△ 185

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・市長及び副市長の交際、並びに渉外に関する事業を適正に執行し、開かれた市政を進めます。

【効果】

・交際費を中心に、透明性ある行政の推進が図れます。

・各市長会や友好都市との交流をはじめ各種関係機関の会議により得られた情報を市の施策に生かせます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市長日程・交際費を市ホームページで公開し、開かれた市政を進めます。

・市功労表彰式を開催し、地方自治の振興など多大な功績を残された功労者の方を顕彰します。

・県市長会、北信越市長会を通じて県・国等に対して政策要望を行います。

【詳細事業内訳】

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	345	市功労表彰者等記念品等				
08	旅費	2,353	市長・副市長・職員旅費等				
09	交際費	1,092	市長・副市長交際費960千円、電報料132千円				
10	需用費	510	事務消耗品費128千円、会食外賄70千円、名刺等印刷費312千円				
11	役務費	371	通信運搬費80千円、手数料11千円、表彰状筆耕料280千円				
13	使用料及び賃借料	280	市長・副市長タクシー料金				
18	負担金補助及び交付金	1,888	全国市長会外負担金・市長会議出席負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	85

コード	010202100
課・係等	政策部 秘書広報課 秘書広報担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	文書広報費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102210	広報費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	67,863	0	0	0	2,726	65,137
前年度	69,892	0	0	0	7,726	62,166
増減額	△ 2,029	0	0	0	△ 5,000	2,971

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	広告料収入	2,726							
										2,726

【目的・効果】
【目的】
・広報紙やホームページ、SNS、コミュニティFMなどの広報媒体を活用し、市民に迅速かつ分かりやすい市政情報を提供します。
【効果】
・市の施策、事業等に関わる情報を市民に知ってもらうことができます。
・市政への関心、参画意識が高まります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【広報制度の充実】
○分かりやすく読みやすい「広報あづみの」を作成し、全世帯を対象に配布します。
発行部数39,300部、発行日：原則毎月第3木曜日、総発行数：年12回
○市ホームページを運営し、市政情報を広く発信していきます。
○お問い合わせフォーム等から市民の意見を集め、広聴の充実に努めます。
○市長への手紙やお問い合わせフォームなどを活用し市民等から意見・提案などを聴き広聴の充実に努めます。
【情報提供の充実】
○コミュニティFM、SNS(LINE、YouTube、X:旧ツイッター)、デジタルサイネージなどを活用し、行政情報を発信していきます。
【自主財源の確保】
○広報紙とホームページに有料広告を掲載し、自主財源の確保に努めます。

【詳細事業内訳】
広報広聴総務費 838千円 広報広聴事業 67,025千円(インターネット広報事業・広報ラジオ番組放送事業を広報広聴事業に統合)

【一般財源増加理由】 20周年事業の終了により基金の充当がなくなったことによる増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	65	日本広報協会主催研修会の参加旅費				
10	需用費	21,738	広報あづみの印刷代、消耗品、物品修繕費				
11	役務費	165	手話通訳費用(記者会見、手話ニュース)				
12	委託料	34,921	広報等配布委託料、コミュニティFM市政情報放送委託料 ほか				
13	使用料及び賃借料	10,392	ホームページシステム利用料、PRタイムズ使用料、動画編集システムリース料、フォント使用料 ほか				
17	備品購入費	483	広報取材用備品、会見場備品ほか				
18	負担金補助及び交付金	99	日本広報協会年会費、研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		広報広聴事業	・市内全世帯を対象に、行政情報や地域づくりの情報をわかりやすく広報紙等に掲載します。 ・オンラインの即時性や利便性を生かし、行政情報や市の魅力を市内外に発信します。またYouTubeやX(旧ツイッター)などのSNSの充実を図り、ホームページとの連携を強化します。 ・AI検索機能などを新たに搭載し、より情報が探しやすいホームページにリニューアルし、情報発信を行います。	12	委託料	34,921
					10	需用費	21,508
					13	使用料及び賃借料	10,392
					11	役務費他	204
						計	67,025
2							
						計	

コード	010203100
課・係等	政策部 行革デジタル推進課 行革デジタル推進担当

予算書ページ 95

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102310	行政改革			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・有識者会議の委員等に対し、業務中や通勤時の災害を補償するため、災害補償保険制度に加入します。

【効果】

・保険に加入し補償することにより、安心して業務を行うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・有識者会議委員等に対する災害補償保険に加入します。

【詳細事業内訳】

組織経営 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	100	有識者会議委員等に対する災害補償保険料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		組織経営	【事業内容】 ・有識者会議委員等に対し災害補償保険へ加入します。 【効果】 ・市からの委託業務を安心して実施できます。	11	役務費	100	
						計	100	
2								
						計		

予算書ページ	101

コード	010203200
課・係等	政策部 行革デジタル推進課 情報システム係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	07	情報施策費		施策	デジタル技術を活用した行政変革
	事業	0102370	電算管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	477,761	0	0	10,000	776	466,985
前年度	560,336	146,752	0	0	874	412,710
増減額	△ 82,575	△ 146,752	0	10,000	△ 98	54,275

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	財務会計処理実費徴収	776							
	22	DX推進事業(デジタル債)	10,000							
										10,776

【目的・効果】
【目的】
情報通信技術を活用し市民生活の利便性向上及び行政事務の効率化を図るとともに、行政情報システムの適正な管理・運用を通じて行政サービスの継続性を確保します。
【効果】
情報システム及び機器のセキュリティを確保することにより、市民の個人情報をも不正漏えいから守ります。
ICTの進展に合わせ行政情報システムを適正に管理・運用することにより各種証明書発行、窓口相談の支援等市民サービスを向上させ、継続性を確保します。
ながの電子申請システム、公衆無線LAN等の整備により、市民生活における利便性の向上と安心・安全に暮らせる街づくりを推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
ネットワーク及びシステム動作状況の監視、システム操作支援を行い、障害発生時には、障害現象・範囲等の切り分け、保守会社との連絡・調整・復旧に迅速に対応するほか、庁内への周知等を行います。
県セキュリティクラウドとの連携によりセキュリティ対策が向上した上での運用管理を行います。
情報系業務システムの更新に併せ、財務会計・文書管理システムの電子決裁を導入し、業務の効率化・省力化を推進します。
行政から郵送で送付していた通知物を、インターネット経由によりデジタルで送付できる行政通知物電子送付サービスを新規導入し、市民サービスの向上及び郵送費の削減、封入封緘等の業務負荷軽減を推進します。

【詳細事業内訳】
電算システム管理運営事業 477,761千円

【一般財源増加理由】		情報系業務システムの更改に伴う作業委託費の増加及び、行政通知物電子送付サービス及び生成AIサービスの新規導入、並びに情報系パソコン更新に伴う機器単価の増加により増額となります。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	133	J-LIS情報化フェア等県外研修旅費				
10	需用費	11,891	プリンタートナー、事務用品、基幹系システム業務用紙印刷、PC等修繕費				
11	役務費	35,860	出先施設等ネットワーク通信費、ペーパーレス会議システム・公衆無線LAN用通信費、リース物件撤去廃棄手数料				
12	委託料	112,813	内部情報系、基幹系システム等のソフトウェア保守及び機器保守				
13	使用料及び賃借料	299,330	ネットワーク機器、サーバ、パソコン、プリンター等借上、ネットワーク回線、各システム使用料				
18	負担金補助及び交付金	17,734	長野県SC、自治体中間サーバ 情報ブロードウェイ長野等負担金、電子申請システム負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	103

コード	010203100
課・係等	政策部 行革デジタル推進課 行革デジタル推進担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	07	情報施策費		施策	デジタル技術を活用した行政変革
	事業	0102380	地域・行政情報化推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	15,641	0	0	0	10,000	5,641
前年度	14,163	0	0	0	10,000	4,163
増減額	1,478	0	0	0	0	1,478

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000							
										10,000

【目的・効果】
【目的】
・DXを推進し、市民生活の利便性向上および行政事務の効率化を図ります。
【効果】
・オンライン申請の促進やノンコア業務等の外部委託を行うことにより、市民生活の利便性向上、行政運営の簡素化・効率化に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・スマート自治体推進アドバイザー等と連携し、業務効率化のための業務プロセスの改善を行います。
・アナログ的な業務の見直しを実施し、デジタル化を推進することにより、業務の簡素化を図り、効率的で迅速な行政サービスの提供を実現します。
・市民の暮らしに寄り添い、時間と距離に左右されない「デジタル市役所」を実現させます。
・ノンコア業務を外部に委託し、業務効率化を図ります。

【詳細事業内訳】
DX推進事業 15,641千円

【一般財源増加理由】		定型・スポット的業務委託料の増					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,480	スマート自治体推進アドバイザー謝礼				
08	旅費	196	スマート自治体推進アドバイザー交通費				
12	委託料	11,422	定型・スポット的業務委託料他				
18	負担金補助 及び交付金	2,543	ガバメイツピット利用負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		DX推進事業	【事業内容】 ・DXを推進し、市民生活の利便性向上および行政事務の効率化を図ります。 【効果】 ・DXを進めることにより、市民生活の利便性向上、行政運営の簡素化・効率化に繋がります。	12	委託料	11,422
					18	負担金補助及び交付金	2,543
					07	報償費	1,480
					08	旅費	196
						計	15,641
2							
						計	

予算書ページ	105

コード	010204100
課・係等	政策部 人権共生課 人権共生係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち		
	目	10	人権啓発費		施策	共生社会の実現		
	事業	0102410	人権啓発費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,160	3,299	324	0	431	14,106
前年度	18,235	3,494	0	0	4,367	10,374
増減額	△ 75	△ 195	324	0	△ 3,936	3,732

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	厚生住宅使用料	48	19	国際交流基金繰入金	382				
	14	厚生住宅使用料滞納繰越分	1							
	15	外国人受入環境整備交付金	3,299							
	16	地域人権啓発活性化事業委託金	324							
										4,054

【目的・効果】

【目的】

・学校、地域、職場などのあらゆる場や機会における周知・啓発活動を通して、人権意識の高揚を図り、誰もが輝ける共生社会の実現を目指します。

【効果】

- ・啓発・広報活動により、市民の人権に対する正しい知識と理解を深めることができます。
- ・年齢、性別等、国籍や文化、障がいの有無といった個々の違いを越え、お互いを認め合い、共に助け合う意識を醸成することができます。
- ・市民団体や関係団体等と協働・連携して啓発や相談活動を行うことで、人権問題をより身近で重要なこととして捉えることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・「安曇野市多様性を尊重し合う共生社会づくり計画」(令和5年度～9年度)に基づいて施策を進めます。
- ・父親学級や管理職研修等を開催して、男性の育児休暇取得と家事・育児への参加を促進します。
- ・増加する外国籍市民の困りごとに対応するために相談窓口を運営します。
- ・タブレット端末を使用した多言語と手話の映像通訳サービスを活用しつつ、職員に対する研修の実施等を通じて、市役所のユニバーサルデザインを進めます。
- ・共生社会づくり広報紙「きらり」の発行やパネル展示、出前講座の開催など通じて、共生社会づくりに関する情報の周知を行うとともに、関連団体等との共催または補助等により人権啓発活動や共生社会づくりを推進します。
- ・法務局、人権擁護委員による「人権特設相談所」の開設を支援し、市民が人権に関して相談できる機会を設けます。
- ・警察、支援団体と共に「犯罪被害者支援事業」を推進します。「ホンデリング」活動を通じて周知、地域に支援の輪を広げます。
- ・教育委員会や関連団体と連携し「人権のつどい」を開催し、人権を考える機会とします。
- ・「再犯防止支援事業」を法務局、更生施設、保護司会等と共に推進します。

【詳細事業内訳】

人権啓発費 18,160千円

【一般財源増加理由】		特定財源のあった20周年記念事業の終了と、2次共生社会づくり計画策定の市民意識調査関連経費(翻訳・分析)が増加したため。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,088	パートタイム会計年度職員報酬、審議会委員報酬	13	使用料及び賃借料	1,567	窓口用多言語通訳アプリ、HPやさしい日本語変換システム使用料他
03	職員手当等	1,243	パートタイム会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	2,268	負担金(松本人権擁護委員協議会他)、補助金(多文化共生支援団体他)、交付金(安曇野地区保護司会)
07	報償費	329	講師謝礼、記念品等	19	扶助費	630	犯罪被害者等支援金及び日常生活支援金
08	旅費	145	職員旅費、会計年度任用職員費用弁償(通勤費)他				
10	需用費	519	人権啓発用品消耗品費、パンフレット等印刷費他				
11	役務費	1,654	窓口用端末通信費、広告費、保険料他				
12	委託料	5,717	広報紙作成、各種啓発物品作成、意識調査の翻訳と分析業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	市民意識調査の実施	「第2次多様性を尊重し合う共生社会づくり計画」の策定に向けて、市民意識調査を行います。	12	委託料	2,064	
					11	役務費	1,107	
					10	需用費	39	
						計	3,210	
2	ソフト	○	「人権の花」運動の取組み	「人権の花」運動を実施し、参加児童の人権意識の涵養を図ります。	12	委託料	195	
					10	需用費	126	
					07	報償費	3	
						計	324	

コード	010204100
課・係等	政策部 人権共生課 人権共生係

予算書ページ 111

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち		
	目	12	人権同和推進費		施策	共生社会の実現		
	事業	0103225	住宅新築資金貸付事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	110	0	110	0	0	0
前年度	110	0	110	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	住宅新築資金県補助金	110							
										110

【目的・効果】

【目的】

・適切な債権管理と徴収業務により住宅新築資金等貸付事業の債権回収を進めます。

【効果】

・債務者に定期的に返済を促すことで返済に対する意識を高め、償還率の向上に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・納入通知書、催告書等を発送します。
- ・個別ファイルにより、返済経過、折衝記録の管理を行います。
- ・債権回収が不可能な事案について、民法、市債権管理条例に照らし、事案別の対応方法の検討を行います。

【詳細事業内訳】

住宅新築資金貸付事業 110千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
08	旅費	92	事務担当者研修会、県外債権回収業務等				
10	需用費	4	事務用品他				
18	負担金補助及び交付金	14	償還事務担当者研修会参加負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

市民生活部

コード	010401100
課・係等	市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進担当

予算書ページ 75

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102095	豊科地域事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,389	0	0	0	0	4,389
前年度	3,931	0	0	0	0	3,931
増減額	458	0	0	0	0	458

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・豊科地域各区の支援及び団体等との協働による地域づくりを推進します。
【効果】
・区と連携を図ることにより、住みよいまちづくりと地域コミュニティの形成、強化につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・区と行政が連携し、円滑な区の運営と地域課題の解決に向けた支援を行います。
・あづみ野祭り実行委員会に補助金を交付するとともに実行委員会の運営を支援します。

【詳細事業内訳】
豊科地域づくり事業 4,389千円

【一般財源増加理由】 物価高騰に伴うあづみ野祭りへの補助金額の増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	322	豊科地域区長会出席謝礼				
08	旅費	6	豊科地域区長会視察研修帯同				
10	需用費	64	事務用品				
12	委託料	297	文書仕分配達、区長会視察研修バス運転業務				
18	負担金補助及び交付金	3,700	あづみ野祭り補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		豊科地域づくり事業	・豊科地域区長会と連携し、地域課題解決の支援により持続可能なコミュニティの形成が期待できます。 ・「あづみ野祭り」へ補助を行い、市民の絆を深め賑わいの創出と地域の活性化が図られます。	07	報償費	322	
					10	需用費他	70	
					12	委託料	297	
					18	負担金補助及び交付金	3,700	
						計	4,389	
2								
						計		

予算書ページ	75

コード	010401300
課・係等	市民生活部 地域づくり課 穂高地域担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち		
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり		
	事業	0102110	穂高支所費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	31,827	1,769	0	2,800	77	27,181
前年度	28,265	1,622	0	0	97	26,546
増減額	3,562	147	0	2,800	△ 20	635

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	個人番号カード交付事務費補助金	1,769							
	21	穂高支所雑入	75							
	21	コピーサービス料等	2							
	22	電動車導入事業(脱炭素債)	2,800							
										4,646

【目的・効果】
【目的】
・施設を適正に維持管理し利用者に安全で利便性の高い行政サービスを提供します。
・市民と行政との協働による地域づくりを推進します。
・地域の拠点である施設の長寿命化を図ります。
【効果】
・支所窓口の充実により、市民に利便性の高い窓口サービスが提供できます。
・区と連携を図ることにより、住みよいまちづくりと地域コミュニティの形成・強化につながります。
・支所施設の環境整備により、災害時の安全安心な拠点施設を確保できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地域活動の拠点となる施設の長寿命化を図るため計画的な維持管理を行います。
・区と行政が連携し、円滑な区の運営と地域課題の解決に向けた支援を行います。
・地域活性化のため、地域イベント事業に対して運営支援と補助金の交付を行います。

【詳細事業内訳】
穂高支所等施設管理運営事業 28,621千円 穂高地域づくり事業 3,206千円

【一般財源増加理由】		電動公用車の購入、別棟エレベーターの大規模修繕による増							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	6,722	会計年度任用職員報酬		13	使用料及び賃借料	2,586	印刷機・コピー機借上料、あづみのテレビ受信料、駐車場用地借地料	
03	職員手当等	2,606	会計年度任用職員諸手当		17	備品購入費	3,124	電動公用車購入	
07	報償費	322	地域区長会出席謝礼		18	負担金補助及び交付金	2,800	穂高納涼祭補助金	
08	旅費	168	会計年度任用職員通勤費、地域区長会視察同行旅費						
10	需用費	7,713	消耗品費、燃料費、施設・物品修繕費、光熱水費						
11	役務費	746	電話料、法定点検、保険料、マット・モップ交換手数料						
12	委託料	5,040	庁舎管理（警備、設備保守、清掃、剪定除草、廃棄物処理、除雪他）及びバス運行業務委託料						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		穂高地域づくり事業	・穂高地域区長会と連携し、地域課題解決の支援により持続可能なコミュニティの形成が期待できます。 ・「穂高納涼祭」への補助を行い、公民館・商工会と連携し、市民の絆を深め賑わいの創出と地域の活性化が図られます。	18	負担金補助及び交付金	2,800
					07	報償費	322
					12	委託料	43
					10	需用費	35
						計	3,200
2							
						計	

予算書ページ	77

コード	010401400
課・係等	市民生活部 地域づくり課 三郷地域担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち		
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり		
	事業	0102130	三郷支所費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,677	1,179	0	0	231	26,267
前年度	27,560	1,081	0	0	120	26,359
増減額	117	98	0	0	111	△ 92

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	個人番号カード交付事務費補助金	1,179							
	21	三郷支所雑入	132							
	21	その他雑入(ゼロカーボン推進課)	99							
										1,410

【目的・効果】

【目的】

- ・施設を適正に維持管理し利用者に安全で利便性の高い行政サービスを提供します。
- ・市民と行政との協働による地域づくりを推進します。
- ・地域の拠点である施設の長寿命化を図ります。

【効果】

- ・支所窓口の充実により、市民に利便性の高い窓口サービスが提供できます。
- ・区と連携を図ることにより、住みよいまちづくりと地域コミュニティの形成・強化につながります。
- ・支所施設の環境整備により、災害時の安全安心な拠点施設を確保できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地域活動の拠点となる施設の長寿命化を図るため計画的な維持管理を行います。
- ・区と行政が連携し、円滑な区の運営と地域課題の解決に向けた支援を行います。
- ・地域活性化のため、地域イベント事業に対して運営支援と補助金の交付を行います。

【詳細事業内訳】

三郷支所等施設管理運営事業 25,132千円 三郷地域づくり事業 2,545千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	3,033	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	4,166	印刷機・コピー機借上料、庁舎用地借地料、除雪用ホイールローダ借上料
03	職員手当等	869	会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	2,300	ふるさと夏祭り補助金
07	報償費	196	地域区長会出席謝礼				
08	旅費	144	会計年度任用職員通勤費、地域区長会視察同行旅費				
10	需用費	9,610	消耗品費、燃料費、施設・物品修繕費、光熱水費				
11	役務費	653	電話料、公用車法定点検、保険料、マット・モップ交換手数料				
12	委託料	6,706	庁舎管理(警備、清掃、剪定除草、設備保守、廃棄物処理、除雪他)委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		三郷地域づくり事業	・三郷地域区長会と連携し、地域課題解決の支援により持続可能なコミュニティの形成が期待できます。 ・「ふるさと夏祭り」への補助を行い、市民の絆を深め賑わいの創出と地域の活性化が図られます。	18	負担金補助及び交付金	2,300	
					07	報償費	196	
					12	委託料	43	
					08	旅費	6	
						計	2,545	
2								
						計		

予算書ページ	79

コード	010401500
課・係等	市民生活部 地域づくり課 堀金地域担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち		
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり		
	事業	0102150	堀金支所費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	36,003	884	0	0	1,122	33,997
前年度	31,427	811	0	0	806	29,810
増減額	4,576	73	0	0	316	4,187

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	個人番号カード交付事務費補助金	884							
	21	堀金支所雑入	924							2,006
	21	その他雑入(ゼロカーボン推進課)	198							

【目的・効果】

【目的】

- ・施設を適正に維持管理し利用者に安全で利便性の高い行政サービスを提供します。
- ・市民と行政との協働による地域づくりを推進します。
- ・地域の拠点である施設の長寿命化を図ります。

【効果】

- ・支所窓口の充実により、市民に利便性の高い窓口サービスが提供できます。
- ・区との連携により住みよいまちづくりと地域コミュニティの形成・強化につながります。
- ・支所施設の環境整備により、災害時の安全安心な拠点施設を確保できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地域活動の拠点となる施設の長寿命化を図るため計画的な維持管理を行います。
- ・区と行政が連携し、円滑な区の運営と地域課題の解決に向けた支援を行います。
- ・地域活性化のため、地域イベント事業に対して運営支援と補助金の交付を行います。

【詳細事業内訳】

堀金支所等施設管理運営事業 34,767千円 堀金地域づくり事業 1,236千円

【一般財源増加理由】 印刷機入替購入による増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,241	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	3,013	印刷機・コピー機借上料、庁舎用地借地料外
03	職員手当等	869	会計年度任用職員諸手当	17	備品購入費	1,419	印刷機購入
07	報償費	126	地域区長会出席謝礼	18	負担金補助及び交付金	1,050	常念フェスティバル補助金
08	旅費	57	会計年度任用職員通勤費、区長会研修同行旅費	26	公課費	9	公用車重量税
10	需用費	14,710	消耗品費、燃料費、施設・物品修繕費、光熱水費外				
11	役務費	1,363	電話料、公用車車検・点検、マット・モップ交換手数料、不動産鑑定手数料、公用車自賠責保険料				
12	委託料	11,146	庁舎管理(警備、清掃、設備保守点外)、シルバー人材センター委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		堀金地域づくり事業	・堀金地域区長会と連携し、地域課題解決の支援により持続可能なコミュニティの形成が期待できます。 ・「常念フェスティバル」への補助を行い、市民の絆を深め賑わいの創出と地域の活性化が図られます。	18	負担金補助及び交付金	1,050	
					07	報償費	126	
					12	委託料	54	
					08	旅費	6	
						計	1,236	
2								
						計		

予算書ページ	81

コード	010401600
課・係等	市民生活部 地域づくり課 明科地域担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち		
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり		
	事業	0102170	明科支所費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,432	884	0	2,200	52	18,296
前年度	22,571	811	0	2,000	45	19,715
増減額	△ 1,139	73	0	200	7	△ 1,419

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	個人番号カード交付事務費補助金	884							
	21	明科支所雑入	52							
	22	明科地域づくり事業(過疎債)	2,200							
										3,136

【目的・効果】

【目的】

- ・施設を適正に維持管理し利用者に安全で利便性の高い行政サービスを提供します。
- ・市民と行政との協働による地域づくりを推進します。
- ・地域の拠点である施設の長寿命化を図ります。

【効果】

- ・支所窓口の充実により、市民に利便性の高い窓口サービスが提供できます。
- ・区と連携を図ることにより、住みよいまちづくりと地域コミュニティの形成・強化につながります。
- ・支所施設の環境整備により、災害時の安全安心な拠点施設を確保できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地域活動の拠点となる施設の長寿命化を図るため計画的な維持管理を行います。
- ・区と行政が連携し、円滑な区の運営と地域課題の解決に向けた支援を行います。
- ・地域活性化のため、地域イベント事業に対して運営支援と補助金の交付を行います。

【詳細事業内訳】

明科支所等施設管理運営事業 18,990千円 明科地域づくり事業 2,442千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	2,241	会計年度任用職員報酬			13	使用料及び賃借料	280	コピー機使用料、あづみ野テレビ受信料		
03	職員手当等	869	会計年度任用職員諸手当			17	備品購入費	99	ワイヤレスマイク購入費		
07	報償費	196	地域区長会出席謝礼			18	負担金補助及び交付金	2,200	安曇野明科あやめまつり補助金		
08	旅費	94	会計年度任用職員通勤費、地域区長会視察同行旅費			26	公課費	9	公用車重量税		
10	需用費	8,112	消耗品費、燃料費、施設・物品修繕費、光熱水費他								
11	役務費	567	電話料、公用車車検・法定点検、マット・モップ交換手数料、公用車自賠責保険料								
12	委託料	6,765	庁舎管理(警備、設備保守、清掃、剪定除草、廃棄物処理、除雪他)及びバス運行業務委託料								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		明科地域づくり事業	明科地域区長会と連携し、地域課題解決の支援により持続可能なコミュニティの形成が期待できます。「安曇野明科あやめまつり」への補助を行い、水郷明科の魅力を広く伝え、市民の絆を深め賑わいの創出と地域の活性化が図られます。	18	負担金補助及び交付金	2,200
					07	報償費	196
					12	委託料	40
					08	旅費	6
						計	2,442
2							
						計	

コード	010401200
課・係等	市民生活部 地域づくり課 生活安全係

予算書ページ 85

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	02	文書広報費		施策	消費者保護の推進
	事業	0102220	市民相談事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	904	0	0	0	0	904
前年度	904	0	0	0	0	904
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・各種法律の専門家による相談の機会を設け、多様化、複雑化する市民が抱える問題の解消を図ります。

【効果】

・専門的な相談の機会を設けることにより、市民が抱える問題の解決や悩み解消が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・弁護士派遣業務委託契約による無料法律相談会を定期開催します。
- ・司法書士会、行政書士会による相談会を定期開催します。
- ・総務大臣から委嘱された行政相談委員の活動に対する協力及び心配ごと相談事業と連携した行政相談委員による相談会を開催します。

【詳細事業内訳】

市民相談事業 904千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	872	法律相談担当弁護士派遣業務委託				
13	使用料及び賃借料	2	駐車場料金(行政相談委員ブロック会議)				
18	負担金補助及び交付金	30	長野行政相談委員協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		市民相談事業	弁護士や司法書士等による無料法律相談会を定期開催し、市民が抱える問題の解決や悩み解消が可能になります。	12	委託料	872	
					18	負担金補助及び交付金	30	
					13	使用料及び賃借料	2	
						計	904	
2								
						計		

予算書ページ	95

コード	010401100
課・係等	市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち		
	目	06	企画費		施策	協働によるまちづくり		
	事業	0102350	協働のまちづくり推進事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,334	0	0	0	3,330	5,004
前年度	8,532	0	0	0	3,460	5,072
増減額	△ 198	0	0	0	△ 130	△ 68

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	地域振興基金繰入金	3,330							
										3,330

【目的・効果】

【目的】

活力に満ちたまち、安全・安心で心豊かに幸せに暮らせるまちづくりの実現を図るため、協働によるまちづくりを推進します。

【効果】

自治の基盤となる市民主体のまちづくりが推進されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

「安曇野市つながりひろがる協働推進計画」に基づく施策に取り組み、「つながりひろげ一緒につくろうわたしたちのまち」を推進します。

(主な事業)

- ・市民活動サポートセンター窓口の移設
- ・市民活動フェスタの実施
- ・ゆるつな等交流事業の実施
- ・アルプス花街道事業の実施
- ・つながりひろがる地域づくり事業補助金の交付
- ・安曇野市つながりひろがる協働推進委員会運営

【詳細事業内訳】

協働のまちづくり推進事業 8,334千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	421	協働推進委員会出席謝礼、協働のまちづくり交流会講師謝礼、市民活動講座講師謝礼 他				
08	旅費	55	協働推進委員会視察帯同、協働推進委員会委員費用弁償				
10	需用費	338	事務用品、市民活動サポートセンター消耗品・啓発物品 他				
11	役務費	78	タブレット通信料、市民活動フェスタ傷害保険料				
12	委託料	3,973	光城山桜生育管理、アルプス花街道委託料、市民活動フェスタ会場設営等業務委託 他				
13	使用料及び賃借料	139	市民活動サポートセンター複合機使用料				
18	負担金補助及び交付金	3,330	つながりひろがる地域づくり事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		協働のまちづくり推進事業	市民活動の相談・支援を行う安曇野市市民活動サポートセンターの窓口を堀金支所に移設します。窓口の移設により、交流・情報・相談機能が一体化されることで、利便性が高まります。	07	報償費	421
					10	需用費他	610
					12	委託料	3,973
					18	負担金補助及び交付金	3,330
						計	8,334
2							
						計	

予算書ページ	97

コード	010401100
課・係等	市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち		
	目	06	企画費		施策	協働によるまちづくり		
	事業	0102355	区等地域力向上事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	132,699	0	0	0	119,415	13,284
前年度	124,385	0	0	0	120,388	3,997
増減額	8,314	0	0	0	△ 973	9,287

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	その他証明手数料	1							
	19	地域振興基金繰入金	100,414							
	21	コミュニティ助成事業助成金(一般・地域防災)	19,000							
										119,415

【目的・効果】
【目的】
各区等の地域力向上の支援し、地域課題を自ら解決できる仕組みを構築します。
【効果】
豊かな地域と安全・安心で心豊かに幸せに暮らせる市民生活の実現が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
安曇野市区長会と連携し、地域が抱える課題の解決に取り組みます。また、コミュニティの活性化を図るため、自治会活動保険加入に対する補助金や、コミュニティ助成事業、地区集会施設建設等補助金を交付します。

- (主な事業)
- ・区等交付金の交付
 - ・自治会活動保険加入に対する補助金の交付
 - ・コミュニティ助成事業補助金の交付
 - ・地区集会施設建設補助金の交付
 - ・安曇野市区長会運営支援
 - ・自治会スクール(仮称)の実施

【詳細事業内訳】
区等地域力向上事業 132,699千円

【一般財源増加理由】		安曇野市区長会事務局を担当する会計年度任用職員の雇用、自治会スクール(仮称)の実施					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	2,241	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	110	オクレンジャー安否確認サービスシステム使用料
03	職員手当等	869	会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	122,464	区等交付金、自治会活動保険補助金、コミュニティ助成事業、地区集会施設建設等補助金
07	報償費	420	市区長会理事会出席謝礼				
08	旅費	97	市区長会視察研修帯同、会計年度任用職員費用弁償				
10	需用費	608	事務用品、安曇野市区長会賄				
11	役務費	17	市区長会傷害保険料				
12	委託料	5,873	市区長会視察研修バス運転業務委託、自治会スクール(仮称)事業業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	市区長会専属事務局員の雇用	市区長会事務局専属の会計年度任用職員を雇用します。市区長会事業の企画運営支援や各区の地域力向上支援の充実が図られます。	01	報酬	2,241
					03	職員手当等	869
					08	旅費	91
						計	3,201
2	ソフト	○	自治会スクール(仮称)事業業務委託	区役員の担い手不足や負担感の解消を目的とし、「自治会スクール(仮称)」を実施することで、将来を見据えた担い手の育成が図られます。	12	委託料	5,830
						計	5,830

予算書ページ	103

コード	010401200
課・係等	市民生活部 地域づくり課 生活安全係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	総務管理費		目標	安全で安心に暮らせるまち		
	目	08	交通安全対策費		施策	防犯・交通安全の推進		
	事業	0102390	交通安全対策費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	13,789	0	0	0	10,000	3,789
前年度	14,860	0	0	0	14,000	860
増減額	△ 1,071	0	0	0	△ 4,000	2,929

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000							
										10,000

- 【目的・効果】
- 【目的】
- 交通安全対策を推進し、ライフステージに応じた段階的かつ体系的な交通安全教育、啓発等を通じて、交通安全思想の普及徹底を図ります。
- 【効果】
- 市民の交通安全意識が向上することにより、交通事故のない安全な地域社会の実現を図ることができます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- 子どもから高齢者までライフステージに応じた交通安全教室を開催します。
 - 関係機関・団体、区等と連携した高齢者宅家庭訪問、街頭啓発活動等を実施します。
 - 運転免許証の自主返納に対する支援(デマンド交通乗車回数券の交付)を実施します。
 - 自転車利用者のヘルメット購入に対する支援を行います。

【詳細事業内訳】
交通安全対策推進事業 13,789千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	主要内容
07	報償費	973	交通安全推進協議会委員出席謝礼、交通指導員謝礼			
10	需用費	1,765	交通安全啓発物品、交通指導員制服(経年劣化、破損取り換え対応分)等			
11	役務費	81	公用車車検・法定点検手数料、交通指導員活動保険料等			
12	委託料	3,237	各種交通安全教室業務委託			
13	使用料及び賃借料	1,920	交通安全教室会場使用料、デマンド交通乗車回数券購入			
18	負担金補助及び交付金	5,804	安曇野交通安全協会負担金、研修受講料、自転車用ヘルメット購入費支援事業			
26	公課費	9	公用車重量税			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		交通安全教室の開催	子どもから高齢者まで、ライフステージに応じた段階的かつ体系的な交通安全教室を開催することで、交通安全意識の醸成につながります。	7	報償費	735
					12	委託料	3,237
					13	使用料及び賃借料	1,920
					10	需用費	1,765
						計	7,657
2	ソフト		自転車用ヘルメット購入費支援事業	自転車用ヘルメット購入代金を補助し、ヘルメットの着用者が増加することで交通事故の重症者を減らすことができます。	18	負担金補助及び交付金	1,500
						計	1,500

予算書ページ	105

コード	010401200
課・係等	市民生活部 地域づくり課 生活安全係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	09	防犯対策費		施策	防犯・交通安全の推進
	事業	0102400	防犯対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	33,567	0	0	0	192	33,375
前年度	33,533	0	0	0	176	33,357
増減額	34	0	0	0	16	18

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	地区防犯灯新設分担金	192							
										192

【目的・効果】

【目的】

- ・生活道路における防犯灯を計画的に整備することで、夜間における犯罪や交通事故が起きにくい環境を確立します。
- ・関係機関・団体、区等との連携を強化した防犯運動及び啓発活動を実施し、地域社会における犯罪に対する抵抗力の向上、防犯意識の高揚を図ります。

【効果】

- ・地域社会における自主防犯の意識を高めることにより、犯罪のない安全で安心な社会の実現を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地区要望に応じた防犯灯の新設及び故障した防犯灯の修繕を行います。
- ・木柱等の劣化、老朽化した独立柱防犯灯の建替及び移設を行います。
- ・安曇野防犯協会連合会をはじめとする関係機関・団体、区等と連携した防犯啓発活動を行います。
- ・高齢者を対象とした特殊詐欺、悪質商法等の被害防止のための特殊詐欺等被害防止対策機器の設置に対する補助を行います。

【詳細事業内訳】

防犯対策推進事業 2,616千円 防犯灯管理運営費 30,951千円

【一般財源増加理由】		防犯灯に対する各工事費の高騰					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	23,128	防犯灯施設修繕、防犯灯電気料、防犯啓発物品				
11	役務費	440	防犯灯移設手数料				
14	工事請負費	7,511	防犯灯新設・移設、老朽化独立柱の建替・撤去				
18	負担金補助及び交付金	2,488	安曇野防犯協会連合会負担金、特殊詐欺等被害防止対策機器設置補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		防犯対策推進事業（特殊詐欺等被害防止対策機器設置補助金）	電話でのお金詐欺（特殊詐欺）対策として、被害防止対策機器の普及を促進することで、特殊詐欺被害の未然防止が図られます。	18	負担金補助及び交付金	2,488
						計	2,488
2	ハード		防犯灯管理運営費	地区要望に応じて計画的に防犯灯を整備・維持管理することで、夜間における犯罪抑止及び交通事故防止が図られます。	10	需用費	23,000
					14	工事請負費	7,511
					11	役務費	440
						計	30,951

予算書ページ	195

コード	010401600
課・係等	市民生活部 地域づくり課 明科地域担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	07	飲料水供給費		施策	上下水道の安定経営		
	事業	0104190	飲料水供給費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,612	34	0	0	64	3,514
前年度	3,241	0	0	0	117	3,124
増減額	371	34	0	0	△ 53	390

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	飲料水供給施設使用料	64							
	15	物価高騰対応重点支援地方創生交付金 (令和7年度補正推奨事業メニュー分)	34							
										98

【目的・効果】

【目的】

・明科南陸郷区内の山間集落(金井沢地区)において、市民の健康と生活環境を確保するため、安曇野市明科飲料水供給施設を適正に管理することにより、生活のための飲料水を安定供給します。

【効果】

・安定した水質を確保し、安全安心な飲料水が提供できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・飲料水供給施設の維持管理業務(水質検査、巡視点検、運転管理調整業務等)を上下水道部上水道課に委託して実施します。
- ・浄水ろ過膜設備の洗浄及び施設点検業務を専門業者に委託します。
- ・各受益世帯(7世帯)の水道使用量を検針し、使用料を徴収します。
- ・物価高騰による家計の負担を抑えるため、水道料基本料金減免事業に倣い、利用者に対し基本料金3期分を減免します。

【詳細事業内訳】

飲料水供給施設管理運営事業 3,612千円

【一般財源増加理由】		人件費の高騰及び水質検査項目の追加による委託料の増額。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	359	飲料水供給施設修繕費、電気料				
11	役務費	65	遠隔監視テレメーター通信料、水道料口座振替手数料				
12	委託料	3,188	飲料水供給施設維持管理業務委託料、ろ過膜洗浄及び施設点検業務委託料、清掃業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010401200
課・係等	市民生活部 地域づくり課 生活安全係

予算書ページ	253

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	商工費		目標	安全で安心して暮らせるまち		
	目	04	消費者行政対策費		施策	消費者保護の推進		
	事業	0107180	消費者行政対策費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,695	0	71	0	0	8,624
前年度	9,384	0	80	0	0	9,304
増減額	△ 689	0	△ 9	0	0	△ 680

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	地方消費者行政活性化事業	71							
										71

【目的・効果】

【目的】

- ・資格を有する消費生活相談員の雇用により相談体制を充実させ、市民が相談しやすい環境を確保します。
- ・悪質、巧妙化する消費者問題に対する適切な対応及び改正の頻度が高い関係法令に関する知識の習熟のため、各種研修会に参加し知識の向上を図ります。
- ・悪質商法等の被害防止のための出前講座、啓発活動等を通じて消費者教育を実施します。

【効果】

- ・消費者問題に関して相談のしやすい体制を確立することにより、消費者被害の防止及び被害の回復・救済を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・消費生活センターにおいて消費生活相談員が消費生活に関する相談を受理します。
- ・消費者問題に関する出前講座を開催します。
- ・高齢者宅へ家庭訪問を実施し消費者トラブルの注意喚起をします。
- ・中学生や新成人への消費者トラブル防止の啓発活動をします。

【詳細事業内訳】

消費者行政対策事業 8,695千円

【一般財源増加理由】		人事院勧告に準拠して改定される職員賞与額の増額					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	5,608	消費生活相談員報酬				
03	職員手当等	2,175	消費生活相談員期末・勤勉手当				
08	旅費	164	研修旅費、消費生活相談員通勤費				
10	需用費	691	消費者教育啓発物品。参考図書追録等				
13	使用料及び賃借料	3	消費生活相談員研修駐車場使用料				
18	負担金補助及び交付金	54	研修会受講料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		消費者行政対策事業	消費者問題に関して相談のしやすい体制を確立することにより、消費者被害の防止及び被害の回復・救済を図ることができます。	01	報酬	5,608
					03	職員手当等	2,175
					10	需用費	691
					08	旅費 他	221
						計	8,695
2							
						計	

予算書ページ	117

コード	010402100
課・係等	市民生活部 市民課 市民担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	戸籍住民基本台帳費		目標	みんなでもにつくるまち	
	目	01	戸籍住民基本台帳費		施策	デジタル技術を活用した行政変革	
	事業	0102490	戸籍住民基本台帳管理費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	237,518	56,775	85	11,500	37,280	131,878
前年度	231,498	62,421	85	0	38,573	130,419
増減額	6,020	△ 5,646	0	11,500	△ 1,293	1,459

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	戸籍住民基本台帳手数料	37,060	15	法改正等に伴うシステム改修整備費補助金	1,547				
	15	中長期在留者住居地届出等事務委託金	400	16	人口動態調査委託金	85				
	15	デジタル基盤改革支援補助金	4,268	21	その他雑入(市民課)	220				
	15	個人番号カード交付事務費補助金	50,560	22	デジタル手続推進事業(デジタル債)	11,500				

【目的・効果】

【目的】

行政事務の基礎となる戸籍及び住民基本台帳の整備と管理並びにマイナンバーカードの普及促進を図ります。

【効果】

マイナンバーカードの普及により市民の利便性向上が見込めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・法改正対応を含めた戸籍、住民基本台帳、証明書コンビニ交付等各システムの保守やメンテナンスに適切かつ迅速に対応します。
- ・戸籍法改正に伴い、戸籍に記載の氏名にフリガナを記載します。
- ・住民基本台帳法改正に伴い、住民票や戸籍附票に記載の氏名にフリガナを記載します。
- ・証明書コンビニ交付サービスで取得可能な証明書の種類を追加します。
- ・マイナンバーカード交付申請受付、交付、電子証明書更新等マイナンバーカード関連業務に迅速かつ丁寧に対応します。

【詳細事業内訳】

戸籍総合システム管理業務 19,121千円 証明書コンビニ交付事業 13,622千円 住民異動・証明発行デジタル手続推進事業 12,787千円 市民総務費 143,329千円 マイナンバーカード交付促進事業 48,659千円

【一般財源増加理由】		人件費・戸籍クラウド使用料の単価増、住民異動・証明発行デジタル手続推進事業の増					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	18,857	会計年度任用職員報酬	12	委託料	45,978	コンビニ交付システム保守、戸籍附票システム改修委託、マイナンバーオンライン窓口委託等
02	給料	73,756	正規職員給与	13	使用料及び賃借料	21,669	コンビニ交付システム賃借料、戸籍クラウド等使用料、申請補助用タブレット賃借料等
03	職員手当等	44,132	正規職員・会計年度任用職員諸手当等	18	負担金補助及び交付金	2,756	証明書コンビニ交付運営負担金等
04	共済費	22,932	正規職員共済組合費				
08	旅費	653	法改正に係る研修会等旅費				
10	需用費	3,629	戸籍住民基本台帳関係図書購入費・印刷製本費等				
11	役務費	3,156	証明書キャッシュレス手数料、マイナンバー郵送料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		住民異動・証明発行デジタル手続推進事業(証明書コンビニ交付サービスの拡充)	【内容】証明書コンビニ交付で取得可能な証明書を追加します。 【効果】市民の利便性向上と、窓口周辺の混雑緩和が図られます。	12	委託料	9,768
						計	9,768
2	ソフト		マイナンバーカード交付促進事業(窓口の増設)	【内容】マイナンバーカード申請業務専用のオンライン窓口を新設し、申請受付と混雑する交付窓口を分離します。 【効果】増加するカード交付業務に注力することで、来庁者の滞留時間短縮が図られます。	12	委託料	19,800
						計	19,800

予算書ページ	97

コード	010403100
課・係等	市民生活部 環境・ゼロカーボン推進課 環境政策担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	総務管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	06	企画費		施策	自然環境の保全		
	事業	0102360	水資源対策事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	45,674	0	0	0	0	45,674
前年度	30,497	0	0	0	0	30,497
増減額	15,177	0	0	0	0	15,177

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・水環境基本計画(マスタープラン)・水環境行動計画(アクションプラン)に基づき、地下水の保全・強化・健全な地下水環境を創出するために実施するものです。
【効果】
・豊かな地下水資源と地域経済が両立する地域を形成することに寄与し、持続的で魅力ある地域を次世代に引き継ぎます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地下水水位を定期的に観測します。(地下水位観測調査13箇所、湧水量調査2箇所)
・水を貯める・育てる施策として、人為的涵養施策(麦あと湛水等)を実施します。
・水を清らかなまま維持する施策として、地下水の水質検査を実施します。(井戸水の一般飲料水検査28箇所、硝酸態窒素3箇所)
・水資源を適正に活用するための施策として、住宅用雨水貯留施設の設置者に対して補助金を交付します。
・水資源を守り・育て・活用する取り組みの輪を広げるため、「あづみの水結」の人材登録を促します。
・水資源の保全・強化・活用を継続的・段階的に進めるため、安曇野市水環境基本計画を改訂します。
・広域的な水環境保全を進めるため、アルプス地域地下水保全対策協議会において、(仮称)松本盆地流域水循環計画を策定します。

【詳細事業内訳】
水資源対策事業 45,674千円

【一般財源増加理由】 第2次安曇野市水環境基本計画の策定、(仮称)松本盆地流域水循環計画の策定に関わる予算が増額したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,312	地下水採取審査委員・水環境審議会委員・会計年度職員任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	35	堀金地下水観測井の借地料、イベント機材レンタル
03	職員手当等	663	会計年度任用職員諸手当	17	備品購入費	348	地下水観測井の水位計、端末機器
07	報償費	391	イベント講師・学識者謝礼、視察時の土産代	18	負担金補助及び交付金	21,806	麦あと湛水事業・アルプス地域地下水保全対策協議会・名水サミットの負担金、雨水貯留施設設置補助
08	旅費	611	関係省庁打ち合わせ・全国名水サミット(山形県)の旅費、水環境審議会学識委員の費用弁償、会計任用職員の通勤費				
10	需用費	171	胴長、名水百選カード増刷				
11	役務費	10	水めぐりイベント傷害保険代				
12	委託料	19,327	水環境基本計画策定、地下水位観測調査、地下水水質検査、水めぐりイベント運転代行、あづみの水結PR事業				

【上記予算の内の主な取り組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	第2次安曇野市水環境基本計画策定事業	第1次安曇野市水環境基本計画が令和8年度をもって終了します。安曇野市の水環境保全を、継続的・段階的に取り組むため、第2次計画を策定します。水収支バランスの改善のほか、災害井戸の検討や市民力を活かした施策など、健全な水環境の創出を目指します。	12	委託料	12,738
						計	12,738
2	ソフト	○	アルプス地域地下水保全対策協議会による(仮称)松本盆地流域水循環計画策定事業	アルプス地域地下水保全対策協議会(松本市・大町市・塩尻市・安曇野市・麻績村・生坂村・山形村・朝日村・筑北村・池田町・松川村)の事業として10か年計画を策定し、広域的な水環境保全を計画的に進めます。	18	負担金補助及び交付金	4,660
						計	4,660

コード	010403100
課・係等	市民生活部 環境・ゼロカーボン推進課 環境政策担当

予算書ページ 187

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	環境衛生費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり
	事業	0102365	井戸利用者等支援金給付事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,447	3,447	0	0	0	0
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	3,447	3,447	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	物価高騰対応重点支援地方創生交付金 (令和7年度補正推奨事業メニュー分)	3,447							
										3,447

【目的・効果】

【目的】

・物価高騰の影響を受けた市民や事業者の支援を図るため、上水道使用料減免施策の対象外となる飲用井戸利用者等に対し経済的支援を行います。

【効果】

・上水道事業による減免施策との公平性と、生活に欠かせない水の確保に関わる支援ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・飲用井戸利用者及び安曇野市小規模水道維持管理指導要綱第5条に基づく届出施設等で、上水道を利用していない者を対象に、上水道基本料金3期分相当額を交付金として給付します。

【詳細事業内訳】

井戸利用者等支援金給付事業 3,447千円

【一般財源増加理由】 物価高騰に伴う支援策として実施

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	3,447	井戸利用者等支援金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	187

コード	010403100
課・係等	市民生活部 環境・ゼロカーボン推進課 環境政策担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	05	環境衛生費		施策	自然環境の保全	
	事業	0104150	環境基本計画推進事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	14,061	0	0	0	371	13,690
前年度	11,489	0	0	0	5,332	6,157
増減額	2,572	0	0	0	△ 4,961	7,533

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ちくに生きものみらい基金繰入金	326							
	21	その他刊行物頒布代	45							
										371

【目的・効果】
【目的】
・第2次安曇野市環境基本計画の推進により、環境像（・豊かな自然環境と快適な生活空間 ・きれいな水と空気、安全な生活環境 ・循環型の社会）を実現するため実施するものです。
【効果】
・豊かで美しい自然環境を守り、快適な生活環境を次世代に引き継ぐことで、市民一人ひとりが安曇野に住むことに誇りと安曇野らしい環境を守ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・環境基本計画に基づく施策の推進により、市の望ましい環境像の実現を目指します。
・市民、事業者の環境意識の向上のため、環境フェア・自然観察会などを開催するほか、特定外来生物駆除に対して市民との協働活動も推進します。
・安曇野市版レッドデータブックを活用し、市民に生物多様性への理解を深めるための取組みをします。
・第2次環境基本計画が令和9年度で終了するため、令和8年度・9年度の2か年で課題の洗い出しと施策内容を設定し、改訂を行います。

【詳細事業内訳】
環境基本計画推進事業 14,061千円

【一般財源増加理由】 業務内容改変により、特定外来生物駆除等に係る費用が計上されたこと、第3次環境基本計画改訂事業委託費による増額。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	350	環境審議会委員報酬				
07	報償費	1,686	自然観察会、特定外来生物サポーター、生物多様性アドバイザー謝礼				
08	旅費	151	自然保護有識者、環境審議会委員費用弁償				
10	需用費	246	環境フェア等消耗品、環境啓発チラシ・環境学習プログラム印刷				
11	役務費	2	イベント保険料				
12	委託料	11,614	環境フェア、自然観察会、特定外来生物駆除、第3次環境基本計画改定				
18	負担金補助及び交付金	12	高山植物等保護対策協議会負担金、豊かな環境づくり松本地域会議負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		環境基本計画推進事業	安曇野環境フェア、自然観察会などを開催することにより、市民の環境意識向上を図ることができます。令和9年度で第2次安曇野市環境基本計画が終了するため、第3次安曇野市環境基本計画改定の課題の洗い出しと施策内容の検討を行います。このことから、望ましい環境像を実現するための取組み施策を位置付けます。	12	委託料	4,213
						計	4,213
2	ソフト		特定外来生物駆除	アレチウリ等駆除活動を通じて、区への一斉駆除活動を依頼し、特定外来生物等の駆除への関心を図り、市民向けの啓発チラシにて周知します。梓川堤防におけるオオキンケイギク駆除業務を外部委託し、昨年度に引き続き継続駆除を実施します。 これにより、特定外来生物への適切な対応、駆除等を行うことで、繁殖エリアを縮小し、被害を低減することができます。	7	その他謝礼	1,300
					12	委託料	2,000
					10	需用費	47
						計	3,347

コード	010403200
課・係等	市民生活部 環境・ゼロカーボン推進課 ゼロカーボン推進係

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	05	環境衛生費		施策	脱炭素社会の実現	
	事業	0104155	ゼロカーボン推進事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	129,142	97,950	0	0	20,000	11,192
前年度	259,916	231,672	0	0	20,000	8,244
増減額	△ 130,774	△ 133,722	0	0	0	2,948

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	90,450							
	15	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金	7,500							
	19	ふるさと寄附基金繰入金	20,000							
										117,950

【目的・効果】

【目的】

地球規模の環境問題の周知、太陽光など再生可能エネルギーの推奨、事務事業から排出する温室効果ガスの削減などに向けた取組みを強化し、2050年までにゼロカーボンを実現します。

【効果】

屋根置きなど自家消費型の太陽光発電導入による地域共生・地域裨益型再エネの推進、また、市民の地球温暖化に対する意識の啓発が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野ゼロカーボンシティ宣言、市地球温暖化対策実行計画(区域施策編・事務事業編)に基づき、ゼロカーボン実現に向けて取組みます。
- ・地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、PPA太陽光事業や地域共生・地域裨益型再エネ立地事業を推進します。
- ・住宅への太陽光発電システム設置などの補助事業により、市民による再生可能エネルギー活用を促進します。
- ・関係機関と連携し、小水力発電設備の導入を促進します。
- ・松本平ゼロカーボンコンソーシアムに参画し、地域循環共生圏の実現に向けて取組みます。
- ・緑のカーテンの普及啓発や地球温暖化防止の啓発活動に取組みます。

【詳細事業内訳】

地域脱炭素化推進事業 90,450千円 地球温暖化対策事業 38,692千円

【一般財源増加理由】		・住宅向け補助事業について、普及が遅れる既存住宅の太陽光発電や蓄電池設置に係る補助額を上げたため ・市有施設の太陽光発電設備導入可能性調査を実施するため ・マイボトル専用ウォーターサーバー(swee)を設置するため					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	268	緑のカーテン本庁舎設置管理謝礼、地球温暖化対策啓発記念品				
08	旅費	85	先進事例視察				
10	需用費	326	緑のカーテン、地球温暖化対策啓発消耗品費				
12	委託料	10,088	市有施設太陽光発電設備導入可能性調査、環境関連法規対応サポート事業				
17	備品購入費	559	ウォーターサーバー(swee)の設置				
18	負担金補助及び交付金	117,816	脱炭素化推進事業補助金、地球温暖化対策設備設置補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		地域脱炭素化推進事業	地域エネルギー会社と連携し、公共施設等への屋根置き自家消費型太陽光発電設備の設置や、きのこ使用済み培地や木質チップを活用したバイオマス事業に取組みます。これにより、再エネの地産地消及び地域内経済循環の促進が図られます。	18	負担金補助及び交付金	90,450	
						計	90,450	
2	ソフト		地球温暖化対策事業	住宅向け太陽光発電・蓄電池・V2H・電気自動車・太陽熱利用システムの導入を支援します。また、本庁舎にマイボトル専用の給水スポットを設置します。これにより、市民の再エネ利用促進や地球温暖化に対する意識啓発が図られます。	18	負担金補助及び交付金	27,366	
					12	委託料	10,088	
					17	備品購入費	559	
					10	需用費	326	
						計	38,339	

予算書ページ	185

コード	010404100
課・係等	市民生活部 生活環境保全課 環境保全担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	04	霊園管理費		施策	良質な住環境の整備	
	事業	0104140	霊園管理費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	111,324	0	0	0	111,322	2
前年度	36,150	0	0	0	36,149	1
増減額	75,174	0	0	0	75,173	1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	霊園管理料	9,913	17	霊園基金利子	501				
	13	霊園管理料滞納繰越分	211	19	霊園基金繰入金	93,199				
	14	霊園使用料	7,485							
	14	霊園事務手数料	13							

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・市内10箇所の市営霊園及び合葬墓の施設管理と必要な施設整備を行います。
- 【効果】
- ・霊園施設及び合葬墓の適切な維持管理を図ることで、利用者の利便性が向上するとともに周辺環境の保全に寄与することができます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・市営霊園(市内10箇所、3,786区画)及び合葬墓の維持管理を実施します。
 - ・市営霊園、合葬墓の使用許可申請の受付と埋蔵等の手続きを行います。
 - ・穂高墓地公園に合葬墓2号基の建築工事を行います。

【詳細事業内訳】

霊園管理費 25,854千円 合葬墓造成事業 85,470千円

【一般財源増加理由】 穂高墓地公園に合葬墓の建築工事を行うことから、一般財源が増加します。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	5,119	清掃用品等消耗品費、聖地補修等施設修繕費、光熱水費、印刷製本費				
11	役務費	359	し尿汲取り、浄化槽点検手数料等				
12	委託料	16,061	霊園清掃業務、合葬式墳墓の清掃業務、埋蔵業務、支障木伐採業務、合葬式墳墓設計監理委託等				
13	使用料及び賃借料	330	霊園管理システムリース料				
14	工事請負費	86,350	合葬式墳墓2号基建築工事、看板設置、四阿塗装工事等				
22	償還金、利子及び割引料	1,100	聖地使用料還付金				
24	積立金	2,005	霊園整備基金積立金、基金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	合葬墓造成事業	合葬式墳墓2号基を建築することで、墓地の承継者不足の対応、個人の尊厳を保ちつつ費用負担の少ない永代供養の場を提供することができます。	14	工事請負費	83,820
					12	委託料	1,625
					11	役務費	25
						計	85,470
2							
						計	

予算書ページ	189

コード	010404100
課・係等	市民生活部 生活環境保全課 環境保全担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	05	環境衛生費		施策	良質な住環境の整備		
	事業	0104160	環境衛生総務費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	310,676	0	0	27,100	3,874	279,702
前年度	284,036	0	0	0	3,801	280,235
増減額	26,640	0	0	27,100	73	△ 533

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	狂犬病予防注射済票交付手数料	2,524							
	14	犬の登録手数料	1,350							30,974
	22	公衆便所改修事業(ユニバーサルデザイン化)(公適債)	27,100							

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・安曇野の豊かな自然環境を活かした快適な生活環境を維持するため、市民生活に身近な環境施策を実施します。
- 【効果】
- ・身近な生活環境の保全や整備により、安曇野らしい、自然と暮らしやすさが調和したまちづくりに寄与します。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・広域豊科葬祭センターを利用した市民の火葬料無料化と、管外施設を利用した市民への扶助を行います。
 - ・安曇野松筑広域環境施設組合 広域豊科葬祭センター施設運営費等の負担をします。
 - ・犬の登録と狂犬病予防注射を実施し、鑑札及び注射済票を交付します。
 - ・地域猫の不妊・去勢手術費用に対するの補助金交付と地域ボランティアの強化を行います。
 - ・豊科駅前公衆便所、新田公衆便所の管理を行います。
 - ・豊科駅前公衆便所の改修工事を実施します。

【詳細事業内訳】
環境衛生総務費 265,886千円 狂犬病予防・動物愛護事業 3,698千円 公衆便所管理事業 31,607千円 火葬料負担事業 9,485千円

【一般財源増加理由】		・豊科駅前公衆便所改修工事のため増加					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
02	給料	104,914	職員給料	14	工事請負費	29,260	豊科駅前公衆便所改修工事
03	職員手当等	54,223	職員手当	18	負担金補助及び交付金	75,076	広域環境施設組合負担金、地域猫の不妊・去勢手術補助
04	共済費	31,731	職員共済費	19	扶助費	350	火葬料扶助費
10	需用費	1,244	アメシロ防除薬剤等、狂犬病予防注射済票等、公衆便所の光熱水費等、物品・施設修繕費等				
11	役務費	253	公用車の点検手数料、アメシロ動噴器の点検手数料、ハチの巣駆除手数料、保護犬の治療代				
12	委託料	4,490	犬の登録管理等業務、保護犬搬送業務、公衆便所清掃業務				
13	使用料及び賃借料	9,135	広域豊科葬祭センター火葬料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	豊科駅前公衆便所改修工事	豊科駅前公衆便所で和式便器から洋式便器、温水洗浄便座への交換、手洗い場の自動水栓化などの改修工事を実施します。機能や快適性の向上が図られます。	14	工事請負費	29,260
					12	委託料	2,042
						計	31,302
2							
						計	

コード	010404100
課・係等	市民生活部 生活環境保全課 環境保全担当

予算書ページ 191

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	05	環境衛生費		施策	良質な住環境の整備		
	事業	0104170	合併浄化槽補助事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	29,380	9,682	6,864	0	0	12,834
前年度	18,766	4,384	4,384	0	0	9,998
増減額	10,614	5,298	2,480	0	0	2,836

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	浄化槽設置整備補助金	9,682							
	16	浄化槽設置整備補助金	6,864							
										16,546

【目的・効果】

【目的】

・下水道処理区域外の水洗化を図るため、合併処理浄化槽の設置を推進し、生活環境の向上を図ります。

【効果】

・生活環境の向上及び公共用水域の水質改善に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・下水道処理区域外に建築される住宅に対し、合併浄化槽を設置する際、設置者に補助金を交付します。
- ・浄化槽長寿命化計画を策定します。

【詳細事業内訳】

合併浄化槽補助事業 29,380千円

【一般財源増加理由】 宅地造成等で新規設置による補助金の増加、浄化槽長寿命化計画策定による委託料の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	2,816	浄化槽長寿命化計画策定業務				
18	負担金補助及び交付金	26,564	住宅用合併処理浄化槽設置補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	浄化槽長寿命化計画策定業務	個人で管理する合併処理浄化槽への改修補助を検討するにあたり、国の交付金を受けることも視野に入れ、要件となっている浄化槽長寿命化計画を策定します。既設浄化槽の改修に対しての補助により経済的負担を軽減することでメンテナンスが普及し、設備故障の減少で公衆衛生が保たれます。	12	委託料	2,816	
						計	2,816	
2								
						計		

コード	010404100
課・係等	市民生活部 生活環境保全課 環境保全担当

予算書ページ 193

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	06	公害対策費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0104180	公害対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,482	0	0	0	0	7,482
前年度	10,827	0	0	0	0	10,827
増減額	△ 3,345	0	0	0	0	△ 3,345

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・水質、大気、騒音等に係る環境調査により、市民の健康を保護するうえで維持されることが望ましい環境基準を維持します。

【効果】

・各種検査、測定を実施することで公害監視の強化を図り、公害のない健康で快適な市民生活が築けます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・自動車騒音等の各種環境調査定期測定を実施します。
大気中窒素酸化物測定3箇所、自動車交通騒音測定8箇所、河川水質検査1回(26箇所)、自動車騒音常時監視及び面的評価3路線
- ・悪臭防止法に基づく臭気指数規制に係る臭気指数調査を行います。
三郷地域畜産臭気測定6畜産業者、苦情に係る臭気指数調査を実施します。

【詳細事業内訳】

公害対策費 5,051千円 臭気対策費 2,431千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	321	畜産臭気モニター及び公害監視員の謝礼				
10	需用費	319	公害対策に係る消耗品				
11	役務費	478	騒音苦情処理に伴う検査、落下細菌検査等手数料、公害監視員傷害・賠償責任保険料				
12	委託料	6,364	環境調査定期測定等の業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	197

コード	010404200
課・係等	市民生活部 生活環境保全課 資源循環推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	01	清掃総務費		施策	循環型社会の実現		
	事業	0104210	清掃費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	761,672	0	0	0	106,530	655,142
前年度	742,327	0	0	0	106,480	635,847
増減額	19,345	0	0	0	50	19,295

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	一般廃棄物許可申請等手数料	340							
	14	可燃ごみ処理手数料	100,200							
	14	動物死骸処理手数料	990							
	21	資源売却代	5,000							

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・市民から排出されるごみ・資源物の適正な収集及び処理を行い、環境美化に取り組みます。
- 【効果】
- ・適切なごみの分別や処理により、清潔な生活環境を保持します。
 - ・不法に投棄された廃棄物の早期発見・回収に努め、地域環境を守ることができます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・地域ごとに環境部長会議を開催し、ごみの出し方や不法投棄対策等への共通理解を深めます。
 - ・市内一斉清掃を実施します。
 - ・指定集積場所施設の設置又は改修にかかる経費の一部を補助します。
 - ・不法投棄防止の取組及び早期回収を行います。
 - ・可燃ごみ、不燃ごみ、資源物の収集運搬業務を委託します。
 - ・穂高広域施設組合の運営について応分の負担をします。
 - ・国の災害廃棄物対策指針の改定等を踏まえ、災害廃棄物処理計画を改訂します。

【詳細事業内訳】
廃棄物対策総務費 12,647千円 不法投棄対策事業 6,535千円 廃棄物収集運搬事業 390,846千円 穂高広域施設組合事業 351,644千円

【一般財源増加理由】		災害廃棄物処理計画策定支援委託料、ごみ収集運搬委託料の増額による増加、穂高広域施設組合負担金の増額							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	2,241	パートタイム会計年度任用職員報酬		18	負担金補助及び交付金	353,515	穂高広域施設組合負担金、指定集積場所補助金	
03	職員手当等	869	パートタイム会計年度任用職員諸手当		26	公課費	9	公用車重量税	
07	報償費	2,678	不法投棄監視連絡員謝礼、環境部長会議謝礼						
08	旅費	439	資源物処理状況現地検査、パートタイム会計年度任用職員通勤費、廃棄物処理施設技術管理者講習						
10	需用費	2,010	市内一斉清掃用ごみ袋、清掃用品、不法投棄防止看板、不法投棄監視連絡員作業用品						
11	役務費	256	公用車車検手数料・保険料、不法投棄家電リサイクル料金						
12	委託料	399,655	可燃ごみ・不燃ごみ・資源物収集運搬、中間処理、不法投棄等ごみ処理、犬・猫死体回収、動物死骸処理、灰運搬処分						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		廃棄物収集運搬事業	市民が排出する可燃ごみ・不燃ごみを収集し、穂高クリーンセンター等へ搬入する業務を業者に対し、また市民が分別排出した資源物の収集運搬等について再委託します。 これらにより、公衆衛生の維持と資源の活用により、生活の質の向上が見込まれます。	12	委託料	390,820
						計	390,820
2	ソフト	○	災害廃棄物処理計画策定	国の災害廃棄物処理計画策定・点検ガイドラインの策定等を踏まえ、現計画を改訂すると共に実効性を確保する計画とします。 災害時に発生する災害廃棄物等の処理を適正かつ迅速に処理できる対応力の向上が期待できます。	08	旅費	59
					12	委託料	4,950
						計	5,009

予算書ページ	199

コード	010404200
課・係等	市民生活部 生活環境保全課 資源循環推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	02	じんかい処理費		施策	循環型社会の実現	
	事業	0104220	ごみ減量化再利用対策事業				
							単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19,090	0	0	0	0	19,090
前年度	20,656	0	0	0	0	20,656
増減額	△ 1,566	0	0	0	0	△ 1,566

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・市民の分別意識の向上を図り、排出されるごみの分別・資源化を進めます。また、ごみの減量化・資源化を推進することによる行政経費の軽減及び資源化再利用による環境負荷の軽減を図ります。

【効果】

・ごみの減量化・資源化により、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・家庭や事業所における生ごみ減量化に向け、生ごみ処理機器等購入費補助金を交付し、ごみの出し方の手引き・広報紙・ホームページ等により周知を行います。
- ・「ごみ・資源物収集カレンダー(令和8年度版)」を作成し、全戸に配布します。
- ・安曇野市公式LINEアプリを活用し、ごみの分別や出し方について案内を行います。
- ・ごみ減量化・資源化を図るため、穂高広域施設組合において行う小学生の施設見学に合わせ、市の担当者が安曇野市のごみの現状やごみを減らすための工夫について説明します。
- ・市民から排出されるせん定枝をチップ化し、市民に無償で提供する「緑のリサイクル事業」を継続して実施します。
- ・可燃ごみ証紙の管理事務を行います。
- ・2歳未満の乳幼児を養育する世帯に、もえるごみ専用指定袋の交付を行います。

【詳細事業内訳】

ごみ減量化再利用対策事業 19,090千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	4,855	啓発用品等購入、乳幼児用ごみ袋、ごみ・資源物収集カレンダー印刷、破砕機燃料費				
11	役務費	9,364	可燃ごみ証紙売りさばき手数料、ごみ専用フリーダイヤル電話料、ごみカレンダー翻訳料				
12	委託料	1,736	せん定木破砕業務、廃食用油回収業務、不用食器運搬業務				
18	負担金補助及び交付金	3,135	生ごみ処理機器等購入費補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		ごみ減量化再利用対策事業	ごみ・資源物収集カレンダーの発行、市公式LINEアプリ等により、市民から排出されるごみの分別徹底を図り、ごみの減量化・資源化を推進することで、環境美化に対する市民の意識が向上します。また、ごみ減量化により経費削減と共に地域環境を守ることができます。	10	需用費	4,855
					11	役務費	9,364
					12	委託料	1,736
					18	負担金補助及び交付金	3,135
						計	19,090
2							
						計	

予算書ページ	199

コード	010404200
課・係等	市民生活部 生活環境保全課 資源循環推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	02	じんかい処理費		施策	循環型社会の実現	
	事業	0104230	最終処分場施設管理事業				
	単位：千円						

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,714	0	0	0	0	9,714
前年度	8,536	0	0	0	0	8,536
増減額	1,178	0	0	0	0	1,178

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・廃棄物処理施設及びその周辺環境の保全に努めます。
 - ・家庭から排出されるブロック、コンクリート、瓦、タイル等の不燃物の適正な処理を推進します。
- 【効果】
- ・家庭から排出される廃棄物処理を適正にすることにより、生活環境の改善が図れます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・小岩岳不燃物処理場において、家庭から排出されるブロック・コンクリート・瓦・タイル・壁土等を埋立て処分します。
 - ・処理場の適切な維持管理及び安全な施設管理を行います。
 - ・三郷一般廃棄物最終処分場の放流水等検査、小岩岳不燃物処理場等の地下水検査を行います。

【詳細事業内訳】
最終処分場施設管理事業 9,714千円

【一般財源増加理由】 三郷最終処分場廃止に伴う有識者資料作成等謝礼、三郷最終処分場ポンプ交換の修繕費の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	210	資料作成等謝礼				
10	需用費	1,858	消耗品費、燃料費、施設修繕費、光熱水費				
11	役務費	48	電話料				
12	委託料	7,517	設備点検、環境整備業務、水質検査、整地業務、汚泥収集運搬				
13	使用料及び賃借料	2	監視井戸借地料				
15	原材料費	79	小岩岳不燃物処理場覆土用土砂購入費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	201

コード	010404200
課・係等	市民生活部 生活環境保全課 資源循環推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	02	じんかい処理費		施策	循環型社会の実現	
	事業	0104240	リサイクルセンター管理運営事業				
	単位：千円						

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20,278	0	0	0	7,266	13,012
前年度	17,447	0	0	0	8,012	9,435
増減額	2,831	0	0	0	△ 746	3,577

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	木くず受入処理手数料	1,056							
	21	資源売却代	5,460							
	21	リサイクルセンター再生品販売代	400							
	21	リサイクル拠出金	350							

【目的・効果】

【目的】

・3施設(豊科・穂高・明科)のリサイクルセンターの管理・運営を行い、資源物回収の拠点として廃棄物の資源化の促進を図ります。

【効果】

・リサイクルセンターの活用促進により、環境負荷の軽減や資源の有効活用から持続可能な社会の実現が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・3施設に受入指導員を配置し、適正な分別方法の周知と管理運営を行います。
- ・緑のリサイクルでは受入れできないせん定木や木製の家具等を有料で受け入れ、処理を業者に委託します。
- ・家庭で不要となった自転車を3施設で回収し、再利用が可能な自転車については修理し、リサイクル自転車として抽選による販売を行います。
- ・3施設において事業所から排出される資源物(新聞紙、段ボール、雑誌・雑紙)の受入を行います。

【詳細事業内訳】

リサイクルセンター管理運営事業 20,278千円

【一般財源増加理由】		トラックスケール入替工事による増加					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,445	受入指導員・リサイクル工房指導員謝礼				
10	需用費	1,581	リサイクルセンター消耗品費、自転車修理用部品他、光熱水費、施設修繕費				
11	役務費	158	電話料、トラックスケール検査料、受入指導員保険料				
12	委託料	12,980	資源物受入指導業務、木くず受入業務、木くず運搬・破碎処理業務				
14	工事請負費	4,114	トラックスケール入替設置工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010404200
課・係等	市民生活部 生活環境保全課 資源循環推進担当

予算書ページ	201

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	03	雑排水処理費		施策	循環型社会の実現		
	事業	0104260	雑排水処理事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	24,292	0	0	0	30	24,262
前年度	24,819	0	0	0	30	24,789
増減額	△ 527	0	0	0	0	△ 527

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	穂高生活雑排水浄化処理場水道使用料	30							
										30

【目的・効果】
【目的】
・家庭雑排水沈殿槽の清掃を奨励し、市内全域から収集された生活雑排水汚泥の受入、処理を行い河川等の汚濁防止に努めます。
【効果】
・河川等の水質汚濁の防止により、悪臭抑制や生態系保護など、環境負荷を軽減することで水資源を守ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・家庭雑排水沈殿槽の定期的な清掃を奨励するため、汚泥収集運搬業務を許可業者に委託します。
・安曇野市生活雑排水浄化処理場の施設の管理・運営業務を委託し、定期的に貯留槽の清掃を行うなど適正な管理運営を行います。
・穂高柏原生活雑排水浄化処理場の設備・機器等の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】
生活雑排水処理施設管理事業 24,292千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	6,749	消耗品費、光熱水費、施設修繕費				
11	役務費	50	電話料				
12	委託料	17,398	貯留槽等清掃業務、施設管理業務、機器点検業務、汚泥汲取り及び処理業務				
18	負担金補助及び交付金	95	放流水水質検査負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
					計		
2							
					計		

予算書ページ	99

コード	010405100
課・係等	市民生活部 移住定住推進課 移住定住推進係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	総務管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	06	企画費		施策	移住・定住の推進	
	事業	0102322	移住定住推進事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	71,183	16,624	16,300	0	30	38,229
前年度	91,084	20,414	29,700	0	90	40,880
増減額	△ 19,901	△ 3,790	△ 13,400	0	△ 60	△ 2,651

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域少子化対策重点推進交付金	16,624							
	16	UIJターン就業移住事業	16,300							
	21	結婚応援イベント参加者負担金	30							
										32,954

【目的・効果】
【目的】
・人口の社会増を目標に、安曇野市の魅力を市内外に戦略的に発信するとともに、移住相談体制を充実させ、移住・定住を推進します。
・対象となる新婚世帯のスタートアップ支援と結婚希望者の婚活支援を行い、少子化対策及び若年世代の定住促進につなげます。
【効果】
・移住推進や結婚応援による人口増加を図ることで、活力ある持続可能なまちづくりが推進できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・移住希望者等と担い手不足の農業等をつなぐため、農林部と連携し仕事体験、地域交流を伴う生活体験プログラム「ふるさとワーキングホリデー」を実施します。
・子育て世代や若者層をメインターゲットに移住推進プロモーションや、移住パンフレットの改訂により、移住希望者等への情報提供及び市の魅力の発信を強化します。
・地域おこし協力隊員を任用し移住支援体制の強化を図り、移住フェアへの出展、移住セミナーや相談会をオンラインまたは都市部で実施します。
・UIJターン就業・創業移住支援事業により、対象者(東京圏、愛知県、大阪府からの移住者で、移住後に要件に合う就労をする者等)に支援金を交付します。
・結婚新生活支援事業により、対象となる新婚世帯に住宅賃借料、住宅取得費用等の補助を行います。
・長野県が運営する「ながの結婚マッチングシステム」を活用した結婚相談所の運営や結婚応援イベントを開催します。

【詳細事業内訳】
結婚応援事業 24,793千円 移住定住推進事業 46,390千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	1,979	会計年度任用職員(地域おこし協力隊1名)		13	使用料及び賃借料	1,511	移住セミナー会場使用料、駐車場使用料、HPサーバー使用料等	
03	職員手当等	434	会計年度任用職員(地域おこし協力隊1名)		17	備品購入費	257	地域おこし協力隊業務用タブレット端末	
07	報償費	228	移住交流ツアー、移住セミナー及び相談会等への協力者に対する講師謝礼等		18	負担金補助及び交付金	55,558	結婚新生活支援事業補助金、UIJターン就業・創業移住支援事業補助金、出展負担金等	
08	旅費	1,565	移住フェアへの出展、移住セミナー及び相談会等の開催に伴う旅費及び協力員への費用弁償						
10	需用費	167	移住交流ツアー、移住セミナー等の事務用品及び課内事務用品等						
11	役務費	409	移住大使の出演料、タブレット通信費等						
12	委託料	9,075	結婚支援業務委託、ふるさとワーキングホリデー業務委託、安曇野PR事業等						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		結婚応援事業(結婚支援事業)	【内容】長野県が運営する結婚マッチングシステム「NAGANO ai MATCH」を活用した結婚相談所を開設し、システム利用のサポートや結婚相談、結婚応援イベントを実施します。 【効果】出会い、結婚を望む市民への支援により、少子化対策及び若年世代の定住につながります。	12	委託料	1,808
						計	1,808
2	ソフト	○	移住定住推進事業(ふるさとワーキングホリデー)	【内容】移住希望者へ市の魅力PRと農業等の担い手不足解消につなげるため、仕事や地域交流ができる短期生活体験プログラムを実施します。 【効果】将来の市への移住・定住、関係人口の創出、地域の担い手の確保につながります。	12	委託料	3,000
						計	3,000

予算書ページ	191

コード	010405200
課・係等	市民生活部 移住定住推進課 空家活用係

予 算	款	04	衛生費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	05	環境衛生費		施策	空き家対策の推進	
	事業	0104185	空家等対策事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	65,877	13,100	0	0	10,063	42,714
前年度	77,386	17,327	0	0	15,001	45,058
増減額	△ 11,509	△ 4,227	0	0	△ 4,938	△ 2,344

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	空き家対策総合支援事業補助金	13,100	21	徴収金	1				
	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000	21	徴収金過年度	1				
	21	財産清算人選任予納金返還金	1							
	21	住宅家賃負担金	60							

【目的・効果】
【目的】
・第2次空家等対策計画及び改正空家特措法に基づき、空家の予防・管理・利活用等総合的な取組を官民連携のもと推進します。

【効果】
・管理不全空家等発生の抑制により地域の住環境の保全と、資源として利活用できる空家の流通等により移住定住を促進し、地域活性化につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・空家等管理活用支援法人制度を活用し、官民連携によるワンストップ相談機能を充実させ、空家に関する相談会やセミナーを実施します。
・第3次空家等対策計画の基礎資料等にするため、前年度実施した空家実態調査をもとに、空家所有者に対して意向調査を実施します。
・所有者の自発的な解消を促すため、改正空家特措法に基づき「管理不全空家」や「特定空家」の認定等により指導強化を進めます。
・相続人不存在の空家、危険な空家等について、財産管理人制度など適した方法による解消を推進します。
・明科地域を中心に地域おこし協力隊員による空家の掘り起こしやイベントにより関係人口を創出し、地域の活性化や移住促進を図ります。
・空き家バンクの運営等により所有者や利活用希望者のマッチング機会を創出し、空家等の流通促進を促し、地域活性化につなげます。

【詳細事業内訳】
空家等対策事業 65,877千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	5,197	会計年度任用職員(地域おこし協力隊1名・空家等対策の事務1名)	13	使用料及び賃借料	1,144	地域おこし協力隊住居補助、住宅地図・動画編集ソフト使用料
03	職員手当等	1,926	会計年度任用職員(地域おこし協力隊1名・空家等対策の事務1名)	18	負担金補助及び交付金	49,019	まちあるきイベント負担金、空家等対策各種補助金
07	報償費	325	空家等対策協議会、特定空家認定調査、セミナー等謝礼				
08	旅費	691	特定空家所有者交渉等旅費、首都圏空家セミナー・地域おこし協力隊研修費用弁償、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	329	事務用品、空家所有者意向調査用封筒				
11	役務費	2,065	相続財産清算人選任予納金、タブレット通信料				
12	委託料	5,181	空家意向調査業務、空家台帳GISデータ更新、司法書士調査支援等業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		空家等対策事業 (相続財産清算人制度の活用)	【内容】相続人不在により管理不全となっている空家について、相続財産清算人制度を活用し、市が申し立てを行うことで、空家の処分を進めます。 【効果】管理不全空家の流通や解体除却を促し、管理不全に起因した周囲の住環境への影響などの問題解決を図ります。	11	役務費	2,013
						計	2,013
2	ソフト		空家等対策事業 (空家所有者実態調査)	【内容】第3次空家等対策計画の基礎資料等にするため、前年度実施した空家実態調査をもとに、空家所有者に対して意向調査を実施します。 【効果】市の空家対策の各種施策に反映することで、市内の空家の問題が解決されます。	10	需用費	125
					12	委託料	3,146
						計	3,271

福祉部

予算書ページ	139

コード	010502100
課・係等	福祉部 福祉課 福祉政策担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	社会福祉総務費		施策	地域福祉の推進	
	事業	0103010	社会福祉総務費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	437,978	0	14,269	0	1,051	422,658
前年度	432,988	0	14,451	0	603	417,934
増減額	4,990	0	△ 182	0	448	4,724

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	民生委員活動委託金	13,062							
	16	民生委員協議会委託金	1,207							
	17	福祉基金利子	871							
	21	社会福祉雑入	180							
										15,320

【目的・効果】

【目的】

- ・民生委員・児童委員活動、災害時避難行動要支援者名簿の作成と提供といった、法令の定めに基づき、市民生活を守るための事業を実施します。
- ・地域福祉の推進、心配ごと相談等、市民の日常的な問題や課題を解決する事業を実施します。

【効果】

- ・上記のような事業を実施することで、市民の安全や安心を確保し、生活しやすい安曇野市を形成する効果があります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市と社協が協働で策定した「第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画」(令和6年度～令和10年度)の周知を行い、計画の推進を図ります。また、計画に係る事業・取組の実施状況を定期的に把握し、計画の進捗状況を確認します。
- ・民生児童委員、行政相談委員等を相談員とした心配ごと相談を社協へ委託して開催します。
- ・ボランティア団体の活動の場である「豊科ささえあいセンター」の指定管理者である市社会福祉協議会と連携し、ボランティア活動の促進を図ります。(3年目／指定管理期間:令和6年度～令和10年度)
- ・災害時避難行動要支援者に対し名簿提供同意を勧め、同意書の受付及びシステム登録の後、関係機関へ名簿を提供します。
- ・避難行動要支援者の支援体制の充実を図るため、個別避難計画の策定手法の検討を深めるとともに、随時策定を開始します。
- ・市社会福祉協議会、民生児童委員協議会の各種活動や事業を支援するため補助金等を交付し、地域共生社会の実現を図ります。
- ・第十二回戦没者特別弔慰金事務を実施します。

【詳細事業内訳】

民生児童委員協議会運営 40,942千円 地域福祉計画推進策定事業 2,105千円 ささえあいセンター指定管理業務 5,785千円 社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会補助事業 99,778千円 心配ごと相談事業 798千円 災害時避難行動要支援者名簿作成事業 63千円 社会福祉総務費 288,507千円

【一般財源増加理由】 民生委員・児童委員の処遇改善として福祉委員謝礼の増額改定による増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,586	民生委員推薦会委員報酬、会計年度任用職員報酬(2人)	11	役務費	9	白布クリーニング代
02	給料	149,021	一般職	12	委託料	9,488	ささえあいセンター指定管理料、心配ごと相談、地域福祉計画アンケート集計・分析、視察研修等バス運行委託他
03	職員手当等	75,016	職員諸手当、会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	151	有料駐車場使用料、カラー複合機使用料他
04	共済費	46,631	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	126,455	地区民児協補助金・交付金、社協地域福祉推進事業補助金、全国・県民児協負担金他
07	報償費	24,143	福祉委員報償費、地域福祉計画推進・策定委員報償、福祉避難所開設訓練講師謝礼	24	積立金	872	福祉基金積立金利子
08	旅費	648	社会福祉主事資格認定講座、個別避難計画策定業務先進自治体視察、社会福祉士養成実習指導者研修他				
10	需用費	958	ささえあいセンター施設修繕費、事務用品、封筒印刷代他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		民生児童委員協議会運営	民生児童委員は、市民の身近な相談相手であり、市民と行政や関係機関とのつなぎ役として活動しています。市民が安心して暮らせる環境づくりを目指し、地域福祉推進の担い手となっています。また、令和8年度から福祉委員謝礼を増額し、処遇改善に努めます。	07	報償費	24,027	
					18	負担金補助及び交付金	16,915	
						計	40,942	
2								
						計		

予算書ページ	141

コード	010502100
課・係等	福祉部 福祉課 福祉政策担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	社会福祉総務費		施策	地域福祉の推進	
	事業	0103020	福祉医療費給付事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	761,496	54,092	275,640	0	8,006	423,758
前年度	757,702	64,001	273,409	0	9,962	410,330
増減額	3,794	△ 9,909	2,231	0	△ 1,956	13,428

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	物価高騰対応重点支援地方創生交付金(令和7年度補正推奨事業メニュー分)	54,092	21	福祉医療費 県補助返還金	1				
				21	福祉医療費 市単独返還金	1				337,738
	16	福祉医療給付事業補助金	275,640							
	21	福祉医療費貸付金元金収入	8,004					(地方消費税交付金)	(114,000)	

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・児童、障がい者、母子・父子家庭に医療費を給付します。
 - ・受給者証の交付を受けている方で、医療費の支払いが困難な方(前年度の住民税非課税世帯)に、資金貸付事業を実施します。
- 【効果】
- ・子育て世帯、障がい児・者、ひとり親世帯の経済的負担を軽減することにより、早期受診につながります。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・福祉医療受給資格者の保険診療(調剤を含む)に係る自己負担金について助成します。
 - ・受給資格者が支払った自己負担金から、1レセプトごと、500円の負担金を控除した額を受給資格者に支給します。(自動給付:継続)
 - ・受給資格者(出生から18歳到達年の年度末まで)が窓口で負担する500円を超える保険診療分を、市から医療機関へ支払います。(現物給付:継続)
 - ・令和7年4月診療分より出生から18歳到達年の年度末までの子どもの受給者自己負担額(1レセプトごと500円:県補助対象外)を市が負担し、医療費を無料化しています。
 - ・令和8年4月診療分より通院医療のみであった精神障がいによる資格要件受給者の入院医療費助成を開始します。
 - ・福祉医療受給資格者で医療機関等での一時的な支払いが困難な受給資格者に対し、医療費窓口負担分を立替払いします。

- 【詳細事業内訳】
- 福祉医療費給付事業 753,492千円 福祉医療費貸付事業 8,004千円

【一般財源増加理由】		子どもの窓口負担無料化及び精神障がい者の入院助成拡大による福祉医療費給付金の増					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	149	受給者証カバー購入、受給者証用封筒印刷代				
11	役務費	38,016	医療機関事務手数料				
12	委託料	890	受給者証更新業務委託、システム改修委託				
19	扶助費	714,437	福祉医療費給付金				
20	貸付金	8,004	福祉医療費資金貸付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		福祉医療費給付事業	自己負担分の医療費を助成することにより、対象者の医療費負担が軽減され、早期に適切な受診が促進され、福祉の増進へとつながります。なお、令和8年4月診療分より精神障がい受給資格者の助成要件を入院医療費まで拡大します。	19	扶助費	714,437
					11	役務費	38,016
					12	委託料	890
					10	需用費	149
						計	753,492
2	ソフト		福祉医療費貸付事業	医療機関での支払いが困難な受給者を支援する制度で、対象者の受診控えを防ぎます。	20	貸付金	8,004
						計	8,004

予算書ページ	141

コード	010502200
課・係等	福祉部 福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	社会福祉総務費		施策	生活の安定と自立への支援	
	事業	0103125	生活困窮者自立支援事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	44,404	23,872	0	0	8,100	12,432
前年度	39,729	23,300	0	0	4,500	11,929
増減額	4,675	572	0	0	3,600	503

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	生活困窮者自立相談支援事業負担金	10,696	15	家計改善支援事業補助金	2,680				
	15	生活困窮者住居確保給付金負担金	3,327	15	一時生活支援事業補助金	673				
	15	子ども学習支援事業補助金	5,660	19	福祉基金繰入金	8,100				
	15	就労準備支援事業補助金	836							

【目的・効果】

【目的】

・生活困窮者自立支援法に基づき、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある者に対し、生活困窮状態からの自立を支援します。

【効果】

・個別に具体的な支援プランを作成することで、提供するサービス(事業)が明確になり自立支援につなげることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・自立相談支援機関(委託)による、相談支援、支援調整会議の開催、支援プランの作成を行い、生活困窮状態からの早期自立を支援します。
- ・離職等により経済的に困窮し、住居を失った又は失うおそれがある者に対して、住居確保給付金の支給を行い求職活動を支援します。
- ・貧困の連鎖を防止するため、生活困窮世帯の子どもに対する学習支援、生活支援及び保護者等への養育支援などを通じて、子どもの将来の自立に向けた包括的な支援を行います。
- ・日常生活や社会生活ができず直ちに就労することが困難な相談者に対し、県との共同で就労準備支援事業を行うことにより、効果的・効率的な事業実施体制を構築し、早期自立を図ります。
- ・家計に課題を抱える生活困窮者の家計収支等に関する課題を評価・分析(アセスメント)し、家計再生プランの作成と専門的な助言・指導等により、相談者が自力で家計管理できるようになるまでの支援を行います。
- ・住居のない生活困窮者に対し、一定期間宿泊施設及び食事の供与等を実施し、就労支援につなげるなど効果的な支援を行います。
- ・子どもの居場所(子ども食堂等)を開設、運営する団体に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

生活困窮者自立相談支援事業 14,262千円 住居確保給付金事業 4,437千円 子ども学習支援事業 11,320千円 就労準備支援事業 1,254千円 家計改善支援事業 4,021千円 一時生活支援事業 1,010千円 子どもの居場所づくり支援事業 8,100千円

【一般財源増加理由】		子ども学習支援事業における人件費増加に伴う委託料の増					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	29,603	生活困窮者自立相談支援事業、子どもの学習支援事業、家計改善支援事業				
18	負担金補助及び交付金	9,354	就労準備支援事業(県との共同実施)負担金、子どもの居場所づくり支援事業補助金				
19	扶助費	5,447	生活困窮者住居確保給付金、一時生活支援事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1	ソフト	生活困窮者自立相談支援事業	自立相談支援機関(まいさば安曇野)に委託し、対象者の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施することで、生活困窮からの早期脱却を図ります。		12	委託料	14,262
						計	14,262
2	ソフト	子どもの居場所づくり支援事業	子どもの貧困対策として、子ども食堂等の開設や運営を行う団体に補助金を交付し、子どもが安心して過ごせる居場所を確保します。		18	負担金補助及び交付金	8,100
						計	8,100

予算書ページ	167

コード	010502200
課・係等	福祉部 福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	生活保護費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	生活保護総務費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	0103510	生活保護総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	750,964	519,724	3,250	0	4,481	223,509
前年度	688,555	460,385	5,000	0	6,091	217,079
増減額	62,409	59,339	△ 1,750	0	△ 1,610	6,430

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	生活保護費国庫負担金	516,891	19	福祉基金繰入金	900	21	返還金過年度	180	
	15	被保護者就労支援事業負担金	2,512	21	生活保護支援貸付金元金収入	400	21	徴収金過年度 他	901	
	15	生活保護適正実施推進事業補助金	321	21	返還金	600				
	16	生活保護費県負担金	3,250	21	徴収金	1,500		(地方消費税交付金)	(40,000)	

【目的・効果】

【目的】

・要保護者の生活維持と自立支援を図るため、生活扶助、医療扶助等を給付します。

【効果】

・保護費の支給により、最低限度の生活が維持できます。
・生活環境を整え就労へつなげることで、安定した生活を再建できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・生活保護受給者に対し、生活保護費(扶助費)を支給します。(生活保護費給付事業)
- ・安定した仕事に就くことにより、保護を必要としなくなった世帯に対し、保護廃止後に給付金を支給します。(就労自立給付金事業)
- ・行旅者に対し帰来先までの交通費と食料を供与します。(行旅者対策事業)
- ・生活保護申請者に対し保護費受給開始までの間の生活費を貸し付けます。(生活保護支援資金貸付事業)
- ・レセプト点検により、適正な医療扶助費の支給に努めます。(生活保護適正実施推進事業)
- ・生活保護受給者に対して健診受診勧奨、保健指導等を行い、健康支援課と連携して受診率の向上を図ります。(被保護者健康管理支援事業)
- ・生活保護世帯の属する子どもが学習塾や習い事に通うための月謝代等を補助します。(生活保護世帯学習支援事業)

【詳細事業内訳】

生活保護費給付事業 665,221千円 行旅者対策事業 50千円 生活保護支援資金貸付事業 400千円 生活保護適正実施推進事業 429千円 生活保護世帯学習支援事業 900千円 生活保護総務費 83,964千円

【一般財源増加理由】		生活保護費の遡及扶助を行うための事務費及び扶助費の増									
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	11,787	会計年度任用職員報酬(5人)			11	役務費	1,770	携帯電話料、審査支払手数料、公用車点検手数料、自賠責保険他		
02	給料	33,530	一般職			12	委託料	6,311	介護認定調査、介護審査判定、レセプト点検、生保システム保守、訪問支援システム保守、システムサーバ保守他		
03	職員手当等	21,861	職員諸手当、会計年度任用職員諸手当			13	使用料及び賃借料	2,922	訪問支援システム借上料、レセプト管理システム使用料		
04	共済費	10,392	職員共済組合納付金			18	負担金補助及び交付金	36	医療扶助のオンライン資格確認運営負担金		
07	報償費	558	嘱託医謝礼(2人)			19	扶助費	658,952	生活保護扶助費、生活保護遡及扶助費、行旅者対策費、生活保護世帯学習支援		
08	旅費	1,122	管外扶養調査、職員研修、会計年度任用職員通勤費			20	貸付金	400	生活保護支援資金貸付金		
10	需用費	1,303	消耗品、公用車燃料費、公用車修繕他			26	公課費	20	自動車重量税		

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		生活保護費給付事業	要保護者に対し、生活維持と自立支援を図るため、適正な生活扶助、医療扶助等を給付します。保護費の支給により、最低限度の生活維持が可能となります。また、国・県の指示を受け生活保護費の遡及扶助を行います。	19	扶助費	658,002
						計	658,002
2							
						計	

予算書ページ	169

コード	010502200
課・係等	福祉部 福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	生活保護費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	02	社会就労センター費		施策	生活の安定と自立への支援	
	事業	0103520	社会就労センター管理費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	103,080	40,500	0	0	766	61,814
前年度	77,688	40,500	0	0	1,144	36,044
増減額	25,392	0	0	0	△ 378	25,770

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(就労センター)	4							
	15	生活保護費国庫負担金	40,500							
	21	障害者就労支援センター電気料	720							
	21	社会就労センター自販機電気料	42							

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・社会就労センター管理運営を効率的・効果的かつ安定的に行います。
- 【効果】
- ・民間の専門性やノウハウを取り込むことで、管理経費の削減や、利用者への就労支援の向上が期待できます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・社会就労センターの管理運営を効率的・効果的かつ安定的に行うため指定管理者へ管理運営に関する業務を委託します。
(指定管理1年目／指定管理期間: 令和8年度～令和12年度)
 - ・就労または技能習得のための機会等を提供します。
 - ・各企業から1年を通じて安定的な仕事を確保します。
 - ・利用者の確保と一般就労への支援を行います。

【詳細事業内訳】

社会就労センター管理費 103,080千円

【一般財源増加理由】		人件費等の増額及び指導員配置人数の増による指定管理料の増					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	400	施設修繕費				
12	委託料	102,680	指定管理委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		社会就労センター管理費	社会就労センターの管理運営を指定管理者に委託します。民間の専門性やノウハウを活かし、事業の効率化、安定化と利用者へのきめ細やかな就労支援を行います。	12	委託料	102,680
					10	需用費	400
						計	103,080
2							
						計	

予算書ページ	169

コード	010502100
課・係等	福祉部 福祉課 福祉政策担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	04	災害救助費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	災害救助費		施策	地域福祉の推進	
	事業	0103570	災害救助費				

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	500	0	0	0	0	500
前年度	500	0	0	0	0	500
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・自己の居住の用に供する家屋における火災のり災者に対し、見舞金及び弔慰金を支給します。
- 【効果】
- ・見舞金等を支給することでり災者の福祉、生活安定の向上に寄与することができます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・火災により死亡した者に対する弔慰金 100千円
 - ・被害面積が、住居の延べ床面積のおおむね70パーセント以上に達した場合の見舞金 50千円
 - ・被害面積が、住居の延べ床面積のおおむね20パーセント以上に達した場合の見舞金 30千円

- 【詳細事業内訳】
- 災害弔慰金等支給事業 500千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
19	扶助費	500	り災者に対する見舞金及び弔慰金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		災害弔慰金等支給事業	自己の居住の用に供する家屋における火災のり災者に対し、見舞金及び弔慰金を支給します。見舞金等を支給することでり災者の福祉、生活安定の向上に寄与します。	19	扶助費	500
						計	500
2							
						計	

予算書ページ	145

コード	010503100
課・係等	福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係

予 算	款	03	民生費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	0103130	老人福祉総務費				

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	224,139	0	873	0	0	223,266
前年度	239,685	0	909	0	10,000	228,776
増減額	△ 15,546	0	△ 36	0	△ 10,000	△ 5,510

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	シニアクラブ活動助成事業補助金	873							
										873

【目的・効果】

【目的】

・連携が必要な各団体等への支援や高齢者の外出や社会参加を促進することで、生きがいをもって活き活きと暮らす高齢者を増やし、フレイル予防につなげます。

【効果】

・各団体の運営が安定化することにより、高齢者に提供されるサービスの向上が見込まれ、生きがいづくり・健康づくり及び高齢者福祉の増進につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・シルバー人材センター、シニアクラブ連合会へ補助金を交付します。
- ・市社会福祉協議会が運営する豊科老人福祉センターへ運営補助金を交付します。
- ・養護老人ホームを運営する一部事務組合へ負担金を支出します。
- ・あづみの活躍カレッジを社会福祉協議会へ委託し開催します。
- ・70歳以上の高齢者に対し、入浴料金割引券12枚を交付します。
- ・市内在住65歳以上の非課税世帯の高齢者に対し補聴器購入費の一部を補助します。
- ・一定の要件を満たす在宅で介護を行う介護者に対し、年額50,000円の介護慰労金を支給します。
- ・市内男女最高齢者、100歳、88歳の高齢者に対し、祝品等を贈呈します。
- ・高齢者虐待防止ネットワーク協議会、福祉有償運送運営協議会を開催します。

【詳細事業内訳】

老人福祉総務費 151,460千円 福祉有償運送運営協議会事務 25千円 あづみの活躍カレッジ委託事業 3,138千円 シルバー人材センター運営助成事業 11,300千円 シニアクラブ連合会育成事業 2,750千円 老人福祉センター運営補助事業 14,176千円 地域グループ支援事業 80千円 入浴料金割引券交付事業 10,236千円 補聴器購入助成事業 1,500千円 介護慰労金支給事業 25,000千円 高齢者祝賀事業 4,499千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	732	パートタイム会計年度任用職員報酬(繁忙期事務補助)		11	役務費	32	祝状筆耕料	
02	給料	77,142	一般職		12	委託料	3,410	あづみの活躍カレッジ、入浴料金割引券封入封緘作業委託料	
03	職員手当等	37,802	職員諸手当		13	使用料及び賃借料	160	穂高墓地公園合葬墓使用料	
04	共済費	24,190	職員共済組合納付金		18	負担金補助及び交付金	40,236	一部事務組合、シルバー人材センター、シニアクラブ連合会、老人福祉センター運営、補聴器購入補助	
07	報償費	106	地区敬老会御祝い、高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会、福祉有償運送運営協議会委員謝礼		19	扶助費	39,430	身寄りのない高齢者火葬費用、入浴料金割引券交付事業、介護慰労金、高齢者敬老祝品	
08	旅費	63	研修会旅費、費用弁償						
10	需用費	836	参考図書、事務用品、封筒印刷代						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		入浴料金割引券交付事業	70歳以上の市内在住高齢者を対象に、市内の入浴施設で利用できる200円の割引券を12枚交付し、外出の機会を促します。	19	扶助費	9,808
					12	委託料	272
					10	需用費	156
						計	10,236
2	ソフト		補聴器購入助成事業	市内在住の65歳以上の非課税世帯に属する高齢者で身体障害者(聴覚)手帳の交付対象とならない方を対象に補聴器購入費の一部を補助します。補聴器の早期装着を促すことで、外出や地域交流の機会となり、フレイル予防や認知症対策につながります。	18	負担金補助及び交付金	1,500
						計	1,500

予算書ページ	147

コード	010503100
課・係等	福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係

予 算	款	03	民生費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103140	在宅福祉事業			
					単位:千円	

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,090	0	1,900	0	1,666	12,524
前年度	17,533	0	955	0	1,719	14,859
増減額	△ 1,443	0	945	0	△ 53	△ 2,335

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	高齢者にやさしい住宅改良促進事業補助金	1,890	21	生活管理短期宿泊利用料	262				
	16	緊急宿泊支援事業補助金	10	21	生活管理短期宿泊利用料滞納繰越分	1				
	21	緊急通報システム利用料	1,230	21	軽度生活援助利用料	171				
	21	緊急通報システム利用料滞納繰越分	1							

【目的・効果】										
【目的】										
・各種サービスを利用して高齢者が在宅で安心して生活できるように支援します。										
【効果】										
・在宅高齢者の状態の維持とフレイル予防につなげ、施設に頼らない在宅生活が期待できます。										

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する										
・緊急通報サービス、軽度生活援助サービスにより、高齢者の在宅生活を支援します。										
・高齢者の生きがいづくり、健康づくりに寄与する事業を実施する団体に対して補助金を交付します。										
・所得、介護認定等の一定の要件を満たし、段差解消等の住宅改良工事を実施した場合に費用の一部を補助します。										
・在宅で生活している要介護3以上の認定を受けている高齢者に対して500円分のタクシー券を年間最大30枚交付します。										
・生活習慣等により社会適応が困難な高齢者に対して養護老人ホームへの宿泊を通して生活に必要な支援を実施します。										

【詳細事業内訳】										
軽度生活援助サービス事業 820千円 緊急通報サービス事業 6,593千円 高齢者の生きがいと健康づくり事業 2,498千円 高齢者にやさしい住宅改良促進事業 1,890千円 緊急宿泊支援事業 20千円 訪問理美容サービス事業 470千円 高齢者外出支援事業 3,255千円 生活管理短期宿泊事業 544千円										

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
10	需用費	55	高齢者通院等支援利用券印刷代								
12	委託料	7,413	軽度生活援助サービス、緊急通報サービス事業								
18	負担金補助及び交付金	4,388	高齢者の生きがいと健康づくり事業補助金、高齢者にやさしい住宅改良促進事業補助金								
19	扶助費	4,234	緊急宿泊支援、訪問理美容、高齢者外出支援、生活管理短期宿泊事業								

【上記予算の内の主な取組みの概要】										
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額			
1	ソフト		緊急通報サービス事業	ひとり暮らしの高齢者をはじめ、そのご家族が安心して暮らせるよう緊急通報装置を設置します。緊急時は事業者や協力員による状況確認を行ったうえで、関係機関との連携による必要な援助を行います。	12	委託料	6,593			
						計	6,593			
2	ソフト		高齢者の生きがいと健康づくり事業	地区公民館が主催する高齢者を主体とした事業（敬老会・軽スポーツ大会・芸能発表会）について、事業費の一部を補助します。高齢者の生きがいや仲間づくり、世代間交流の機会を創出することで地域福祉の増進を図ります。	18	負担金補助及び交付金	2,498			
						計	2,498			

コード	010503100
課・係等	福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係

予算書ページ	149

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103150	老人福祉施設入所措置事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	101,214	0	0	0	18,978	82,236
前年度	101,214	0	0	0	18,371	82,843
増減額	0	0	0	0	607	△ 607

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	老人入所措置費個人負担金	18,977							
	13	老人入所措置費個人負担金 滞納繰越分	1							18,978
							(地方消費税交付金)	(24,000)		

【目的・効果】

【目的】

・高齢者のセーフティネットとして、環境上及び経済的な理由から在宅生活が困難な高齢者を施設に入所措置し、養護するとともに、自立した日常生活を営めるよう援助します。

【効果】

・施設入所により施設内での自立した生活や社会活動に参加するための支援が受けられます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・入所に際して、入所判定委員会を開催します。
・養護が必要な高齢者に対して養護老人ホームへの入所措置を行います。また、利用者及び扶養義務者から所得に応じた負担金を徴収します。

【詳細事業内訳】

老人福祉施設入所措置事業 101,214千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	27	養護老人ホーム入所判定委員会出席謝礼				
19	扶助費	101,187	養護老人ホーム措置費用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	149

コード	010503100
課・係等	福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103160	老人福祉施設管理事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	396,696	0	0	200,200	57,086	139,410
前年度	349,085	0	0	178,600	18,022	152,463
増減額	47,611	0	0	21,600	39,064	△ 13,053

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	豊科ふれあいホール使用料	120	21	総合福祉センター管理費等徴収金	940				
	19	公共施設整備基金繰入金	50,000	22	福祉センター事業(公適債)	200,200				257,286
	21	高齢者福祉施設自販機電気料	36							
	21	デイサービスセンター指定管理者納付金	5,990							

【目的・効果】

【目的】

・高齢者の健康と福祉の増進、要介護者の在宅生活を支援するため、市の各種施設を管理運営します。

【効果】

・高齢者が住み慣れた地域で安心して生活でき、通いの場等、拠点となる場所を提供することで健康と福祉の増進が図られ、健康長寿とフレイル予防が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・穂高地域福祉センター、三郷福祉センター(三郷屋内ゲートボール場を含む)、堀金総合福祉センター、明科総合福祉センターを指定管理者制度により管理運営します。
- ・介護保険施設であるデイサービスセンター4施設(穂高、三郷、堀金、明科)を指定管理者制度により管理運営します。
- ・堀金総合福祉センターの大規模改修を行います。(債務負担行為)
- ・明科デイサービスセンターの備品老朽化により設備を更新します。

【詳細事業内訳】

老人福祉施設等管理事業 84,522千円 堀金福祉センター改修事業 312,174千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	5,835	ふれあいホール光熱水費・消耗品、各施設小破修繕				
11	役務費	21	ふれあいホールカラオケ通信料、ピアノ調律				
12	委託料	75,176	ふれあいホール管理委託、庭木剪定伐採、指定管理料、堀金総合福祉センター設計委託料、粗大ごみ運搬処分				
13	使用料及び賃借料	3,366	三郷福祉センター借地料				
14	工事請負費	311,476	堀金総合福祉センター大規模改修				
17	備品購入費	625	明科デイサービスセンター フリーザー・ガステーブル				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	堀金福祉センター改修事業	公共施設の長寿命化計画に基づき、築34年となる堀金総合福祉センターの外壁、屋根、機械・電気・給排水設備等の大規模修繕を行います。施設の長寿命化を図り、安心・安全な利便性が向上した施設を整備します。	14	工事請負費	311,476
					12	委託料	698
						計	312,174
2							
						計	

予算書ページ	151

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	0103180	介護保険対策費				
					単位:千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,542,655	58,977	29,217	0	0	1,454,461
前年度	1,508,417	38,313	36,290	0	0	1,433,814
増減額	34,238	20,664	△ 7,073	0	0	20,647

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	低所得者保険料軽減国庫負担金	38,423	16	低所得者保険料軽減県負担金過年度分	1				
	15	低所得者保険料軽減国庫負担金過年度分	1	16	介護保険事業費補助金	645				88,194
	15	デジタル基盤改革支援補助金	20,553	16	長野県地域医療介護総合確保基金事業(介護施設等整備)	9,360				
	16	低所得者保険料軽減県負担金	19,211				(地方消費税交付金)	(425,000)		

【目的・効果】

【目的】

- ・介護保険特別会計へ地域支援事業・介護給付費の市負担分を繰出す他、保険料軽減負担金及び事務費を繰出し、介護保険事業の円滑な運営を図ります。
- ・介護保険特別会計以外の介護保険に関する事業を実施し介護保険事業の円滑な運営を図ります。

【効果】

- ・介護保険事業が円滑に運営されます。
- ・社会福祉法人への軽減補助を実施し、介護保険事業所等の充実が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・第9期介護保険事業計画に基づき事業実施します。
- ・介護保険事業費補助金(社会福祉法人等による生計困難者に対する利用者負担額軽減措置事業)は社会福祉法人が利用者負担の1/4を軽減し、法人軽減額の 一部に対して、国・県・市が補助します。
- ・長野県地域医療介護総合確保基金事業を活用し、令和8年度に希望があった事業所へICT導入について支援します。

【詳細事業内訳】

介護保険総務費(特別会計によらないもの) 12,813千円 介護保険施設整備等補助事務 9,360千円 介護保険特別会計繰出金 1,519,622千円 介護保険事業費補助金 860千円

【一般財源増加理由】 第9期介護保険事業計画の計画値による介護保険特別会計繰出金の増加によるもの

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	7,282	本庁窓口会計年度任用職員、介護保険事務等3名				
03	職員手当等	2,606	会計年度任用職員期末・勤勉手当				
08	旅費	198	会計年度任用職員通勤費				
18	負担金補助及び交付金	12,947	松塩筑木曽老人福祉施設組合運営負担金(児童手当分)、介護施設介護ロボット・ICT導入支援等				
27	繰出金	1,519,622	介護保険(給付費・地域支援事業費)市負担繰出金、保険料軽減繰出金、事務費繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010503100
課・係等	福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係

予算書ページ	151

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103190	成年後見制度活用促進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,050	0	0	0	0	10,050
前年度	9,710	0	0	0	0	9,710
増減額	340	0	0	0	0	340

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・成年後見制度の利用及び権利擁護を支援するセンターを設置することで、成年後見制度支援体制の構築を図り、高齢者の権利擁護を目的とします。
【効果】
・判断力が低下し自己決定が困難な高齢者が成年後見制度を利用することにより高齢者の権利が守られ、安定した生活を送ることが出来ます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・成年後見制度の利用の推進に関する法律等による中核機関設置の運営等の業務を2市5村の委託により実施します。成年後見制度に関する相談、啓発、法人後見の活用等が促進され、市民の権利擁護の推進を図ることができます。

【詳細事業内訳】
成年後見制度活用促進事業 10,050千円

【一般財源増加理由】		委託額の増					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	10,050	成年後見支援センター委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		成年後見制度活用促進事業	2市5村(松本市・安曇野市・山形村・朝日村・生坂村・筑北村・麻績村)により、松本市社協の成年後見支援センター(かけはし)へ、法人後見業務及び中核機関業務を委託します。専門団体による受任調整や普及活動により、制度を必要とする方への利用を促進します。	12	委託料	10,050
						計	10,050
2							
						計	

予算書ページ	131

コード	010501100
課・係等	福祉部 障がい者支援課 障がい福祉担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実	
	事業	0103040	障がい者支援センター費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	259,761	3,538	3,355	165,600	1,510	85,758
前年度	237,493	3,932	3,552	112,400	1,510	116,099
増減額	22,268	△ 394	△ 197	53,200	0	△ 30,341

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域生活支援事業補助金	3,538	21	障害者就労支援センター指定管理者納付金	1,000				
	16	地域福祉総合助成金	1,586	22	障がい者支援センター改修事業(公適債)	165,600				174,003
	16	地域生活支援事業補助金	1,769							
	21	障害者活動支援センター指定管理者納付金	510							

【目的・効果】

【目的】

- ・障害者活動支援センター:食事や入浴、排泄等の介護や日常生活上の支援、生産活動等の機会を提供します。
- ・就労継続支援B型事業所:就労や生産活動の機会を提供すると共に、一般就労への移行に向けた必要な支援・指導等を行います。
- ・地域活動支援センター:社会交流の促進や創作活動の場を提供することで、障がい者等の地域生活支援の促進を図ります。

【効果】

- ・障がい者、障がい児のニーズに即した適切なサービスが提供できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内の7施設について、指定管理を委託します。
(障害者活動支援センター、豊科たんぼぼ、穂高わたぼうし、三郷すみれの郷、堀金かえでの家、明科ふきぼこの家、ひめこぶしの家)
- ・地域活動支援センター4施設の指定管理料を支払います。
(穂高わたぼうし、三郷すみれの郷、明科ふきぼこの家、ひめこぶしの家)
- ・大きな修繕については、指定管理の受託者と協議しながら修繕を行います。
- ・障害者活動支援センター長寿命化対策として、令和7年8月に改修工事に着手し、令和8年8月に竣工予定です。

【詳細事業内訳】

障がい者支援センター運営事業 75,612千円 障がい者支援センター改修事業 184,149千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	440	施設修繕費、消耗品				
12	委託料	79,730	指定管理委託料、障害者活動支援センター長寿命化工事に伴う工事管理業務委託料				
14	工事請負費	179,100	障害者活動支援センター長寿命化工事				
17	備品購入費	491	障害者活動支援センター介護用ベッド費用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		障害者支援センター改修事業	老朽化が進む障害者活動支援センターの長寿命化に向け、令和7年度から8年度にかけて障害者活動支援センターの改修工事を行います。改修により施設利用者が快適に、かつ安全にサービスが受けられるようになります。	14	工事請負費	179,100
					12	委託料	5,009
					10	需用費	40
						計	184,149
2							
						計	

予算書ページ	131

コード	010501200
課・係等	福祉部 障がい者支援課 支援給付担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実		
	事業	0103050	障がい者支援事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,493,132	1,238,400	619,200	0	1	635,531
前年度	2,448,087	1,217,019	608,367	0	1	622,700
増減額	45,045	21,381	10,833	0	0	12,831

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	自立支援給付費負担金	953,640	16	障害児入所給付費等負担金	133,340				
	15	自立支援医療負担金	18,080	16	自立支援医療負担金	9,040				1,857,601
	15	障害児入所給付費等負担金	266,680	21	高額障害福祉サービス等給付費返還金	1				
	16	自立支援給付費負担金	476,820					(地方消費税交付金)	(183,000)	

【目的・効果】

【目的】

・障害者総合支援法、児童福祉法に基づき、障がい者、障がい児が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害福祉サービス等の利用者に対して必要な給付を行います。

【効果】

・障がい者、障がい児の自立した日常生活及び社会生活に寄与しています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業内容】

- ・自立支援医療給付(更生、育成、療養介護)
- ・自立支援給付(障害福祉サービス等[介護給付費、訓練等給付費、障害者相談支援給付費、特定障害者特別給付費、やむを得ない事由による措置費]、補装具費、高額障害福祉サービス費)
- ・障害児通所給付費(児童発達支援、放課後等デイサービス費、保育所等訪問支援、訪問型児童発達支援、障害児相談支援給付費)
- ・支援区分認定等事務(認定調査員賃金、消耗品、医師意見書、認定調査委託料、支援区分認定審査会負担金)
- ・利用者の意向を踏まえ、総合的、継続的なサービスを提供しています。

【費用負担】

- ・給付基準額に対し、国:1/2、県:1/4、市:1/4

【詳細事業内訳】

自立支援給付事業 1,949,315千円 障害児通所支援給付事業 533,360千円 障害支援区分認定等事務 10,457千円

【一般財源増加理由】		障害福祉サービス等の利用者及び利用量の増加による費用の増加。					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	2,480	障害認定区分認定調査員 報酬	13	使用料及び賃借料	951	障害福祉サービス請求内容チェックソフト借上料
03	職員手当等	962	パートタイム会計年度任用職員 諸手当	18	負担金補助及び交付金	4,213	支援区分認定調査審査会負担金
07	報償費	60	育成医療審査に係る医師謝礼	19	扶助費	2,476,800	自立支援医療給付費、自立支援給付費、障害児通所支援給付費
08	旅費	24	パートタイム会計年度任用職員 通勤費				
10	需用費	131	受給者証等発行事務用品				
11	役務費	6,108	国保連等審査支払手数料、認定調査医師意見書作成費用				
12	委託料	1,403	認定調査委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		自立支援給付事業	障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービス等の利用者に対して必要な給付を行います。障がい者の自立した日常生活及び社会生活に寄与しています。	19	扶助費	1,943,440
					11	役務費	4,733
					13	使用料及び賃借料	951
					10	需用費他	191
						計	1,949,315
2	ソフト		障害児通所支援給付事業	児童福祉法に基づき、障害福祉サービス等の利用者に対して必要な給付を行います。障がい児の療育及び家族支援に寄与しています。	19	扶助費	533,360
						計	533,360

予算書ページ	133

コード	010501200
課・係等	福祉部 障がい者支援課 支援給付担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103070	地域生活支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	71,753	19,728	8,092	0	0	43,933
前年度	71,711	20,390	9,414	0	0	41,907
増減額	42	△ 662	△ 1,322	0	0	2,026

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域生活支援事業補助金	16,125	16	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業補助金	30				
	15	医療的ケア児等総合支援事業(国)	3,603							
	16	地域生活支援事業補助金	8,062							
										27,820

【目的・効果】

【目的】

・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、障がい者及び障がい児が個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう柔軟な事業を計画的に実施し、障がい者の福祉の増進を図ります。

【効果】

・障がいの有無に関わらず、市民が相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らすことのできる地域社会を実現します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【主な事業内容】

(1)地域生活支援事業

・市町村必須事業

①理解促進研修・啓発事業、②自発的活動支援事業、③相談支援事業、④成年後見制度利用支援事業、⑤成年後見制度法人後見支援事業
⑥意思疎通支援事業、⑦日常生活用具給付事業、⑧手話奉仕員養成研修事業、⑨移動支援事業、⑩地域活動支援センター機能強化事業

・任意事業

①訪問入浴サービス事業、②日中一時支援事業、③社会参加支援事業、④地域生活支援拠点等・ネットワーク運営推進事業

(2)障がい者相談支援事業

・医療的ケア児等総合支援事業

①医療的ケア児等コーディネーター配置事業、②医療的ケア児等在宅レスパイト事業

【費用負担】

・地域生活支援事業の市町村必須事業と任意事業 国の定める基準額に対して、国:1/2、県:1/4、市:1/4

・障がい者相談支援事業の医療的ケア児等総合支援事業 国:1/2、市:1/2

【詳細事業内訳】

地域生活支援事業62,640千円 障がい者相談支援事業 9,113千円

【一般財源増加理由】	地域生活支援事業の基準額(前年度0.6→当該年度0.54)の減額のため。医療的ケア児等在宅レスパイト事業実施によるもの。									
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	2,600	パートタイム会計年度任用職員報酬			12	委託料	34,395	成年後見制度法人後見支援事業、地域生活支援拠点等整備事業、移動支援、日中一時支援、訪問入浴 在宅レスパイト事業	
03	職員手当等	1,008	パートタイム会計年度任用職員諸手当			13	使用料及び賃借料	885	UDトークシステム使用料	
07	報償費	975	理解促進研修事業講師謝礼、手話奉仕員養成講座講師謝礼			18	負担金補助及び交付金	2,824	遠隔手話通訳システム利用負担金、研修参加負担金、障がい者スポーツ大会負担金、自発的活動支援事業補助金、社会参加支援事業補助金	
08	旅費	43	県外研修会旅費			19	扶助費	25,877	成年後見制度利用扶助費、日常生活用具給付・住宅改修費	
10	需用費	237	手話奉仕員養成講座事務用品、相談支援事業事務用品							
11	役務費	2,909	手話通訳者等派遣事業筆耕翻訳速記料、障がい者相談支援事業電話料							

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		地域生活支援事業	理解促進研修・啓発事業では市民向けの研修会の開催や障害者週間の周知、広報誌等を活用した障がい理解の啓発に努め、共存社会の実現を推進します。自発的活動支援事業では市内の福祉団体への支援を通してピアサポート活動を推進します。	12	委託料	29,527
					19	扶助費	25,877
					18	負担金補助及び交付金	2,699
					07	報償費他	4,537
						計	62,640
2	ソフト		障がい者相談支援事業	医療的ケア児支援として医療的ケア児等コーディネーターの継続配置と新規に在宅レスパイト事業を実施します。障がい者等からの相談に応じ、必要な情報提供や助言、障がい福祉サービスの利用支援等必要な支援を行い、総合的、専門的な相談支援を実施します。	12	委託料	4,868
					01	報酬	2,600
					03	職員手当等	1,008
					07	報償費他	637
						計	9,113

予算書ページ	135

コード	010501200
課・係等	福祉部 障がい者支援課 支援給付担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実	
	事業	0103080	精神障がい者居宅生活支援事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,345	0	0	0	0	7,345
前年度	7,061	0	0	0	0	7,061
増減額	284	0	0	0	0	284

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・精神障がい者が地域で安心して暮らせるよう地域の保健・医療・福祉関係者等による協議の場を通して課題を共有し、相談支援を含めた包括的な支援体制を整え、自立と社会参加を促し地域移行を推進します。
- 【効果】
- ・精神障がい者が地域社会の一員として安心して自分らしい生活を送ることができます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・「精神障がい者社会復帰施設等連絡会」を開催し課題の整理や支援者の資質向上のため学習会を実施し、包括的な支援体制を推進します。
 - ・相談体制として、保健師等の専門職が初期相談に対応し、適切な支援につなげます。
 - ・「家族教室」等を開催し、精神障がい者を持つ家族同士が交流し、また障がいを持つ人への関わり方を学ぶことで家族を支援します。

- 【詳細事業内訳】
- 精神障がい者等相談支援事業 7,345千円

【一般財源増加理由】		会計年度職員の報酬・職員手当が増額になるため。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	5,105	パートタイム会計年度任用職員 報酬				
03	職員手当等	1,978	パートタイム会計年度任用職員 諸手当				
07	報償費	96	家族教室等講師謝礼				
08	旅費	156	パートタイム会計年度任用職員 通勤費				
18	負担金補助及び交付金	10	精神保健福祉業務研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		精神障がい者等相談支援事業	保健師等の専門職が家族も含めた精神障がい者の初期相談に対応し、必要な福祉サービスや関係機関と連携して早期に適切な支援につなげ、自立と社会参加を促し地域移行を推進します。	01	報酬	5,105
					03	職員手当等	1,978
					08	旅費	156
					07	報償費他	106
						計	7,345
2							
						計	

予算書ページ	135

コード	010501100
課・係等	福祉部 障がい者支援課 障がい福祉担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実	
	事業	0103090	障がい者福祉総務費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	145,566	41,646	3,987	0	0	99,933
前年度	149,003	41,786	4,266	0	0	102,951
増減額	△ 3,437	△ 140	△ 279	0	0	△ 3,018

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	特別障害者手当負担金	41,646							
	16	地域福祉総合助成金	2,968							45,633
	16	特別児童扶養手当事務委託金	1,019							

【目的・効果】
【目的等】
・障がいの有無に関わらず誰もが生きがいを持って生活できる社会の実現に向け、利用者個々の要望に対応した補助事業及び扶助を実施します。
【効果】
・生きがいを持って充実した生活を送ることへの一助となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・障がい者福祉関係団体へ補助金を交付します。
（身体障害者福祉協会、あったカフェ運営協議会ほか）
・児童発達支援事業所等へ補助金を交付します。
・障がい者を対象とした各種支援事業を実施します。
（外出支援、透析患者通院支援、自動車改造助成、タイムケア、住宅等整備、軽度・中等度の難聴児対象の補聴器購入、介護用品購入助成ほか）
・障がい者や家族介護者への各種手当・見舞金を給付します。
（特別障害者・障害児福祉手当、重度心身障害児・者福祉金、重度障害者家族介護慰労金ほか）

【詳細事業内訳】
児童発達支援等事業運営補助 9,204千円 身体障害者会館運営事業 578千円 特別児童扶養手当事務 1,075千円 地域福祉総合助成事業 7,568千円 障害者福祉団体活動補助 510千円 障害者社会参加促進事業補助 950千円 特別障害者・障害児福祉手当事業 55,528千円 在宅福祉給付事業 54,898千円 外出・通院支援事業 8,306千円 障がい福祉総務費 6,949千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	3,022	会計年度任用職員報酬(特別児童扶養手当事務、窓口事務者)			18	負担金補助及び交付金	16,299	児童発達支援事業運営補助、障害者住宅等整備事業補助、通所通園補助、障害者福祉団体活動補助ほか		
03	職員手当等	869	会計年度任用職員期末手当			19	扶助費	120,905	特定疾患見舞金、重度心身障害児・者福祉金、家族介護用品購入助成、重度障害者家族介護慰労金、外出支援タクシー券、透析患者通院支援ほか		
07	報償費	768	特別障害者手当審査謝礼、障害福祉運営委員会出席謝礼、自立支援協議会出席謝礼								
08	旅費	101	会計年度任用職員通勤費								
10	需用費	897	特別児童扶養手当事務消耗品、各種助成券等印刷製本費ほか								
11	役務費	211	特別児童扶養手当通知等郵送料								
12	委託料	2,494	豊科身体障害者会館指定管理委託料、障害福祉計画調査・障害児福祉計画策定支援委託								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		児童発達支援等事業運営補助	児童発達支援事業所の事業開始当初の施設整備や必要な職員の人件費の補助、医療的ケアが必要な障がい児を受け入れる事業所へ看護師配置の補助を行います。児童発達支援が必要な児童への療育サービスの提供体制を拡充し、市内事業所の確保を図ります。	18	負担金補助及び交付金	9,204
						計	9,204
2							
						計	

保健医療部

予算書ページ	171

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	保健衛生総務費		施策	保健衛生の充実	
	事業	0104010	保健衛生総務費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	369,563	0	0	0	6,000	363,563
前年度	345,289	0	0	0	5,800	339,489
増減額	24,274	0	0	0	200	24,074

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	一体的実施事業委託金	6,000							
										6,000

【目的・効果】

【目的】

- 休日、夜間の地域医療の体制を充実させます。
- 中信地域における出産子育て安心ネットワークを維持します。
- 災害時医療救護所等医療体制の整備を進めます。

【効果】

- 地域医療、救急医療の体制整備を進めることができます。
- 少子化対策の一環となります。
- 災害時医療体制の整備を進めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 在宅(休日)当番医制事業を安曇野市医師会へ委託します。
- 在宅(休日)歯科当番医制事業を安曇野市歯科医師会へ委託します。
- 病院群輪番制病院運営事業について、負担金を支払います。
- 中信地域出産子育て安心ネットワーク事業について、同協議会へ負担金を支払います。
- 災害時医療救護活動にかかわる事業を実施します。

【詳細事業内訳】

保健医療救護事業 1,289千円 保健衛生総務費 368,274千円

【一般財源増加理由】 ・安定ヨウ素剤有効期間に伴い、薬剤の入替え・廃棄による増額 ・在宅当番医制事業委託料増額のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	7,358	パートタイム会計年度任用職員報酬(3人分)	11	役務費	244	休日・夜間診療等医師賠償保険
02	給料	151,825	一般職	12	委託料	12,895	在宅当番医委託・安定ヨウ素剤管理委託
03	職員手当等	77,100	職員諸手当・会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	73,211	病院群輪番制負担金・公的病院等運営助成補助金・中信地域出産子育て安心ネットワーク協議会負担金等
04	共済費	46,355	職員共済組合				
07	報償費	98	新型インフルエンザ医療検討委員会・医療救護活動マニュアル検証委員会出席謝礼				
08	旅費	226	パートタイム会計年度任用職員通勤費(3人分)				
10	需用費	251	医療救護活動備蓄品及び事務用品等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算書ページ	171

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進		
	事業	0104078	がん患者アピアランスケア支援事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,100	0	550	0	0	550
前年度	1,200	0	600	0	0	600
増減額	△ 100	0	△ 50	0	0	△ 50

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	がん患者へのアピアランスケア助成事業補助金	550							
										550

【目的・効果】

【目的】

○がん患者の方の就労や社会参加の促進、療養生活の質の向上を図るため、治療によって生じた外見の変化を補完するための補整具の購入費用の一部を助成します。

【効果】

○がん治療に伴う外見の変化に起因する心理的苦痛が緩和されるとともに、がん患者の社会参加が促進されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○がん治療によって生じた外見の変化を補完するための補整具の購入費用の一部を助成します。

【詳細事業内訳】

がん患者アピアランスケア支援事業 1,100千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,100	補整具の購入費用助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算書ページ	171

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	保健衛生の充実
	事業	0104080	骨髄バンクドナー助成事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	300	0	150	0	0	150
前年度	600	0	300	0	0	300
増減額	△ 300	0	△ 150	0	0	△ 150

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	骨髄バンクドナー助成事業県補助金	150							
										150

【目的・効果】										
【目的】										
・ドナー及びびドナーが勤務する事業所の負担を軽減し、骨髄等の移植の推進を図ります。										
【効果】										
・ドナー登録者の増加及び提供しやすい環境が整います。										

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する										
ドナー及びびドナーが勤務する事業者に助成金を交付します。										
【対象者】										
○市内に住所があって、骨髄バンク事業において骨髄等の提供を完了したドナー										
○ドナーが勤務している事業所										
【助成方法】										
○ドナーに対する助成:入院・通院・面談1日あたり2万円(10日間を上限)										
○ドナーが勤務する事業所に対する助成:入院・通院・面談1日あたり1万円(10日間を上限)										

【詳細事業内訳】										
骨髄バンクドナー助成事業 300千円										

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
18	負担金補助及び交付金	300	骨髄バンクドナー助成							

【上記予算の内の主な取組みの概要】										
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額		
1										
							計			
2										
							計			

予算書ページ	179

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	02	予防費		施策	保健衛生の充実		
	事業	0104060	予防接種事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	524,397	1,078	1,293	0	220,000	302,026
前年度	644,907	1,066	1,743	0	237,360	404,738
増減額	△ 120,510	12	△ 450	0	△ 17,360	△ 102,712

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	予防接種健康被害給付費負担金	1,078	19	ふるさと寄附基金繰入金	220,000				
	16	子ども・子育て応援市町村交付金	1,050							
	16	造血細胞移植後のワクチン再接種費用助成事業県補助金	208							
	16	予防接種事故対策事業補助金	35				(地方消費税交付金)	(82,000)		

【目的・効果】

【目的】

○予防接種は、多くの人を感染症から守ることを目的としています。

【効果】

○予防接種の実施により、対象疾病の感染予防、発病防止、重症化予防、感染症のまん延防止につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○予防接種法で規定されている定期の予防接種を実施できるように接種券等の送付を行います。

○近年変更が相次ぐ予防接種が混乱なく実施できるよう、対象者や医療機関への周知を行います。

○個別予防接種として、医療機関との委託契約を締結し実施します。

A類(個人負担なし):二種混合(DT)、麻しん風しん(MR)、日本脳炎、BCG、Hib、小児用肺炎球菌、5種混合、水痘、子宮頸がん、B型肝炎、ロタウイルス、RSウイルス感染症

B類(個人負担あり):高齢者のインフルエンザ・肺炎球菌・新型コロナウイルス・带状疱疹ワクチン

○令和8年度から妊婦を対象としたRSウイルスワクチンが新たに予防接種法で規定されている定期予防接種(A類疾病)に位置付けられ当該年度より予防接種を実施します。

○(任意予防接種)小児・妊婦へのインフルエンザワクチン接種、また、おたふくかぜ、带状疱疹ワクチン接種に対して費用の支援を実施します。ただし、带状疱疹ワクチンは定期予防接種の対象外の者を対象とします。

【詳細事業内訳】

予防接種事業 503,213千円 任意予防接種支援事業 21,184千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	626	予防接種封入封緘作業等会計年度任用職員報酬	19	扶助費	4,654	県外・市外での予防接種費用扶助
08	旅費	34	予防接種従事者研修会、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	2,421	予診票兼接種券、通知用封筒 外				
11	役務費	2,149	安曇野市医師会手数料				
12	委託料	510,345	予防接種医務委託料				
13	使用料及び賃借料	3,092	予診票兼接種券用断裁機・紙折り機リース料				
18	負担金補助及び交付金	1,076	造血細胞移植後ワクチン再接種費用助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	予防接種事業	RSウイルスワクチン(母子免疫ワクチン)を妊娠28週から36週の妊婦が接種することで、妊婦の体内で作られた抗体が乳児に移行し、RSウイルスによる発症や重症化を予防します。	12	委託料	492,196	
					19	扶助費	4,004	
					13	使用料及び賃借料	3,092	
					10	需用費	2,274	
						計	501,566	
2								
						計		

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算書ページ	181

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚、妊娠・出産、育児支援の充実
	事業	0104130	未熟児養育医療事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,005	4,501	2,250	0	1,000	2,254
前年度	10,005	4,501	2,250	0	1,000	2,254
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	養育医療国庫補助金(前年度精算分)	1							
	15	養育医療国庫補助金	4,500							7,751
	16	養育医療県補助金	2,250							
	21	未熟児養育医療費徴収金	1,000							

【目的・効果】

【目的】

○未熟児の養育に係る医療費を市が負担します。

【効果】

○未熟児の養育のために保護者の経済的負担を軽減します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○出生時の体重が2000g以下、またはその他の理由により、指定養育医療機関の医師が入院を必要と認めた場合、その医療費の一部を公費で負担します。

【詳細事業内訳】

未熟児養育医療事業 10,005千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	5	事務手数料				
19	扶助費	10,000	未熟児養育医療給付費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	181

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予 算	款	04	衛生費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚・妊娠・出産、育児支援の充実
	事業	0104131	母子・子育て支援事業			
					単位:千円	

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	167,183	74,578	4,466	0	70,000	18,139
前年度	178,149	74,929	5,495	0	90,000	7,725
増減額	△ 10,966	△ 351	△ 1,029	0	△ 20,000	10,414

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	子ども子育て支援交付金	9,818	16	子ども子育て支援交付金	4,329				
	15	母子保健衛生費国庫補助金	4,575	16	子ども・子育て応援市町村交付金	45				149,044
	15	妊婦のための支援給付国庫交付金	60,000	16	妊婦のための支援給付費県補助金	92				
	15	妊婦のための支援給付費国庫補助金	185	19	ふるさと寄附基金繰入金	70,000				

【目的・効果】	
【目的】	
○妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない相談支援と経済的支援を一体的に行うことにより、安心して妊娠、出産、子育てができるようにします。	
○医療機関等で妊娠期から乳児期において実施される健診・検査等の費用を助成することにより安心して対象者が受診でき、母子の継続的な健康管理につながります。	
【効果】	
○妊娠の早期から子育て期にわたり相談支援を受けることと、妊婦のための支援給付金による経済的支援により、安心して妊娠、出産、子育てを行うことができます。	
○妊娠期から乳児期の疾病等を早期発見することができ、早期治療につながります。	
【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する	
○相談窓口の専任の相談員として、保健師(会計年度任用職員)を1名配置。こども家庭センター(母子保健機能)として、妊娠・出産・育児に関する各種相談に応じ、必要に応じて地域の保健医療又は福祉に関する機関との連絡調整を行います。	
○母体の健康管理や子どもが健やかに成長できるように、妊婦・乳児一般健康診査、産婦健康診査、新生児の検査、1か月児健康診査等費用の助成を行います。	
○助産師や保健師が、妊娠中・出産後に面談や家庭訪問等行い、妊娠期から子育て期までの伴走型相談支援を実施します。また面談実施後に、経済的支援として妊婦のための支援給付金を給付します。	
○妊娠期から出産時のことや産後の生活がイメージできるように両親学級を実施します。	
○育児不安等により産後の支援や相談を希望する産婦に産後ケア事業、母乳相談等助成事業を実施します。	

【詳細事業内訳】	
母子・子育て支援事業 106,813千円 出産・子育て応援給付金事業 60,370千円	

【一般財源増加理由】		その他の財源（ふるさと寄附基金繰入金）が減額の見込みのため					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,919	会計年度任用職員報酬費（こども家庭センター母子保健機能母子・子育て相談窓口保健師）	17	備品購入費	229	両親学級、伴走型相談支援等備品
03	職員手当等	1,083	会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	7,402	県外妊婦一般健康診査、県外産婦健康診査、新生児検査費助成
07	報償費	325	打合せ会議・両親学級労務謝礼	19	扶助費	60,000	妊婦のための支援給付金
08	旅費	24	会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,537	母子手帳等事務用品、訪問指導等消耗品、妊婦・乳児一般健康診査等受診券印刷				
11	役務費	678	妊婦・乳児一般健康診査等事務手数料、給付金通知郵送料・振込手数料				
12	委託料	92,986	妊婦・乳児一般健康診査、産後ケア事業、伴走型相談支援面談等委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		新生児検査費助成	オプションル新生児スクリーニング、拡大新生児スクリーニングの検査費用を助成し、保護者の経済的負担を図ります。検査により早期発見をし、適切な治療を行うことで、病気の発症や発育障がいなどを最小限にすることができます。	18	負担金補助及び交付金	4,855
						計	4,855
2	ソフト		産後ケア事業	委託医療機関・助産院において、産婦の母体管理及び生活面の指導、乳房管理、沐浴や授乳などの育児指導等を行います。出産後の母体の管理や育児不安などの軽減を図ります。	12	委託料	13,100
					10	需用費	11
						計	13,111

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算書ページ	183

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚、妊娠・出産、育児支援の充実
	事業	0104133	不妊・不育症治療費助成事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,000	0	0	0	10,000	6,000
前年度	19,200	0	0	0	19,000	200
増減額	△ 3,200	0	0	0	△ 9,000	5,800

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000							
										10,000

【目的・効果】

【目的】

○不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、その治療費の一部を補助することにより、経済的負担軽減と少子化対策を行います。

【効果】

○経済的負担軽減と少子化対策につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○不妊・不育症治療を行う同一の夫婦に対して、通算5回を限度に医療費の自己負担額の3分の2を助成します。
(金額は、1回あたり30万円を限度とします。)

【詳細事業内訳】

不妊・不育症治療費助成事業 16,000千円

【一般財源増加理由】 その他財源(ふるさと寄附基金繰入金)が減額の見込みのため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	16,000	不妊・不育症治療費助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	195

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	08	診療所費		施策	保健衛生の充実		
	事業	0104200	夜間急病センター運営費					
							単位:千円	

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,871	0	1,300	0	4,150	12,421
前年度	23,755	0	1,388	0	6,116	16,251
増減額	△ 5,884	0	△ 88	0	△ 1,966	△ 3,830

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	夜間急病センター診療手数料	4,140							
	14	夜間急病センターその他手数料	10							5,450
	16	小児初期救急医療体制整備補助金	1,300							

【目的・効果】
【目的】
○地域医療体制充実のために、夜間における1次医療体制を担います。
【効果】
○夜間の急病患者や家族の安心と2次救急医療の負担軽減ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
○安曇野市医師会館内にセンターを設置。安曇野市医師会医師により夜間の診療を行います。

【詳細事業内訳】
夜間急病センター運営事業 17,871千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	12,429	医師・看護師・事務員報酬				
07	報償費	63	安曇野市夜間急病センター運営委員出席謝礼				
08	旅費	211	看護師・事務員通勤費				
10	需用費	1,831	事務用品・医薬材料費等				
11	役務費	497	通品費・クリーニング代				
12	委託料	1,004	医療事務・医療廃棄物処理等				
13	使用料及び賃借料	1,836	医師会館等借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	173

コード	010702100
課・係等	保健医療部 健康支援課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進	
	事業	0104015	予防総務費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	48,733	0	0	0	1,838	46,895
前年度	69,713	12,595	0	0	3,100	54,018
増減額	△ 20,980	△ 12,595	0	0	△ 1,262	△ 7,123

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	一体的実施事業委託金	1,738							
	21	その他衛生費雑入	100							
										1,838

【目的・効果】

【目的】

- 健康づくり推進協議会（歯科口腔保健部会）等を開催し、所管計画の推進を図ります。
- 実務にあたる専門職員の雇用と職員の資質向上を図ります。
- 健康管理システムを活用し、効果的に保健事業を実施します。

【効果】

- 「健康づくり計画（第3次）」に沿った保健事業を推進し、市民の健康寿命の延伸を目指します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 有識者会議（健康づくり推進協議会・歯科口腔保健部会）等を開催し、所管計画の進捗管理を行います。
- 保健師・管理栄養士等の専門職員（会計年度任用職員）を雇用し、市民の健康づくりを支援します。
- 健康管理システムのリース及び保守・改修等の業務委託を行います。

【詳細事業内訳】

予防総務費 48,733千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	21,718	会計年度任用職員報酬（保健師・管理栄養士・歯科衛生士外）	18	負担金補助及び交付金	222	管内保健師研修協議会負担金、研修会等負担金
03	職員手当等	8,256	会計年度任用職員諸手当（期末・勤勉手当）				
07	報償費	154	有識者会議出席謝礼（健康づくり推進協議会・歯科口腔保健部会）				
08	旅費	957	職員旅費（講習会等）・会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	2,492	関係図書購入費、印刷製本費（健診こよみ、保健事業報告書）				
12	委託料	13,280	健康管理システム保守業務、令和8年度6月向け特定個人情報改版対応業務				
13	使用料及び賃借料	1,654	健康管理システム機器リース料、研修会等参加時駐車場料金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	173

コード	010702100
課・係等	保健医療部 健康支援課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進	
	事業	0104025	穂高健康支援センター管理費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	28,225	0	0	0	1,224	27,001
前年度	28,770	0	0	0	954	27,816
増減額	△ 545	0	0	0	270	△ 815

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(保健センター分)	4							
	21	保健センター自販機電気料	20							1,224
	21	穂高健康支援センター外部団体光熱水費	1,200							

【目的・効果】
【目的】
○市の保健事業を実施する基幹センターとしての機能を維持、管理します。
○公用車を適正に管理し、訪問等を安全に行います。
【効果】
○母子及び成人健診(検診)や健康相談等を通年実施する保健センターを安心して利用できることで市民の健康増進につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
○施設の保守点検及び通常の管理業務を徹底し、不具合箇所等は速やかに対応します。
○公用車の更新(1台)含め、適正に管理します。

【詳細事業内訳】
穂高健康支援センター管理事業 28,225千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	15,015	消耗品費(事務、施設管理)燃料費、施設修繕費、光熱水費、公用車修繕外)	26	公課費	50	自動車重量税
11	役務費	1,986	電話料、車検点検整備手数料、公用車自賠償保険料				
12	委託料	6,905	管理委託料(施設清掃、自家用電気工作物保安管理、消防用設備点検、警備外)、除雪業務外				
13	使用料及び賃借料	1,618	複合機借上料・使用料、あづみ野テレビ回線使用料				
14	工事請負費	129	電話機移設工事				
17	備品購入費	2,518	公用車更新(1台)、栄養指導室用冷蔵庫更新(1台)				
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	175

コード	010702100
課・係等	保健医療部 健康支援課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進	
	事業	0104030	地域保健センター管理費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,652	0	0	0	12	2,640
前年度	4,026	0	0	0	12	4,014
増減額	△ 1,374	0	0	0	0	△ 1,374

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	保健センター使用料	12							
										12

【目的・効果】
【目的】
○各地域保健センターで保健事業等が円滑に行えるよう施設の維持管理をを行います。
【効果】
○各地域で保健事業を実施することで、市民の利便性を図り、健康増進を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
○各施設及び設備の保守点検業務を実施し、不具合箇所は早期に対応します。

【詳細事業内訳】
地域保健センター管理費 2,652千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	370	施設管理用品、灯油代、施設修繕費、LPガス代				
11	役務費	33	カーテン等クリーニング代				
12	委託料	2,148	管理委託料(各センター清掃、警備、自動ドア・昇降機保守点検等)				
13	使用料及び賃借料	101	コピー機器借上料・使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	175

コード	010702100
課・係等	保健医療部 健康支援課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進		
	事業	0104070	成人検診事業					
					単位:千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	83,101	143	0	0	4,725	78,233
前年度	81,368	151	0	0	4,815	76,402
増減額	1,733	△ 8	0	0	△ 90	1,831

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	がん検診推進事業補助金	143							
	19	国民健康保険特別会計繰入金	375							
	21	成人検診徴収金	4,350							
										4,868

【目的・効果】
【目的】
○がん検診を実施し、がんの早期発見・早期治療に繋がります。
○結核検診を実施し、結核の早期発見・早期治療に繋がります。
【効果】
○がんの早期発見・治療により、がん死亡率が低下します。
○結核の早期発見・治療により、結核の蔓延を防止します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
○がん検診(胃がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん・肺がん)及び結核検診を実施します。
○検診対象者への受診勧奨及び要精密検査未受診者への受診勧奨を実施します。
○がん検診指針(国)で示されている肺がんX線検診を追加導入します。なお、肺がんCT検診は継続します。

【詳細事業内訳】
成人検診事業 83,101千円

【一般財源増加理由】 事務委託料及び医務委託料の単価上昇に伴う増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	89	パートタイム会計年度任用職員(胃・大腸検診補助職員)報酬				
07	報償費	409	看護師等謝礼、医療体制検討会議出席謝礼				
08	旅費	25	パートタイム会計年度任用職員通勤費(胃・大腸検診補助職員)				
10	需用費	678	女性がん検診案内通知・無料クーポン用紙・検診通知用封筒・受診勧奨ハガキ等印刷				
11	役務費	160	女性がん検診無料クーポン・精密検査未受診者再勧奨通知等郵便料				
12	委託料	81,710	受診券作成・検診通知等封入業務、がん検診、結核検診				
18	負担金補助及び交付金	30	女性がん検診費用扶助(契約医療機関以外で受診した場合の費用扶助)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	成人検診事業	これまでの肺がんCT検診に加え、国のがん検診指針で示されている肺がんX線検診を導入します。 X線検査はCT検査に比べて放射線被ばく量が少なく、費用負担が少ないです。	12	委託料	770	
					10	需用費	40	
					07	報償費	12	
						計	822	
2								
						計		

予算書ページ	177

コード	010702100
課・係等	保健医療部 健康支援課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進		
	事業	0104075	健康増進事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	23,038	1,185	4,340	0	8,578	8,935
前年度	21,447	696	4,468	0	8,797	7,486
増減額	1,591	489	△ 128	0	△ 219	1,449

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域自殺対策強化事業補助金	454	21	一体的実施事業委託金	6,751				
	15	医療施設運営費等補助金	731	21	健康診査徴収金	425				14,103
	16	保健事業補助金	4,340							
	19	国民健康保険特別会計繰入金	1,402							

【目的・効果】

【目的】

○健康診査等を実施し、健診結果に基づく保健指導及び健康教育を行い、生活習慣病の発症予防・重症化予防に取り組み健康増進を図ります。
○高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施し、生涯を通じた重症化予防(フレイル・認知症・骨折予防等含む)で、健康寿命延伸と社会保障費の安定を図ります。○自殺対策の推進、こころの健康づくりに取り組みます。

【効果】

○一人ひとりの健診結果に基づく保健指導により、生活習慣病の発症リスクと個人にあった生活改善の方法を知ることができます。
○生活改善により、生活習慣病の発症予防・重症化予防ができ、健康寿命延伸が図られます。
○自殺予防への関心を持ち、ゲートキーパーとしての役割を実践することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○生活習慣病の発症・重症化予防のため、個々の健診結果に基づいた保健指導を実施します。
○健康増進法に基づく事業
健康相談 健康教育 保健指導 訪問指導 健康増進法対象者(医療保険未加入者対象)健康診査 肝炎ウイルス検診 骨粗しょう症健診 成人歯科健診等を実施します。
○若年者健診を実施します。
○高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業
・健診データ、国保データベースシステムに基づき地域の健康課題の分析を行い、対象者把握、事業の企画調整を実施します。
・高齢者への個別保健指導(生活習慣病等の重症化予防、低栄養防止等)を実施します。
・通いの場等での健康教育・相談、関係機関との連携強化を図ります。
○こころの健康づくり及び自殺対策を支える人材育成のための研修会を開催します。

【詳細事業内訳】

健康増進事業 23,038千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員の報酬等及び自殺対策啓発用パンフレット(全戸配布)の新規計上に伴う増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	5,405	健(検)診受付事務及び一体的実施事業会計年度任用職員(保健師・管理栄養士・歯科衛生士)報酬				
07	報償費	2,103	医師等労務謝礼、運動指導士等謝礼、講演会等講師謝礼				
08	旅費	304	健(検)診事務補助及び一体的実施事業会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	2,017	健康教育・保健指導等消耗品、健(検)診帳票・通知発送用封筒等印刷製本費				
11	役務費	1,595	健(検)診受診勧奨通知・結果通知等郵便料				
12	委託料	11,133	受診券等作成及び封入、結果データ管理、保健事業等分析事業、各種健(検)診医務委託				
13	使用料及び賃借料	481	一体的実施事業軽自動車(1台)借上料、保健指導用ソフト使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	健康増進事業	心の健康を保つことの重要性や悩みを抱えている人が発するサインに気づくための知識や意識の向上、支援情報・相談先を明確に記載することで、必要な人が適切な支援に繋がるきっかけを提供するため、自殺対策啓発用パンフレットを全戸配布します。	10	需用費	777	
						計	777	
2								
						計		

予算書ページ	185

コード	010702100
課・係等	保健医療部 健康支援課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚、妊娠・出産、育児支援の充実	
	事業	0104090	母子保健事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20,493	3,907	0	0	0	16,586
前年度	15,733	2,091	0	0	0	13,642
増減額	4,760	1,816	0	0	0	2,944

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	医療施設運営費等補助金	2,906							
	15	母子保健衛生費国庫補助金	1,001							
										3,907

【目的・効果】										
【目的】										
すべての子どもの健やかな成長・発達を目指し、保護者が子育てに不安や悩みを感じた時に対処できる力の習得を支援します。また、健診等を通じて病気や障がい等を早期に発見し個別の状況に応じた支援等に繋がります。										
【効果】										
○保護者が子どもの月齢に応じた発育発達や、栄養、歯科口腔保健等を理解することで、安心して育児ができるようになります。										
○保護者が健康的な生活習慣に必要な知識を獲得することで、将来にわたった生活習慣病予防等に繋がります。										
○乳幼児期における病気や障がい等を早期発見することで、早期に医療や福祉サービス等の必要な支援に繋がります。										
○育児の不安や困り感を軽減することで、虐待等の予防に繋がります。また、各事業や相談支援を通じて虐待の早期発見が行えます。										
【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する										
○乳幼児健診や相談、教室等を実施し、発育・発達や生活リズム、栄養や歯科口腔等に対する保健指導を行います。										
○子どもや保護者に対し、必要に応じて個別相談や訪問、専門医による診察、発達を促すための教室等に繋げ、個別の状況に応じた支援を行います。										
○支援を必要とする家庭が増加しているため、こども家庭センターと連携し妊娠期から相談・訪問等を行い、妊産婦・乳幼児への切れ目ない支援を行います。										
○保護者の社会的問題や心の問題、虐待等については、関係機関と連携し対応します。										
○こども園や小中学校において、フッ化物洗口を実施します。										
○医療機関において妊婦歯科健診を実施します。										

【詳細事業内訳】										
母子保健事業 20,493千円										

【一般財源増加理由】		報酬基準改定(3,296千円)及び健康推進課からの事業移管(母乳育児相談1,763千円、育児支援相談180千円)による増								
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
07	報償費	14,223	医師、歯科医師、保健師、管理栄養士、歯科衛生士等の専門職労務謝礼							
10	需用費	2,658	乳幼児健診用等物品・医薬材料、健診帳票・通知用封筒印刷等							
12	委託料	2,226	フッ化ナトリウム水溶液配達業務、フッ化物洗口調剤業務、妊婦歯科健診							
17	備品購入費	1,386	全自動高圧蒸気滅菌器更新(1台・歯科健診用器具)							

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	143

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	社会福祉総務費		施策	健康づくりの推進		
	事業	0103120	国保会計繰出金					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	534,288	87,191	240,843	0	0	206,254
前年度	553,766	82,412	248,206	0	0	223,148
増減額	△ 19,478	4,779	△ 7,363	0	0	△ 16,894

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	保険基盤安定負担金	87,191							
	16	保険基盤安定負担金	240,843							
								(地方消費税交付金)	(61,000)	

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・国民健康保険事業を実施するにあたり、法令等で定められた額を国保特別会計に繰り出します。
- 【効果】
- ・国民健康保険事業で必要とする費用を繰り出すことにより、国保加入者の負担を軽減できます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・国民健康保険事業実施による経費についての繰出しを随時行います。

【詳細事業内訳】

国保会計繰出金 534,288千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
27	繰出金	534,288	国保特別会計への繰出金(内訳:保険基盤安定事業、未就学児均等割保険税負担金、産前産後税免除分、財政安定化支援事業、事務費、保健事業費、特定健診分)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
					計		
2							
					計		

予算書ページ	151

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	02	老人福祉費		施策	健康づくりの推進	
	事業	0103200	後期高齢者医療事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,719,736	0	270,049	0	32,319	1,417,368
前年度	1,632,083	0	242,337	0	32,319	1,357,427
増減額	87,653	0	27,712	0	0	59,941

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	後期高齢者医療保険基盤安定負担金	270,049							
	21	後期高齢者健康診査事業補助金	31,230							
	21	市町村特別対策広報等事業補助金	1,089							
							(地方消費税交付金)	(409,000)		

【目的・効果】

【目的】

- ・後期高齢者医療保健事業実施計画に基づき、被保険者に健康診査等事業を行い、保健指導を必要とする者を抽出します。
- ・後期高齢者医療保険を運営している長野県後期高齢者医療広域連合へ法令に基づく市負担金の支払いと、後期高齢者医療特別会計への繰出しを行います。

【効果】

- ・健康診査等事業と保健指導により、身体機能の保持や生活習慣病等の重症化予防が図られ、介護・フレイル状態の予防および健康寿命の延伸に繋がります。
- ・後期高齢者医療保険の健全な運営が保たれ、制度も安定的に維持されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内契約医療機関において健康診査を実施します。
- ・人間ドック等受診者に対し、助成金を交付します。
- ・医療給付費負担金は、長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支出をします。
- ・繰出金 ①保険基盤安定繰出金 ②事務費繰出金 を繰出計画に基づき後期高齢者医療保険特別会計へ繰出します。

【詳細事業内訳】

後期高齢者医療事業 1,656,814千円 後期高齢者健康診査事業 62,922千円

【一般財源増加理由】 被保険者数等の増加に伴う、後期高齢者医療広域連合への療養給付費負担金等の増加です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	20	人間ドック等助成券用紙				
12	委託料	62,002	個別健診通知作成・健診等データ管理事務委託、個別健診・人間ドック医務委託				
18	負担金補助及び交付金	1,243,301	後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金・精密健康診断補助金				
27	繰出金	414,413	後期高齢者医療保険基盤安定繰出金、広域連合事務費繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	153

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	03	国民年金事務費		施策	健康づくりの推進		
	事業	0103210	国民年金事務費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	85,425	20,500	0	0	0	64,925
前年度	80,140	20,500	0	0	0	59,640
増減額	5,285	0	0	0	0	5,285

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国民年金事務委託金	20,500							
										20,500

【目的・効果】
【目的】
・地方自治法および国民年金法に基づく法定受託事務について、関係機関と連携して実施します。
【効果】
・住民に身近な行政窓口において申請受付や相談等を行うことで、国民年金被保険者の利便性が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・国民年金資格(取得・喪失等)変更の届出を受理します。
・免除・納付猶予等の制度案内および届出を受理します。
・給付請求および未支給年金請求の届出を受理します。
・口座振替の推進等制度に関する広報、各種相談に対応します。
・受付した届出書等を日本年金機構へ提出し、問い合わせに対応します。
・日本年金機構が行う各種調査等に協力し連携して年金事務を行います。

【詳細事業内訳】
国民年金事務費 85,425千円

【一般財源増加理由】 職員給料・諸手当等の増加、法改正に伴うシステム改修経費の増加、窓口業務で使用するコピー機の更改に伴う委託料等の増加です。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
02	給料	46,135	一般職員給料				
03	職員手当等	22,571	一般職員手当				
04	共済費	13,918	職員共済組合納付金				
10	需用費	3	消耗品(R8版 担当者用事務ハンドブック)				
12	委託料	1,785	法改正に伴うシステム改修経費				
13	使用料及び賃借料	1,013	窓口用コピー機使用料および賃貸借				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

農林部

予算書ページ	207

コード	010801100
課・係等	農林部 農政課 農業政策担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農業総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106030	農業総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	157,018	0	0	0	0	157,018
前年度	161,347	0	0	0	4,000	157,347
増減額	△ 4,329	0	0	0	△ 4,000	△ 329

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・農政課に所属する職員の人件費と事務的経費を計上しています。
・第3次農業農村振興基本計画の施策展開により、田園風景と共生する農と暮らしを次世代へつなげていきます。
【効果】
・市民や多様な人が関わることで、安曇野らしい田園風景を守り育て、農業の振興を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・農業振興事業の事務的経費(人件費、報償費、需用費、公用車管理経費など)です。
・当市の農業政策ビジョンを示す第3次農業農村振興基本計画に設定した重点プロジェクトとして、販路拡大、地産地消、関係人口拡大事業を実施します。
・令和9年度からの第4次計画策定に向け、ヒアリング調査等を実施します。前年度に実施したアンケート調査結果や各種統計調査結果も踏まえ、総合的に分析を行い、第4次安曇野市農業農村振興基本計画策定業務を進めます。
・世界農業遺産認定に向け、検討委員会を立ち上げるなどし、機運醸成に着手します。

【詳細事業内訳】
農業総務費 144,165千円 農業・農村計画事業 12,853千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
02	給料	78,356	一般職		12	委託料	11,143	農業農村振興計画重点プロジェクト推進・第4次計画策定業務	
03	職員手当等	39,370	職員諸手当		13	使用料及び賃借料	28	視察駐車場使用料	
04	共済費	23,735	職員共済組合納付金		26	公課費	26	公用車車検重量税	
07	報償費	788	農業農村振興計画推進委員会出席謝礼・世界農業遺産登録検討会出席謝礼・事業協力者謝礼・視察土産						
08	旅費	1,571	販促イベント参加、重点プロジェクト等視察職員旅費						
10	需用費	1,793	事務用品・事業食材費・参考図書・公用車(消耗品・燃料・修繕)						
11	役務費	208	公用車車検						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		農業・農村計画事業	令和8年度は、第3次計画の最終年となるため、各施策及び重点プロジェクトについて、計画の総括に向けた取組みを推し進めます。また、当市の農業・農村を取り巻く様々な課題に的確に対応し、地域特性を十分に踏まえた第4次計画を策定します。	12	委託料	10,227
					10	需用費	1,036
					07	報償費	495
					08	旅費	48
						計	11,806
2	ソフト	○	世界農業遺産認定推進事業	地域の農林水産業が世界的に認められることによって、地域の活性化や農業システムの維持(保全や継承)が推進されることを目的に世界農業遺産の認定に向けた取組みを推進します。	7	報償費	260
					12	委託料	787
						計	1,047

予算書ページ	209

コード	010801100
課・係等	農林部 農政課 農業政策担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農業総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106040	農業振興地域整備促進費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,278	0	0	0	7	5,271
前年度	4,952	0	0	0	7	4,945
増減額	326	0	0	0	0	326

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	農振関係証明手数料	7							

【目的・効果】
【目的】
・農業振興地域の整備に関する法律（農振法）及び市農業振興地域整備計画に基づく計画変更を行うものです。
【効果】
・適正に計画変更することで優良農地を保全することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・農振法に基づく農振整備計画の変更手続き（年2回）を行います。
・市農業振興地域整備促進協議会を開催、運営します。
・農振法に基づく基礎調査（令和7年度実施済み）の結果を踏まえ、令和10年度の総合見直し（特別管理）に向け業務を進めます。

【詳細事業内訳】
農業振興地域整備促進事業 5,278千円

【一般財源増加理由】		農業振興地域整備計画見直し業務委託費計上のため。					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	476	農業振興地域整備促進協議会委員報酬（34人）				
10	需用費	94	事務用品・会議賄				
12	委託料	4,708	農業振興地域整備計画見直し業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		農業振興地域整備促進事業	優良農地を保全するため、農業振興地域の整備に関する法律（農振法）・市農業振興地域整備計画に基づき計画変更を行います。	12	委託料	4,708
					01	報酬	476
					10	需用費	94
						計	5,278
2							
						計	

予算書ページ	211

予 算	コード	010801200	
	課・係等	農林部 農政課 生産振興担当	
	款	06	農林水産業費
	項	01	農業費
目	03	農業振興費	
		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
事業	0106060	農業生産振興費	
		施策	担い手の確保と農地の有効利用

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	11,252	0	3,273	0	0	7,979
前年度	10,298	0	2,925	0	0	7,373
増減額	954	0	348	0	0	606

特 定 財 源 の 内 訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	環境保全型農業直接払交付金	3,273							
										3,273

【目的・効果】

【目的】

- ・市農業再生協議会に交付金を交付し、農業農村振興に向けた新技術などの検証事業を、JA等の農業関係者と協力しながら実施します。検証結果は、年度末に事業実績報告書を作成するなど、生産者に向けて情報を提供します。
- ・環境にやさしい農業技術方法を発信します。

【効果】

- ・農業技術の課題克服やコスト低減、環境に配慮した農業技術方法を発信することで、農家所得の向上や環境に配慮した農業を実践します。
- ・担い手への集約やコスト低減技術の導入等により生産コストを低減する。また、品質向上や高付加価値化等により販売額の向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市農業再生協議会(農家・市・JA・県農業農村支援センター・NOSAI・市農業委員会で組織)では、農業技術向上検証事業等により所得の向上や農業農村振興に繋がる取り組みを実施します。
- ・環境保全型農業の推進では、国の事業を活用し、有機農業及び緑肥使用等による化学肥料・化学合成農薬使用を低減する営農活動に対し、市からも対象農家へ補助金を交付し支援を図ります。
- ・わさび産地強化プロジェクトにより、わさびの生産安定と担い手確保の両面から生産者を支えています。

【詳細事業内訳】

農業生産振興事業(市再生協事業) 5,771千円 環境保全型農業推進支援事業 4,365千円 農業生産振興総務費 1,116千円

【一般財源増加理由】 環境保全型農業の取り組み面積の増加とわさび産地強化プロジェクトにおける視察研修の実施のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
7	報償費	56	わさびプロジェクト視察研修 講師謝礼				
8	旅費	26	わさびプロジェクト視察研修 講師旅費				
10	需用費	641	CSF対策等消耗品、防除等啓発チラシ印刷費				
11	役務費	41	ニオイセンサー定期点検料				
12	委託料	352	水分調整施設跡地境界復元業務				
18	負担金補助及び交付金	10,136	農業再生協議会負担金、環境保全型農業直接支払交付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		農業生産振興事業(市再生協事業)	米穀類生産振興事業1,183千円、果樹生産振興事業80千円、そ菜生産振興事業500千円、花卉生産振興事業200千円、畜産振興事業2,250千円	18	負担金補助及び交付金	5,771	
						計	5,771	
2	ソフト		環境保全型農業推進支援事業	農業の持つ物質循環機能を生かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料・農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な営農活動を支援します。	18	負担金補助及び交付金	4,365	
						計	4,365	

予算書ページ	213

コード	010801200
課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予 算	款	06	農林水産業費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち	
	目	03	農業振興費		施策	生産振興と販売力の強化	
	事業	0106070	水田農業振興事業				

単位：千円

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	15,597	0	15,597	0	0	0
前年度	15,916	0	15,916	0	0	0
増減額	△ 319	0	△ 319	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	経営所得安定対策等推進事業費補助金	15,597							
										15,597

【目的・効果】										
【目的】										
・経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金事業を円滑に推進します。										
【効果】										
・需要に見合った米の適正生産及び経営所得安定対策等推進事業の円滑化を図ります。										

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する										
【主な事業】										
・経営所得安定対策等推進事業費補助金は、県交付金として全額市農業再生協議会へ交付します。										

【詳細事業内訳】										
経営所得安定対策等推進事業 15,597千円										

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
18	負担金補助及び交付金	15,597	経営所得安定対策等推進事業							

【上記予算の内の主な取組みの概要】										
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額	
1	ソフト		経営所得安定対策等推進事業	市農業再生協議会が実施している経営所得安定対策等推進事業を推進することにより、農業経営の安定化を図ります。			18	負担金補助及び交付金	15,597	
								計	15,597	
2										
								計		

予算書ページ	213

		コード		010801200		予算書ページ		213	
		課・係等		農林部 農政課 生産振興担当					
予算	款	06	農林水産業費		総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	農業費			目標	魅力ある産業を維持・創造するまち		
	目	03	農業振興費			施策	生産振興と販売力の強化		
	事業	0106080	畑作園芸振興事業						

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	74,945	0	58	0	50,000	24,887
前年度	75,895	0	325	0	60,000	15,570
増減額	△ 950	0	△ 267	0	△ 10,000	9,317

特 定 財 源 の 内 訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	農作物等災害緊急対策事業補助金	58							
	19	ふるさと寄附基金繰入金	50,000							50,058

【目的・効果】

【目的】

- ・転作作物の推進に併せ、市の地味・気候に適し、作業効率、採算面を考慮した作物の産地化を目指し生産振興を図ります。
- ・果樹生産では、共済加入農家及び収入保険加入農家掛金の1/3を支援し、共済制度・収入保険加入促進を図ります。
- ・そ菜価格安定共助制度(各JA策定)への負担金により、農家が安心してそ菜を生産できる環境を整えます。
- ・市の主要農産物である果樹の新植と、土地利用型作物で米に代わる作物として生産を振興する玉ねぎについて、助成を行い面積拡大を図ります。

【効果】

- ・安曇野市の主要農産物であるりんごを中心とした果樹の生産拡大や、気象災害等への備えとして共済及び収入保険加入を推進し、農家の経営安定を図ります。
- ・機械化一貫体系で栽培可能な玉ねぎを振興し、労力の軽減と農家所得の向上を図ります。
- ・国が食料・農業・農村基本計画において位置付けている飼料用米等の生産拡大を図り、水田のフル活用を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【主な事業】

- ・経営所得安定対策の実績を基に、3品目に対して補助金(15,000円/10a)を交付します。併せて、生産面積の拡大を促すため20a以上の作付者に対し3,000円～9,000円/10aの傾斜加算を行います。
- ・新植による果樹の栽培面積拡大に際し、果樹棚及び苗代の1/3補助及び、未収益期間の支援として年50,000円/10aを4年間補助します。
- ・気象災害等への備えとして収入保険掛金の1/3補助(上限50,000円)、果樹共済掛金1/3を補助し、農家の経営安定を図ります。
- ・機械化一貫体系による玉ねぎ栽培の拡大を図るため、機械化用苗代の1/3、作業機械の購入費の1/3を補助します。
- ・国のみどりの食料システム戦略に基づき、有機農業の推進を図ります。

【詳細事業内訳】

市農業振興作物等推進事業 66,881千円 果樹生産農家支援事業 8,064千円

【一般財源増加理由】		ふるさと寄付基金の充当減のため。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	812	みどりの食料システム戦略(学校給食への有機米等提供における米の買取り)				
12	委託料	145	みどりの食料システム戦略(学校給食への有機米等提供における精米委託)				
18	負担金補助及び交付金	73,988	農業振興作物推進(担い手・振興作物・玉ねぎ機械化支援、収入保険促進)、果樹共済・果樹新植・農作物災害経営支援				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		市農業振興作物等推進事業	玉ねぎ等の市重点作物及び麦・大豆・そば・飼料用米の作付けに対して支援を実施し、産地化に向けた取組を推進します。	18	負担金補助及び交付金	65,924
					10	需用費	812
					12	委託料	145
						計	66,881
2	ソフト		果樹生産農家支援事業	果樹栽培面積の拡大と産地を維持するため、果樹共済や果樹棚新設等への助成を行い、生産者の経営安定化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	8,064
						計	8,064

予算書ページ	213

コード	010801100
課・係等	農林部 農政課 農業政策担当

予 算	款	06	農林水産業費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち		
	目	04	消費拡大対策費		施策	生産振興と販売力の強化		
	事業	0106100	消費拡大対策事業					

単位：千円

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	23,536	0	0	0	0	23,536
前年度	26,433	5,775	0	0	0	20,658
増減額	△ 2,897	△ 5,775	0	0	0	2,878

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・消費者に向けたPR販売・情報発信を通じ、安曇野産農産物の販売促進を図ります。
【効果】
・安曇野産農産物の消費拡大に伴う、地域農業振興の活性化に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・農産物の消費拡大を推進するにあたり、あずさマルシェや上高地あずさ珈琲と連携したイベント、友好都市イベントへの出展、友好都市のアンテナショップや民間イベント施設の活用を通じたPR販売を実施します。
・各種PRイベントで安曇野市産農産物および地域の魅力を発信し、AZUMINOブランドの構築を図ります。
・農産物の売り上げ向上のため、安曇野市農産物等販路拡大推進補助金を活用した県外マルシェおよび通販サイトへの出店を支援します。
・海外で開催される物産イベントに出展し市産農産物PRと販路拡大を目指すほか、海外からのインバウンド誘客を図り国内消費の増加を図ります。
・海外での販路開拓を目指す農業者等の支援を行うため、海外物産展等出店補助事業の推進を図ります。

【詳細事業内訳】
農産物等販路拡大事業 23,536千円

【一般財源増加理由】「シンガポールにおける安曇野産農産品の輸出/販売強化事業」の交付対象事業期間満了による国支出金減額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	144	友好都市等への土産				
08	旅費	237	イベント協力農家旅費				
10	需用費	268	イベント食材提供、消耗品				
12	委託料	18,076	産直センター運営業務、あずさマルシェ等各種イベント業務委託、海外プロモーション事業業務委託				
13	使用料及び賃借料	771	特急あずさ借上げ、イベント什器借上げ、イベント駐車場使用料、ご当地ほりにしライセンス使用料				
18	負担金補助及び交付金	4,040	県輸出協等負担金、マルシェ等出店補助、再生協(販売促進事業)交付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		農産物等販路拡大事業	友好都市イベントの出展、首都圏や関西圏でのマルシェ開催、海外でのPRイベント等を実施することで安曇野市産農産物等のPRと消費拡大に向けた取組みを推進します。食の感謝祭への参加等を通して地元産農産物PRとともに地産地消の推進を図ります。県外マルシェや通販サイトへの出店補助をすることで生産者の販路拡大を推進します。	12	委託料	18,076
					18	負担金補助及び交付金	4,040
					13	使用料及び賃借料	771
					10	需用費他	649
						計	23,536
2							
						計	

予算書ページ	215

コード	010801100
課・係等	農林部 農政課 農業政策担当

予 算	款	06	農林水産業費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	04	消費拡大対策費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106110	直売加工施設運営事業			

単位：千円

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	33,897	0	0	4,900	11,031	17,966
前年度	24,026	0	0	0	8,151	15,875
増減額	9,871	0	0	4,900	2,880	2,091

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	堀金産地形成促進施設基金利子	28	21	三郷産地形成促進施設利用料	890	22	直売加工所施設等LED化事業(脱炭素債)	4,900	
	19	堀金産地形成促進施設基金繰入金	5,653	21	豊科南部地区産地形成施設使用料	180				
	21	堀金産地形成施設利用料	2,340	21	穂高農業活性化施設利用料	1,400				
	21	三郷畜産活性化施設利用料	210	21	明科農産物加工交流施設利用料	330				

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・市内の直売加工施設に係る指定管理委託を行い、計画的な施設の維持管理・改修を行うことにより、地域活性化の拠点とします。
- 【効果】
- ・市内の直売加工施設の利用率が向上し、地域交流並びに地産地消の推進が図られます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・市内各直売加工施設の指定管理委託料、借地料を支払います。
 - ・各指定管理者に要望調査を行い、計画的に施設修繕及び備品購入を行います。
- 【令和8年度】
- 穂高農業活性化施設加工所：豆腐用油圧搾り機購入
 - 三郷サラダ市：止水栓修繕、施設LED化
 - あづみ野ミルク：混合水栓工事
 - 堀金物産センター：施設LED化
 - 堀金農産物加工所：床塗装、ガステーブル購入、真空包装機購入

- 【詳細事業内訳】
- 農産物直売所・加工所等運営事業 33,897千円

【一般財源増加理由】 施設LED化工事および老朽した加工用機械等の更新など施設管理費用の増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,411	三郷サラダ市(止水栓修繕)、堀金農産物加工所(床塗装)				
12	委託料	11,436	指定管理料、消防設備点検委託料				
13	使用料及び賃借料	5,102	借地料				
14	工事請負費	8,508	三郷サラダ市(LED化)、堀金産センター(LED化)、あづみ野ミルク(混合水栓工事)				
17	備品購入費	4,071	穂高農産物加工所(油圧搾り機)、堀金農産物加工所(ガステーブル・真空包装機)				
24	積立金	2,369	基金積立金(堀金物産センター)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		農産物直売所・加工所等運営事業	直売加工施設の指定管理委託、施設修繕、物品修繕、備品購入を実施します。地域活性化の拠点として利用される施設の整備を行い、地域農業の振興・地産地消の推進を図ります。	12	委託料	11,436
					14	工事請負費	8,508
					13	使用料及び賃借料	5,102
					17	備品購入費他	8,851
						計	33,897
2							
						計	

予算書ページ	217

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予 算	款	06	農林水産業費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106115	市民農園事業			

単位：千円

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,357	0	0	0	358	999
前年度	959	0	0	0	358	601
増減額	398	0	0	0	0	398

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市民農園利用料	358							

【目的・効果】
【目的】
市民農園を利用することにより、農業への関心を高めると共に、生きがいつくりとして農業に親しむことができます。
【効果】
市民の農のある暮らし及び農村での交流を促進させます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
市民農園(市内9か所)の管理、運営を行います。
その他、JAあづみ管理の市民農園を含めた農園の利用促進のための情報発信を行います。

【詳細事業内訳】
市民農園事業 1,357千円

【一般財源増加理由】 市民農園内の草捨て場の草等の撤去・処分費用の増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	45	市民農園管理用消耗品費、管理用草刈機燃料				
12	委託料	928	除草作業業務委託、草等の撤去・処分費				
13	使用料及び賃借料	379	農地借地料				
18	負担金補助及び交付金	5	土地改良区負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		市民農園事業	市民農園を適切に管理運営することにより、市民の農ある暮らし及び農村での交流を促進させます。	12	委託料	928
					13	使用料及び賃借料	379
					10	需用費	45
					18	負担金補助及び交付金	5
						計	1,357
2							
						計	

予算書ページ	217

コード	010801100
課・係等	農林部 農政課 農業政策担当

予 算	款	06	農林水産業費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106120	農村都市交流促進事業			

単位：千円

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,821	0	0	0	150	8,671
前年度	9,523	0	0	0	100	9,423
増減額	△ 702	0	0	0	50	△ 752

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	小倉多目的研修集会施設使用料	150							

【目的・効果】

【目的】

- ・農村都市交流（農家民宿事業）を推進することにより、市民や観光客が農のある暮らしを享受するとともに農村での交流促進を図ります。
- ・農村都市交流施設で市民や農家が集い交流が促進され、地域コミュニティーが醸成されます。

【効果】

- ・都市部からの中高生等を受け入れることで、農村都市交流が生まれ、併せて安曇野の魅力を発信することができます。
- ・効果的で適正な施設管理を行うことで、都市農村交流、地域住民の交流を図ることができます。
- ・訪日教育旅行等を受け入れることにより、国外での安曇野PRにもつながる効果が期待できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農家民宿連絡協議会と民間事業者が連携した事業にするための連絡調整を行います。
- ・新規受入農家を確保するため、農家民宿開業に係る費用の補助を行います。
- ・三郷やすらぎ空間施設の管理を行います。（H18建築、木造平屋建、指定管理者：（株）かまくらや）

【令和8年度】

- 施設維持：樹木剪定伐採
- ・小倉多目的研修集会施設の管理を行います。（S57建築、鉄骨2階建、市直営管理）

【詳細事業内訳】

三郷やすらぎ空間運営事業 4,128千円 小倉多目的研修施設管理事業 1,929千円 農家民宿推進事業 2,764千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	70	農家民宿講演会講師謝礼				
10	需用費	1,434	小倉多目的研修集会施設（光熱水費、消耗品）				
11	役務費	44	電話料				
12	委託料	2,334	指定管理委託料、施設管理委託料、車両運行業務委託料				
13	使用料及び賃借料	2,330	借地料				
18	負担金補助及び交付金	2,609	農家民宿連絡協議会負担金、農家民宿開業補助事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		小倉多目的研修施設管理事業	災害時の避難所に指定されているため、必要な修繕を行い、維持管理していきます。	10	需用費	1,134
					12	委託料	751
					11	役務費	44
						計	1,929
2	ソフト		農家民宿推進事業	安曇野市農家民宿連絡協議会による農家民宿事業の推進を図ります。農家・学校・旅行会社等との連絡調整、新規受け入れ農家の確保、新たな農業体験メニューの発掘、滞在型観光への事業展開に向けた事業を実施します。	18	負担金補助及び交付金	2,609
					12	委託料	85
					07	報償費	70
						計	2,764

予算書ページ	221

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106160	担い手支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	46,146	0	27,662	0	0	18,484
前年度	45,250	0	28,717	0	0	16,533
増減額	896	0	△ 1,055	0	0	1,951

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	農業経営基盤強化資金 利子助成事業補助金	12							
	16	農地利用集積事業補助金	100							
	16	経営体育成支援事業補助金	27,550							
27,662										

【目的・効果】
【目的】
・地域計画を活用し農用地の集積・集約、農用地の保全・維持、担い手の確保、農業用施設の整備、機械導入等を推進します。
・農村・農業の活性化を図ります。
【効果】
担い手の確保、効率的な農業の実施、担い手の所得や経営力の拡大などにより、農業・農用地・農村の維持と活性化が進みます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
1 制度資金給付事業
農業制度資金の利子補給金を交付します。 ①農業経営基盤強化資金利子補給金 ②農業近代化資金利子補給金
2 担い手・集落支援事業
①担い手が整備する農業機械・施設に対し、国及び市それぞれの制度を活用した補助金または交付金を交付します(集落営農組織機械等整備支援事業(市)、地域計画推進担い手支援事業(市)、集落営農活性化事業(国)、経営体支援事業(国)等)
②集落営農組織育成支援(市)として経営面積、活動内容、ブロックローテーションの取組みに対し補助金を交付します。
③機構集積協力金(国)として農地中間管理機構を活用し農用地の集約・集積を進める地域に協力金を交付します。
④協議の場を開催し、地域農業の将来のあり方や農用地の集約・集積の方針をまとめた「地域計画」のブラッシュアップを図ります。
3 安曇野市農業再生協議会集落支援事業
市農業再生協議会の集落支援事業(後継者対策事業、女性農業者支援事業、荒廃農地対策事業等)に対して交付金を交付します。

【詳細事業内訳】
制度資金給付事業 66千円 担い手・集落支援事業 44,706千円 市農業再生協議会集落支援事業 1,374千円

【一般財源増加理由】 地域計画推進担い手支援事業補助金増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	42	安曇野市地域計画検討会の出席謝礼				
10	需用費	1,009	消耗品費(野鼠駆除剤)				
12	委託料	715	地域計画の目標地図見直しに伴う委託費用				
18	負担金補助及び交付金	42,940	担い手・集落営農組織への農業用機械の補助金、市農業再生協議会交付金(農村集落支援事業)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		担い手・集落支援事業	地域計画の推進により担い手確保、農用地の集約・集積など効率的な活用、担い手の所得向上を図ることができます。 担い手・集落支援営農組織に対する農業用機械等購入費用の補助により経営の安定化・効率化が実現できます。	18	負担金補助及び交付金	42,940	
					10	需用費	1,009	
					12	委託料	715	
					07	報償費	42	
						計	44,706	
2	ソフト		市農業再生協議会集落支援事業	安曇野市農業再生協議会に交付金を交付し、農業後継者対策、荒廃農地対策、女性農業者支援を図り、農業の活性化を進みます。	18	負担金補助及び交付金	1,374	
						計	1,374	

予算書ページ	221

			コード	010801300		予算書ページ		221	
			課・係等	農林部 農政課 農村振興担当					
予 算	款	06	農林水産業費		総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	農業費			目標	魅力ある産業を維持・創造するまち		
	目	06	農村集落支援費			施策	担い手の確保と農地の有効利用		
	事業	0106170	後継者育成事業						
						単位:千円			

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	53,320	0	34,950	0	1,540	16,830
前年度	48,606	0	30,150	0	1,540	16,916
増減額	4,714	0	4,800	0	0	△ 86

特 定 財 源 の 内 訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	新規就農者住宅使用料	540							
	16	農業次世代投資資金 (経営開始型)	34,950							36,490
	21	経営継承発展等支援事業補助金	1,000							

【目的・効果】
【目的】
新規就農者や農業後継者の確保・育成を図ります。
【効果】
農業の次世代の担い手や後継者が確保・育成されることにより、市の基幹産業である農業の振興が進み、農用地・農村機能が維持されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
①新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間、国及び市の給付金制度や機械導入支援により、次世代を担う農業者の確保・育成を図ります。(農業次世代人材投資資金・新規就農者経営開始資金(国)、新規就農者経営発展補助金(国)、親元就農支援金(市)、親元就農機械施設等補助金(市)、新規就農者住居費支援金(市)、就農希望者研修費助成(市)、経営継承・発展等支援事業(国))
②新規就農者住宅の維持管理を行います。
③就農相談会等を開催し、後継者確保を図ります。
④就農支援相談員(営農企画員)を配置し、就農希望者や新規就農者の相談に随時対応します。

【詳細事業内訳】
後継者育成事業 53,320千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	4,318	営農企画員(2名)の報酬				
03	職員手当等	1,674	営農企画員(2名)の期末手当				
07	報償費	28	新規就農者育成サポート農家への謝礼				
08	旅費	155	職員旅費(就農相談会等)、費用弁償(営農企画員通勤費等)				
10	需用費	330	新規就農者住宅修繕費、消耗品費				
12	委託料	125	就農相談PRツール作成業務委託				
18	負担金補助及び交付金	46,690	農業次世代人材投資資金・新規就農者経営開始資金、新規就農者経営発展補助金、親元就農支援金、経営継承・発展等支援事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		後継者育成事業	各種支援策により農業の次世代の担い手や後継者を確保・育成し、市の基幹産業である農業振興、農用地の適正利用及び農村機能の維持を図ることができます。	18	負担金補助及び交付金	46,690
					01	報酬	4,318
					03	職員手当等	1,674
					10	需用費他	638
						計	53,320
2							
						計	

予算書ページ	223

コード	010801100
課・係等	農林部 農政課 農業政策担当・農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106175	職農教育推進事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	621	0	0	0	0	621
前年度	621	0	0	0	0	621
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】										
【目的】										
・農業を魅力ある職業と捉える「職農教育」を推進し、農業後継者の確保・育成を推進します。										
・農業者育成のために活動する団体を支援します。										
【効果】										
・農業の次世代の担い手や後継者が確保・育成されることにより、市の基幹産業である農業の振興が進み、農地・農村機能が維持されます。										
・農業高校等との連携事業で、就農に資する実習を経験することにより、将来の就農者の増加と定着が見込まれます。										
・農業初心者に学習の場を与え、農ある暮らしの充実が図られます。										

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する										
・南安曇農業高校との連携事業を実施します。										
【主な事業】										
安曇野産農産物を活用したオリジナル商品開発プロジェクト										
ワサビ苗の生産技術支援										
・農業塾等就農者育成組織活動助成事業										
生産技術等の指導を通し農業者育成のために活動する団体に補助金を交付します。										

【詳細事業内訳】										
南農高校連携事業 221千円 農業塾等助成事業 400千円										

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
10	需用費	221	南農高校連携事業(商品開発試作消耗品、技術開発消耗品)							
18	負担金補助及び交付金	400	塾等農業者育成活動支援事業補助金							

【上記予算の内の主な取組みの概要】										
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額		
1	ソフト		南農高校連携事業	安曇野市と南安曇農業高校との連携協定に基づく事業。生徒の研究や商品開発試作に必要な資材等を提供し支援することで、農業に対する意識高揚と実践的能力を養います。将来的な生徒の農業関連分野への就職を支援・促進することで、安曇野市の農業・農村の振興が図られます。		10	需用費	221		
							計	221		
2	ソフト		農業塾等助成事業	生産技術等の指導を通し農業者育成のために活動する団体に補助金を交付することで、市民の農ある暮らしの充実が図られるとともに、農業の担い手が確保されることにより農業の振興が進み、農地・農村機能が維持されます。		18	負担金補助及び交付金	400		
							計	400		

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算書ページ	223

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106180	荒廃農地対策事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,200	0	0	0	0	1,200
前年度	1,200	0	0	0	0	1,200
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】 市内の荒廃農地の解消に向けた取組みを促進することで、荒廃農地面積の減少を図り、優良農地と景観の保全に努めます。
【効果】 荒廃農地が減少することで、農用地と景観の保全を含んだ多面的機能の維持・確保が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【事業概要】 農業委員会と連携し「荒廃農地解消事業補助金」を活用して荒廃農地の再生作業と営農定着を行う農業者および農業関係組織を支援します。

【詳細事業内訳】 荒廃農地解消事業 1,200千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,200	荒廃農地解消事業補助金(市単)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		荒廃農地解消事業	荒廃農地解消事業補助金を活用して荒廃農地の再生作業を行う農業者及び農業関係組織を支援することで、農用地の多面的機能の維持・保全が図られます。	18	負担金補助及び交付金	1,200
						計	1,200
2							
						計	

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算書ページ	223

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106190	中山間地域等支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,819	0	11,493	0	0	7,326
前年度	16,050	0	9,505	0	0	6,545
増減額	2,769	0	1,988	0	0	781

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	中山間地域等直接支払交付金	11,046							
	16	中山間地域等直接支払推進交付金	447							11,493

【目的・効果】
【目的】
農業生産条件が不利な中山間地域において、直接支払制度を活用することで農用地の維持・保全を図ります。

【効果】
中山間地域の農地が保全されるとともに、農業・農村の持つ多面的な機能が確保されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
①中山間地域等直接支払交付金(国庫)
国の中山間地域等直接支払交付金制度(国・県・市が負担)を活用し、農業生産条件の不利農地で生産活動に取り組む協定集落を支援します。(協定集落:7集落)
②安曇野市中山間地域農業直接支払交付金(市単)
市単補助制度を活用して、国の制度の対象とならない同様の協定集落を支援します。(協定集落:4集落)

【詳細事業内訳】
中山間地域直払事業 18,819千円

【一般財源増加理由】		協定農用地GIS更新業務委託料の増額のため。					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	25	消耗品費、公用車燃料費				
12	委託料	869	第6期協定農用地GIS更新業務委託				
18	負担金補助及び交付金	17,925	中山間地域等直接支払事業(国庫)、中山間地域農業直接支払事業(市単)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		中山間地域直払事業	農業生産条件の不利農用地で生産活動に取り組む中山間地域の集落に対し、交付金(国庫・市単)を交付することで、中山間地の農地が保全されるとともに、農業・農村の持つ多面的な機能が確保されます。	18	負担金補助及び交付金	17,925
					12	委託料	869
					10	需用費	25
						計	18,819
2							
						計	

予算書ページ	223

コード	010801200
課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予 算	款	06	農林水産業費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	07	畜産業費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106210	畜産振興事業			

単位：千円

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30,898	0	0	0	55	30,843
前年度	5,718	2,700	0	0	55	2,963
増減額	25,180	△ 2,700	0	0	0	27,880

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	家畜防疫事業収入	55							
										55

【目的・効果】
【目的】
・畜産が起因となっている環境問題（悪臭等）に対し、悪臭防止法の規制に沿えるよう悪臭低減等の対策を実施し、畜産経営が持続できるように支援を行います。
・三郷堆肥センターの閉鎖に伴い、搬入農家が行う堆肥舎等の整備に対し支援を行います。
・近年の社会情勢により輸入飼料価格高騰の影響を受け経営が圧迫している畜産農家への経営継続支援を行います。
【効果】
・畜産農家周辺に住む市民の安心・安全な住環境づくりを目指します。
・畜産農家の経営安定化を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・悪臭問題が懸案となっている地域で市民を交えた協議会・対策専門部会を開催し、悪臭対策の推進を図ります。併せて、悪臭の原因を探るため臭気測定も実施します。
・農業共済に常駐している獣医師の人件費等の一部を中信地域の19市町村で負担し、家畜疾病への対応を図ります。
・悪臭防止法への対応として、畜産農家が購入する悪臭低減資材等に対して補助金を交付し、悪臭対策への取り組みを推進するとともに、畜産農家の悪臭問題に対する意識の向上を図ります。
・各種の疾病に対する防疫措置を図るため、畜産農家自らが購入する消毒液や消石灰に対して補助を行います。併せて、周辺環境にも影響を与えるハエ等の害虫に対する駆除剤の購入に対しても補助を実施します。
・三郷堆肥センターの閉鎖に伴う、搬入農家が行う堆肥舎の整備に対する補助を実施します。

【詳細事業内訳】
畜産農家支援事業 30,898千円

【一般財源増加理由】		畜産公害防止事業(畜産農家が実施する堆肥舎整備に対する助成)の増額のため。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
7	報償費	441	畜産悪臭対策協議会出席謝礼、畜産悪臭対策協議会対策専門部会有識者謝礼				
8	旅費	153	悪臭対策協議会対策専門部会有識者旅費				
18	負担金補助及び交付金	30,304	家畜診療所負担金、畜産公害防止事業、家畜伝染病防止事業、配合飼料価格高騰支援事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		畜産農家支援事業	畜産農家が建設する堆肥舎等の整備に対して補助(2分の1)、堆肥舎等の運営にあたり必要な機械導入に要する経費に対して補助(3分の1)を行うことで畜産農家の継続と有機農業や循環型農業の推進を図ります。	18	負担金補助及び交付金	30,304
						計	30,304
2							
						計	

予算書ページ	237

コード	010801200
課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	水産業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	水産業振興費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106360	水産業振興事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	185	0	0	0	0	185
前年度	185	0	0	0	0	185
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】										
【目的】										
・内水面漁業の多面的機能を維持し、ニジマス等の対象魚種の増殖を図ります。										
【効果】										
・漁業法に基づく水産動植物の繁殖保護のため、長野県内水面漁場管理委員会が定めた増殖指示量の確保に寄与します。										

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する										
・犀川漁業協同組合が取組む、ニジマス稚魚の放流等の水産資源拡大事業に対し補助金を交付します。										

【詳細事業内訳】										
水産資源拡大補助事業 185千円										

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
18	負担金補助及び交付金	185	水産資源拡大支援事業補助金							

【上記予算の内の主な取組みの概要】										
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額	
1	ソフト		水産資源拡大補助事業	犀川漁業協同組合が取組む漁業法による水産資源拡大事業に対して補助金を交付し、長野県内水面漁場管理委員会が定めた増殖指示量の確保を図ります。			18	負担金補助及び交付金	185	
								計	185	
2										
								計		

予算書ページ	211

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農業総務費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106050	有害鳥獣駆除対策			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	54,939	0	4,309	0	0	50,630
前年度	61,057	0	4,470	0	0	56,587
増減額	△ 6,118	0	△ 161	0	0	△ 5,957

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	野生鳥獣総合管理対策事業補助金	4,309							
										4,309

- 【目的・効果】
- 【目的】
- 野生鳥獣がもたらす農林水産業への被害の軽減及び人身被害の防止を図ります。
- 【効果】
- ・野生動物の出没低減により、住民が安心して生活することができます。
 - ・安定した農林水産業を営むことができます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・安曇野市猟友会に有害鳥獣捕獲業務を委託します。
 - ・安曇野市猟友会にツキノワグマ緊急捕獲等の業務を委託し、出没状況に応じて対応します。
 - ・林縁部に緩衝帯を整備し、周辺からの視界を良好にすることにより、野生獣が出没しにくい環境づくりを行います。
 - ・公道等での野生小動物の死体回収を業者に委託します。
 - ・新規銃猟者確保のため、免許取得経費に補助します。
 - ・侵入防止柵及び防止装置等への資材・装置購入への支援を行います。
 - ・西山山麓地域のニホンザル対策として実施しているモンキードック事業への支援を行います。
 - ・ニホンザル追払い等に活用するGPS発信機更新のための装着業務を委託し、動態調査、追払いに活用します。
 - ・猟友会、市によるニホンザルの一斉捕獲を実施します。
 - ・有害鳥獣捕獲の推進を図るため、サル、シカ、イノシシ、カワウの捕獲に補助を行います。

- 【詳細事業内訳】
- 有害鳥獣駆除対策事業 54,939千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	18,585	ニホンザル追払い等実施隊員報酬	15	原材料費	985	防護柵原材料
07	報償費	638	有害鳥獣対策会議委員出席謝礼他	17	備品購入費	493	野性鳥獣追払い用備品
10	需用費	1,327	捕獲防除用消耗品	18	負担金補助及び交付金	10,293	有害鳥獣捕獲者支援補助他
11	役務費	2,393	実施隊員保険料、センサーカメラ通信費				
12	委託料	19,193	有害鳥獣捕獲業務、ニホンザル発信機装着業務他				
13	使用料及び賃借料	216	電気柵電圧モニタリングシステム使用料、捕獲檻設置借地料				
14	工事請負費	816	捕獲箇所整地等工事他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	225

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106230	林業振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	122,289	0	600	0	14,987	106,702
前年度	116,434	0	1,125	19,600	1,460	94,249
増減額	5,855	0	△ 525	△ 19,600	13,527	12,453

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	行政財産目的外使用料(旧山林組合関係)	15	17	旧穂高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金利子	302	19	森林環境譲与税繰入金	3,943	
	16	信州産ペレット消費拡大事業補助金	600	17	旧穂高町外1ヶ町浅川山林組合に関する基金利子	17	21	林業費雑入	349	15,587
	17	市有土地貸付収入(旧山林組合関係)	51	19	旧穂高町外1ヶ町浅川山林組合に関する基金繰入金	500	21	緑の募金緑化交付金	10	
	17	分収造林事業基金利子	24	19	旧穂高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金繰入金	9,608	21	安曇野市・松本市山林組合解散清算金	168	

【目的・効果】
【目的】
森林の多面的機能の維持をしながら健全な森林づくりを図ります。

【効果】
森林の保健保養的利用やさとぶろ。等を通じ、市民がさまざまな形で森林にふれあう機会を設けることにより、国土の保全、水源かん養や地球温暖化の防止等の森林がもつ多面的機能の重要性について、周知、普及を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・耕地林務課職務的経費(職員給料、各種協議会負担金等)を支出します。
・里山再生計画を推進するため、計画に掲げている具体的な4つのプロジェクトにより実施します。
・ペレットストーブ導入者に設備費用の一部を補助します。

【詳細事業内訳】
林業振興総務事業 97,817千円 里山再生計画推進事業 24,472千円

【一般財源増加理由】 地域おこし協力隊(2名)の採用、さとぶろ。木工拠点施設活用に係る負担金増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	8,233	会計年度任用職員報酬(地域おこし協力隊2名、事務補助2名)	11	役務費	629	森林保全巡視員保険料、樹木剪定手数料、地域おこし協力隊用端末通信料外
02	給料	42,669	一般職給料	12	委託料	2,855	森林の里親事業バス運転業務委託、さとぶろ。会館管理委託料、アカマツ天板等制作委託料外
03	職員手当等	24,603	一般職諸手当、会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	1,788	地域おこし協力隊住居借り上げ料
04	共済費	13,921	職員共済組合共済費	15	原材料費	134	緑化木外
07	報償費	1,167	森林保全巡視員外労務謝礼、各種協議会等出席謝礼	18	負担金補助及び交付金	24,931	山林組合補助金、ペレットストーブ導入補助、(一社)さとぶろ。機構運営補助金、各種協議会負担金他
08	旅費	548	職員旅費、会計年度任用職員費用弁償(通勤費等)	24	積立金	415	一ノ沢及び浅川山林組合に関する基金積立金
10	需用費	396	参考図書、消耗品、燃料費等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		里山再生計画推進事業	里山再生計画の推進を図るため、(一社)安曇野市里山再生支援機構(さとぶろ。機構)が活動のプラットフォームの役割を果たしながら、4つのプロジェクトが里山で活動を進める体制を構築します。木材活用拠点施設「さとぶろ。工房」の活用や、地域おこし協力隊による情報発信を強化により、第3次計画の目標達成に向け活動の環を広げていきます。	18	負担金補助及び交付金	11,132
					01	報酬	5,459
					12	委託料	2,611
					03	職員手当等他	5,270
						計	24,472
2							
						計	

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算書ページ	227

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち		
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進		
	事業	0106240	松くい虫被害対策事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	145,752	0	70,521	0	0	75,231
前年度	145,309	0	69,916	0	0	75,393
増減額	443	0	605	0	0	△ 162

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林健全化推進事業補助金	70,521							
										70,521

【目的・効果】
【目的】
松くい虫による被害の拡大を防止し、森林資源の保護育成や健全な森林機能の保全を図ります。

【効果】
・自然環境の保全や地域の里山の再生を図ります。
・災害に強い森林としての減災効果を高めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・森林における松くい虫被害木の伐倒駆除を実施します。
・守るべき松林における、予防対策の薬剤散布及び樹幹注入を実施します。
・庭園松等の所有者や管理者が実施する防除対策について、使用薬剤購入費や伐倒処理経費への補助を行います。
・更新時期を迎えた樹幹注入木について、計画的に樹幹注入業務を委託します。

【詳細事業内訳】
松くい虫防除対策事業 145,752千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	126	松くい虫被害対策協議会出席謝礼				
08	旅費	33	職員旅費				
10	需用費	63	予防対策消耗品				
12	委託料	122,339	松枯損木伐倒処理業務等				
14	工事請負費	495	貯木場整備工事				
15	原材料費	640	樹幹注入薬剤他				
18	負担金補助及び交付金	22,056	松枯損木伐倒処理等の補助(伐倒駆除・樹幹注入)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	227

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106250	市有林の造成及び管理			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	22,298	0	1,907	0	8,108	12,283
前年度	18,793	0	2,285	0	3,970	12,538
増減額	3,505	0	△ 378	0	4,138	△ 255

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林造成事業費補助金	1,907							
	17	鉄塔敷関係補償料	7							
	17	土地貸付収入	7,001							
	21	森林の里親促進事業支援金	1,100							

【目的・効果】
【目的・効果】
安曇野市森林整備計画及び森林経営計画に基づき造林事業を計画的に行い、健全な森林づくりを図ります。また、学有林活動の支援により体験的森林施業など、多くの人がさまざまな方法で森林に触れ合う機会を設け、森林の持つ公益的機能の重要性について普及を図ります。
【効果】
森林整備により健全な森林を育成することで、森林の持つ多面的機能が発揮され、土砂災害防止、水源かん養、地球温暖化防止、木材等の林産物の活用等を図ることが出来ます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・安曇野市森林整備計画及び森林経営計画に基づき、市有林の造林事業を行います。
・森林(もり)の里親促進事業により企業と協働した森林整備の推進を図ります。…富士電機メータ(株)、ゴールドパック(株)
・学有林活動を支援します。…堀金中学校、穂高西中学校

【詳細事業内訳】
市有林森林整備事業 21,308千円 木材生産活用推進事業 990千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	6,777	市有林管理(下刈等)、学有林・森林の里親契約地等整備他				
12	委託料	6,512	市有林の間伐・植栽等森林整備業務委託				
14	工事請負費	2,000	防護柵設置工事				
24	積立金	7,009	旧安曇野市・松本市山林組合森林の土地貸付収入の基金積立て				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		市有林森林整備事業	経営計画策定森林(堀金・小野沢右岸団地)における計画的な間伐等の森林整備の実施と、再造林地の保育作業を継続して実施します。また、三郷室山や明科けやきの森、学有林や「森林の里親」事業契約地においては市民、学校、企業等と協働し森林づくりを推進します。	24	積立金	7,009
					12	委託料	6,512
					11	役務費	5,787
					14	工事請負費	2,000
						計	21,308
2							
						計	

予算書ページ	229

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち		
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進		
	事業	0106260	間伐対策事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,299	0	6,480	0	0	14,819
前年度	21,459	0	6,010	0	0	15,449
増減額	△ 160	0	470	0	0	△ 630

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林整備地域活動支援事業交付金	630							
	16	森林整備支援事業補助金	5,850							
										6,480

【目的・効果】
【目的】
林業事業体が行う森林の整備（森林の造成）は費用の負担が大きいため、嵩上げ補助を行い森林整備の促進を図り、健全な森林・林業を確保します。
【効果】
嵩上げ補助により森林整備（森林造成）が促進され、森林の公益的機能である土砂災害の防止、水源かん養、地球温暖化防止等といった機能をより高め、市民の安全安心な暮らしに寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・林業事業体が行う森林整備事業の計画作成や造林事業に対して補助金を交付します。

【詳細事業内訳】
森林造成事業（補助）21,299千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	21,299	森林造成事業嵩上げ補助、森林の病虫害被害対策補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	229

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち		
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進		
	事業	0106265	森林環境譲与税事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	54,442	0	0	0	23,510	30,932
前年度	52,986	0	0	0	19,498	33,488
増減額	1,456	0	0	0	4,012	△ 2,556

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	森林環境譲与税基金利子	324							
	19	森林環境譲与税基金繰入金	23,186							
										23,510

【目的・効果】

【目的】

民有林のうち、現に経営管理が行われていない森林について、森林環境譲与税を財源として市が森林所有者の委託を受けて経営管理することや、意欲と能力のある林業経営体に再委託することで、林業経営の効率化と森林の管理の適正化を図り、森林整備を促進させます。併せて森林の持つ多面的機能の発揮、温室効果ガスの削減や水源涵養、土砂災害防止の効果を図ることができます。

【効果】

間伐手遅れ林の解消や伐採後の再造林が促進され、森林の持つ多面的公益機能も発揮され、水源涵養や土砂災害等のリスクが低減し、市民の安全、安心に寄与します。
森林経営が可能であるにもかかわらず、経営管理されずに放置されていた森林が経済ベースで活用され、地域経済の活性化に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・森林経営管理制度に基づき森林所有者に対する意向調査を進め(穂高地域)、所有者が経営管理を行うことが難しい森林については市による集積化と経営管理権の設定を進めます。
- ・また森林環境譲与税を活用し、林業事業体や森林所有者団体等への支援を行うことで、市内の民有林(団体有林や個人有林)の森林整備を促進します。

【詳細事業内訳】

森林経営管理等整備事業 54,442千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	1,957	地域林政アドバイザー(会計年度任用職員)報酬	24	積立金	28,563	森林環境譲与税基金への基金積立て
03	職員手当等	663	地域林政アドバイザー(会計年度任用職員)各種手当				
08	旅費	73	地域林政アドバイザー(会計年度任用職員)通勤費				
12	委託料	13,624	林地台帳システム更新、森林経営管理(間伐等)業務、境界明確化事業				
15	原材料費	622	団体有林の作業道整備等に係る資材支給				
17	備品購入費	550	林地台帳システム用パソコンの購入(更新)				
18	負担金補助及び交付金	8,390	林業事業体等への市単補助金(木材運搬・経営計画策定・安全装備等購入補助)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		森林経営管理等整備事業	地域林政アドバイザーを活用し、森林経営管理制度による個人有林の集積化と森林整備を進めます。また、森林環境譲与税を活用した林業事業体等への補助事業を実施し、林業の担い手確保や経営安定化を図ることで、適切に管理されていない人工林の森林整備を促進します。	24	積立金	28,563
					12	委託料	13,624
					18	負担金補助及び交付金	8,390
					01	報酬他	3,865
						計	54,442
2							
						計	

予算書ページ	229

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち	
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進	
	事業	0106270	林道重点整備・維持管理事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	121,643	0	10,808	66,200	0	44,635
前年度	114,413	0	10,253	60,600	0	43,560
増減額	7,230	0	555	5,600	0	1,075

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	公共補助林道事業補助金	10,709							
	16	地すべり防止施設等管理サポート事業	99							77,008
	22	林道長峰線改良事業(過疎債)	66,200							

【目的・効果】

【目的】

林道の草刈や路面整備等の維持管理を行い、安全な通行を確保します。交通量の多い観光道路としても利用される幹線林道において、大規模な落石や倒木からの被害を未然に防ぐため、危険箇所为重点的な整備を行い林道の安全性を確保します。

【効果】

林道及び作業道の危険箇所整備、土砂排除、倒木除去、維持整備等を適切に行うことにより、森林整備関係者のみならず観光来訪者や登山者が安全で安心して林道を通行することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・既存林道51路線について、草刈り、排水施設維持、土砂排除、倒木除去等の維持管理を行います。
- ・林道烏川線の改良工事を行います。
- ・林道長峰線の部分拡幅工事を行います。

【詳細事業内訳】

林道重点整備・維持管理事業 55,383千円 林道長峰線改良事業 66,260千円

【一般財源増加理由】		林道長峰線改良工事費の増のため。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	226	林道維持用消耗品				
12	委託料	25,972	林道草刈り等の管理委託料及び工事の設計委託料他				
14	工事請負費	94,939	林道改良工事及び維持補修工事				
15	原材料費	506	林道補修用舗装合材等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		林道長峰線改良事業	過疎債を活用し、長峰線の部分拡幅工事を実施します。林道の起点から天平の森までの間において、5年間で41箇所の部分拡幅工事を行うことにより、大型車と普通自動車のすれ違いができるようになり、東山観光に寄与します。	14	工事請負費	49,940
					12	委託料	16,320
						計	66,260
2							
						計	

予算書ページ	231

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち		
	目	01	耕地総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用		
	事業	0106280	耕地総務費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	85,306	0	5,261	0	1,170	78,875
前年度	82,987	0	5,688	0	1,170	76,129
増減額	2,319	0	△ 427	0	0	2,746

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	農村環境改善センター維持管理分担金	1,050							
	16	国営造成施設管理体制整備促進事業補助金	4,962							6,431
	16	地滑り防止施設管理委託金	299							
	21	高瀬川左岸水利運営調整費	120							

【目的・効果】
【目的】耕地事業全般にわたる経常的経費及び各種団体への負担金支出や附属施設に係る維持改修業務を行います。

【効果】耕地事業の推進を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・耕地林務課職務的経費(職員給料、公用車管理等)
・土地改良区に係る用排水施設維持管理負担金支出
・三郷農村環境改善センターに係る指定管理料、土地借地料、施設・物品修繕費等
・住吉農村公園トイレ改築工事の調査・設計業務委託

【詳細事業内訳】
農業用水路維持管理負担金(国営造成) 8,270千円 三郷農村環境改善センター施設管理事業 11,328千円 農村公園施設更新事業 1,367千円 耕地総務費 64,341千円

【一般財源増加理由】 住吉農村公園トイレ改築工事の設計委託料を計上したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	27,457	一般職給料	13	使用料及び賃借料	3,115	三郷農村環境改善センター借地料、公用車リース料
03	職員手当等	15,085	一般職諸手当	18	負担金補助及び交付金	18,120	国営造成施設管理負担金、土地改良区年間通水負担金他
04	共済費	8,649	職員共済組合共済費	26	公課費	46	公用車重量税
08	旅費	115	職員旅費				
10	需用費	1,989	事務用消耗品、公用車燃料費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費				
11	役務費	492	公用車車検点検手数料、三郷資材センターホイストクレーン点検料他				
12	委託料	10,238	三郷農村環境改善センター指定管理料、農業用水路詰まり作業委託料、農村公園トイレ改修設計委託料他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	農村公園施設更新事業	住吉農村公園は、安曇野市地域防災計画で「指定緊急避難場所」となっていますが、汲み取りの和式トイレであり、衛生面や子供の利用に支障があります。これを解消するため水洗化の洋式トイレに改修します。	11	役務費	23
					12	委託料	1,344
						計	1,367
2							
						計	

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算書ページ	233

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	耕地総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106290	土地改良施設維持管理適正化事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	194	0	0	0	0	194
前年度	302	0	0	0	0	302
増減額	△ 108	0	0	0	0	△ 108

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
土地改良施設維持管理適正化事業により、農業用排水路の健全化工事を行います。
【効果】
健全化工事を行うことで、土地改良施設の長寿命化を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・梓川土地改良区水利施設改修負担金 194千円

【詳細事業内訳】
農業用水路改修工事(土地改良施設維持管理適正化) 194千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	194	梓川土地改良区の事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算書ページ	233

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	耕地総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106300	国営土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	14,821	0	0	0	0	14,821
前年度	15,367	0	0	0	0	15,367
増減額	△ 546	0	0	0	0	△ 546

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
国営及び県営広域排水事業により造成された施設の維持管理を行います。
【効果】
施設の管理体制が整備されるとともに、機能確保や長寿命化を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・安曇野・松本行政事務組合負担金を支出します。
・広域排水路沈砂池の土砂排除を行います。

【詳細事業内訳】
国営広域排水事業負担金 14,821千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
14	工事請負費	1,040	広域排水路沈砂池土砂排除工事				
18	負担金補助及び交付金	13,781	安曇野・松本行政事務組合負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
					計		
2							
					計		

予算書ページ	233

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち	
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用	
	事業	0106310	市単土地改良事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	49,390	0	0	0	135	49,255
前年度	53,475	0	0	0	77	53,398
増減額	△ 4,085	0	0	0	58	△ 4,143

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	ふるさと・水と土保全基金利子	135							
										135

【目的・効果】
【目的】
市単事業により農業用排水路の小規模な補修、更新を行います。
【効果】
水路改修工事等を行うことにより、農家の維持管理費の削減や農業生産性の向上を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・農業用排水路等に係る小規模工事を実施します。
・水路管理者へ農業用排水路の漏水補修材を支給します。
・水路管理者が行う水路改修工事等に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】
農業施設維持工事(市単) 49,390千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	169	事務用消耗品				
11	役務費	19	CAD年間保守手数料				
12	委託料	6,228	用排水路管理委託料、用排水路ごみ処理業務委託料、設計監理委託料				
13	使用料及び賃借料	857	積算システム使用料、重機借上げ料				
14	工事請負費	32,000	用排水路維持工事費				
15	原材料費	1,717	水路・農道補修用資材費				
18	負担金補助及び交付金	8,400	水路改修工事等補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	235

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106320	県営土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	22,836	0	0	20,300	0	2,536
前年度	18,625	0	0	16,600	0	2,025
増減額	4,211	0	0	3,700	0	511

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	県営かんがい排水事業(公共事業等債)	20,300							
										20,300

【目的・効果】
【目的】
県営事業により行われる水利施設整備に対し、建設負担金を支出します。
【効果】
県営事業の実施により、農業生産基盤の強化を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
県営事業による農業基盤整備に市から建設負担金を支出し、事業を推進しています。
【事業概要】
・県営土地改良事業 中信平左岸地区
負担割合 国50%、県27.5%、土地改良区11.25%、市11.25%(松本市1.59% 安曇野市9.66%)
・県営土地改良事業 須砂渡地区
負担割合 国50%、県29%、土地改良区10.5%、市10.5%
・県営土地改良事業 安曇野有明地区
負担割合 国50%、県36%、土地改良区3.5%、市10.5%

令和8年度負担金 22,727千円

【詳細事業内訳】
県営土地改良負担金 22,836千円

【一般財源増加理由】 安曇野有明地区の事業費増額に伴う負担金の増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	22,836	事業割賦課金、事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	235

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち		
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用		
	事業	0106330	団体営土地改良事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	28,560	0	14,845	5,800	310	7,605
前年度	37,601	0	16,512	0	0	21,089
増減額	△ 9,041	0	△ 1,667	5,800	310	△ 13,484

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	団体営土地改良事業分担金	310							
	16	団体営土地改良事業補助金	14,845							20,955
	22	団体営土地改良事業（一般補助施設整備等事業債）	5,800							

【目的・効果】

【目的】

団体営事業（交付金事業）により農業用排水路の改修工事を行います。

【効果】

計画的な水路改修工事により、農家の維持管理費負担の削減や農業生産性の向上を図ることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 農業水路等長寿命化・防災減災事業 安曇野地区
事業費 17,000千円 カメラ・水位計設置 N=4箇所
負担割合 国50%、県14%、市36%
- 土地改良区負担金
負担割合 国50%、県14%、市18%、土地改良区18%

【詳細事業内訳】

農業用排水路工事・農道舗装工事（団体営）28,560千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	38	事務用消耗品				
12	委託料	1,300	PCB廃棄物収集運搬及び処分業務委託				
14	工事請負費	22,100	排水路カメラ、水位計設置工事費他				
18	負担金補助及び交付金	5,122	事業割賦課金、土地改良区等事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		農業用排水路工事・農道舗装工事（団体営）	国営、県営事業で整備された排水路へ流入させる排水ゲートにカメラと水位計を設置することにより、ゲリラ豪雨等突発的な大雨への対応や夜間の迅速な対応が可能となります。	18	負担金補助及び交付金	5,122
					14	工事請負費	22,100
					12	委託料	1,300
					10	需用費	38
						計	28,560
2							
						計	

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち		
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用		
	事業	0106340	多面的機能支払交付金事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	293,012	0	219,264	0	0	73,748
前年度	290,185	0	217,144	0	0	73,041
増減額	2,827	0	2,120	0	0	707

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	多面的機能支払推進交付金	219,264							
										219,264

【目的・効果】

【目的】

農村地域の高齢化、人口減少等により、農村環境の保全や共同活動等に支障が生じつつあるため、地域の活動組織が行う水路清掃、農道補修の作業等に対して支援します。

【効果】

国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の農業の持つ多面的機能の発揮に資するほか、コミュニティが活性化します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

共同作業による農業用水路清掃・農地・農道等の草刈りや農業用水路等の長寿命化に取組む54組織の支援を行います。また、広域化した活動組織の事務の効率化や負担軽減を進めます。
負担割合 国50%、県25%、市25%

【詳細事業内訳】

農地保全活動交付金(多面的機能支払) 293,012千円

【一般財源増加理由】 活動組織の交付対象面積が増えたため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	54	事務用消耗品				
12	委託料	605	取組区域図修正業務				
18	負担金補助及び交付金	292,353	活動組織支援補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		農地保全活動交付金(多面的機能支払)	農地や農業用水などの農業基盤と農村環境の保全及び質的向上を図るため、地域住民等が主体となる活動組織に補助金を交付します。組織の活動により、農地や水路等が保全され、農業用施設の維持補修・更新工事を行うことで、施設の長寿命化が図れます。	18	負担金補助及び交付金	292,353	
					12	委託料	605	
					10	需用費	54	
						計	293,012	
2								
						計		

予算書ページ	237

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106350	経営体育成基盤整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	15,116	0	0	6,600	7,437	1,079
前年度	15,993	0	0	7,000	7,875	1,118
増減額	△ 877	0	0	△ 400	△ 438	△ 39

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	土地改良事業地元分担金	7,437							
	22	県営ほ場整備事業(公共事業等債)	6,600							
										14,037

【目的・効果】
【目的】
県営ほ場整備事業で区画整理を実施し、営農の効率化と省力化を図ります。
【効果】
ほ場整備事業により農地の規模拡大が図られ、地域に必要な担い手を確保することが期待されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
令和8年度 (県営事業)経営体育成基盤整備事業 久保田塚原地区に対し、建設負担金を支出します。
・負担額 14,918千円
建設負担金 14,875千円(事業費85,000,000円 負担率:市8.75%、地元8.75%)
事業割負担金 43千円(長土連事業割 県営事業 42,500円)

【詳細事業内訳】
ほ場整備負担金(経営体育成基盤整備) 15,116千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	198	事務用消耗品				
18	負担金補助及び交付金	14,918	県営事業負担金等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

商工観光スポーツ部

予算書ページ	205

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	05	労働費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	労働費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち		
	目	01	労働諸費		施策	多様な働き方への支援		
	事業	0105010	勤労者福祉事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	57,900	0	0	0	50,000	7,900
前年度	57,050	0	0	0	50,000	7,050
増減額	850	0	0	0	0	850

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	勤労者資金元金	50,000							
										50,000

【目的・効果】
【目的】
・安心して働ける環境をつくるために、市内中小企業事業所の勤労者の福利厚生事業や共済事業を推進します。
【効果】
・働きやすい環境整備や福利厚生向上により生産性の向上につなげます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・安曇野市勤労者互助会による当該団体の福利厚生事業活動を支援します。
・勤労者の生活の安定を図り福祉の向上に資するため、勤労者資金融資あっせん(協調融資)や、勤労者住宅建設資金の融資に対する利子補給を行います。

【詳細事業内訳】
安曇野市勤労者互助会運営事業 5,100千円 勤労者支援事業 52,800千円

【一般財源増加理由】 勤労者互助会負担金増のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	7,900	安曇野市勤労者互助会負担金、福利厚生事業補助金、勤労者住宅建設利子補助金				
20	貸付金	50,000	ろうきんへの預託金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	安曇野市勤労者互助会運営事業	安曇野市勤労者互助会の事業を支援することで、市内に事業所を有する中小事業者及び従業員の環境整備や福利厚生向上による生産性の向上につなげます。	18	負担金補助及び交付金	5,100	
					計	5,100	
2	ソフト	勤労者支援事業	住宅取得費用の利子補給、生活資金のあっせん及び勤労者福祉事業への補助を行うことで、勤労者の生活の安定と福祉の向上を図り、安心して持続的に働ける環境をつくれます。	20	貸付金	50,000	
				18	負担金補助及び交付金	2,800	
					計	52,800	

予算書ページ	205

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	05	労働費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	労働費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	労働諸費		施策	多様な働き方への支援
	事業	0105020	労働雇用対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,225	0	0	0	0	5,225
前年度	4,784	0	0	0	0	4,784
増減額	441	0	0	0	0	441

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・地域内の求職情報を提供し、雇用促進を図るとともに、労働関係に起因する各種相談体制を整え、安心して働ける環境整備に努めます。
【効果】
・就労の機会を提供することで、就職率アップにつながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・松本公共職業安定所と共同で市内を中心とした求職者の相談業務を「ふるさとハローワーク」で行います。
・職場定着セミナー、労働相談会を開催します。

【詳細事業内訳】
雇用対策事業 134千円 ふるさとハローワーク管理事業 5,091千円

【一般財源増加理由】		安曇野庁舎使用料の増加による。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,081	ふるさとハローワーク会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	932	長野県安曇野庁舎共益費
03	職員手当等	807	ふるさとハローワーク会計年度任用職員手当				
08	旅費	51	ふるさとハローワーク会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	32	ふるさとハローワーク施設管理用品				
11	役務費	322	ふるさとハローワーク電話料				
12	委託料	235	ふるさとハローワークコピー機保守点検委託料、労働相談会委託料、産業事情視察バス運転業務委託料				
13	使用料及び賃借料	765	長野県安曇野庁舎使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	商工総務費		施策	商工業の振興
	事業	0107010	商工総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	317,561	0	0	0	0	317,561
前年度	320,577	0	0	0	0	320,577
増減額	△ 3,016	0	0	0	0	△ 3,016

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・地域経済の基幹をなす中小企業の経営基盤強化を図ります。
- ・市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援します。
- ・事業承継等持続可能な事業展開に向け、商工会・金融機関等と協力し支援体制を整えます。

【効果】

- ・中小・小規模事業者の経営の安定につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市商工会経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援します。
- ・地域の活性化を担うイベントに対しその費用の一部を負担します。
- ・市内中小事業者の販路拡大支援など経営基盤強化に向けた安曇野市商工会の取り組みを支援します。

【詳細事業内訳】

商工総務費 253,898千円 経営改善普及事業 18,263千円 地域総合振興事業 45,400千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	2,283	商工振興審議会委員報酬、商工事業事務補助会計年度任用職員報酬		11	役務費	39	技能者褒章筆耕料	
02	給料	136,246	一般職		18	負担金補助及び交付金	64,467	経営改善普及事業補助金、地域総合振興事業補助金、各種団体負担金	
03	職員手当等	71,069	職員諸手当						
04	共済費	42,685	職員共済組合納付金						
07	報償費	158	技能褒賞記念品等						
08	旅費	340	職員旅費、会計年度任用職員通勤手当						
10	需用費	274	経済動向資料購入費他						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		経営改善普及事業	安曇野市商工会の経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援することで、小規模事業者の経営の安定を図ります。	18	負担金補助及び交付金	18,263
						計	18,263
2	ソフト		地域総合振興事業	市内事業者が取り組む地域の活性化を担う事業費の一部を補助することで、地域経済の活性化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	45,400
						計	45,400

予算書ページ	239

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	商工総務費		施策	商工業の振興
	事業	0107020	JR・高速乗合バス利用対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,182	0	0	0	4,296	22,886
前年度	27,165	0	0	0	4,524	22,641
増減額	17	0	0	0	△ 228	245

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	市営駐車場使用料	2,436							
	21	JR乗車券類等発売業務	1,860							
										4,296

【目的・効果】
【目的】
・市民の交通手段の利便性の向上を図るため、市内JR無人駅での乗車券類等の発売業務や駐車場・駐輪場等の維持管理を行います。

【効果】
・利用者の利便性の向上と、駅周辺や高速乗合バス駐車場周辺の環境美化につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・JR無人駅での乗車券類等発売業務、JR駅の駐輪場等の管理を行います。
・安曇野インターチェンジ東駐車場等の管理を行います。

【詳細事業内訳】
駅関連施設管理事業 23,483千円 市営駐車場管理業務 3,699千円

【一般財源増加理由】 JR乗車券類等発売業務委託料の増加のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	1,340	簡易委託駅等光熱水費、安曇野インターチェンジ東駐車場消耗品、施設修繕費等				
11	役務費	369	簡易委託駅電話料、安曇野インターチェンジ東駐車場警備回線通信料				
12	委託料	23,782	簡易委託駅乗車券類発売業務委託料、駅駐輪場管理委託料、安曇野IC東駐車場等管理委託料他				
13	使用料及び賃借料	690	JR営業線駅前駐輪場用地借地料				
14	工事請負費	1,001	一日市場駅前花壇撤去工事費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	241

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち		
	目	02	商工振興費		施策	商工業の振興		
	事業	0107030	商業振興事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	35,705	0	0	0	75	35,630
前年度	22,276	0	0	0	76	22,200
増減額	13,429	0	0	0	△ 1	13,430

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	産業会館光熱水費	75							
										75

【目的・効果】										
【目的】										
・市内商業系事業者の経営基盤を安定させ、経済活動の活性化を図ります。										
【効果】										
・既存商店街の活力を促し、経済活動を活発化させます。										

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する										
・商店街等が管理する街路灯の維持費用を助成します。										
・空き店舗等改修事業によりリノベーション費用を助成します。										
・安曇野市明科産業会館の維持管理を行います。										
・販路拡大展示会出展費用の補助を行います。										
・ワーケーション受入環境整備費用の補助を行います。										
・空き店舗等活用促進事業により賃借料を助成します。										
・商業系省エネ・ゼロカーボン推進事業により市内店舗等の建物附属設備更新費用を助成します。										
・市内で新規に創業する中小企業者等の創業に関する費用を助成します。										

【詳細事業内訳】										
商業関連施設管理事業 675千円 商業事業者支援事業 35,030千円										

【一般財源増加理由】 空き店舗等活用促進事業、商業系省エネ・ゼロカーボン推進事業補助金の増加のため。										
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
10	需用費	649	明科産業会館維持管理用消耗品・光熱水費・修繕費							
12	委託料	22	明科産業会館管理委託料							
18	負担金補助及び交付金	35,034	街路灯維持管理事業、空き店舗等改修事業、販路拡大展示会出展事業、ワーケーション受入環境整備事業他							

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算書ページ 241

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち		
	目	02	商工振興費		施策	商工業の振興		
	事業	0107050	工業振興事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	248,007	0	0	0	100,000	148,007
前年度	219,884	3,500	0	0	56,000	160,384
増減額	28,123	△ 3,500	0	0	44,000	△ 12,377

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	100,000							
										100,000

【目的・効果】

【目的】

- ・製造業事業者の支援を継続的に実施し、「安曇野市ものづくり振興ビジョン」に掲げる基本目標にそった経営基盤の強化を図ります。
- ・企業ニーズに応じた助成制度の見直し検討や周知を図り、市内企業の業績向上、雇用促進を図るとともに企業誘致を推進します。
- ・中小企業の先端設備等導入計画による設備投資を支援し、労働生産性の向上を図ります。

【効果】

- ・企業を支援することで、雇用の確保や地域経済の活性化と自主財源の確保につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市内の製造業等企業への情報提供、産品拡販、個別企業の課題解決等の支援業務を実施することで、企業の成長と雇用の安定を図ります。
- ・工場用地取得、工場等設置、生産設備取得、空き工場等の賃借料一部補助などの助成制度による企業支援を行います。

【詳細事業内訳】

企業サポート事業(工業系) 8,513千円 企業助成事業 235,651千円 産業団地特別会計繰出金(その他) 2,439千円 工業振興総務費 1,404千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	53	産業用地事業者選定に関する検討委員会報酬				
07	報償費	213	講師謝礼等				
08	旅費	539	工業振興協議会費用弁償、職員旅費等				
10	需用費	20	事務用品				
12	委託料	8,991	中小企業等サポート事業、北穂高産業団地アドバイザー業務委託				
18	負担金補助及び交付金	235,752	安曇野工業会負担金、工業系企業支援補助金				
27	繰出金	2,439	産業団地特別会計繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		企業サポート事業(工業系)	「中小企業等サポート事業」を実施し、市内製造業の企業経営を支援します。企業利益の創出により、企業の留保、雇用の維持や新たな雇用の創出を図り、移住希望者の就職先の拡大や市税収入の増加につなげます。	12	委託料	8,297
					07	報償費	183
					08	旅費	33
						計	8,513
2	ソフト		企業助成事業	市商工業助成制度工業系の利用促進を行い、企業誘致の推進・市内企業の業績向上を図ります。また、中小企業の先端設備等導入計画による設備投資を支援し、労働生産性の向上を図ります。	18	負担金補助及び交付金	235,612
					07	報償費	30
					08	旅費	9
						計	235,651

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算書ページ	243

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	市内事業者の経営強化
	事業	0107060	市制度資金貸付事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,463,417	0	0	0	1,412,536	50,881
前年度	1,575,091	0	0	0	1,524,584	50,507
増減額	△ 111,674	0	0	0	△ 112,048	374

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市制度資金元金	1,400,000							
	21	制度資金保証料補給金返還金	12,536							
										1,412,536

【目的・効果】

【目的】

- ・市内企業等の経営の安定化を図るため、市内金融機関に資金を預託し、中小企業の運転・設備等の資金の貸し付けを行います。
- ・融資に伴う信用保証料や利子の一部について助成することで、企業経営を支援します。

【効果】

- ・市内中小企業の経営の安定と生産性の向上につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内金融機関(八十二長野銀行、松本信用金庫、長野県信用組合)に斡旋資金を預託し、市内企業の運転・設備に必要な資金の貸し付けを行います。
- ・貸付に際し発生する保証料の一部を補給するとともに、貸付利率の1%(1%に満たない場合はその率)に相当する額を補給します。

【詳細事業内訳】

制度資金貸付事業 1,463,417千円

【一般財源増加理由】 制度資金保証料補給金の増加のため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	58,435	制度資金保証料補給金、制度資金利子補給金				
20	貸付金	1,400,000	制度資金預託金				
22	償還金、利子及び割引料	4,982	国庫返納				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	243

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち	
	目	02	商工振興費		施策	市内事業者の経営強化	
	事業	0107070	産業連携推進事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,047	0	0	0	0	12,047
前年度	17,935	4,328	0	0	0	13,607
増減額	△ 5,888	△ 4,328	0	0	0	△ 1,560

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・地域資源(市内産の農林水産物)を最大限活用した、事業者連携により地域ビジネスとして安曇野ブランドの構築を図ります。
【効果】
・市内企業の経営基盤強化、販売力向上につながります。
・異業種との連携による商品開発や販路拡大、新たなサービスの形成などにより、付加価値の高い「ブランド」が発信され、併せて地域活性化につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・産業支援コーディネート業務により、伴走型の支援事業を行い、市内企業の経営課題解決、事業者間連携のマッチング、食品等のブランド力向上を図ります。
・国内の販路拡大だけでなく、事業者の意欲的な海外販路拡大に対し、企業収益の向上と新取引先の開拓に向けて支援します。
・農商工関係者の連携による地域資源活用型連携推進事業を推進するため、事業の申請により新たな産業の具現化を図ります。

【詳細事業内訳】
地域資源活用型連携推進事業 5,039千円 企業サポート事業(経営支援・事業者間連携支援) 7,008千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	30	地域資源活用型連携推進事業検討委員謝礼				
08	旅費	362	地域資源活用型連携推進事業検討委員費用弁償、普通旅費				
12	委託料	6,655	企業経営支援事業業務委託料他				
18	負担金補助及び交付金	5,000	地域資源活用型連携推進事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		企業サポート事業(経営支援・事業者間連携支援)	伴走型の産業支援コーディネート業務を通じ、経営課題解決や異業種連携推進、販路・流通・マーケット戦略、農産物や加工食品を生かした地域ブランド育成などを支援し、市内企業の経営基盤を強化します。	12	委託料	6,655
					08	旅費	353
						計	7,008
2							
						計	

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算書ページ 243

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	多様な働き方への支援
	事業	0107130	しごと創出事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,018	0	0	0	0	6,018
前年度	20,605	6,855	0	0	0	13,750
増減額	△ 14,587	△ 6,855	0	0	0	△ 7,732

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・特定創業支援事業である創業実現セミナーにより地域内の創業者・創業希望者の支援を行います。

【効果】

・創業や新たな働き方による市内での新たな産業(しごと)を創出し、就労人口の拡大を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・特定創業支援事業を実施する者(安曇野市商工会)との共催により、創業実現セミナーを開催します。
- ・企業が従業員の奨学金返還を負担する場合の費用を助成します。
- ・市内企業から市内リモートワーカーに業務を委託した際の費用を助成します。

【詳細事業内訳】

しごと創出事業 6,018千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	1,395	テレワークセンター事務用品、光熱水費、小破修繕				
11	役務費	106	テレワークセンター通話料金				
12	委託料	1,017	テレワークセンター警備委託他				
18	負担金補助及び交付金	3,500	創業実現セミナー、中小企業奨学金返還支援事業、リモートワーカー活用事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算書ページ 263

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進		
	事業	0108101	市道新設改良事業（産業団地関連）					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	82,640	40,302	0	36,200	0	6,138
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	82,640	40,302	0	36,200	0	6,138

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	道路改良費補助金	40,302							
	22	産業団地道路整備事業(公共事業等債)	36,200							
										76,502

【目的・効果】
市道穂高3209号線では交差点付近が急カーブであり、安全な通行に支障をきたしています。産業団地の整備により本路線の通行量増大も想定されるため、道路改良工事を実施し、安全性向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
道路改良工事 L=300m W=10.0m

【詳細事業内訳】
市道新設改良事業(産業団地関連) 82,640千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	660	補償調査業務委託料				
14	工事請負費	65,604	道路改良工事請負費				
16	公有財産購入費	15,000	公有財産購入費				
21	補償補填及び賠償金	1,376	物件移転補償費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算書ページ 219

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0106130	安曇野の里運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	45,014	0	0	0	10,361	34,653
前年度	30,642	0	0	0	9,447	21,195
増減額	14,372	0	0	0	914	13,458

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	安曇野の里基金利子	1							
	19	安曇野の里基金繰入金	5,180							
	21	安曇野の里施設利用料	5,180							
										10,361

【目的・効果】

【目的】

・安曇野の里自然活用村施設の管理を行い、都市農村交流及び観光の拠点施設としての活用を図ります。

【効果】

- ・施設の適正な維持管理を図ることができます。
- ・市内外の学童や市民に農業に親しむ機会を提供することができます。
- ・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

【施設の概要】

- ・ビレッジ安曇野(S62・H5建築、鉄筋コンクリート、一部鉄骨造)、あづみ野ガラス工房(S60建築、鉄骨平屋建)、あづみ野第2ガラス工房(H4建築、鉄骨2階建)、プラザ安曇野(S63建築、木造2階建)、名水百選井戸、わさび田広場
- ・指定管理者:(一社)豊科開発公社(ビレッジ安曇野、あづみ野ガラス工房、あづみ野第2ガラス工房、名水百選井戸、わさび田広場)
- ・指定管理者:(株)薬師平リゾート(プラザ安曇野1階、2階)

【詳細事業内訳】

安曇野の里運営事業 22,657千円 安曇野の里改修事業 22,357千円

【一般財源増加理由】		ガラス工房溶解炉更新工事による増					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	2,007	プラザ安曇野給水管漏水修繕等				
12	委託料	19,032	指定管理委託料、遊歩道管理業務等				
13	使用料及び賃借料	3,625	施設用地借地料				
14	工事請負費	15,169	ガラス工房溶解炉更新工事				
24	積立金	5,181	納付金、利子の基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算書ページ 219

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0106140	ファインビュー室山運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20,284	0	0	0	20,284	0
前年度	26,168	0	0	0	24,668	1,500
増減額	△ 5,884	0	0	0	△ 4,384	△ 1,500

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	三郷農林漁業体験実習館基金利子	1							
	19	三郷農林漁業体験実習館基金繰入金	1,433							
	21	農林漁業体験実習館利用料	18,850							
										20,284

【目的・効果】

【目的】

・ファインビュー室山の管理を行い、都市農村交流及び観光の拠点施設としての活用を図ります。

【効果】

- ・施設の適正な維持管理を図ることができます。
- ・都市と農村の交流を促進することができます。
- ・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

【施設の概要】

- ・ファインビュー室山(H10・H12建築、鉄筋コンクリート2階建)
- ・指定管理者:(株)ファインビュー室山

【詳細事業内訳】

ファインビュー室山改修事業 20,284千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	1,433	自動給水延命装置修繕等				
24	積立金	18,851	納付金・利子の基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算書ページ 219

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0106150	ほりで一ゆ～運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	98,977	0	0	0	92,922	6,055
前年度	90,143	0	0	0	84,260	5,883
増減額	8,834	0	0	0	8,662	172

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	堀金観光開発基金利子	89							
	19	堀金観光開発基金繰入金	39,223							
	21	ほりで一ゆ～施設利用料	53,610							
										92,922

【目的・効果】

【目的】

・ほりで一ゆ～四季の郷ほか周辺施設の管理を行い、都市農村交流及び観光の拠点施設としての活用を図ります。

【効果】

- ・施設の適正な維持管理を図ることができます。
- ・都市と農村の交流を促進することができます。
- ・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

【施設の概要】

- ・ほりで一ゆ～四季の郷(H7・H12建築、鉄筋コンクリート4階建)、コテージ四季の郷(H8建築、木造2階建6棟)、パター・マレットゴルフ場、キャンプ場
- ・指定管理者:(株)ほりで一ゆー

【詳細事業内訳】

ほりで一ゆ～運営事業 6,054千円 ほりで一ゆ～改修事業 92,923千円

【一般財源増加理由】		施設修繕（揚水ヘッダー、サウナ室）の増					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	38,123	コージェネ発電機修繕、揚水ヘッダー交換修繕等				
12	委託料	3,571	指定管理委託料				
13	使用料及び賃借料	3,583	施設用地借地料				
24	積立金	53,700	納付金・利息の基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	231

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0106232	長峰山森林体験交流センター事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,346	0	0	4,300	0	23,046
前年度	25,052	0	0	4,400	0	20,652
増減額	2,294	0	0	△ 100	0	2,394

特定財源の内訳	款	22	長峰山施設改修事業(過疎債)	金額	4,300	款		金額		款		金額		合計金額

【目的・効果】
【目的】
・市の特徴的景観を活かし、市民の安らぎと創造の場として森林資源を統合的に活用するとともに、観光拠点施設として活用します。
【効果】
・森林体験施設を活用した森林体験や天体観測等により地域や都市との交流を促進します。
・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・施設を指定管理し、適正に管理運営します。

【施設の概要】
・長峰山森林体験交流センター本館(H6建築、鉄筋コンクリート1階建)、研修棟(H13建築、鉄筋コンクリート1階建)コテージ6棟(H6建築、木造)
・指定管理者:穂高観光(株)

【詳細事業内訳】
長峰山森林体験交流センター事業 27,346千円

【一般財源増加理由】コテージ腐食柱修繕等の増							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	2,923	薪ボイラー用薪購入、コテージ修繕等				
12	委託料	22,044	指定管理委託料、長峰山頂トイレ設計、除草・枯木伐採業務等				
14	工事請負費	2,279	天平の森トイレ洋式化工事				
18	負担金補助及び交付金	100	水道料金負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		長峰山森林体験交流センター事業	東山の魅力が広まり、光城山から長峰山のトレッキングや、長峰山頂からの絶景を楽しむ方が増加しています。山頂の公衆トイレや天平の森のトイレの整備を行うことで、利用者の利便性が図れます。	12	委託料	22,044
					10	需用費	2,923
					14	工事請負費	2,279
					18	負担金補助及び交付金	100
						計	27,346
2							
						計	

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当

予算書ページ 245

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107080	地域ブランド化構築事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	11,144	0	0	0	12	11,132
前年度	16,681	0	0	0	7	16,674
増減額	△ 5,537	0	0	0	5	△ 5,542

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	天蚕振興基金利子	12							
										12

【目的・効果】

【目的】

・観光地としての知名度と質を高めるため、地域資源を活用しメディアなどの掲出機会につなげることで、市民や事業者の郷土愛・誇りの醸成や、地域資源の保全等に取り組み、安曇野ブランドイメージの向上を図ります。

【効果】

・観光地としての市の魅力度向上や、市内産品の商品価値が高まることにより、地域振興につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市の認知度向上のため、VIを活用したイメージ統一や情報発信等を展開します。
- ・安曇野やさいスイーツフェアや安曇野林檎ナポリタン等、安曇野の食の魅力を広く情報発信します。
- ・全国的にも稀な天蚕の活用推進や、振興団体である安曇野市天蚕振興会への支援を行います。
- ・安曇野市天蚕センターの運営と維持管理を指定管理者と協力して行います。
- ・安曇野ブランドの創出に取り組んでいる市民団体の支援を行います。

【施設の概要】

- ・安曇野市天蚕センター(S52～63建築、木造平屋建、鉄筋コンクリート造平屋建、鉄骨造平屋建)
- ・指定管理者: 安曇野市天蚕振興会

【詳細事業内訳】

安曇野ブランド創出事業 2,756千円 天蚕振興事業 2,907千円 天蚕センター維持管理事業 5,481千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
07	報償費	705	シルクのまちづくり市区町村協議会総会出展謝礼等		15	原材料費	654	飼育林獣害防止電気柵等	
08	旅費	281	先進地視察等		18	負担金補助及び交付金	3,018	安曇野ブランド創出事業、天蚕振興事業補助金	
10	需用費	438	施設小破修繕等		24	積立金	13	天蚕振興基金利子	
11	役務費	12	ブランド活動ボランティア保険						
12	委託料	5,024	指定管理委託料						
13	使用料及び賃借料	245	天蚕センター敷地等借地料						
14	工事請負費	754	天蚕センター会議室エアコン設置工事						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		天蚕振興事業	天蚕糸、有明細などを後世に引き継いでいくため、和装品の販売促進や飼育などへの担い手育成に向けた事業に安曇野市天蚕振興会と協力して取り組みます。	18	負担金補助及び交付金	2,230
					15	原材料費	654
					24	積立金	13
					13	使用料及び賃借料	10
						計	2,907
2							
						計	

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当

予算書ページ	247

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち	
	目	03	観光費		施策	戦略的な観光プロモーション	
	事業	0107090	観光イベント事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,570	0	0	10,000	0	2,570
前年度	15,807	0	0	0	4,000	11,807
増減額	△ 3,237	0	0	10,000	△ 4,000	△ 9,237

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	観光イベント事業(過疎債)	10,000							
										10,000
							(入湯税)	(2,229)		

【目的・効果】
【目的】
・魅力ある観光イベントを通じて来訪者の満足度の向上を図り交流人口の拡大を図ります。イベントを契機として安曇野を知り、風土や人と接することにより、安曇野に関心を持ってもらえるようにします。
【効果】
・イベントの開催を通じた交流人口拡大による地域経済の活性化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・早春賦まつり、信州安曇野ロゲイニング、安曇野花火、安曇野神竹灯、安曇野AppleHalloweenの各実行委員会を支援し、地域一体となって安曇野ファンの拡大を目指したイベントを開催します。

【詳細事業内訳】
観光イベント事業 12,570千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	12,570	観光イベント事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	247

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107100	受入体制整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	94,127	0	0	0	0	94,127
前年度	110,338	3,626	0	0	0	106,712
増減額	△ 16,211	△ 3,626	0	0	0	△ 12,585

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
							(入湯税)		(14,744)	

【目的・効果】

【目的】

- ・安曇野市へ来訪する観光客が快適に滞在できるよう、観光案内や二次交通等を充実させ受入体制を整備します。
- ・観光推進組織への支援を通じ、観光業等による地域経済の活性化を図り、事業者が自立していける観光地経営づくりを進めます。
- ・安曇野市観光協会や安曇野市商工会、安曇野市山岳観光推進実行委員会などの団体との連携による受入体制の充実や、自然や文化財などの地域資源を活かした着地型商品開発などを支援し、観光産業の活性化を図ります。

【効果】

- ・観光誘客により観光産業のほか、他産業へも経済効果を波及させ、地域の活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・観光推進組織である安曇野市観光協会に対し、着地型商品造成や観光情報センター運営等を委託し、シェアサイクル事業などの運営支援を行います。
- ・地域の稼ぐ力を引き出すため、安曇野市観光協会・安曇野市商工会・事業者を主体とした観光地経営体制構築への支援や、自転車観光、アドベンチャーツーリズムなど各種ツーリズムを推進します。
- ・安曇野市山岳観光推進実行委員会の取り組みを通じ、「北アルプスパノラマ銀座」と低山も含めた山の魅力の発信や安全登山啓発を行います。

【詳細事業内訳】

来訪者受入環境整備事業 10,127千円 観光推進組織支援等事業 84,000千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	195	観光振興ビジョン推進委員会出席謝礼				
08	旅費	77	観光振興ビジョン推進委員費用弁償				
11	役務費	1,015	観光Wi-Fi回線費用等				
12	委託料	70,740	観光案内・情報発信等業務委託料、観光総合アプリ保守業務等				
13	使用料及び賃借料	80	インターネット系用プリンタ使用料				
18	負担金補助及び交付金	22,020	観光推進組織補助金等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		来訪者受入環境整備事業	観光アプリなどのデジタルコンテンツや山岳登山者用マップの制作など、多様なニーズを的確に捉えた効果的な受入環境の整備を促進し、観光産業の活性化と来訪者の利便性向上を図っていきます。	18	負担金補助及び交付金	5,020
					12	委託料	3,740
					11	役務費	1,015
					07	報償費等	352
						計	10,127
2							
						計	

予算書ページ	247

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち	
	目	03	観光費		施策	戦略的な観光プロモーション	
	事業	0107110	安曇野ブランド情報発信事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	37,037	0	0	0	10,000	27,037
前年度	46,891	6,864	0	0	15,000	25,027
増減額	△ 9,854	△ 6,864	0	0	△ 5,000	2,010

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000							
							(入湯税)	(14,767)		

【目的・効果】
【目的】
・観光地として「安曇野」「AZUMINO」が選ばれるよう、関係する市町村・事業者等と連携するとともに、地域資源を組み合わせ複数の媒体を活用することにより、安曇野の魅力を戦略的に情報発信します。
【効果】
・安曇野市への来訪を促すことで交流人口の拡大による地域経済の活性化や、安曇野ファンの獲得による関係人口創出にもつながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・旅行雑誌・新聞等への広告掲載や、JR駅でのデジタルサイネージ、インバウンド向けフリーペーパー等への観光情報掲載により安曇野市をPRします。
・WebやSNS、映像など複数媒体を組み合わせ、一貫した訴求力のあるプロモーション活動を展開し安曇野市の観光資源をPRします。
・観光地ブランド向上のため、アウトドアや滞在型観光を軸に観光の「質的転換」を図ります。
・FITへの対応や、メタバース等のデジタル技術の活用など、ターゲットやニーズに合わせた情報発信等に取り組みます。
・首都圏や友好都市、信州まつもと空港からの就航先に向けた情報発信や現地での観光PR活動を実施します。
・インバウンドなどの観光需要に対応するため、県や、周辺市町村と連携した観光情報の発信などに取り組み、来訪者の市内回遊性を高め、観光需要の取り込みを図ります。
・令和9年度に開催される信州ディスティネーションキャンペーンに向け、県と連携したプレイベント等に取り組みます。
・ロケ誘致や支援を行うとともに、フィルムコミッション立ち上げに向けた準備を進めます。

【詳細事業内訳】
観光プロモーション事業 26,866千円 広域団体連携事業 9,698千円 フィルムコミッション推進事業 473千円

【一般財源増加理由】		特定財源（国支出金 第2世代交付金の申請期間終了）の減に伴う増					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,654	観光PR記念品等				
08	旅費	1,105	情報発信、フィルムコミッション先進地視察職員旅費等				
10	需用費	996	観光PR用品等				
11	役務費	4,218	情報発信広告費等				
12	委託料	18,562	観光メタバースプロモーション事業、台湾訪日旅行商談会手配業務等				
13	使用料及び賃借料	85	観光PRイベント施設使用料等				
18	負担金補助及び交付金	10,417	広域連携団体負担金等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		台湾からの教育旅行誘致支援	インバウンド対策として、来訪者のリピーター率が高い台湾をターゲットに長野県が推進する訪日教育旅行誘致と連携した誘客活動を行い、市内小中学校との交流等を通じた多様性を尊重し合う共生社会づくりや観光需要の創出を図っていきます。	12	委託料	4,510
						計	4,510
2	ソフト	○	フィルムコミッション推進事業	安曇野ブランドへの愛着をもっと大勢の方々に持っていただくため、様々なメディアに積極的にアプローチして撮影誘致ができる体制(フィルムコミッション機能)の強化等に取り組めます。	12	委託料	281
					08	旅費	162
					07	報償費	30
						計	473

予算書ページ	249

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107140	温泉活用施設事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,811	0	0	0	10,368	443
前年度	30,605	0	0	0	16,690	13,915
増減額	△ 19,794	0	0	0	△ 6,322	△ 13,472

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	林産物買受負担金	2,100							
	21	しゃくなげの湯外施設使用料	8,268							
							(入湯税)	(477)		

【目的・効果】
【目的】
・貴重な資源である天然温泉を多くの人が利用できるよう、温泉施設の維持管理を行い、市民福祉の向上と交流人口の拡大により安曇野の魅力を高めます。
【効果】
・指定管理者と連携し、温泉施設の適正な維持管理を行うことにより、利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・安曇野しゃくなげの湯、湯多里山の神、八面大王足湯の適正な維持管理を行ない、来訪者の満足度向上を図ります。
・しゃくなげの湯の循環ポンプの交換修繕を行います。
・しゃくなげの湯薪ボイラーへの薪供給を行います。
・指定管理者との連携を密にして施設の有効活用及び市民サービスの向上に努めます。

【施設の概要】
・しゃくなげの湯(H28建築、鉄骨造地下1階平屋建) 指定管理者:(株)ユアーズ静岡
・湯多里山の神(H4建築、木造平屋建・一部鉄骨平屋建) 指定管理者:(株)芙蓉

【詳細事業内訳】
温泉施設経営管理等事業 10,811千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	6,450	足湯清掃用品、指定管理施設修繕、足湯光熱水費				
12	委託料	737	足湯管理業務委託料				
13	使用料及び賃借料	2,260	国有林林産物(温泉)買受代金、温泉公園駐車場借地料				
14	工事請負費	550	湯多里山の神 事務室エアコン設置工事				
17	備品購入費	624	湯多里山の神 貴重品ロッカー交換				
18	負担金補助及び交付金	190	穂高山麓排水事業組合環境整備負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
					計		
2							
					計		

予算書ページ	249

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち	
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用	
	事業	0107150	潮沢廃線敷整備事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,443	0	0	11,800	0	5,643
前年度	8,792	0	0	0	0	8,792
増減額	8,651	0	0	11,800	0	△ 3,149

特定財源の内訳	款	22	廃線敷維持点検管理事業 (過疎債)	金額	11,800	款		金額		合計金額
										11,800

【目的・効果】
【目的】
・旧国鉄篠ノ井線をウォーキングコースとして活用し、明治時代の面影が色濃く残るレンガ造りのトンネルなど、当時の様子を楽しめるよう維持管理を行います。また、情報発信に努め来訪者の増加を図ります。
【効果】
・貴重な歴史的遺産をウォーキングコースとして活用することにより、来訪者の滞在時間延長が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・潮沢廃線敷の公衆便所等の維持管理により、受入れ環境を整え、来訪者の満足度の向上を図ります。
・三五山トンネル、漆久保トンネルの安全性を確認するため、継続監視(定点観測)を行います。
・漆久保トンネルの安全対策工事により、来訪者の安全確保と趣ある保全に取り組みます。

【詳細事業内訳】
廃線敷施設維持点検管理事業 17,443千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	350	廃線敷遊歩道整備謝礼				
10	需用費	924	ウォーキングコース修繕、潮公衆便所他電気料、水道料、下水道料				
11	役務費	140	トイレ汲取り手数料				
12	委託料	3,087	三五山、漆久保トンネル継続監視業務、トイレ清掃業務委託料等				
13	使用料及び賃借料	143	仮設トイレ借上料				
14	工事請負費	12,755	排水側溝土砂撤去工事、漆久保トンネル安全対策工事				
15	原材料費	44	廃線敷整備用砂利				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	251

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107160	施設管理整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	101,252	10,450	0	1,900	9,961	78,941
前年度	250,288	19,940	0	108,200	8,457	113,691
増減額	△ 149,036	△ 9,490	0	△ 106,300	1,504	△ 34,750

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	観光公園使用料	1	21	観光施設駐車場負担金	547				
	15	インバウンド安全・安心対策推進事業	10,450	21	しゃくなげの湯外施設使用料	6,322				
	17	山岳環境整備基金利子	91	22	長峰山施設改修事業(過疎債)	1,900				
	19	山岳環境整備基金繰入金	3,000							

【目的・効果】

【目的】

・来訪者が観光施設を快適に利用できるよう、施設の整備や維持管理を行います。

【効果】

・観光施設を整備し管理することで、来訪者へ快適な旅行環境を提供するとともに滞在型観光を推進し、市内経済の活性化につなげます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・登山道整備のための費用を、北アルプス登山道等維持連絡協議会に負担金として支出します。
- ・登山口駐車場の混雑解消について、管理システムの構築などにより登山者の受け入れ環境の改善を図ります。
- ・光城山の登山口駐車場を拡張することで、東山を活かした観光誘客を図ります。
- ・市有観光拠点及び公衆便所(仮設含む)の適正な維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

登山道等整備事業 43,061千円 観光施設公園管理事業 58,191千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
07	報償費	1,815	登山道等整備謝礼、光城山清掃謝礼		15	原材料費	1,117	登山道整備用丸太、鉄杭、碎石等	
08	旅費	90	登山者カウンター設置		18	負担金補助及び交付金	6,324	北アルプス登山道等維持連絡協議会等負担金、穂高駐車場運営費補助	
10	需用費	6,566	観光施設消耗品、施設小破修繕、光熱水費		24	積立金	92	山岳環境整備基金利子積立金	
11	役務費	3,814	浄化槽管理手数料、トイレ汲取り手数料、観光施設点検手数料、通信料		27	繰出金	25,747	有明荘特別会計繰出金	
12	委託料	46,989	指定管理委託料、施設等清掃業務、登山口駐車場管理システム構築業務						
13	使用料及び賃借料	3,125	登山者駐車場・白鳥湖等トイレ借上料、観光施設用地借地料等						
14	工事請負費	5,573	駐車場敷砂利工事、施設等維持工事						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		登山口駐車場管理システム構築業務	登山口駐車場管理システムの機能を拡充することで、登山口駐車場の混雑を解消し山岳観光分野での持続的な観光地づくりの実現を図ります。	10	需用費	189
					11	役務費	1,850
					12	委託料	20,900
						計	22,939
2							
						計	

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算書ページ	253

予 算	款	07	商工費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち	
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用	
	事業	0107170	自然交流センター				

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,494	0	0	5,500	0	3,994
前年度	4,167	0	0	0	0	4,167
増減額	5,327	0	0	5,500	0	△ 173

特定財源の内訳	款	22	自然体験交流センター事業 (過疎債)	金額	5,500	款		金額		款		金額		合計金額 5,500

【目的・効果】
【目的】
・豊かな水環境に触れ、自然体験ができるよう施設の管理運営を行います。
【効果】
・当施設の利用により、身近な自然に親しみ、親水空間とのふれあいの機会を提供し、地域コミュニティの形成と観光拠点として交流人口の拡大が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・指定管理者により自然体験交流センター「せせらぎ」の良好な管理運営を行なうとともに、東部アウトドア拠点整備基本構想に基づき、観光施設としての新たな有効活用方法について検討します。
・エアコンの設置により、より快適で利用しやすい環境を整えます。

【施設の概要】
・自然体験交流センター(H16建築、木造平屋建)
・指定管理者:「せせらぎ」を愛する会

【詳細事業内訳】
自然交流センター「せせらぎ」の運営管理事業 9,494千円

【一般財源増加理由】		エアコン設置工事の増							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
10	需用費	454	施設小破修繕、物置壁修繕						
12	委託料	3,914	指定管理委託料						
14	工事請負費	5,126	エアコン設置工事						

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算書ページ 369

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	保健体育総務費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	0102324	自転車活用推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,793	0	0	0	0	3,793
前年度	1,901	0	0	0	0	1,901
増減額	1,892	0	0	0	0	1,892

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・安曇野市の特徴を活かした自転車活用を通じて、市民の健康づくりや青少年の健全育成、観光による地域の活性化、環境負荷の低減を図ります。
- ・自転車で安全に走行できる環境を整備することにより、自転車の活用が拡大することを目指します。

【効果】

- ・計画策定に向けた市民アンケートを通じて現状と新たな課題を把握することで、目的の実現に向けた改善策を見出し、各施策事業の達成に向け取り組むことができます。
- ・アンケート結果を踏まえ、市民等のニーズに合わせたサイクリングコースを検討することで市民の健康増進、観光振興の活性化などを図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・自転車活用推進協議会の開催
- ・サイクリングコースを活用したサイクリング教室の開催
- ・第2次自転車活用推進計画策定に伴う市民アンケートの実施
- ・サイクリングコースにおける環境の整備と情報発信の強化

【詳細事業内訳】

自転車活用推進事業 3,793千円

【一般財源増加理由】 市民アンケート業務委託料

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	105	競技会出席謝礼				
08	旅費	213	全国シクロサミット、全国市区町村の年次総会				
10	需用費	176	サイクリングコースマップ増刷				
12	委託料	3,289	自転車活用推進計画策定業務、サイクリング教室				
18	負担金補助及び交付金	10	自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		自転車活用推進事業	・サイクリングコースの紹介動画の制作や市広報誌の特集など、情報発信を強化することでコース利用の活性化、自転車利用の促進を図ります。 ・次期計画策定に向けた市民アンケートを行い、データ収集と分析調査により課題を明確化することで市民ニーズに応じた施策事業を立案します。	07	報償費	105	
					10	需用費	176	
					12	委託料	3,179	
						計	3,460	
2								
						計		

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算書ページ	253

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	アウトドア・スポーツを核としたまちづくり
	事業	0107095	ハーフマラソン事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	40,181	0	0	0	39,400	781
前年度	44,007	0	0	0	39,400	4,607
増減額	△ 3,826	0	0	0	0	△ 3,826

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	地域振興基金繰入金	3,000							
	19	ふるさと寄附基金繰入金	30,000							
	21	スポーツ振興くじ助成金	6,400							
										39,400

【目的・効果】
【目的】
・安曇野の自然や歴史、文化などの多様な魅力を全国に向けて発信し、市民とのふれあいを体験することで安曇野ファンを獲得します。
・ボランティアや沿道応援等への市民参加により、おもてなし意識の向上とスポーツを通じた地域の活性化を目指します。
【効果】
・集客力の高い大規模なイベントを開催することで、来訪者と市民の交流を深め、安曇野の美しい景色や環境を全国に発信できます。
・交流人口拡大によるリピーターや安曇野ファンの増加と地域経済の活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・実行委員会の設置(基本計画策定・資金調達・関係機関との調整)
・専門的ノウハウを持つ民間事業者への委託による大会運営
・来訪者の滞在型観光推進に向けた関係機関との連携
・ランナーへのおもてなしや沿道応援におけるボランティア活動の協力依頼

【詳細事業内訳】
ハーフマラソン事業 40,181千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
08	旅費	59	視察旅費				
10	需用費	22	事務局消耗品				
18	負担金補助及び交付金	40,100	大会及び前日イベント補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		ハーフマラソン事業	・実行委員会により大会企画と運営を実行します。 ・宿泊施設や飲食店などと連携し、地域の活性化を図ります。 ・地域の特色を活かし、観光資源や文化を全国に発信することで安曇野の魅力度を高めます。 ・大会への参加が健康づくりへの関心を高め、ジョギングやランニング人口の増加につなげます。	08	旅費	59
					10	消耗品	22
					18	負担金補助及び交付金	40,100
						計	40,181
2							
						計	

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算書ページ 277

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	04	都市計画費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	03	公園事業費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実	
	事業	0108253	豊科南部総合公園管理運営事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	77,542	0	0	0	1,000	76,542
前年度	77,875	0	0	0	1,000	76,875
増減額	△ 333	0	0	0	0	△ 333

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	ネーミングライツ料	1,000							
										1,000

【目的・効果】

【目的】

・豊科南部総合公園(安曇野市総合体育館含む)の運営を指定管理者に委託し、適正かつ円滑に維持管理します。

【効果】

- ・公園管理を一元化し、民間活力を取り入れることで、効率的な運営管理ができます。
- ・民間ノウハウの活用によりサービス向上と多様なニーズに対応できます。
- ・施設運営の柔軟な対応により、満足度や利用率の向上に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・指定管理者による公園及び安曇野市総合体育館の運営管理

【詳細事業内訳】

豊科南部総合公園管理運営事業 77,542千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,650	施設修繕				
12	委託料	75,892	指定管理料、スケボーひろばセクション点検料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算書ページ	371

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	01	保健体育総務費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実		
	事業	0110440	社会体育総務費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	89,569	0	7,137	52,700	0	29,732
前年度	23,083	0	731	0	0	22,352
増減額	66,486	0	6,406	52,700	0	7,380

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	競技施設整備費補助金	7,137							
	22	体育施設耐震補強事業(緊防債)	52,700							
										59,837

【目的・効果】

【目的】

- ・多様なライフスタイルに応じたスポーツへの参加を促進し、地域住民の健康増進やスポーツを通じたコミュニティ形成を図ります。
- ・国スポ・全障スポの開催を契機に、誰もが生涯を通じてスポーツを楽しむ環境づくりを目指します。

【効果】

- ・生涯を通してスポーツを楽しむことのできる環境を提供し、心身ともに健康的な生活を推進することができます。
- ・全国スポーツ大会出場などに伴う経費への経済的支援により、競技への熱意や技術的向上の意欲を高めます。
- ・スポーツ団体などへの補助により、スポーツに親しむ機会の提供と市民の体力向上、健康維持に寄与します。
- ・国スポ・全障スポの開催を契機に、市民や関係団体などに向けてスポーツへの関心を高めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・各施策の円滑な事業展開及び各スポーツ団体への支援などによるスポーツの振興
- ・各地域におけるスポーツ推進委員の実技指導や公民館事業などへの指導、協力による地域のスポーツ活動支援
- ・スポーツ推進審議会によるスポーツ振興に関する事案の審議
- ・全国大会以上の競技会などの出場選手への激励金交付
- ・スポーツ振興、組織強化に向けた市スポーツ協会及びスポーツ少年団への補助及び支援
- ・2028年国スポ開催に伴う競技会場などの改修工事

【詳細事業内訳】

松本山雅ホームタウン事業 147千円 社会体育総務費 3,193千円 スポーツ推進計画策定事業 2,684千円 体育団体等支援事業 11,470千円 国民スポーツ大会実施運営事業費 72,075千円

【一般財源増加理由】 国スポ競技会場施設整備工事

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,570	スポーツ推進委員、スポーツ推進審議会委員	14	工事請負費	65,549	穂高総合体育館床補強工事、空調設置工事
07	報償費	1,615	大会出場激励金・松本山雅ホームタウンデー景品	18	負担金補助及び交付金	15,123	協議会負担金等、スポーツ協会・スポーツ少年団補助金、国スポ・全障スポ実行委員会
08	旅費	138	補助金説明会、スポーツ推進委員研究協議会等				
10	需用費	179	事務用品他・賞状等印刷				
11	役務費	60	スポーツ推進委員傷害保険				
12	委託料	4,330	穂高総合体育館床下補強・空調工事業務監理委託、スポーツ推進計画基礎調査業務委託				
13	使用料及び賃借料	5	有料駐車場使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	第3次安曇野市スポーツ推進計画基礎調査業務	・次期計画策定に向けた市民アンケートを行い、データ収集と分析調査により課題を明確化することで市民ニーズに応じた施策事業を立案します。	12	委託料	2,684	
						計	2,684	
2	ソフト		国民スポーツ大会実施運営事業費	・競技施設基準に沿った競技会場の改修工事を行うことで、適正かつ快適に利用できるスポーツ施設を提供できます。 ・競技会場の実施設計業務を委託し、大会開催に向け、計画的で円滑な準備作業に対応することができます。	12	委託料	1,586	
					14	工事請負費	65,549	
					18	負担金補助及び交付金	4,940	
						計	72,075	

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	保健体育総務費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	0110445	スポーツ推進事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,643	0	0	0	731	15,912
前年度	17,650	0	0	0	954	16,696
増減額	△ 1,007	0	0	0	△ 223	△ 784

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	スポーツ教室参加料	731							
										731

【目的・効果】

【目的】

・暮らしのスタイルと世代の違いにふさわしいスポーツ参加促進のための機会を提供します。

【効果】

- ・スポーツ教室やイベントを通じて、スポーツに親しむ機会を提供することで、市民の体力向上や健康維持に寄与します。
- ・地域に応じた運動・スポーツの習慣化を支援し、健康寿命の延伸や医療費の抑制に貢献できます。
- ・参加者の交流の場となることで住民同士のつながりが強まり、地域社会全体のスポーツ推進が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・ライフステージに応じた各種スポーツ教室の開催
- ・アウトドアスポーツの推進に向けたリバーアクティビティ体験会の開催
- ・新たなスポーツを見たり触れたりすることで、スポーツ離れの改善、健康増進を図るためのアーバンスポーツフェスを開催
- ・市町村対抗駅伝及び県縦断駅伝大会出場に伴う財政支援
- ・市民がスポーツを通じて交流を深めることを目的とした市民スポーツ祭の開催

【詳細事業内訳】

スポーツ教室等開催事業 16,643千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	3,337	スポーツ教室講師謝礼・看護師労務謝礼				
10	需用費	256	スポーツ教室開催にかかる消耗品				
11	役務費	533	教室参加者等に係る、傷害・損害保険料 コートエンドバナー広告				
12	委託料	10,167	スポーツ教室等業務委託				
18	負担金補助及び交付金	2,350	市町村対抗駅伝、県縦断駅伝、市民スポーツ祭				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		スポーツ教室等開催事業	・スポーツへの興味、関心を高めることのできる教室を企画運営します。 ・参加者の体力向上やスキルアップに加え、生涯スポーツの楽しさを伝えることができます。	07	報償費	3,337
					11	役務費	533
					12	委託料	10,167
					18	負担金補助及び交付金	2,350
						計	16,387
2							
						計	

		コード		010903100		予算書ページ		373	
		課・係等		商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当					
予算	款	10	教育費		総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	06	保健体育費			目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	02	保健体育施設費			施策	スポーツを楽しむ環境の充実		
	事業	0110450	社会体育施設管理費						
						単位：千円			

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	425,590	0	0	236,000	14,259	175,331
前年度	214,913	0	0	54,900	12,717	147,296
増減額	210,677	0	0	181,100	1,542	28,035

特 定 財 源 の 内 訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	文化公園施設使用料	1,169	21	社会体育施設公衆電話料	1				
	14	学校施設使用料	3,143	22	体育施設デジタル活用推進事業(デジタル債)	1,700				250,259
	14	社会体育施設使用料	9,527	22	体育施設耐震補強事業(緊防債)	3,600				
	21	社会体育施設自動販売機電気料	419	22	体育施設照明取替工事(脱炭素債)	230,700				

【目的・効果】

【目的】

・長寿命化や効率的な運営を通じて適切に管理運営することで、安全で快適なスポーツ施設を提供します。

【効果】

・適切な管理運営により利便性の向上が図られ、住民の健康増進やコミュニティ形成、地域経済の活性化などの効果が期待できます。
・全国規模の競技大会の開催により市や施設の知名度が向上します。また、交流人口・関係人口の増加により経済効果も高まり、地域の活性化にも繋がります。
・長寿命化に伴う改修工事により、維持管理経費の削減や環境負荷の低減、施設の安全性と機能性の向上を確保できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・スポーツ施設の維持管理に伴う修繕及び改修工事
- ・スポーツ施設の予約管理及び利用調整
- ・指定管理によるマレットゴルフ場及びマウンテンバイクコースの管理運営委託
- ・屋外施設照明設備LED化工事及び設計業務委託
- ・屋内施設空調設備設計業務委託
- ・マウンテンバイクコースで開催される全日本自転車競技選手権大会の運営補助
- ・スポーツ施設のスマートロック導入

【詳細事業内訳】

社会体育施設管理費 118,513千円 体育施設LED化事業 256,546千円 体育施設大規模改修事業 9,273千円 マウンテンバイクコース管理費 39,092千円 体育施設スマートロック導入事業 2,166千円

【一般財源増加理由】		LED照明取替工事、スマートロック導入業務委託、全日本自転車競技選手権大会補助金					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	4,227	会計年度任用職員2人(受付管理事務・事務補助)	14	工事請負費	254,144	豊科県民運動広場、豊科南小学校照明取替工事、三郷文化公園運動場高圧受電設備改修工事
03	職員手当等	1,613	会計年度任用職員期末手当等	15	原材料費	578	施設整備用砂
08	旅費	24	会計年度任用職員通勤費	17	備品購入費	1,313	体育施設備品
10	需用費	49,296	消耗品、光熱水費、施設及び物品修繕	18	負担金補助及び交付金	13,321	全日本自転車競技選手権大会補助金他
11	役務費	1,848	電話料、モップ交換、公用車点検及び保険料	21	補償補填及び賠償金	10	堀金総合運動場りんご園補償金
12	委託料	90,285	施設管理業務、施設予約システム保守、指定管理委託料、体育施設工事設計監理業務、スマートロック導入業務	22	償還金、利子及び割引料	10	施設使用料過年度還付金
13	使用料及び賃借料	8,874	体育施設用地借地料、重機借上	26	公課費	47	公用車自動車重量税

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		マウンテンバイクコース管理費	・全日本自転車競技選手権大会を開催することで安曇野やコースの知名度が高まります。 ・大会後は、新規利用者やリピーターの増加、地域経済の活性化が期待できます。	12	委託料	21,914	
					18	負担金補助及び交付金	13,313	
					10	需用費	3,050	
					13	使用料及び賃借料	815	
						計	39,092	
2	ソフト	○	体育施設スマートロック導入事業	・堀金地域の社会体育2施設、学校施設2施設をスマートロックシステムを設置します。 ・管理事務所で鍵の受け渡しをせずに利用施設の鍵を開閉できるようにすることで、利用者の負担軽減を図ります。	11	役務費	146	
					12	委託料	1,360	
					14	工事請負費	660	
						計	2,166	

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算書ページ 375

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	02	保健体育施設費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実		
	事業	0110457	社会体育施設整備費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	894	0	0	0	893	1
前年度	508	0	0	0	507	1
増減額	386	0	0	0	386	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	公式スポーツ施設整備基金 利子	893							
										893

【目的・効果】

【目的】

・スポーツ施設建設整備基金利息配分を積み立てます。

【効果】

・今後、スポーツ施設の大規模な整備事業において活用します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・スポーツ施設建設整備基金の利息配分の積立

【詳細事業内訳】

公式スポーツ施設整備基金積立金 894千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
24	積立金	894	公式スポーツ施設整備基金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

都市建設部

コード	011001100
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設政策担当

予算書ページ	257

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	土木管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	土木管理費		施策	道路整備の推進
	事業	0108010	土木総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	225,000	2,000	0	0	32,401	190,599
前年度	214,133	2,000	0	0	31,317	180,816
増減額	10,867	0	0	0	1,084	9,783

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	道路占用料	28,400							
	14	公共物占用料	4,000							
	15	国道19号明科駅前歩道整備事業用地事務委託	2,000							
	21	その他雑入(都市建設部)	1							

【目的・効果】

【目的】

・社会資本ストックの的確な維持管理に努め、社会基盤の骨格となる幹線道路等の整備を推進します。

【効果】

・人、モノ、情報の交流が盛んになり、産業の振興、文化交流の促進、生活の利便性や災害時における安全性の向上が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・災害時における応急対応と復旧の担い手である市内建設業者の技術者を育成し、経営と雇用の安定を図るため、資格取得費用補助を行います。
- ・所管する公用車の維持管理、事務消耗品管理を行います。

【詳細事業内訳】

建設技術者等資格取得費補助金交付事業 1,300千円 土木総務費 223,700千円

【一般財源増加理由】 人事院の給与勧告に基づく職員の給料等の増額です。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
02	給料	121,404	一般職	18	負担金補助及び交付金	1,300	建設業技術者等資格取得補助金
03	職員手当等	59,359	職員諸手当	26	公課費	118	公用車自動車重量税
04	共済費	37,999	職員共済組合納付金				
10	需用費	3,407	事務用品、公用車修繕費及び燃料費				
11	役務費	734	公用車車検手数料、自賠償保険料				
13	使用料及び賃借料	436	自動車リース代				
17	備品購入費	243	現場用タブレット購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		建設技術者等資格取得費補助金交付事業	建設業者が雇用する従業員の資格取得費用の1/2以内の額(上限10万円)を補助することで、建設業者の体制強化が図られ、経営の安定が期待されます。	18	負担金補助及び交付金	1,300	
						計	1,300	
2								
						計		

コード	011001100
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設政策担当

予算書ページ	259

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進
	事業	0108040	道路橋梁総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	828	0	0	0	0	828
前年度	874	0	0	0	0	874
増減額	△ 46	0	0	0	0	△ 46

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・関係市町村との同盟会活動により、本市道路網の骨格をなす国県道の整備促進を図ります。
【効果】
・国県道の整備促進が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・各種道路関係の同盟会要望活動等により事業を促進します。

【詳細事業内訳】
道路関係同盟会事業 828千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容		
08	旅費	238	道路関係同盟会要望活動等旅費						
18	負担金補助及び交付金	590	道路関係同盟会等負担金						

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	011001100
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設政策担当

予算書ページ	263

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	0108090	県営新設改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	88,500	33,000	0	36,000	0	19,500
前年度	503,500	244,750	0	200,200	0	58,550
増減額	△ 415,000	△ 211,750	0	△ 164,200	0	△ 39,050

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	道路改良費補助金	33,000							
	22	県営新設改良事業 (公共事業等債)	36,000							69,000

【目的・効果】
【目的】
・県が実施する市内危険箇所の防災工事を推進することで、災害に強いまちづくりを進めます。
・市内道路網の骨格をなす県道の整備を図ります。
【効果】
・県営事業により市内危険箇所の改善及び道路網の整備促進が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
急傾斜地崩壊対策、兼用側溝整備、道路改良事業の事業費を規程・協定に基づき一部負担します。
※地元負担金(長野県建設工事事務処理規程(昭和51年3月3日50監第590号)による。)
・急傾斜地崩壊対策事業(5%、10%)
・兼用側溝整備事業(50%)
・黒沢川調節池整備事業に伴う道路改良事業(約60%)

【詳細事業内訳】
県営新設改良事業負担金 88,500千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	88,500	県営新設改良事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		県営新設改良事業負担金	県が実施する黒沢川調節池整備工事と併せて市道改良(赤沢橋)を行うことにより、一体的・効率的に工事進捗が図られます。	18	負担金補助及び交付金	88,500	
						計	88,500	
2								
						計		

予算書ページ	265

コード	011001200
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設整備担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進		
	事業	0108100	市道新設改良事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	288,803	0	0	0	250,000	38,803
前年度	533,882	0	0	250,800	250,000	33,082
増減額	△ 245,079	0	0	△ 250,800	0	5,721

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	公共施設整備基金繰入金	250,000							
										250,000

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・安全・安心で円滑な交通や交流を促し、まちの魅力を高める道路整備を進めます。
- 【効果】
- ・地域間を結ぶ路線の整備により、地域間の連携強化が図られます。
 - ・生活道路の整備により、安全・安心な生活環境が構築されます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・生活道路の整備(継続:16路線、新規5路線)を進めます。

- 【詳細事業内訳】
- 道路改良総務費 3,993千円 市道新設改良事業(市単独) 284,810千円

【一般財源増加理由】 合併特例債事業の終了による財源の減少です。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	1,030	パートタイム会計年度任用職員報酬	16	公有財産購入費	9,900	事業用地買収費
08	旅費	341	研修会等職員旅費	18	負担金補助及び交付金	345	研修会負担金
10	需用費	527	消耗品、物品修繕費	21	補償補填及び賠償金	72,500	物件移転補償費
11	役務費	405	通信費、測量機器検査手数料、CADソフト更新手数料				
12	委託料	43,595	事務事業委託費、設計監理委託費				
13	使用料及び賃借料	1,320	積算システム使用料				
14	工事請負費	158,840	道路改良等工事請負費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		道路改良総務費	事務の円滑な遂行に必要となる事務費です。 また、各種専門研修会への参加による職員のスキルアップを図ります。	13	使用料及び賃借料	1,320	
					01	報酬	1,030	
					10	需用費	527	
					11	役務費	405	
						計	3,282	
2	ハード		市道新設改良事業(市単独)	各地区から提出された生活道路の改良や側溝整備などの要望事項について、地域の合意や優先度を判断し、順次整備を行います。	14	工事請負費	158,840	
					21	補償補填及び賠償金	72,500	
					12	委託料	43,570	
					16	公有財産購入費	9,900	
						計	284,810	

コード	011001200
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設整備担当

予算書ページ	265

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	0108110	社会資本整備総合交付金事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	961,553	458,150	0	412,000	0	91,403
前年度	593,400	297,820	0	246,400	0	49,180
増減額	368,153	160,330	0	165,600	0	42,223

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	道路改良費補助金	458,150							
	22	道路整備事業(公共事業等債)	170,800							
	22	松系アクセス道路事業(過疎債)	241,200							

【目的・効果】
【目的】
・安全・安心で円滑な交通や交流を促し、まちの魅力を高める道路整備を進めます。
【効果】
・幹線道路の整備により、安全・安心で円滑なネットワークが形成されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・幹線道路の整備(継続6路線)を進めます。

【詳細事業内訳】
市道新設改良事業(交付金) 423,000千円 市道新設改良事業(松系道路関連) 538,553千円

【一般財源増加理由】 事業進捗に伴う事業費の増額です。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
11	役務費	1,000	不動産鑑定手数料				
12	委託料	116,843	設計監理委託料				
13	使用料及び賃借料	1,300					
14	工事請負費	486,000	道路改良工事				
16	公有財産購入費	56,460	用地買収費				
21	補償補填及び賠償金	299,950	物件移転補償費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		市道新設改良事業(交付金)	安曇野市道路整備推進計画に基づき、社会資本整備総合交付金や交通安全対策補助金を活用し、幹線道路の拡幅改良、歩道整備など安全施設の整備を行います。	14	工事請負費	298,000	
					21	補償補填及び賠償金	76,000	
					12	委託料	36,000	
					16	公有財産購入費	12,000	
						計	422,000	
2	ハード		市道新設改良事業(松系道路関連)	松本糸魚川連絡道路の安曇野市内新設区間「安曇野道路」へのアクセス道路(市道)を整備し、道路利用者の利便性向上や地域の活性化を図ります。	21	補償補填及び賠償金	223,950	
					14	工事請負費	188,000	
					12	委託料	80,843	
					16	公有財産購入費	44,460	
						計	537,253	

コード	011001100
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設政策担当

予算書ページ	267

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	河川費		目標	安全で安心に暮らせるまち		
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進		
	事業	0108130	河川総務費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	123,198	0	0	119,400	0	3,798
前年度	148,620	0	0	145,600	0	3,020
増減額	△ 25,422	0	0	△ 26,200	0	778

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	内水対策事業(緊自債)	119,400							
										119,400

【目的・効果】

【目的】

- ・関係市町村との同盟会活動により河川整備の促進を図ります。
- ・万水川流域の治水安全度向上を図ります。

【効果】

- ・市内河川の整備促進が図られます。
- ・万水川周辺住民の安全性向上が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・各種河川関係の同盟会要望活動等により事業を促進します。
- ・万水川内水対策に必要な用地補償、工事を実施します。

【詳細事業内訳】

河川関係同盟会事業 3,348千円 内水対策事業 119,850千円

【一般財源増加理由】 同盟会負担金の増額です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	215	河川関係同盟会要望活動等旅費				
12	委託料	2,642	測量調査委託費				
14	工事請負費	103,000	工事請負費				
16	公有財産購入費	368	用地取得費				
18	負担金補助及び交付金	3,133	河川関係同盟会負担金				
21	補償補填及び賠償金	13,840	物件移転補償費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		内水対策事業	万水川下流の内水対策として排水路を整備します。樋門閉鎖時の内水を排水路により処理することで内水被害の軽減が図られます。 また、排水路整備後は黒沢川と万水川が接続され、流域での治水対策が強化されます。	14	工事請負費	103,000	
					21	補償補填及び賠償金	13,840	
					12	委託料	2,642	
					16	公有財産購入費	368	
						計	119,850	
2								
						計		

コード	011001200
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設整備担当

予算書ページ	269

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	河川費		目標	安全で安心して暮らせるまち		
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進		
	事業	0108150	河川改修事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	26,600	0	0	26,600	0	0
前年度	61,900	0	0	0	60,000	1,900
増減額	△ 35,300	0	0	26,600	△ 60,000	△ 1,900

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	河川改修事業(緊自債)	26,600							
										26,600

【目的・効果】

【目的】

・台風や豪雨などによる河川の氾濫を防ぐため、河川改修を進めます。

【効果】

・河川改修により溢水や護岸決壊などを防止し、市民の生命と財産を守ると共に、地域の生活環境の整備が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・護岸改修工事を実施します。

【詳細事業内訳】

河川改修事業 26,600千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
14	工事請負費	26,600	河川改修工事請負費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		河川改修事業	準用河川と普通河川で護岸改修が必要な区間や洪水時に越水等の恐れがある区間を改修し、市民の安全・安心の向上を図ります。	14	工事請負費	26,600	
						計	26,600	
2								
						計		

予算書ページ	267

コード	011001100
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設政策担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進		
	事業	0108230	国県事業推進費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,697	0	0	0	0	3,697
前年度	3,757	0	0	0	0	3,757
増減額	△ 60	0	0	0	0	△ 60

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】(国道19号明科駅前歩道整備事業)
・国県と地元の調整を行い、国県事業の円滑な推進を図ります。
【効果】
・主要幹線道路である国県道の整備が進むことで、安全・安心な生活環境が確保されます。
【目的】(地域特性に配慮した警戒避難体制づくり)
・地域特性(区)に配慮した警戒避難体制の構築を図ります。
【効果】
・地域住民が主体となり、警戒避難体制を構築することで、地域特性に応じた自主避難体制が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・国道19号明科駅前歩道整備事業の促進を図るため、国との委託契約による用地事務を行います。また、事業促進のため国への要望活動を行います。
・地域特性に配慮した自主避難体制づくりの支援を行います。(リーフレットの作成)

【詳細事業内訳】
国県事業推進事業 3,697千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	2,241	会計年度任用職員報酬						
03	職員手当等	869	会計年度任用職員諸手当						
08	旅費	462	国県事業用地交渉旅費						
10	需用費	125	警戒避難体制マップ印刷						

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		自主避難体制づくり	地域住民が主体となって作成する自主避難計画の支援等を県と連携して行うことで、地域特性に応じた自主避難体制が構築されます。	10	需用費	125	
						計	125	
2	ハード		国道19号明科駅前歩道整備事業	国の委託による用地事務を行うことで、より円滑に用地取得が進められます。 また、要望活動を行うことにより、より一層の事業の進捗が図られます。	01	報酬	2,241	
					03	職員手当等	869	
					08	旅費	462	
						計	3,572	

コード	011001200
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設整備担当

予算書ページ	377

予算	款	11	災害復旧費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	土木施設災害復旧費		目標	安全で安心して暮らせるまち		
	目	01	土木施設災害復旧費		施策	砂防・治水事業の推進		
	事業	0111010	災害復旧事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,500	0	0	0	0	1,500
前年度	1,500	0	0	0	0	1,500
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・台風や豪雨等により被災した公共土木施設の早期復旧を図ります。
【効果】
・公共土木施設を早期に機能回復する事により、地域の生活環境を維持します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・被災した道路や河川等施設の災害復旧工事を進めます。

【詳細事業内訳】
災害復旧事業 1,500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	500	設計監理委託料				
14	工事請負費	1,000	災害復旧工事請負費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		災害復旧事業	自然災害により被災した公共土木施設の復旧を行い、市民の安全・安心の向上を図ります。	14	工事請負費	1,000	
					12	委託料	500	
						計	1,500	
2								
						計		

予算書ページ	257

コード	011002200
課・係等	都市建設部 維持管理課 管理登記担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	土木管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	01	土木管理費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり		
	事業	0108020	地籍管理費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30,351	0	0	0	180	30,171
前年度	29,906	0	0	0	288	29,618
増減額	445	0	0	0	△ 108	553

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公図写等発行手数料	180							
										180

【目的・効果】
【目的】
・国土調査法第21条第2項の規定に基づき、国土調査の成果である土地台帳及び地籍図(複図)を適正に管理します。
【効果】
・土地台帳、地籍図(複図)については地籍管理システムを運用して市民への閲覧、提供を行い、窓口対応の効率化が図られています。また、本事業により更新する地籍情報は、本市GISシステムの基礎として利用されています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・法務局から提供される異動通知書を基に、地籍管理システムで土地の分筆・合筆や所有権移転等のデータ更新を業務委託により行います。
・公共事業で取得した事業用地の登記事務を行います。
・道水路の管理者として官民境界立会申請書に基づき、現地で確認事務を行います。

【詳細事業内訳】
土地台帳、公図管理事務 19,426千円 公共取得用地登記事務 10,925千円

【一般財源増加理由】		委託業務の労務単価及び会計年度任用職員の人件費の増です。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,757	会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	1,844	会計年度任用職員諸手当				
08	旅費	213	会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	111	事務用品・現場作業消耗品				
12	委託料	23,426	地籍管理システム土地異動更新業務及び地図・地積等更正業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		土地台帳、公図管理事務	法務局から提供される土地異動通知(登記済通知書)による地籍管理システムのデータ更新を行い、地図情報システムの基礎データとして幅広く利用されます。	12	委託料	19,426
						計	19,426
2	ソフト		公共取得用地登記事務	公共事業等で取得した用地の登記手続きを速やかに行い公共用地として管理します。また境界立会依頼による官民境界確認や未登記事案などの解消を図ります。	01	報酬	4,757
					12	委託料	4,000
					03	職員手当等	1,844
					08	旅費 他	324
						計	10,925

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	土木管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	01	土木管理費		施策	道路整備の推進	
	事業	0108030	建設機械管理費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,976	0	0	0	0	1,976
前年度	1,916	0	0	0	0	1,916
増減額	60	0	0	0	0	60

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・道路維持作業車や機械器具を良好な状態に保つため、点検・整備を行います。
【効果】
・道路維持作業車や機械器具を良好な状態に保つことにより、日頃の道路維持作業を支障なく行うことができ、市道の安全性の確保や利便性の向上が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・道路維持作業車(5台)の車検・点検・修繕の実施と機械器具類の保守を行います。

【詳細事業内訳】
道路維持作業車整備事業 1,976千円

【一般財源増加理由】 道路パトロール車の利用頻度増加に伴う燃料費の増額及び刈払機2台更新に伴う備品購入費の増額です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,305	作業車消耗品、燃料費、修繕費				
11	役務費	445	作業車車検手数料、自賠責保険				
17	備品購入費	99	維持作業用備品				
26	公課費	127	作業車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	259

コード	011002200
課・係等	都市建設部 維持管理課 管理登記担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	01	道路橋梁維持費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり	
	事業	0108050	道路橋梁管理費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	24,563	0	0	0	15	24,548
前年度	23,816	0	0	0	903	22,913
増減額	747	0	0	0	△ 888	1,635

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	地図等交付代	15							
										15

【目的・効果】
【目的】
・道路法第28条により道路台帳の調製・保管が規定されているため、同法による道路台帳更新業務を行います。
【効果】
・整備した台帳のデータは、道路行政の基礎的資料とするほか、道路台帳は市のホームページにおいて閲覧、印刷が可能です。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・道路台帳管理システムの図面データ及び調書の補正更新を業務委託により行います。
・道路等の適正利用を図るため、除草、支障木伐採の依頼、通行制限の管理等の事務を行います。
・道路及び法定外公共物に対する占用また自営工事等の申請について、その許認可事務と占用料金徴収事務を行います。

【詳細事業内訳】
道路台帳加除事業 20,464千円 市道法定外公共物管理事務 4,099千円

【一般財源増加理由】		委託業務の労務単価及び会計年度任用職員の人件費の増です。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,241	会計年度任用職員報酬	15	原材料費	365	道路・水路補修用材料(既製品及び敷砂利)
03	職員手当等	869	会計年度任用職員諸手当				
08	旅費	24	会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	75	占用料封筒印刷				
11	役務費	290	市道維持管理手数料				
12	委託料	20,464	道路台帳補正業務委託				
13	使用料及び賃借料	235	道路用地の借地料及び重機借上げ料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		道路台帳加除事業	市道改良箇所や新規認定路線等の道路台帳データ更新を業務委託することで、道路管理や事業説明等の資料として広く活用されます。	12	委託料	20,464
						計	20,464
2							
						計	

コード	011002200
課・係等	都市建設部 維持管理課 管理登記担当

予算書ページ 261

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進		
	事業	0108060	道の駅維持管理					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,036	0	0	0	0	4,036
前年度	4,036	0	0	0	0	4,036
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・道の駅利用者の利便性の向上を図り、快適な休憩空間を提供します。

【効果】

・指定管理委託することで施設利用者の利便性の向上が図られると共に、職員の事務効率化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・道の駅施設と隣接する堀金物産センター・農産物加工施設の管理者である、株式会社旬の味ほりがね物産センターに指定管理を委託します。

【詳細事業内訳】

道の駅管理事務 4,036千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	4,036	道の駅指定管理委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		道の駅管理事務	指定管理委託することで施設利用者の利便性とサービス向上が図られます。 【指定管理期間: 令和6年度～令和10年度】	12	委託料	4,036	
						計	4,036	
2								
						計		

予算書ページ	261

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進	
	事業	0108070	道路橋梁維持費				
					単位:千円		

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	418,772	0	0	70,000	270,000	78,772
前年度	374,174	0	0	60,000	250,000	64,174
増減額	44,598	0	0	10,000	20,000	14,598

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	道路復旧費原因者負担金	70,000							
	19	公共施設整備基金繰入金	200,000							
	22	道路橋梁維持事業(緊自債)	70,000							
										340,000

【目的・効果】										
【目的】										
・市道の通行に支障を及ぼさないよう維持管理を行います。										
【効果】										
・道路利用者に安全・安心な道路環境が提供されます。										

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する										
・日常の道路パトロールのほか定期パトロールを月に4回行います。										
・道路の路面、側溝等の維持修繕工事を行います。										
・道路占用工事完了後の舗装本復旧工事を行います。										
・道路の清掃、草刈り、街路樹管理、側溝清掃等の道路環境整備を行います。										
・地区で行う道路整備活動に必要な原材料を支給します。										

【詳細事業内訳】										
道路維持総務費 16,429千円 道路橋梁維持事業 402,343千円										

【一般財源増加理由】		建設整備課より移管された側溝整備・補修工事費の増額です。								
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	7,842	会計年度任用職員報酬			14	工事請負費	355,600	道路維持修繕、占用路面復旧、緊急自然災害防止対策事業	
03	職員手当等	3,087	会計年度任用職員諸手当			15	原材料費	3,765	道路補修用資材	
08	旅費	365	職員旅費、会計年度任用職員通勤手当			18	負担金補助及び交付金	189	研修会負担金	
10	需用費	8,032	消耗品、燃料費、道路付属施設電気料							
11	役務費	53	携帯電話通信料							
12	委託料	39,347	管理委託料、測量業務委託料、工事設計監理委託料							
13	使用料及び賃借料	492	橋梁点検調書作成支援システム使用料							

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		道路橋梁維持事業	市道の通行に支障を及ぼさないよう、道路を良好な状態に保つための維持修繕を行うことにより、道路利用者に安全・安心な道路環境が提供されます。	14	工事請負費	355,600
					12	委託料	39,281
					15	原材料費	3,765
					10	需用費他	3,697
						計	402,343
2							
						計	

予算書ページ	263

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進	
	事業	0108080	除雪対策費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	170,320	0	0	13,300	0	157,020
前年度	170,748	0	0	10,000	0	160,748
増減額	△ 428	0	0	3,300	0	△ 3,728

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	除雪融雪事業(緊自債)	13,300							
										13,300

【目的・効果】
【目的】
・除雪計画に基づく、除融雪作業を行い、安全・安心な道路環境を提供します。
【効果】
・積雪や凍結による交通障害を防ぐことにより、市内の経済活動や市民生活の安定が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・除雪、融雪業務を委託します。
・除雪車両管理と法定点検、車両整備を行います。
・除雪業務で使用する除雪用タイヤドーザを配備します。
・地域に凍結防止剤の配布を行います。

【詳細事業内訳】
除雪融雪事業 170,320千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	26,429	凍結防止剤、燃料費、特殊消耗品、除雪車両修繕				
11	役務費	5,129	除雪車両点検費、保険料				
12	委託料	74,326	除融雪委託料、除融雪機械管理費				
13	使用料及び賃借料	50,748	除雪車借上料				
17	備品購入費	13,351	融雪散布機、除雪機械購入費				
26	公課費	337	除雪車両重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		除雪融雪事業	市道延長1,688kmのうち、除雪路線約877km、融雪剤散布路線105kmを指定し、除雪及び融雪剤散布を行い、積雪・凍結による交通障害を抑制して、道路利用者の安全性を確保します。	12	委託料	74,326
					13	使用料及び賃借料	50,748
					10	需用費他	31,895
					17	備品購入費	13,351
						計	170,320
2							
						計	

予算書ページ	267

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進	
	事業	0108111	社会資本整備総合交付金事業(修繕)				
					単位:千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	149,100	70,400	0	26,300	40,000	12,400
前年度	262,450	122,825	0	78,200	60,000	1,425
増減額	△ 113,350	△ 52,425	0	△ 51,900	△ 20,000	10,975

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	道路修繕費補助金	70,400							
	19	公共施設整備基金繰入金	40,000							
	22	道路橋梁維持事業(公共事業等債)	26,300							
										136,700

【目的・効果】

【目的】

- ・道路利用者が安全・安心に通行できる道路環境を提供するため、舗装維持管理計画・橋梁長寿命化修繕計画に基づき、傷んだ舗装及び橋梁の補修を行います。
- ・道路法施行令等に基づき、市が管理する橋梁の点検を行います。

【効果】

- ・老朽化した舗装、橋梁の補修工事を行うことにより、安全・安心な道路環境が提供されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・国の交付金、補助金を活用し、計画に基づき橋梁修繕を行います。併せて、橋梁点検を行います。
- ・橋梁修繕 しゃくなげ橋ほか4橋の補修工事を行います。
- ・208橋の橋梁定期点検を行います。

【詳細事業内訳】

道路橋梁修繕事業(交付金) 149,100千円

【一般財源増加理由】		JR関連の橋梁点検費の増加です。					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	86,100	事務事業委託料、設計監理委託料				
14	工事請負費	63,000	橋梁修繕工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	道路橋梁修繕事業(交付金)	橋梁点検により、施設ごとの状態を把握し、橋梁長寿命化修繕計画を更新します。舗装や橋梁に必要な補修を行うことにより、施設の長寿命化を図り、安全性を確保します。	12	委託料	86,100	
				14	工事請負費	63,000	
					計	149,100	
2							
					計		

予算書ページ	267

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	道路橋梁費		目標	安全で安心して暮らせるまち		
	目	03	交通安全施設費		施策	防犯・交通安全の推進		
	事業	0108120	交通安全施設整備費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	41,175	0	0	0	0	41,175
前年度	31,175	0	0	0	0	31,175
増減額	10,000	0	0	0	0	10,000

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

- 【目的・効果】
- 【目的】
- 交通安全施設を適切に設置・維持し、安全の確保を図ります。
- 【効果】
- 安全で安心して利用できる道路環境が提供されます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- 交通安全施設の設置、維持補修を行います。
 - 施設損傷の修繕を行います。
 - 区画線等路面表示の整備を行います。

【詳細事業内訳】

交通安全施設整備事業 41,175千円

【一般財源増加理由】 建設整備課より移管されたグリーンベルト補修工事費の増額です。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	2,100	施設修繕				
14	工事請負費	39,075	交通安全施設の設置及び維持修繕				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		交通安全施設整備事業	交通安全施設の設置、維持修繕を行うことにより、安全・安心な道路環境を提供できます。	14	工事請負費	39,075
					10	需用費	2,100
						計	41,175
2							
						計	

コード	011002200
課・係等	都市建設部 維持管理課 管理登記担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	河川費		目標	安全で安心して暮らせるまち		
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進		
	事業	0108140	河川管理費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,806	0	0	11,100	606	5,100
前年度	6,531	0	0	0	606	5,925
増減額	10,275	0	0	11,100	0	△ 825

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	取水占用料	606							
	22	内水氾濫対策事業(緊自債)	11,100							
										11,706

【目的・効果】

【目的】

- ・市内の準用河川等について地元区、河川愛護会の協力を得て、河川環境の保全を図ります。
- ・豪雨災害による内水氾濫対応に備えます。

【効果】

- ・河川の除草・清掃作業を通じて、地元住民の河川環境保全意識の高揚が期待されます。
- ・内水氾濫時の被害の軽減が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地元区及び河川愛護会の協力を得て河川の除草・清掃作業を行い、河川環境の保全に努めるほか、地域の河川愛護の意識の向上を図ります。
- ・河川等の支障木の伐採を行い安全管理、維持管理に努めます。
- ・可搬ポンプとそれを稼働させる発電機を配備し、災害に備えます。

【詳細事業内訳】

河川管理事務 16,806千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	963	水防作業等の消耗品、発電機等の燃料費及び点検補修				
11	役務費	653	各種排水作業用備品の点検及び河川清掃料				
12	委託料	3,498	支障木の伐採、内水氾濫対応費				
13	使用料及び賃借料	480	除草作業用品リース費				
17	備品購入費	11,172	内水氾濫対応可搬ポンプ及び稼働用発電機				
26	公課費	40	排水ポンプ車自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		河川管理事務	内水氾濫時の対応品として排水作業に必要な可搬ポンプ及び稼働用発電機を備え、災害時に使用することにより、内水氾濫を防止します。	17	備品購入費	11,172	
					12	委託料	3,498	
					10	需用費	963	
					11	役務費	653	
						計	16,286	
2								
						計		

予算書ページ	269

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	河川費		目標	安全で安心して暮らせるまち		
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進		
	事業	0108160	河川維持費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20,376	0	0	0	0	20,376
前年度	19,307	0	0	0	0	19,307
増減額	1,069	0	0	0	0	1,069

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・災害に備えた河川環境維持を行います。
【効果】
・河川施設が保全され、出水時など災害への迅速な対応が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・河川構造物の維持管理を行います。
・河川の流下能力が損なわれないよう、除草や支障木の除間伐及び堆積土の排除を行います。
・水防倉庫と水防資機材の管理を行います。

【詳細事業内訳】
河川維持事業 18,665千円 水防倉庫施設管理事業 1,711千円

【一般財源増加理由】		労務単価や材料費の上昇に伴う工事費の増額です。					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	1,553	電気料、物品修繕				
12	委託料	8,682	管理委託料				
14	工事請負費	10,000	河川施設補修工事、河川環境維持工事				
15	原材料費	141	水防資材				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		河川維持事業	河川の流下能力が損なわれないよう、除草、支障木伐採及び堆積土砂の排除を行います。	14	工事請負費	10,000
					12	委託料	8,482
					10	需用費	183
						計	18,665
2	ソフト		水防倉庫施設管理事業	水防倉庫等の施設管理と水防資機材の充足を図り、出水などの災害に備えます。	10	需用費	1,370
					12	委託料	200
					15	原材料費	141
						計	1,711

予算書ページ	271

コード	011003100
課・係等	都市建設部 都市計画課 計画係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	01	都市計画総務費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり	
	事業	0108180	都市計画総務費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	163,778	0	0	0	5	163,773
前年度	276,777	25,000	0	0	5,012	246,765
増減額	△ 112,999	△ 25,000	0	0	△ 5,007	△ 82,992

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	都市計画図等交付代	5							
										5

【目的・効果】

【目的】

・秩序ある土地利用を推進し、生活基盤や経済基盤等の整備を図りつつ、市の均衡ある発展と計画的なまちづくりを推進します。

【効果】

・豊かな自然環境や景観、歴史・文化を守りつつ、暮らしやすさと産業発展のバランスが取れたまちづくりが推進されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・都市計画用途図、土地利用基本計画図及び公開型GIS搭載情報の修正を行い、土地利用制度の円滑な運用及び事業者等の利便性向上を図ります。
- ・附属機関の審議等を通して、改正後の土地利用制度(令和8年4月施行)の円滑な運用を図り、適正かつ合理的な土地利用を推進します。

【詳細事業内訳】

都市計画総務費 161,408千円 土地利用制度 1,370千円 駅周辺整備事業(市単) 1,000千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	518	都市計画審議会委員報酬、土地利用審議会委員報酬		12	委託料	4,850	都市計画図・土地利用基本計画図修正、公開型GIS搭載情報更新等	
02	給料	84,917	一般職		13	使用料及び賃借料	1,178	土木積算システム、公開型GIS使用料等	
03	職員手当等	44,554	職員諸手当		18	負担金補助及び交付金	490	都市施設協会等負担金、都市計画実務研修負担金等	
04	共済費	26,395	職員共済組合納付金						
07	報償費	120	制度評価委員会出席謝礼						
08	旅費	498	職員旅費、都市計画審議会等委員費用弁償						
10	需用費	258	都市施設維持消耗品、事務用品費、法規等追録						

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		土地利用制度	令和8年4月施行の改正後土地利用制度の運用を行い、適正かつ合理的な土地利用制度を推進します。	12	委託料	990	
					01	報酬	294	
					08	旅費	86	
						計	1,370	
2								
						計		

コード	011003200
課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係

予算書ページ	275

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	02	街路事業費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり		
	事業	0108211	都市再生整備計画事業(都市整備分)					
							単位:千円	

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,335	0	0	5,300	0	35
前年度	25,718	0	0	25,000	0	718
増減額	△ 20,383	0	0	△ 19,700	0	△ 683

特定財源の内訳	款	22	明科駅前周辺整備事業(過疎債)	金額	5,300	款		金額		合計金額
										5,300

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・国道19号明科駅前歩道整備事業に併せ、街路灯整備等を行います。
- 【効果】
- ・市街地の整備により、市民の利便性が向上し、持続可能な都市が形成されます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・過疎債を活用し、国道沿線の街路灯整備や移転等を実施します。

- 【詳細事業内訳】
- 都市再生整備計画事業(明科駅周辺) 5,335千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
14	工事請負費	5,335	街路灯等設置、移設				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	011003200
課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係

予算書ページ 273

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	01	都市計画総務費		施策	良質な住環境の整備		
	事業	0108213	明科駅前広場維持管理事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,368	0	0	0	3,000	1,368
前年度	4,081	0	0	0	3,000	1,081
増減額	287	0	0	0	0	287

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	明科駅前駐車場利用料	3,000							
										3,000

【目的・効果】

【目的】

・明科駅前広場の維持管理を行います。

【効果】

・駅等利用者の安全性や快適性、利便性が維持されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・コインパーキング、トイレ、スカイドーム等駅前施設の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

明科駅前広場維持管理事業(市単) 4,368千円

【一般財源増加理由】 労務費単価上昇による委託料の増加によるものです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	1,055	消耗品、光熱水費等				
11	役務費	150	駅前駐車場警備回線、駐車場混雑確認システム通信費				
12	委託料	3,015	駅前広場清掃、駐車場警備、除雪				
15	原材料費	148	凍結防止剤等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	277

コード	011003300
課・係等	都市建設部 都市計画課 公園緑地担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	03	公園事業費		施策	良質な住環境の整備		
	事業	0108220	都市公園等維持管理事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	356,713	64,350	0	104,700	42,673	144,990
前年度	368,605	48,000	0	153,500	52,403	114,702
増減額	△ 11,892	16,350	0	△ 48,800	△ 9,730	30,288

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	碌山公園使用料	2,300	15	社会資本整備総合交付金(公園分)	64,350	22	都市公園事業(公共事業等債)	57,900	
	14	室山アグリパーク施設使用料	60	19	公共施設整備基金繰入金	40,000	22	都市公園事業(長寿命化)(公適債)	13,700	
	14	都市公園使用料	70	21	常念ふれあい公園太陽光発電売電	3	22	都市公園事業(ユニバーサルデザイン化)(公適債)	33,100	
	14	都市公園占用料	225	21	講座参加料	15				

【目的・効果】
【目的】
・公園施設の計画的な更新や施設修繕、パトロールや遊具の点検を行い、市民が安全・安心に公園を利用できる環境を整備します。
・緑の基本計画に基づき緑化事業を推進し、良好な都市環境の形成に繋がります。
【効果】
・公園を良好に維持することにより、地域住民の憩い・交流・レクリエーションの場が広がり、また景観・防災面における機能が向上します。
・緑の基本計画を推進することで、市民の緑化意識の高揚が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・公園の清掃、除草、芝生管理等の作業をシルバー人材センターや専門業者に委託します。
・公園で美化運動を進める地元ボランティアや公園愛護会の活動を支援します。
・社会資本整備総合交付金や公共事業等債などを活用し、老朽化した公園施設の補修、更新、バリアフリー化を進めます。
・緑に関する講座やイベントの開催、情報発信に努め、緑の基本計画に定めた緑化事業を推進します。
・緑の基本計画について、令和8年度改定に向けた見直しを進めます。

【詳細事業内訳】
公園総務費 146千円 都市公園管理事業 109,088千円 公園施設長寿命化事業 241,484千円 花のあるまちづくり推進事業 5,995千円

【一般財源増加理由】 労務費単価上昇等による委託料の増加によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	217	ハンギングバスケット作り講座、寄せ植え講習会講師謝礼等	15	原材料費	110	公園維持用原材料
08	旅費	108	職員旅費、緑の基本計画推進委員費用弁償	17	備品購入費	204	チェーンソー等
10	需用費	28,314	公園維持に係る消耗品、施設修繕費、光熱水費等	18	負担金補助及び交付金	3,313	公園愛護会交付金等
11	役務費	633	碌山公園研成ホール電話料、水質検査手数料等				
12	委託料	108,460	公園管理委託料、事務事業委託料等				
13	使用料及び賃借料	6,670	公園敷地借上料、重機借上料等				
14	工事請負費	208,684	公園施設長寿命化工事等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		公園施設長寿命化事業	公園施設長寿命化計画に基づき、引き続き公園施設や遊具の改修・更新工事を計画的に進めることで、市民が安全・安心して公園を利用できるよう環境を整備します。	14	工事請負費	208,684
					12	委託料	20,910
					10	需用費	11,800
					11	役務費	90
						計	241,484
2	ソフト		花のあるまちづくり推進事業	花の苗などの支給や各種講座を開催することで、緑に対する関心が高まり市内の緑化推進に繋がります。緑豊かなまちづくりを総合的かつ計画的に進めるための指針である「安曇野市緑の基本計画」の改定を進めます。	12	委託料	3,635
					10	需用費	2,071
					07	報償費	217
					08	旅費	72
						計	5,995

予算書ページ	279

コード	011003200
課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	04	都市下水路事業費		施策	良質な住環境の整備	
	事業	0108240	都市下水路維持管理費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,321	0	0	0	0	3,321
前年度	2,706	0	0	0	0	2,706
増減額	615	0	0	0	0	615

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・都市施設である都市下水路及び潮雨水ポンプ場の維持管理を行います。
- 【効果】
- ・市街地において、適切な排水機能が確保されます。
 - ・豪雨時に、潮雨水ポンプ場が適切に機能します。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・豊科地域の成相・新田都市下水路については、草刈り、土砂排除等の維持管理を行います。
 - ・穂高地域の町尻都市下水路については、末流部(放流先)の河床整理を行い、排水機能を維持します。
 - ・潮雨水ポンプ場の維持管理を行います。

- 【詳細事業内訳】
- 都市下水路維持管理費(市単独) 3,321千円

【一般財源増加理由】 潮ポンプ場の施設修繕費の増加によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,257	光熱費、修繕等				
12	委託料	1,272	年次点検、維持管理等				
14	工事請負費	792	河床整理工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	011003200
課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係

予算書ページ	281

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	04	都市下水路事業費		施策	良質な住環境の整備		
	事業	0108250	市街地排水路改修事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,600	0	0	0	0	10,600
前年度	10,600	0	0	0	0	10,600
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・用途地域内の水路改修や維持補修等を行うことで、住環境整備を行います。
- 【効果】
- ・住環境が維持されます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・地元からの要望に対し、緊急度により市街地排水路の改修や漏水補修等の維持管理を行います。
 - ・穂高地域内の水路に土砂が堆積していることから、計画的に浚渫を行います。

- 【詳細事業内訳】
- 市街地排水路改修事業(市単独) 10,600千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	4,000	水路浚渫				
14	工事請負費	6,500	維持工事				
15	原材料費	100	補修材支給				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	273

コード	011004100
課・係等	都市建設部 建築住宅課 建築景観係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	01	都市計画総務費		施策	暮らしと調和する景観の保全		
	事業	0108190	景観整備事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	11,268	0	0	0	321	10,947
前年度	19,022	3,635	0	0	302	15,085
増減額	△ 7,754	△ 3,635	0	0	19	△ 4,138

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	屋外広告物許可手数料	321							
										321

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・景観条例、屋外広告物条例の適正な運用を行います。
 - ・景観づくり住民協定の活動支援と住宅地の緑化推進を図ります。
- 【効果】
- ・良好な景観を形成することで、市民の暮らしの満足度向上が期待できます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・景観及び屋外広告物の手続きに関し、窓口において適切な案内と指導を行うとともに、景観及び屋外広告物パトロールを実施します。
 - ・「緑のまちづくり事業」として記念樹(苗木)の配布及び生垣設置、ブロック塀撤去に対する補助を行います。
 - ・景観づくり住民協定に対する支援として、活動・運営の補助を行います。
 - ・景観関係の標識設置工事を行います。
 - ・景観保全・開発事業の調和に関する事例調査を行います。

【詳細事業内訳】

景観整備事業 3,489千円 景観育成団体支援事業 3,095千円 緑のまちづくり事業 4,684千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	158	景観審議会委員報酬				
07	報償費	105	景観住民協定連絡会出席謝礼				
08	旅費	40	景観審議会委員旅費				
10	需用費	461	事務用品				
12	委託料	1,314	環境フェアブース作製、景観保全・開発事業事例調査業務委託				
14	工事請負費	1,516	景観関係標識設置				
18	負担金補助及び交付金	7,674	住民協定補助金、記念樹配布、生垣補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	景観整備事業	良好な眺望景観の保全を図るため、景観保全・開発事業の調和に関する事例調査のほか、景観重要眺望点に標識設置工事を行います。	01	報酬	158
					10	需用費 他	501
					12	委託料	1,314
					14	工事請負費	1,516
						計	3,489
2	ソフト		緑のまちづくり事業	緑に囲まれた安らぎを感じる環境づくりのきっかけとして、記念樹の植栽や生垣の設置に対して支援します。緑化に対する意識の向上を図ります。	18	負担金補助及び交付金	4,684
						計	4,684

予算書ページ	275

コード	011004200
課・係等	都市建設部 建築住宅課 開発調整係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	01	都市計画総務費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり		
	事業	0108200	土地利用調整事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	758	0	0	0	0	758
前年度	756	0	0	0	0	756
増減額	2	0	0	0	0	2

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・秩序ある土地利用を推進し、生活基盤や経済基盤等の整備を図りつつ、市の均衡ある発展と計画的なまちづくりを推進します。

【効果】
・豊かな自然環境や景観、歴史・文化を守りつつ、暮らしやすさと産業発展のバランスが取れたまちづくりが推進されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・市民や開発事業者に対し、土地利用制度や手続きについての相談・説明を行います。
・関係部署で情報を共有することにより、土地利用制度の適正な運用を図ります。

【詳細事業内訳】
土地利用調整事業 758千円

【一般財源増加理由】 研修会負担金の増です。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
08	旅費	331	職員研修・視察研修旅費				
10	需用費	79	事務用品・参考図書				
13	使用料及び賃借料	59	窓口案内用パソコン賃借料				
18	負担金補助及び交付金	289	職員研修負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	275

コード	011004300
課・係等	都市建設部 建築住宅課 住宅係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	04	都市計画費		目標	安全で安心して暮らせるまち		
	目	01	都市計画総務費		施策	防災・減災対策の推進		
	事業	0108205	耐震改修促進事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	54,383	26,983	13,491	0	0	13,909
前年度	48,714	24,140	12,070	0	0	12,504
増減額	5,669	2,843	1,421	0	0	1,405

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	住宅・建築物安全ストック形成事業補助金	26,983							
	16	住宅・建築物耐震改修促進事業補助金	13,491							
										40,474

【目的・効果】
【目的】
・昭和56年5月31日以前に建設された住宅・建築物の耐震診断の実施と、その結果に基づく耐震改修を促進します。
【効果】
・耐震性能の向上を図ることで、地震に伴う建物倒壊による重大な被害の未然防止が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・対象建築物の所有者へダイレクトメールにより耐震対策に係る情報を提供します。
・耐震対策実施事業者に関する情報の市HP掲載等、県と連携して関連情報を発信します。
・昭和56年5月31日以前に建設された木造戸建住宅所有者の申し出により、市が耐震診断士を無料で派遣します。
・木造戸建住宅以外の建物については、耐震診断・耐震設計を実施する所有者に対して補助を行います。
・耐震診断の結果、耐震性能が低い住宅の除却、耐震改修工事に対して補助を行います。

【詳細事業内訳】
住宅・建築物耐震改修促進事業 54,383千円

【一般財源増加理由】耐震改修・除却工事の長野県耐震補助要綱改定に伴う補助の増額です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	87	窓付き封筒(ダイレクトメール用)				
11	役務費	330	ダイレクトメール郵送料				
12	委託料	9,680	耐震診断業務委託料				
18	負担金補助及び交付金	44,286	耐震改修・除却工事等補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		住宅・建築物耐震改修促進事業	対象住宅等の所有者に耐震化の重要性や補助制度の情報を提供し、耐震診断の実施を促します。診断結果に基づいて実施する耐震改修工事・除却工事に対して補助を行い、住宅等の耐震化を促進することで、地震に伴う建物倒壊による被害防止が期待されます。	10	需用費	87	
					11	役務費	330	
					12	委託料	9,680	
					18	負担金補助及び交付金	44,286	
						計	54,383	
2								
						計		

予算書ページ	281

コード	011004300
課・係等	都市建設部 建築住宅課 住宅係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	住宅費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	住宅管理費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	0108290	住宅管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	468,304	132,578	0	254,400	54,212	27,114
前年度	725,280	236,382	20,330	363,200	54,649	50,719
増減額	△ 256,976	△ 103,804	△ 20,330	△ 108,800	△ 437	△ 23,605

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公営住宅使用料	50,888	14	公営住宅滞納督促手数料	1	22	公営住宅建設事業債	254,400	
	14	公営住宅駐車場使用料	3,294	15	公営住宅等ストック総合改善事業補助金	132,578				
	14	公営住宅使用料滞納繰越分	1	21	太陽光発電売電等	26				
	14	公営住宅駐車場使用料滞納繰越分	1	21	市営住宅等一時使用料	1				

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・市営住宅を整備・維持管理し、住宅に困窮する方に向けた賃貸住宅として運営します。
 - ・中堅所得者向けの賃貸住宅として特定公共賃貸住宅を管理・運営します。
- 【効果】
- ・住宅に困窮する方へのセーフティーネットとして、生活の安定と社会福祉の増進に寄与します。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・市営住宅(13団地285戸)及び特定公共賃貸住宅(2団地20戸)の入退去を管理するとともに、団地施設の維持管理を実施します。
 - ・ファミリー柳瀬団地 A棟外壁・屋根改修工事を実施します。
 - ・穂高団地 41～50号(3棟10戸)解体及び外構工事を実施します。
 - ・柏原団地 17～20号・29～32号(2棟8戸)改修工事及び5～8号(1棟4戸)解体工事を実施します。

- 【詳細事業内訳】
- 公営住宅等維持管理事業 22,128千円 公営住宅等長寿命化事業 77,888千円 公営住宅整備事業 368,288千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	12,678	住宅修繕費、冬季間電気料(凍結防止)、消耗品費				
11	役務費	918	遊具点検料、火災共済掛金				
12	委託料	18,252	工事実施設計、監理、除草等作業他				
14	工事請負費	435,189	外壁・屋根改修(ファミリー柳瀬)、解体工事(穂高)、リノベーション(柏原)他				
18	負担金補助及び交付金	217	下水道受益者負担金(柏原)				
21	補償補填及び賠償金	1,050	移転補償費(柏原)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		公営住宅等長寿命化事業	外壁クラック補修や塗装修繕等の予防保全型の維持管理を実施することで、建物・設備の劣化を防止するとともに、耐久性等の向上や更新コストの削減、事業量の平準化を図ります。	12	委託料	4,518
					14	工事請負費	73,370
						計	77,888
2	ハード		公営住宅整備事業	老朽化のため入居募集を停止している柏原団地について、長寿命化計画に基づいた改修(リノベーション)を進め住宅環境の改善を図ります。	12	委託料	9,202
					14	工事請負費	357,819
					18	負担金補助及び交付金	217
					21	補償補填及び賠償金	1,050
						計	368,288

上下水道部

予算書ページ	203

コード	011101100
課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当(上下水)

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	上水道費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち		
	目	01	上水道施設費		施策	上下水道の安定経営		
	事業	0104300	水道事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	449,662	390,300	0	0	0	59,362
前年度	59,362	0	0	0	0	59,362
増減額	390,300	390,300	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 (R7年度補正推奨事業メニュー分)	390,300							
										390,300

【目的・効果】
負担金補助及び交付金
下水道工事関連水道事業等負担金
【目的】旧豊科町で政策的に実施した水道事業の整備費用分を負担します。
【効果】原因者負担により水道事業経営の安定化を図ります。
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に係る水道料基本料金減免事業負担金
【目的】物価高騰に対する支援として水道料金の基本料金を減免します。
【効果】市民生活者等の経済的負担が軽減されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
負担金補助及び交付金
下水道工事関連水道事業等負担金
下水道工事関連水道事業負担金 51,533,276円
光ニュータウン開発に伴う水道施設設置負担金 7,827,876円

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に係る水道料基本料金減免事業負担金
減免費用 390,000,000円(穂高・三郷地域 6、8、10月分、豊科・堀金・明科地域 7、9、11月分)
業務委託費 300,000円(システム設定等)

【詳細事業内訳】
水道事業負担金 449,662千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	449,662	下水道工事関連水道事業負担金・光ニュータウン開発に伴う水道施設設置負担金・水道料基本料金減免事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に係る水道料基本料金減免事業負担金	物価高騰の影響を受けている市民生活者等の水道料金の基本料金を減免することにより経済的負担が軽減されます。	18	負担金補助及び交付金	390,300	
						計	390,300	
2								
						計		

コード	011101100
課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当(上下水)

予算書ページ 281

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	下水道事業費		施策	上下水道の安定経営
	事業	0108270	下水道事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,332,482	0	0	0	0	1,332,482
前年度	1,490,227	0	0	165,000	0	1,325,227
増減額	△ 157,745	0	0	△ 165,000	0	7,255

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】総務省が定める地方公営企業繰出金の繰出し及び生活保護受給者の下水道使用料の減免、農業集落排水事業、特定地域生活排水事業に係る繰出しを行います。

【効果】下水道処理施設・下水管路の整備と適切な維持管理により、公共用水域の水質保全を図ります。
下水道接続の促進による下水道事業経営の安定化に努め、快適な生活環境の持続を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

繰出金
下水道事業 1,309,858,000円
生活保護受給者に対する下水道使用料の基本料金分 2,455,000円
農業集落排水事業に係る当該年度純損失分 18,911,000円
特定地域生活排水事業に係る当該年度純損失分 1,258,000円

【詳細事業内訳】

下水道事業繰出金 1,332,482千円

【一般財源増加理由】 農業集落排水事業に係る維持管理費分の繰出しが増加したため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
27	繰出金	1,332,482	下水道事業繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

會計課

予算書ページ	87

コード	011201100
課・係等	会計管理者 会計課 出納係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	04	会計管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102240	会計管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	55,979	0	0	0	1,301	54,678
前年度	48,347	0	0	0	1,301	47,046
増減額	7,632	0	0	0	0	7,632

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	財務会計処理実費徴収	1,300							
	21	会計雑入	1							
										1,301

【目的・効果】
【目的】
・法令を遵守し、公金の適正な出納管理に努めます。
【効果】
・健全な財政運営のため、適正な公金の管理・運営を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・現金及び物品等の出納事務を行います。
・法令を遵守し、伝票等の審査事務を行います。
・決算書の調製を行います。
・基金等の管理、運用を行います。

増減理由
繰替運用利率の上昇に伴い、繰替運用利子が増加となります。

【詳細事業内訳】
会計管理事務 55,979千円

【一般財源増加理由】繰替運用の利子利率上昇に伴う増加							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	2,241	窓口対応等会計年度任用職員	18	負担金補助及び交付金	109	NOMA研修負担金
03	職員手当等	869	窓口対応等会計年度任用職員	21	補償補填及び賠償金	10	欠損補填金
08	旅費	140	NOMA研修(会計事務研修)等	22	償還金、利子及び割引料	8,042	繰替運用利子
10	需用費	4,031	消耗品、印刷製本費				
11	役務費	39,926	振込手数料、派出派遣手数料、各支所集配金手数料等				
12	委託料	132	メールシーラー保守				
13	使用料及び賃借料	479	データ伝送サービス				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

教育部（教育委員会）

予算書ページ	293

コード	011301100
課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	教育委員会費		施策	学校教育の充実
	事業	0110010	教育委員会費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,536	0	0	0	0	6,536
前年度	5,821	0	0	0	0	5,821
増減額	715	0	0	0	0	715

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)に基づく教育委員会の活動に必要な経費を支出します。
【効果】
・学校等の教育機関の組織編制、教育課程、教科書その他の教材の取扱い、教職員の身分の取扱いに関する事務並びに学校給食、社会教育、学術及び文化に関する事務等を適正に管理・執行します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・教育委員4人の報酬等の支出
・定例・臨時教育委員会、総合教育会議の開催
・全国都市教育長協議会定期総会、関東甲信越静市町村教育委員会研修会総会等への参加
・長野県市町村教育委員会連絡協議会等への参加負担金の支出

【詳細事業内訳】
教育委員会費 6,536千円

【一般財源増加理由】 教育委員の会議資料の電子化に伴うもの

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,322	教育委員委員報酬	17	備品購入費	560	タブレット
07	報償費	46	外部評価者等の謝礼	18	負担金補助及び交付金	496	長野県都市教育委員会連絡協議会等所属団体の負担金等
08	旅費	524	全国都市教育長協議会等への出席のための旅費				
10	需用費	329	印刷製本費、食糧費等				
11	役務費	141	吊電代等				
12	委託料	1,113	会議議事録作成委託料等				
13	使用料及び賃借料	5	会議出席に伴う駐車場料金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	293

コード	011301100・011301200・011301300・011301400
課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係・教育指導室・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110015	事務局費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	345,072	34	0	0	14,638	330,400
前年度	302,473	36	0	0	15,582	286,855
増減額	42,599	△ 2	0	0	△ 944	43,545

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域自殺対策強化事業補助金	34	21	入学準備貸付金	4,677				
	17	入学準備金貸付基金利子	260							14,672
	19	入学準備金貸付基金繰入金	9,700							
	21	入学準備貸付金滞納繰越金	1							

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・教育委員会事務局の運営を円滑に進めます。
 - ・高校や大学等への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して入学準備金の貸し付けを無利子で行います。
- 【効果】
- ・学校教育の充実、児童生徒の安全確保、学校・家庭・地域と連携した特色ある学校づくりが推進できます。
 - ・未来を担う人材の育成が図られます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・会計年度任用職員(学校教育指導員等)に係る人件費を支払います。
 - ・教育委員会事務局に必要な消耗品の購入や負担金を支払います。
 - ・県大会以上の大会出場における補助金、私立高等学校への運営補助金及びフリースクール利用の児童生徒の多様な学びを保障するため、民間施設利用費補助金の交付をします。
 - ・教育委員会に設置したセンターサーバーにより、各学校の情報共有、セキュリティの確保、高速化を推進します。
 - ・次世代校務DX環境整備のため、クラウドへの校務データの移行や、通信制御システム等を導入します。
 - ・GIGAスクール構想により構築したネットワーク環境を最適な状態で運用します。
 - ・令和6年度からICT支援員を学校に配備し、ICTを活用した円滑な授業の実施や、校務の効率化を支援します。
 - ・学校図書館システム等の共通管理システムと学校ネットワークを一元管理します。
 - ・児童生徒の安全対策として、安曇野市交通安全推進協議会通学路交通安全部会による通学路合同点検の実施、通学路安全マップの作成と関係機関への配布、熊よけ鈴の新小学1年生への配布と屋外活動時の貸出を行います。
 - ・入学準備金貸付制度の広報やHPIによる周知、貸付事務をします。

- 【詳細事業内訳】
- 事務局費総務 222,744千円、入学準備金貸付事業14,660千円、学校システム管理事業 102,815千円、学校安全対策事業4,853千円

【一般財源増加理由】		会計年度任用職員手当、校務クラウド環境整備のための環境構築費の増加、フリースクール利用児童生徒民間施設利用費補助金の新設					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	16,939	通学区域審議会、パートタイム会計年度任用職員	11	役務費	7,775	電話料、公用車車検手数料・自賠責保険料、害虫駆除手数料、インターネット回線通信料他
02	給料	93,132	教育長、一般職員	12	委託料	87,471	入学通知作成、産業廃棄物処理、学校系ネットワーク用機器保守、校務クラウド環境整備業務委託、ICT支援員業務委託、通学路安全マップ作成他
03	職員手当等	54,129	教育長、一般職員、パートタイム会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	11,202	センターサーバ・学校図書館システムリース料、GIGAスクール対応ソフトウェア他
04	共済費	28,752	教育長、一般職員共済組合掛金	14	工事請負費	783	通学路標識設置工事
07	報償費	4,933	講演会等講師、就学相談員・調査員、通学路交通安全部会委員等謝礼	17	備品購入費	1,232	緊急地震速報受信装置(更新)
08	旅費	409	職員研修参加・講演会講師実費弁償、パートタイム会計年度任用職員通勤手当	18	負担金補助及び交付金	20,316	小中学校校長会等負担金、各種大会等出場補助金、私立高等学校運営補助金、フリースクール利用児童生徒民間施設利用費補助金他
10	需用費	3,283	事務・学校安全対策用消耗品、公用車燃料、緊急無線通報システム・交通安全標識修繕他	20	貸付金 他	14,716	20貸付金:入学準備金、24積立金:入学準備貸付基金・基金利子、26公課費:自動車重量税

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		入学準備金貸付事業	高校や大学への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して入学準備金の貸付けを無利子で行い、未来を担う人材の育成を図ります。	13	使用料及び賃借料	20
					20	貸付金	9,700
					24	積立金	4,940
						計	14,660
2	ソフト		学校システム管理事業	市内小中学校に関係するネットワークやセキュリティ等を一括管理することで、学校間の格差を無くし、ICT環境整備の効率化を図ります。また、ICT支援員を配備することで、ICT活用に伴う児童生徒や教員のサポートにより、教員の負担軽減及び円滑な授業指導が期待できます。	11	役務費	5,863
					12	委託料	85,770
					13	使用料及び賃借料	11,182
						計	102,815

予算書ページ	297

コード	011301200
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110020	学校支援員配置事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	262,314	3,555	0	0	0	258,759
前年度	247,645	4,554	0	0	0	243,091
増減額	14,669	△ 999	0	0	0	15,668

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	小中学校看護師配置事業補助金	3,555							
										3,555

【目的・効果】

【目的】

・学校支援員を配置することにより、集団不適應や障がい児、配慮を要する児童生徒への支援や教科指導を充実させます。また、「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が令和3年に施行され、学校設置者の責務として医療的ケアの必要な児童生徒に対して適切な支援を行うため、対象の児童生徒が在籍する学校に医療支援員を配置します。その他、必要に応じてスクールカウンセラー等の専門職を派遣し、安心した学校生活が送れるようにします。

【効果】

- ・教諭を補助的に支援することで、指導内容が広がるとともに、少人数による行き届いた指導・支援が可能となります。
- ・個々の児童生徒に応じた支援を行うことにより、安全で適切な教育が実現します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市費で配置する学校支援員（特別支援教育支援員、自立支援員、学力向上指導員）、医療支援員については、市内17校の学校長ヒアリングを実施し、配置を決定
- ・支援員のスキルアップを図るために研修会を実施
- ・スクールカウンセラーについては、県からの派遣のみでは対応できない学校に市から派遣し、カウンセリング等を実施
- ・小中学校の実情や要望により障がい児等指導相談員（専門職）を派遣し、教職員や保護者への支援・助言・相談を実施
- ・放課後学習室は、全小中学校で放課後に指導員を派遣し、学習を支援
- ・日本語学習支援は、外国籍等で日本語が不自由な児童生徒に対して支援員を派遣し、学習を支援

【詳細事業内訳】

学校支援員配置事業 262,314千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員報酬単価・諸手当・通勤費の改定

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	181,305	会計年度任用職員 報酬				
03	職員手当等	68,366	会計年度任用職員 諸手当(期末・勤勉)				
07	報償費	7,989	医師等労務謝礼(市スクールカウンセラー、障がい児等指導相談、放課後学習室、日本語学習支援事業)				
08	旅費	4,640	会計年度任用職員 交通費、市スクールカウンセラー等 実費弁償				
10	需用費	14	放課後学習室等 教材・消耗品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	011301200
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110022	キャリアフェスティバル推進事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,404	0	0	0	0	5,404
前年度	5,223	0	0	0	0	5,223
増減額	181	0	0	0	0	181

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・生徒が、地元安曇野市にある企業・職種などを知り、そこで働く大人の姿や考えにふれることで、自らの生き方・働く意味や意義を考える機会とするとともに、地域の大人との出会い、つながりを通じて郷土愛をもてるようにします。

【効果】

・安曇野で働く大人が何を思い、その仕事に就き、何に取り組んでいるのかを知る場、市内の同学年生徒と意見交流する場となります。
・安曇野市で働く人々や職業の観点から郷土を学ぶことで、ふるさとに愛着を持ち、生徒自身がこれからの生き方や働くことへの具体的なイメージを作るためのキャリア教育の機会の1つとすることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

「安曇野市中学生キャリアフェスティバル」の実施・運営
・市内中学1年生を対象に、安曇野市校長会と共催で実施
・実施にあたり、企画・運営の補助、会場設営業務等を委託
・生徒実行委員会と共に、当日の進行や感想集約など実施
・実施後は、生徒・教員・参加事業者にアンケートをとり、次年度以降の運営の参考とします。

【詳細事業内訳】

キャリアフェスティバル推進事業 5,404千円

【一般財源増加理由】

使用料(バス借上)、需用費の増			
節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	854	消耗品費、印刷製本費(生徒向け参加事業者紹介冊子)
12	委託料	3,406	運営補助及び会場設営・撤収業務等委託、バス運行委託
13	使用料及び賃借料	1,144	大型バス借上

節	節名称	金額	主な内容

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	011301400
課・係等	教育部 学校教育課 学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	02	事務局費		施策	家庭・地域との連携の推進	
	事業	0110025	コミュニティスクール事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,493	0	0	0	0	4,493
前年度	5,313	0	0	0	5,000	313
増減額	△ 820	0	0	0	△ 5,000	4,180

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地域住民が学校運営に参画し、地域住民の意見を学校運営に反映させ、地域とともにある学校づくりを進めるための「学校運営協議会」と地域の多様な人材・団体が学校教育を支援する「地域学校協働活動」を一体的に推進し、地域ぐるみで子どもたちの学びと成長を支えます。

【効果】

- ・保護者や地域住民が活動の目的を共有して学校運営協議会へ参画することで、より良い学校運営を目指すことができます。
- ・学校・地域・家庭のつながりの強化を目的に、地域学校協働活動に取り組むことで、自立した地域社会を活性化することができます。
- ・学校に対する多様な形態での支援により学校教育が充実し、郷土を誇り高く思う心豊かな人材の育成が期待できます。
- ・地域住民との協働により教職員の働き方改革になります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校運営協議会への運営支援(全17小中学校ごと、年2～3回開催)として、委員の協議会等への出席謝礼及び活動運営への交付金による支援
- ・地域学校協働活動の充実
 - 1) 公民館を核とした地域学校協働活動へのネットワークの体制づくり(生涯学習課)
 - 2) 地域学校協働本部連絡会の開催(生涯学習課)
 - 3) 地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)等への支援及び研修会の開催
- ・安曇野市コミュニティスクール事業の制度や活動を広く市民や保護者へ周知

【詳細事業内訳】

コミュニティスクール事業 4,493千円

【一般財源増加理由】 基金繰入金の充当を行わないため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	884	地域学校協働活動推進員活動報酬				
07	報償費	1,334	学校運営協議会委員出席謝礼他				
10	需用費	20	事務用品				
11	役務費	765	コミュニティスクール保険料				
18	負担金補助及び交付金	1,490	学校運営協議会交付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		コミュニティスクール事業	保護者・地域住民と学校が教育ビジョン等を共有し、より良い学校運営を目指す「学校運営協議会」と、子どもと大人のつながりにより地域で学び合う環境が構築される「地域学校協働活動」を推進することで、学校と地域全体で子どもの学びと成長を支えることができます。	01	報酬	884	
					07	報償費	1,334	
					11	役務費 他	785	
					18	負担金補助及び交付金	1,490	
						計	4,493	
2								
						計		

コード	011301400
課・係等	教育部 学校教育課 学校教育担当

予算書ページ 299

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110027	外国語指導助手配置事業					

単位:千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	60,019	0	0	0	40,000	20,019
前年度	60,194	0	0	0	50,000	10,194
増減額	△ 175	0	0	0	△ 10,000	9,825

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	40,000							
										40,000

【目的・効果】

【目的】

・児童生徒の国際的視野の育成とコミュニケーション能力を養う学校教育を推進します。

【効果】

・児童生徒が外国語や外国の異文化に触れる機会、言語活動を通してコミュニケーションを図る能力や国際感覚の基盤を培うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・小中学校への外国語指導助手配置事業の実施
- ・英会話能力向上のための中学校で課外授業の実施
- ・英語を母国語とする海外在住者とのオンライン国際交流事業の実施

【詳細事業内訳】

外国語指導助手配置事業 60,019千円

【一般財源増加理由】 基金繰入金の充当額を減額したため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	88	授業用教材				
12	委託料	59,931	小中学校外国語指導助手派遣業務、中学校英語課外授業委託業務、小学校オンライン国際交流				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		小中学校外国語指導助手派遣業務	小中学校の外国語教育において、文部科学省が示す学習指導要領に基づき、言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成し、国際感覚の基盤を培うために、小中学校に外国語指導助手を派遣します。	10	需用費	88	
					12	委託料	56,363	
						計	56,451	
2	ソフト		小学校オンライン国際交流	小学校5年生のクラスで、英語を母国語とする者とインターネットを通して国際交流を行い、異なる言語や文化を持っていても英語を使用してコミュニケーションがとれることを体験することで、異なる文化への理解を深めるとともにその後の英語学習への意欲を高めます。	12	委託料	2,218	
						計	2,218	

予算書ページ	299

コード	011301200
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実	
	事業	0110030	教育支援センター運営事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	28,249	0	0	0	0	28,249
前年度	26,140	0	0	0	0	26,140
増減額	2,109	0	0	0	0	2,109

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・教育支援センター内適応指導教室は、不登校や不登校傾向の児童生徒に対して、個に応じた指導や支援を行い、児童生徒の社会的自立（自身が社会の一員として行動し、人との関わりの中で合意形成しながら生きること）に向けた支援を図ります。
・通室する児童生徒以外にも、自立支援コーディネーター（旧 不登校支援コーディネーター）によるアウトリーチ支援や教育施設連携促進コーディネーターによる民間施設等との連携支援、スクールソーシャルワーカーによる相談支援を行います。

【効果】

・不登校児童生徒の引きこもりの防止、活動の場・学習の場の保障、および学校との連携により、社会的自立を目指す力を養うことができます。
・教育支援センターを拠点に家庭訪問や民間施設等へ訪問し、関係機関と連携しながら多様な学びを提供できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

教育支援センター内適応指導教室の運営

・開室は原則として学校の登校日、長期休暇中は生活リズムを整えることを目的に、長期休暇の始まりと終わりに数日間ずつ開室

・通室する児童生徒の支援、保護者や在籍校、関係者との支援会議等に出席

教育支援センターの機能強化

・自立支援コーディネーター、スクールソーシャルワーカー等によるアウトリーチ・相談支援を実施

フリースクール等民間施設との連携支援

・教育施設連携促進コーディネーターを配置し、民間施設等への定期訪問、子どもたちへ多様な学びが提供できるよう情報提供や支援の連携を実施

【詳細事業内訳】

教育支援センター運営事業 28,249千円

【一般財源増加理由】 報酬単価・諸手当・通勤費の改定、需用費、工事費等の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	14,912	会計年度任用職員 報酬	14	工事請負費	865	エアコン取付・コンセント・電灯増設工事
03	職員手当等	4,840	会計年度任用職員 諸手当（期末・勤勉）	17	備品購入費	94	複合機（交換）
07	報償費	5,922	医師等労務謝礼（スクールソーシャルワーカー、カウンセラー）、講師謝礼				
08	旅費	1,096	会計年度任用職員 通勤費、スクールソーシャルワーカー等 実費弁償				
10	需用費	399	消耗品費、光熱水費、修繕費				
11	役務費	82	インターネット回線通信料等				
12	委託料	39	バス運行委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算書ページ 301

予 算	款	10	教育費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実	
	事業	0110035	学校バス運行事業	単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	152,037	0	0	0	0	152,037
前年度	140,710	0	0	0	0	140,710
増減額	11,327	0	0	0	0	11,327

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・スクールバス運行事業
小学校7校及び中学校2校において、遠距離通学となる児童生徒の交通手段として、一定の基準のもとでスクールバスを運行します。
- ・学校行事バス運行事業
小・中学校の社会見学やスキー教室などの学校行事の際に、一定の基準のもとで児童生徒の移動手段を確保します。

【効果】

- ・スクールバス運行事業 9校11路線のスクールバスを運行することで、遠距離通学児童生徒の安全を確保します。
- ・学校行事バス運行事業 学校行事の移動手段を確保することで、保護者負担を軽減します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・スクールバス運行事業
市バスと業者バスを併用してスクールバスを運行します。
- ・学校行事バス運行事業
学校行事における児童生徒の送迎について、市所有バスの運行事務と民間バスの借上げ業務を行います。

【詳細事業内訳】

スクールバス運行事業 138,434千円 学校行事バス運行事業 13,603千円

【一般財源増加理由】 貸切バスの運賃改定に伴うスクールバス運行単価及び行事バス借上料の増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,448	バス関連消耗、燃料費、修繕費				
11	役務費	155	車検等点検手数料、自賠責保険料				
12	委託料	142,338	スクールバス運行業務委託料				
13	使用料及び賃借料	8,064	学校行事バス借上げ料				
26	公課費	32	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	301

コード	011301400
課・係等	教育部 学校教育課 学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実	
	事業	0110070	学校保健事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	43,894	0	0	0	0	43,894
前年度	37,633	0	0	0	0	37,633
増減額	6,261	0	0	0	0	6,261

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

学校保健安全法及び同法施行規則に基づき、毎年定期的に健康診断を実施することで、学校における児童生徒・教職員の健康保持推進と疾病を予防します。

翌年度の入学予定児に対して就学時健診を行い、疾病の早期発見に努めるとともに、異常が認められたときには保護者に治療を促します。

【効果】

- ・教職員の健康診断及びカウンセリング事業、ストレスチェックの実施により、心身の健康状態の把握ができます。
- ・健康診断や保健指導を通じて、児童生徒の健康状態の把握や保健に関する知識や習慣を身につけさせることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校医による児童生徒の健康診断を検査項目及び実施学年を基本に(内科、耳鼻科、歯科、眼科)、尿、心臓、血液検査を実施します。
- ・健康診断に必要な機器の点検整備・修繕、購入を実施します。
- ・教職員の健康診断、ストレスチェック及び必要に応じてカウンセリングを実施します。
- ・学校環境衛生基準に沿って学校施設の検査(飲料水やプールの水質検査、教室の化学物質の検査等)を実施します。
- ・学校医への診療報酬額について県及び19市の報酬基準を参考に増額しました。

【詳細事業内訳】

- ・教職員健康推進事業 6,876千円 ・小学校保健指導事業費 23,774千円 ・中学校保健指導事業費 13,244千円

【一般財源増加理由】 学校医報酬について県及び19市の学校医報酬基準を参考とした増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	19,593	学校教職員健康管理医、小学校学校医、中学校学校医報酬他	17	備品購入費	665	保健指導備品(粉じん計他)
07	報償費	2,720	就学時健康診断医師、歯科指導、養護教諭補助者謝礼他				
08	旅費	51	健康診断事務通勤費				
10	需用費	631	知能検査用紙、環境衛生用品、保健記録カード印刷、健診器具修繕他				
11	役務費	14,892	各種検査、オーゾオマータ検査、水質検査手数料他				
12	委託料	5,334	教職員カウンセリング・ストレスチェック事業、教職員健康診断、結核健康診断精密検査委託料				
13	使用料及び賃借料	8	心臓検診送迎用タクシー代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算書ページ	305

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	03	住宅管理費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110040	教職員住宅運営事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,054	0	0	0	3,012	42
前年度	3,012	0	0	0	3,012	0
増減額	42	0	0	0	0	42

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	教員住宅貸付料	3,000							
	21	その他雑入(学校教育課)	12							
										3,012

【目的・効果】

【目的】

- ・安曇野市立小・中学校に配属された教職員の赴任に要する住宅の維持・確保を図ります。
- ・老朽化し、賃貸に不適となった住宅の用途廃止・所管換えを行い、管理戸数の適正化を図ります。

【効果】

- ・教職員の勤務(居住)環境の充実を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・住宅の保守・点検・修繕
- ・管理戸数の適正化事務

【詳細事業内訳】

教職員住宅運営事業 3,054千円

【一般財源増加理由】施設維持修繕費の増加

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	2,052	管理用消耗品、住宅修繕、電気料				
11	役務費	330	清掃、点検				
12	委託料	672	排水設備清掃、消防用設備点検				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	311

コード	011301100・011301300・011301400
課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	01	学校管理費		施策	学校教育の充実	
	事業	0110075	小学校総務管理費				

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	691,914	0	190,483	16,000	100,342	385,089
前年度	389,247	0	0	0	85	389,162
増減額	302,667	0	190,483	16,000	100,257	△ 4,073

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(学校教育課)	80	21	その他雑入(ゼロカーボン推進課)	257				
	16	長野県GIGA基金1人1台端末整備事業補助金	190,483	22	情報教育推進事業(デジタル活用推進事業債)	16,000				
	19	ふるさと寄附基金繰入金	100,000							
	21	その他雑入(学校教育課)	5							

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・各小学校の円滑な運営管理を進めます。
 - ・ICTを活用した情報教育を推進します。
- 【効果】
- ・児童が安全・安心な学校生活を送ることができる環境を整備します。
 - ・各小学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じたきめ細やかな対応を行います。
 - ・情報機器 (ICT) を活用したわかりやすい授業の推進を図ります。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・会計年度任用職員(学校事務、学校司書、庁務員等)に係る人件費を支払います。
 - ・学校教育や教員のスキルアップに必要な講演会等を開催します。
 - ・事務機器のリースや学校運営に必要な各種検査等の業務委託をします。
 - ・学校で必要な消耗品や備品を購入します。
 - ・1人1台端末の更新及び指導者用端末を導入します。
 - ・学習支援等の学習ソフトウェアを導入し、ICTを活用した学習を推進します。

【詳細事業内訳】

小学校総務管理費 218,224千円 豊科南小学校総務管理費 10,897千円 豊科北小学校総務管理費 11,588千円 豊科東小学校総務管理費 6,969千円 穂高南小学校総務管理費 11,481千円 穂高北小学校総務管理費 10,289千円 穂高西小学校総務管理費 11,042千円 三郷小学校総務管理費 15,335千円 堀金小学校総務管理費 8,318千円 明南小学校総務管理費 6,033千円 明北小学校総務管理費 4,615千円、小学校情報教育推進事業 377,123千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	71,286	パートタイム会計年度任用職員(学校事務、学校司書、庁務員、外国語教育コーディネーター)	13	使用料及び賃借料	57,607	校務用パソコンリース、複合機賃貸借、学校用地、コピー・タクシー使用料
03	職員手当等	27,119	パートタイム会計年度任用職員期末勤勉手当	17	備品購入費	316,679	石油温風暖房機、机、椅子、1人1台端末の購入他
07	報償費	3,176	講演会講師等謝礼、卒業記念品	18	負担金補助及び交付金	10,348	外部団体、防火管理者協議会、学校災害共済、図書館司書研修会、土地改良区、校務支援システム負担金
08	旅費	1,742	パートタイム会計年度任用職員通勤費・費用弁償、指導員・講演会講師等費用弁償				
10	需用費	132,783	校務用消耗品燃料費、光熱水費、印刷製本費、小破修繕費、情報機器等物品修繕費				
11	役務費	14,010	学校清掃、モップ・マット交換、電話料、切手代、クリーニング、講演料他				
12	委託料	57,164	ネットワーク機器更新、学校警備、電気工作物保安管理、消防・防火設備等点検、プール・地下タンク点検、ゴミ処理、樹木伐採・剪定				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		小学校情報教育推進事業	1人1台端末の更新により学習活動の一層の充実を図り、新学習指導要領がめざす主体的・対話的で深い学びの視点からの学習活動を推進していきます。情報機器の活用により、分かりやすい授業を展開することができ、教職員の校務効率化にも繋がります。	12	委託料 他	26,741
					13	使用料及び賃借料	40,828
					17	備品購入費	303,600
					18	負担金補助及び交付金	5,954
						計	377,123
2							
						計	

予算書ページ	315

コード	011301200・011301300・011301400
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110130	小学校教育振興費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	89,967	6,294	0	0	20,000	63,673
前年度	92,022	6,081	0	0	29,000	56,941
増減額	△ 2,055	213	0	0	△ 9,000	6,732

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	特別支援教育就学奨励費補助金	5,262							
	15	理科教育設備整備費補助金	1,032							
	19	ふるさと寄附基金繰入金	20,000							
										26,294

【目的・効果】

【目的】

- ・各学校の円滑な教育振興事務を進めます。
- ・教育基本法第4条第3項並びに学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる児童の保護者に対し、就学援助を行います。

【効果】

- ・教育振興活動の推進や設備の充実を図るとともに、各学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じた教材や備品の整備ができます。
- ・就学援助を行うことにより、円滑な義務教育が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学力検査(小4～小6)や体力テスト(小5)、ハイパーQU検査(全学年)を実施します。
- ・体力向上、怪我をしにくい体づくりを目的としたコオーディネーショントレーニングを実施します。
- ・吹奏楽の楽器等の修理や購入をします。
- ・各学校個別に必要なとする教科用消耗品及び備品、図書購入費を購入します。

【詳細事業内訳】

小学校教育振興費 8,567千円 豊科南小学校教育振興費 3,908千円 豊科北小学校教育振興費 3,336千円 豊科東小学校教育振興費 1,909千円 穂高南小学校教育振興費 3,715千円 穂高北小学校教育振興費 3,350千円 穂高西小学校教育振興費 2,902千円 三郷小学校教育振興費 4,632千円 堀金小学校教育振興費 2,842千円 明南小学校教育振興費 2,015千円 明北小学校教育振興費 1,676千円、小学校就学援助事業 51,088千円 小学校教科用指導書等購入事業 27千円

【一般財源増加理由】		基金繰入金の充当額を減額したため					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	16,409	教材用消耗品、楽器修繕費、職員図書他				
11	役務費	4,957	標準学力検査、ハイパーQU検査、体力テスト手数料				
12	委託料	495	コオーディネーショントレーニング普及事業委託				
17	備品購入費	17,018	楽器、教科用備品、児童用図書				
19	扶助費	51,088	要保護・準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	315

コード	011301200
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実	
	事業	0110185	小学校通級指導教室事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	838	0	0	0	0	838
前年度	1,091	0	0	0	0	1,091
増減額	△ 253	0	0	0	0	△ 253

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・学校教育法施行規則の平成18年の改正により、通常学級に在籍している言語障がい・学習障がい等の児童のうち、比較的軽度の障がいがある児童に対して、通常学級で指導を行いながら、取り出しによる通級指導を実施します。
【効果】
・言語障がい(ことばの教室)、学習障がい(LD)等(通称「まなびの教室」)通級指導教室を運営することで、個に応じた専門性の高い指導・支援ができます。コミュニケーションスキルを向上させるとともに、個々の障がいによる学びにくさの解消を図ります。また、在籍校(学級)と家庭をつなぐ支援ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【施設概要 等】
・設置校:穂高北小学校(ことば2・まなび2、4教室)、三郷小学校(まなび2教室)、豊科北小学校(まなび1教室)(設置主体:県)
・サテライト教室:(まなび)穂高南小学校(週1日)【穂高北小教員1名兼務】堀金小学校(週2日)【三郷小教員1名兼務】、(ことば)三郷小学校(週1日)
【穂高北小教員1名兼務】
・ことばの教室職員体制:2名(県教員)
・まなびの教室職員体制:6名(県教員4名、市費補助指導員1名)
【事業概要】
・通級の可否を判断する運営委員会の開催
・グループソーシャルスキルトレーニング指導支援
・市費補助指導員への報酬の支払い
・各教室運営のための教材等整備

【詳細事業内訳】
小学校通級指導教室事業 838千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	113	会計年度任用職員(グループソーシャルスキルトレーニング指導補助員)報酬				
08	旅費	7	会計年度任用職員 実費弁償				
10	需用費	498	指導用教材、教室運営用消耗品費				
11	役務費	11	電子書籍(指導用・参考図書)用手数料				
17	備品購入費	209	指導用・教室管理用備品購入費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	315

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110190	小学校施設維持修繕事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	325,281	11,222	0	16,500	200,000	97,559
前年度	52,492	0	0	0	10,000	42,492
増減額	272,789	11,222	0	16,500	190,000	55,067

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	学校施設環境改善交付金	11,222							
	19	公共施設整備基金繰入金	200,000							
	22	学校施設改修事業	16,500							
										227,722

【目的・効果】
【目的】
小学校10校の施設の修繕及び定期的な点検を実施し、施設の維持及び学校機能の維持を図ります。
空調設備の設置により、学校内において暑さ等から児童生徒の命と健康を守ります。

【効果】
学校施設を常に健全な状態に保つことにより 安全で快適な教育環境の維持・確保することができます。
教室内の温度の適正化により、集中力を高めることで学力向上や諸活動の活性化が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・小学校10校の施設の修繕・改修工事の実施。
・安全点検の実施(漏水・遊具外)。
・豊科東小学校 女子トイレ改修工事
・穂高北小学校 北側駐車場造成工事
・小学校7校の理科室への空調設備設置工事

【詳細事業内訳】
小学校施設維持修繕事業 325,281千円

【一般財源増加理由】		3年に1度実施する建築物定期報告調査及び営繕工事、空調設備設置工事の増加による増額					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	27,401	管理用消耗品、施設修繕				
11	役務費	580	遊具点検				
12	委託料	23,439	除草作業、施設台帳整備、樹木緊急伐採、空調設備工事設計監理、空気中繊維濃度調査				
13	使用料及び賃借料	1,419	スポットクーラー借上げ				
14	工事請負費	272,442	営繕工事、空調設備工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		小学校施設維持修繕事業	・小学校10校の施設の修繕・改修工事の実施 ・理科室への空調設備設置工事	10	需用費	27,401
					12	委託料	23,439
					13	使用料及び賃借料	1,419
					14	工事請負費	272,442
						計	324,701
2							
						計	

予算書ページ	317

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110195	小学校施設改修事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	126,870	0	0	59,700	0	67,170
前年度	7,717	0	0	0	0	7,717
増減額	119,153	0	0	59,700	0	59,453

特定財源の内訳	款	22	学校施設改修事業	金額	59,700	款		金額		款		金額		合計金額
														59,700

【目的・効果】
【目的】
小学校の老朽化対策を効率的・効果的に実施するために長寿命化改修を計画的に推進するとともに、学校施設の機能維持を図ります。
【効果】
・長寿命化改修により老朽化対策だけでなくバリアフリー化、トイレ洋式化等の機能向上をニーズや費用等を勘案しながら時代に即した教育環境整備を進めることができます。
・学校施設は、児童・生徒の学習と生活の場であるとともに、地域コミュニティや防災拠点・避難所としての役割を果たす施設であり、安全かつ安心な施設環境を確保することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【工事】
・豊科東小学校 非常階段・昇降口屋根改修工事
・穂高北小学校 管理棟・高学年棟改修工事

【詳細事業内訳】
豊科東小学校施設改修事業 26,924千円 穂高北小学校施設改修事業 53,080千円 三郷小学校施設改修事業 46,866千円

【一般財源増加理由】		豊科東小学校、穂高北小学校の校舎改修工事の実施											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容			
12	委託料	6,145	単価入替業務委託料、工事監理業務委託料										
13	使用料及び賃借料	40,780	三郷小学校長寿命化改良工事に伴う仮設校舎リース料										
14	工事請負費	77,833	豊科東小・穂高北小改修工事										
17	備品購入費	2,112	三郷小学校長寿命化改良工事に伴う備品等の購入										

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		豊科東小学校施設改修事業	建築基準法に基づく定期調査の指摘事項に係る改修工事により、教育環境の改善を図る。	12	委託料	659
					14	工事請負費	26,265
						計	26,924
2	ハード		穂高北小学校施設改修事業	建築基準法に基づく定期調査の指摘事項に係る改修工事により、教育環境の改善を図る。	12	委託料	1,512
					14	工事請負費	51,568
						計	53,080

予算書ページ	317

コード	011301100・011301300・011301400
課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	01	学校管理費		施策	学校教育の充実	
	事業	0110205	中学校総務管理費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	413,356	0	99,440	10,600	50,145	253,171
前年度	269,636	0	0	0	155	269,481
増減額	143,720	0	99,440	10,600	49,990	△ 16,310

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(学校教育課)	80	21	中学校公衆電話料	60				
	16	長野県GIGA基金1人1台端末整備事業補助金	99,440	22	情報教育推進事業(デジタル活用推進事業債)	10,600				
	19	ふるさと寄附基金繰入	50,000							
	21	その他雑入(学校教育課)	5							

【目的・効果】

【目的】

- ・各中学校の円滑な運営管理を進めます。
- ・ICTを活用した情報教育を推進します。

【効果】

- ・生徒が安全・安心な学校生活を送ることができる環境を整備します。
- ・各中学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じたきめ細やかな対応を行います。
- ・情報機器（ICT）を活用したわかりやすい授業の推進を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・会計年度任用職員(学校事務、学校司書、庁務員等)に係る人件費を支払います。
- ・学校教育や教員のスキルアップに必要な講演会等を開催します。
- ・事務機器のリースや学校運営に必要な各種検査等の業務委託をします。
- ・学校に必要な消耗品や備品を購入します。
- ・1人1台端末の更新及び指導者用端末を導入します。
- ・学習支援等の学習ソフトウェアを導入し、ICTを活用した学習を推進します。

【詳細事業内訳】

中学校総務管理費 141,357千円 豊科南中学校総務管理費 8,305千円 豊科北中学校総務管理費 8,666千円 穂高東中学校総務管理費 11,865千円 穂高西中学校総務管理費 8,986千円 三郷中学校総務管理費 13,496千円 堀金中学校総務管理費 7,614千円 明科中学校総務管理費 6,718千円、中学校情報教育推進事業 206,349千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	42,882	パートタイム会計年度任用職員(学校事務・学校司書・庁務員)			13	使用料及び賃借料	36,220	校務用パソコン、複合機賃貸借、学校用地、コピー・タクシー使用料		
03	職員手当等	16,341	パートタイム会計年度任用職員期末勤勉手当			17	備品購入費	167,179	石油温風暖房機、机、椅子、1人1台端末の購入他		
07	報償費	3,117	講演会講師等・学校登山付き添い謝礼、卒業記念品			18	負担金補助及び交付金	6,606	外部団体、防火管理者、校務支援システム負担金、学校災害共済、司書研修会		
08	旅費	1,722	パートタイム会計年度任用職員通勤手当・費用弁償								
10	需用費	91,572	校務用消耗品、燃料費、光熱水費、印刷製本費、小破修繕費、情報機器等修繕費他								
11	役務費	10,287	学校清掃、モップ・マット交換、電話料、切手代、クリーニング、学校登山保険料、講演料他								
12	委託料	37,430	ネットワーク機器更新、学校警備、電気工作物保安管理、消防・防火設備等点検、プール・地下タンク点検、ゴミ処理、樹木伐採・剪定、登山ガイド他								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		中学校情報教育推進事業	1人1台端末の更新により学習活動の一層の充実を図り、新学習指導要領がめざす主体的・対話的で深い学びの視点からの学習活動を推進していきます。情報機器の活用により、分かりやすい授業を展開することができ、教職員の校務効率化にも繋がります。	12	委託料 他	14,718
					13	使用料及び賃借料	26,362
					17	備品購入費	160,930
					18	負担金補助及び交付金	4,339
						計	206,349
2							
						計	

予算書ページ	321

コード	011301200・011301300・011301400
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110245	中学校教育振興費					

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	113,681	4,210	2,666	0	20,000	86,805
前年度	92,165	4,152	1,125	0	29,000	86,888
増減額	21,516	58	1,541	0	△ 9,000	△ 83

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	要保護児童生徒援助費補助金	30	19	ふるさと寄附基金繰入金	20,000				
	15	特別支援教育就学奨励費補助金	2,814							
	15	理科教育設備整備費補助金	1,366							
	16	中学校部活動指導員任用事業補助金	2,666							
										26,876

【目的・効果】									
【目的】									
・各学校の円滑な教育振興事務を進めます。									
・教育基本法第4条第3項並びに学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる生徒の保護者に対し、就学援助を行います。									
・休日部活動の地域展開により地域の実情に応じた持続可能で多様なスポーツ・文化芸術環境を整備し、体験機会を確保します。									
・部活動の地域展開は、長野県が示すガイドラインに基づき令和8年度末までに中学校の休日部活動を地域へ移行することを目標に取り組みます。									
【効果】									
・教育振興活動の推進や設備の充実を図るとともに、各学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じた教材や備品の整備ができます。									
・就学援助を行うことにより、円滑な義務教育が図られます。									
・学校の働き方改革を推進し、学校教育の質の向上及び生徒が将来にわたりスポーツ・文化芸術に継続して親しむことができるようにします。									

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する									
・学力検査(3学年のうち学校希望の2学年)や体力テスト(中2)、ハイパーQU検査(全学年)を実施します。									
・吹奏楽の楽器等の修理や購入をします。									
・各学校個別に必要な教科用消耗品及び備品、図書を購入します。									
・道徳教材資料の改訂に伴う、費用な教材用資料の購入									
・地域クラブの増加に伴う指導者謝金の増加									
・地域クラブ指導者謝金のスポーツ推進課実施分の集約									

【詳細事業内訳】									
中学校教育振興費 7,540千円 豊科南中学校教育振興費 4,561千円 豊科北中学校教育振興費 4,457千円 穂高東中学校教育振興費 5,128千円 穂高西中学校教育振興費 4,571千円 三郷中学校教育振興費 5,216千円 堀金中学校教育振興費 3,515千円 明科中学校教育振興費 2,859千円、中学校就学援助事業 46,379千円 中学校教科用指導書等購入事業 1,785千円 地域部活動推進事業 27,670千円									

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	4,000	部活動指導員報酬		17	備品購入費	15,584	教科用備品、生徒用図書、楽器	
07	報償費	17,876	部活動外部指導者謝礼、自主練習見守り支援謝礼、地域クラブ指導者謝礼、検討委員謝礼他		19	扶助費	46,379	要保護・準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費	
08	旅費	294	部活動指導員通勤費						
10	需用費	20,654	教科用消耗品、職員図書、楽器修繕、教材用資料、地域部活動消耗品						
11	役務費	3,284	標準学力検査、ハイパーQU検査、体力テスト手数料						
12	委託料	5,500	「地域クラブ」運営業務委託実証事業						
13	使用料及び賃借料	110	ソフトウェア使用料、楽器レンタル						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		地域部活動推進事業	休日部活動の地域移行により学校の働き方改革を推進し、学校教育の質の向上及び生徒が将来にわたりスポーツ・文化芸術に継続して親しめるようにします。	1	報酬	4,000
					7	報償費	17,876
					8	旅費	294
					12	委託料	5,500
						計	27,670
2							
						計	

コード	011301200
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110250	中学校通級指導教室事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	416	0	0	0	0	416
前年度	394	0	0	0	0	394
増減額	22	0	0	0	0	22

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・学校教育法施行規則の平成18年の改正により、通常学級に在籍している学習障がい等の生徒のうち、比較的軽度の障がいがある生徒に対して、通常学級で指導を行いながら、取り出しによる通級指導を実施します。

【効果】

・学習障がい(LD)等通級指導教室(通称「まなびの教室」)を運営することで、個に応じた専門性の高い指導・支援ができます。コミュニケーションスキルを向上させるとともに、個別の障がいによる学びにくさの解消を図ります。また、在籍校(学級)と家庭をつなぐ支援ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【施設概要 等】

- ・設置校:穂高東中学校(平成29・令和6年度)2教室、三郷中学校(令和4・令和8年度)2教室(設置主体:県)
- ・サテライト教室:豊科北中学校(週2日)・穂高西中学校(週2日)【穂高東中教員2名兼務】、堀金中学校(週1日)【三郷中教員1名兼務】
- ・まなびの教室職員体制:3名(県教員)

【事業概要】

- ・通級の可否を判断する運営委員会の開催
- ・サテライト教室の増設にあたり、教室環境等の整備と 教室運営支援
- ・各教室運営のための教材等の整備

【詳細事業内訳】

中学校通級指導教室事業 416千円

【一般財源増加理由】 教室増に伴う需用費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	278	指導用教材、教室運営用消耗品費				
17	備品購入費	138	指導用教材、教室管理用備品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	323

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110285	中学校施設維持修繕事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	45,464	0	0	0	0	45,464
前年度	51,580	0	0	0	10,000	41,580
増減額	△ 6,116	0	0	0	△ 10,000	3,884

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
中学校7校の施設の修繕及び定期的な点検を実施し、施設の維持及び学校機能の維持を図ります。
【効果】
学校施設を常に健全な状態に保つことにより 安全で快適な教育環境の維持・確保することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・中学校7校の施設の修繕・改修工事の実施。
・豊科南中学校 多目的教室 間仕切設置等工事
・明科中学校 北校舎1階 女子トイレ改修工事

【詳細事業内訳】
中学校施設維持修繕事業 45,464千円

【一般財源増加理由】		基金繰入金の充当を行わないため					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	29,304	管理用消耗品、施設修繕				
12	委託料	7,025	除草作業(シルバー人材)、施設台帳整備、学校樹木緊急伐採				
14	工事請負費	9,135	営繕工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算書ページ 323

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110290	中学校施設改修事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,482	0	0	0	0	5,482
前年度	5,183	0	0	0	0	5,183
増減額	299	0	0	0	0	299

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
中学校の老朽化対策を効率的・効果的に実施するために長寿命化改修を計画的に推進するとともに、学校施設の機能維持を図ります。
【効果】
・長寿命化改修により老朽化対策だけでなくバリアフリー化、トイレ洋式化等の機能向上をニーズや費用等を勘案しながら時代に即した教育環境整備を進めることができます。
・学校施設は、児童生徒の学習と生活の場であるとともに、地域コミュニティや防災拠点・避難所としての役割を果たす施設であり、安全かつ安心な施設環境を確保します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【業務委託】
・トイレ改修工事のためのアスベスト調査及び実施設計(穂高東中学校)

【詳細事業内訳】
穂高東中学校施設改修事業 5,482千円

【一般財源増加理由】 設計業務委託料の増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	5,482	アスベスト調査業務委託、設計業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	穂高東中学校施設改修事業	・穂高東中学校の老朽化したトイレを改修し、教育環境の改善を図ります。	12	委託料	5,482	
						計	5,482	
2								
						計		

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算書ページ 323

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110292	中学校冷房設備等整備事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,800	0	0	0	0	8,800
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	8,800	0	0	0	0	8,800

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
冷房設備を整備することにより、暑さから生徒の命と健康を守ります。
【効果】
教室内の温度の適正化により、集中力・学習意欲が高まり、学力向上や生徒会などの諸活動の活性化が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・中学校特別教室への冷房設置工事に係る設計

【詳細事業内訳】
中学校冷房設備等整備事業 8,800千円

【一般財源増加理由】 新規事業のため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	8,800	設計業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	305

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実	
	事業	0110045	給食センター総務費				
					単位:千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	845,935	44,648	255,970	0	206,818	338,499
前年度	788,001	73,884	0	0	458,454	255,663
増減額	57,934	△ 29,236	255,970	0	△ 251,636	82,836

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	物価高騰対応重点支援地方創生交付金(令和7年度補正推奨事業メニュー分)	44,648							
	16	給食費負担軽減交付金	255,970							507,436
	21	学校給食費(現年度分)	206,817							
	21	学校給食費(滞納繰越分)	1							

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・学校給食センター(全4所)を円滑に運営します。
 - ・学校給食費管理システムを利用し、給食費管理事務の効率化を図ります。
- 【効果】
- ・人件費や食材費等、給食事業の全体を管理するための事業費です。地産地消と食育を推進し、安全・安心でおいしい給食を提供します。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・各種委員会の開催による健全運営(学校給食センター運営委員会、献立作成等検討委員会)
 - ・会計年度任用職員の管理(栄養士、調理員、事務員)
 - ・学校給食費の管理(賦課、徴収)
- 保護者が負担することになっている食材費(給食費)について、国が進める小学校給食費の抜本的負担軽減策(いわゆる給食無償化)を受け、国が定める基準額を超える部分を市が負担することで、小学校給食費を無償化します。
- 中学校給食費については、保護者負担を軽減するため令和5年度以降実施している値上がり分の市負担を、令和8年度も継続します。
- 令和8年度学校給食費の額(1食あたり)
- 小学校 360円(30円増) うち国基準額286円、国基準超過額74円(市負担額)
- 中学校 427円(37円増) うち保護者負担額330円、公費負担額97円(市負担額)

- 【詳細事業内訳】
- 給食センター総務費 842,636千円 学校給食費徴収事業 3,299千円

【一般財源増加理由】							主に、学校給食費を増額改定し、小学校分について国の基準額超過分を市の負担としたため。			
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	149,010	運営委員会委員報酬、会計年度任用職員報酬(78人分)				11	役務費	353	システム回線使用料
02	給料	25,768	一般職員給料(6人分)				12	委託料	218	献立作成支援ソフト保守委託料
03	職員手当等	76,743	期末・勤勉手当、他				18	負担金補助及び交付金	2,246	給食費管理システム共同利用負担金、他
04	共済費	8,021	職員共済組合納付金							
07	報償費	112	出席謝礼(献立作成等検討委員会委員)							
08	旅費	4,220	通勤費(会計年度任用職員)							
10	需用費	579,244	給食用食材費、他							

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1	ソフト		給食センター総務費	小学校給食費については、国が定める基準額を超える部分を市が負担して、小学校給食費を無償化します。 中学校給食費については、令和5年度以降の値上がり分の市負担を令和8年度も継続します。 学校給食費の負担軽減により、子育て世帯を強力に支援します。		10	需用費	578,488
						01	報酬	149,010
						03	職員手当等	76,743
						02	給料、他	38,395
							計	842,636
2								
							計	

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算書ページ	307

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	0110050	北部給食センター費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	88,763	0	0	0	288	88,475
前年度	73,455	0	0	0	10	73,445
増減額	15,308	0	0	0	278	15,030

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	その他雑入(ゼロカーボン推進課)	244							
	21	廃食用油売渡し収入	44							
										288

【目的・効果】
【目的】
所管する学校へ安全・安心な給食を提供できるように施設及び調理環境を整備します。
【効果】
・所管する5校へ安全・安心でおいしい給食を提供します。
・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実に図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
[北部学校給食センター]
①対 象 校：穂高南・北・西小学校、穂高東・西中学校
②施設用地：安曇野市穂高9747番地(5,991.02㎡)
③施設概要：鉄骨造 2階建て鉄板葺き 延床面積2,091.65㎡
④建 築 年：平成24年1月31日竣工(4月稼働)
⑤調理規模：最大3,500食/日(2,640食/日、5校:85クラス分)
⑥公用車等：給食配送車:3台、軽貨物車:1台
⑦付帯設備：オール電化施設

・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、厨房機器等の保守点検業務を委託します。

【詳細事業内訳】
北部給食センター管理運営費 88,763千円

【一般財源増加理由】主に、ヒートポンプ式電気給湯機(エコキュート2台)の更新に伴い、工事請負費が増加したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	39,532	調理機器、洗浄機等消耗品、燃料費、光熱水費、施設器具等修繕費				
11	役務費	2,662	保菌検査手数料等				
12	委託料	22,403	機械設備、厨房機器等の保守管理委託料				
13	使用料及び賃借料	195	コピー機借上料及び使用料				
14	工事請負費	21,603	業務用エコキュート更新				
17	備品購入費	2,255	配送用コンテナ他購入				
26	公課費	113	配送車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
2								

予算書ページ	307

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110055	堀金給食センター費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	40,782	0	0	0	9	40,773
前年度	40,742	0	0	0	2	40,740
増減額	40	0	0	0	7	33

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	食用廃油売渡し収入	9							
										9

【目的・効果】

目的

・堀金学校給食センターが、管内の小・中学校へ安定的に学校給食を提供できるように施設、及び調理環境を整備します。

効果

・堀金小学校及び堀金中学校へ安全・安心でおいしい給食を提供します。
・食育と地産地消の推進を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①対象校:堀金小学校・堀金中学校
②用 地:安曇野市堀金烏川3000番地(1680.20㎡)
③施設概要:鉄骨造平屋建て 延床面積752.16㎡
④建築年:平成17年3月23日(竣工)(4月稼働)
⑤調理規模:最大1,100食 (660食/日、2校20クラス分)
⑥公用車等:配送コンテナ車:1台(配送業務は直営で実施)、軽自動車:1台

・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、機械設備及び厨房機器・ボイラー等の保守点検業務を委託します。

【詳細事業内訳】

堀金給食センター管理運営費 40,782千円

【一般財源増加理由】		主に、備品購入費(デジタルはかり)が増加したため。					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	32,390	調理・洗浄用消耗品、灯油等燃料費、電気料等 光熱水費、厨房機器等物品修繕費他				
11	役務費	17,55	給食従事者保菌検査・食品検査・厨房清掃等 手数料、自賠責保険料他				
12	委託料	6,193	機械設備保守点検業務、厨房機器保守点検業 務等監理委託料他				
13	使用料及び賃借料	270	コピー機等借上料及びコピー機使用料				
17	備品購入費	147	デジタルはかり				
26	公課費	27	配送コンテナ車自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
2							

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算書ページ	309

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	0110060	中部給食センター費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	74,915	0	0	0	55	74,860
前年度	94,822	0	0	0	69	94,753
増減額	△ 19,907	0	0	0	△ 14	△ 19,893

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	太陽光発電売電収入	20							
	21	廃食用油売渡し収入	35							
										55

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・所管する小・中学校6校へ安全・安心でおいしい給食を提供できるよう施設及び調理環境を整備します。
- 【効果】
- ・所管する小・中学校6校へ安全・安心でおいしい給食を提供します。
 - ・地産地消や食育を推進し、充実を図ります。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ①対 象 校: 豊科北小、豊科東小、明北小、明南小、豊科北中、明科中(以上6校)
 - ②施設用地: 安曇野市豊科南穂高2661番地1(3,278㎡)
 - ③施設概要: 鉄骨造2階建て 延床面積1,951㎡
 - ④建 築 年: 平成19年8月1日 竣工(8月稼働)
 - ⑤調理規模: 最大3,000食/日(1,730食/日、6校:62クラス分)
 - ⑥公用車等: 給食配送車2台、軽自動車1台
 - ⑦付帯設備: 太陽光発電システム(90kw)

- ・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、機械設備及び厨房機器・ボイラー等の保守点検業務を委託します。

- 【詳細事業内訳】
- 中部給食センター管理運営費 74,915千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	53,311	調理用消耗品、施設・物品修繕費、光熱水費、他				
11	役務費	2,288	電話料等通信費、食材運搬費、検査手数料(保菌検査等)、他				
12	委託料	14,865	保守点検業務(機械設備等)、給食配送業務、他				
13	使用料及び賃借料	737	借上料(コピー機、印刷機)、使用料(コピー機、印刷機)				
17	備品購入費	3,630	給食運搬用コンテナ				
26	公課費	84	重量税(公用車3台車検)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
2								

予算書ページ	309

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予 算	款	10	教育費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実	
	事業	0110065	南部給食センター費				

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	83,874	0	0	0	135	83,739
前年度	71,799	0	0	0	109	71,690
増減額	12,075	0	0	0	26	12,049

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	太陽光発電売電収入	100							
	21	廃食用油売渡し収入	35							
										135

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・所管する学校へ安全・安心な給食を供給できるように施設及び環境を整備します。
- 【効果】
- ・所管する4校へ安全・安心でおいしい給食を提供します。
 - ・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実を図ります。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ①対象校 豊科南小、三郷小、豊科南中、三郷中
 - ②用地 三郷明盛84番地2(2,508㎡)
 - ③施設概要 鉄骨造平屋建一部2階建(1,793.05㎡)
 - ④竣工年月日 平成19年7月25日竣工(8月稼働)
 - ⑤調理規模 最大3,000食(2,600食/日、4校:80クラス分)
 - ⑥公用車等 配送コンテナ車3台 軽貨物車1台
 - ⑦付帯施設 太陽光発電システム 90kw
- ・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のための厨房機器・ボイラー等の保守点検業務委託に加え、電気釜1台と下水道除外施設の改修及びフードスライサー1台の更新を予定。

- 【詳細事業内訳】
- 南部給食センター管理運営費 83,874千円

【一般財源増加理由】 主に、電気釜1台と下水道除外施設の改修による工事請負費、フードスライサー1台の更新による備品購入費が増加したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	42,544	給食調理用消耗品、公用車燃料、施設修繕、電気料等光熱水費、厨房機器修繕費ほか				
11	役務費	2,682	電話等通信費、食材運搬費、給食従事者保菌検査等手数料、公用車自賠責保険ほか				
12	委託料	20,098	電気設備等保守点検業務委託料、給食配送業務等委託料				
13	使用料及び賃借料	571	コピー機等借上料、コピー機使用料、あづみのテレビ利用料				
14	工事請負費	13,123	電気釜、下水道除外施設改修工事				
17	備品購入費	4,765	フードスライサー更新、検収用デジタル秤等購入				
26	公課費	91	公用車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
2							

予算書ページ	327

コード	011302100
課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110305	社会教育総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	242,947	0	0	0	0	242,947
前年度	258,777	0	0	0	0	258,777
増減額	△ 15,830	0	0	0	0	△ 15,830

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
第2次総合計画の基本方針「学び合い人と文化を育むまち」を図るため、第1時次安曇野市教育振興基本計画並びに第2次安曇野市生涯学習推進計画などの個別計画に基づく施策を進める体制などを統括します。
【効果】
・市民や各種団体との連携・協力により生涯学習の推進体制を構築し、組織の充実・強化が図られます。
・第2次安曇野市生涯学習推進計画に基づく、生涯学習活動の展開が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・社会教育に係る統括的総務事務を行います。
・社会教育に関する諸計画等について、社会教育委員が審議します。
・第2次生涯学習推進計画(平成30年度～令和9年度)の推進、取組状況の点検・評価を行います。

【詳細事業内訳】
社会教育総務事業 242,947千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容		
1	報酬	16,235	社会教育指導員報酬、社会教育委員報酬	12	委託料	88	バス運転業務		
2	給料	124,718	一般職員給与	13	使用料及び賃借料	10	駐車場代他		
3	職員手当等	63,362	職員諸手当、社会教育指導員期末手当	18	負担金補助及び交付金	32	社会教育委員連絡協議会負担金、関東甲信越静社会教育研究大会参加負担金		
4	共済費	38,022	職員共済組合納付金						
7	報償費	5	研修・備品借用時土産						
8	旅費	367	社会教育指導員通勤費、関東甲信越静社会教育研究大会旅費						
10	需用費	108	事務消耗品						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		社会教育総務事業	第2次安曇野市生涯学習推進計画に基づき目標を定め、PDCAサイクルで進捗を管理することにより、生涯学習活動の展開と施策内容の改善が図られます。	2	給料	124,718
					3	職員手当	63,362
					4	共済費	38,022
					1	報酬 他	16,845
						計	242,947
2							
						計	

予算書ページ	329

コード	011302100
課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110308	生涯学習推進費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,686	0	0	0	0	5,686
前年度	4,124	0	217	0	0	3,907
増減額	1,562	0	△ 217	0	0	1,779

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
第2次安曇野市生涯学習推進計画に掲げる基本理念「ふるさと安曇野をまるごと学びの場にして生きる」の実現に向けて施策を展開します。
【効果】
・市民の学習要望に応じて学習機会の充実が図れます。
・学習成果を活かし、支え合い認め合う協働のまちづくりが推進できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・生涯学習講座を開催して、市民の学習機会の充実を図ります。
・生涯学習情報の提供して、冊子と広報折込紙を各年2回発行し、市の生涯学習情報や、市民グループ・指導者の紹介を行います。
・やさしい日本語でのオンライン防災教室を開催し、多文化共生を推進します。
・地域の芸術文化協会など社会教育団体への補助金交付を行い、活動を支援します。

【詳細事業内訳】
生涯学習講座実施事業 4,067千円 社会教育団体支援事業 1,619千円

【一般財源増加理由】		生涯学習情報誌・生涯学習情報紙(旧 公民館報)作成予算を、中央公民館事業から移行したため。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
7	報償費	408	各種講座講師謝礼				
10	需用費	2,308	生涯学習情報誌・情報紙、ポスター等印刷				
11	役務費	76	傷害保険料				
12	委託料	1,275	日本語教室運営業務				
18	負担金補助及び交付金	1,619	社会教育団体補助金(芸術文化協会・囲碁将棋大会他)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		生涯学習講座実施事業	生涯学習講座を開催し、地域の歴史・文化を学んでいただきます。 生涯学習情報を、冊子配布、広報折込等で提供します。 日本語教室を開催し、外国人住人に習慣・文化の違いを学ぶ機会を提供します。	10	需用費	2,308
					12	委託料	1,275
					7	報償費	408
					11	役務費	76
						計	4,067
2	ソフト		社会教育団体支援事業	補助金交付を通じて社会教育団体の活動を支援し、地域の芸術文化活動の活性化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	1,619
						計	1,619

予算書ページ	349

コード	011302100
課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	05	社会教育費		目標	みんなでもにつくるまち		
	目	03	人権教育推進費		施策	共生社会の実現		
	事業	0110365	人権教育推進事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	38,458	0	25	31,800	0	6,633
前年度	7,641	0	50	0	0	7,591
増減額	30,817	0	△ 25	31,800	0	△ 958

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	人権教育促進事業補助金	25							
	22	人権集会所解体事業(公適債)	31,800							
										31,825

【目的・効果】

【目的】

・安曇野市多様性を尊重し合う共生社会づくり計画で目指す「誰もが輝ける共生社会 安曇野」の実現のため、人権教育・啓発を推進します。

【効果】

- ・地域の実情に応じた人権教育ができます。
- ・市民の人権意識の醸成を図ることができます。
- ・公共施設の整理により、効率化が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・人権教育推進委員、人権教育指導員の設置により人権教育の推進・振興に努めます。
- ・人権教育講演会及び研修会を開催し、人権意識の醸成を図ります。
- ・研究大会やスキルアップ講座等に参加し、人権問題への理解を深めます。
- ・企業人権教育推進協議会を運営し、指導者の育成と情報提供を行います。
- ・老朽化に伴い、穂高人権教育集会所及び堀金人権教育集会所の解体工事を行います。

【詳細事業内訳】

人権教育推進事業 1,540千円 人権集会所解体事業 36,918千円

【一般財源増加理由】		人権教育集会所解体工事実施のため。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
7	報償費	1,402	人権教育推進委員・人権教育指導員会議出席謝礼、講演会・研修会講師謝礼他				
8	旅費	52	全国人権・同和教育研究大会旅費他				
10	需用費	21	研究大会資料代、人権教育集会所光熱水費他				
12	委託料	2,698	人権教育集会所解体工事管理業務 他				
14	工事請負費	34,254	人権教育集会所解体工事費				
18	負担金補助及び交付金	31	全国人権・同和教育研究大会参加負担金他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		人権教育推進事業	人権教育推進委員・人権教育指導員合同会議及び各地域人権教育推進協議会において、各種事業を協議し、事業内容の充実を図るとともに、合わせて人権問題に対する理解を深めるための研修会を開催し、地域における人権教育の推進を図ります。	7	報償費	1,402
					8	旅費	52
					12	委託料	34
					18	負担金補助及び交付金 他	52
						計	1,540
2	ハード		人権集会所解体事業	穂高人権教育集会所及び堀金人権教育集会所施設を解体し、公共施設の効率化を推進します。	12	委託料	2,664
					18	負担金補助及び交付金	34,254
						計	36,918

予算書ページ	351

コード	011302100
課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	04	青少年健全育成費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0110371	二十歳の集い実施事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,490	0	0	0	0	5,490
前年度	5,296	0	0	0	0	5,296
増減額	194	0	0	0	0	194

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
二十歳になる若者を一堂に迎えて祝福するとともに、二十歳としての自覚と誇りをもって前進することを祈願して、二十歳の集いを挙ります。
【効果】
この祝典を通じて、特に社会参加と明るく豊かな社会づくりへの積極的な意識・態度を養う契機とします。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【名称】令和9年安曇野市二十歳の集い
【日時】令和9年1月10日(日)
【場所】安曇野市総合体育館(ANCアリーナ)
【概要】①記念式典・②写真撮影・③交流企画

【詳細事業内訳】
二十歳の集い実施事業 5,490千円

【一般財源増加理由】 二十歳の集い会場設営等委託料見込み額の増加のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
7	報償費	218	二十歳の集い実行委員出席謝礼他				
8	旅費	350	二十歳の集い実行委員旅費				
10	需用費	178	案内状、手提げ紙袋、ステージ飾り花他				
12	委託料	4,722	会場設営、記念写真撮影・記念冊子作成、警備他				
13	使用料及び賃借料	22	無線機借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		二十歳の集い実施事業	該当世代の公募による実行委員を中心に企画・制作・広報などを行い、自分たちで作り上げた「二十歳の集い」を挙行することにより、安曇野市に生きる「大人」として、世代の若者たちの一体感と責任感、主体性の育成を図ります。	12	委託料	4,722
					8	旅費	350
					7	報償費	218
					10	需用費 他	200
						計	5,490
2							
						計	

予算書ページ	353

コード	011302100
課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出		
	事業	0110380	中央公民館事業費					

単位:千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	46,959	7,306	0	0	32,378	7,275
前年度	78,946	0	0	0	0	78,946
増減額	△ 31,987	7,306	0	0	32,378	△ 71,671

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	物価高騰対応重点支援地方創生交付金(令和7年度補正推奨事業メニュー分)	7,306							
	19	地域振興基金繰入金	32,378							39,684

【目的・効果】

【目的】

「安曇野市公民館の理念」の下、地域住民の交流と学習の場として時代に即した公民館運営を行い、市民の生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与します。

【効果】

- ・各種講座を開催し、市民の学習要望に応じることで、市民一人ひとりが生き生きと活動することができます。
- ・市民に最も身近な地区公民館を支援し、地域コミュニティの充実に寄与できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・公民館事業の企画実施について、公民館運営審議会が調査審議します。
- ・安曇野市公民館大会を開催し、公民館活動の発展を推進します。
- ・安曇野市総合芸術展を開催し、芸術文化の推進を図ります。
- ・県、中信地区公民館運営協議会事業に参加し、公民館職員の資質向上に努めます。
- ・公民館活動推進功労者・地区公民館報の表彰を実施し、その功績を称えます。
- ・地区公民館の活動と建設に対し補助金を交付し、地区公民館を支援します。
- ・地区公民館で十分な活動ができるよう、地区公民館建設補助金に「LED化」・「エアコン設置」の項目を追加します。

【詳細事業内訳】

中央公民館事業 46,959千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
1	報酬	126	公民館運営審議会委員報酬	18	負担金補助及び交付金	45,109	地区公民館活動補助金、地区公民館建設補助金
7	報償費	736	総合芸術展実行委員会出席謝礼他				
8	旅費	273	関東甲信越静公民館大会研究大会旅費				
10	需用費	290	ポスター・チラシ印刷他				
11	役務費	35	筆耕料				
12	委託料	3	廃棄物処理料				
13	使用料及び賃借料	387	地区公民館モバイルルーターレンタル料他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		地区公民館活動補助金事業、及び地区公民館建設補助金事業	地区公民館の活動補助金及び建設補助金の交付により、地区の公民館活動の活性化と拠点整備を支援します。	18	負担金補助及び交付金	45,109
						計	45,109
2							
						計	

予算書ページ	355

コード	011302101
課・係等	教育部 生涯学習課 豊科生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出		
	事業	0110385	豊科公民館管理費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	24,967	0	0	2,200	3,033	19,734
前年度	22,287	0	0	0	3,033	19,254
増減額	2,680	0	0	2,200	0	480

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	豊科公民館使用料	3,000							
	21	豊科公民館雑入	33							5,233
	22	公民館LED化事業(脱炭素債)	2,200							

【目的・効果】
【目的】
・市民に最も身近な生涯学習の場として、使いやすく安全かつ快適な施設を提供します。
【効果】
・生涯学習の場を整備することで、市民の主体的な学びと実践、交流等が進み、住みよい地域社会の創造につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・施設の保守点検を行い、市民が安心して利用できる環境を整えます。
・備品を整備し市民の利用ニーズに応えます。
・公共施設予約システムにより適正な受付と事務の効率化を図ります。
・施設の保守点検、清掃、夜間休日の貸館等を業務委託し、より効果的、効率的な管理運営に努めます。

【詳細事業内訳】
豊科公民館施設管理運営事業費 22,467千円 豊科公民館ホール照明機器更新事業 2,500千円

【一般財源増加理由】 公民館ホール照明機器更新事業設計業務委託による増加							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	528	ホールスタッフ(音響・照明)謝礼				
10	需用費	6,267	管理消耗品、公用車燃料、灯油、光熱水費、建物小破修繕、物品修繕				
11	役務費	679	電話料、ピアノ保守点検・調律、清掃用モップ交換、公用車点検費用				
12	委託料	14,996	施設保守管理、貸館業務、駐車場管理、駐車場除雪、ホール照明機器更新事業設計業務				
13	使用料及び賃借料	1,573	コピー機借上料、コピー機使用料、駐車場借地料				
17	備品購入費	920	ホールステージ平台				
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	豊科公民館ホール照明機器更新事業	豊科公民館ホールの舞台照明をLED化し、併せて調光器盤・操作卓等関連設備を更新します。使用中の故障を防止し利用者の期待に応えるホール運営に寄与します。	12	委託料	2,500
						計	2,500
2							
						計	

予算書ページ	357

コード	011302101
課・係等	教育部 生涯学習課 豊科生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出		
	事業	0110390	豊科公民館事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,569	0	0	0	64	7,505
前年度	6,589	0	0	0	35	6,554
増減額	980	0	0	0	29	951

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	豊科公民館雑入	64							
										64

【目的・効果】

【目的】

- ・「安曇野市公民館の理念」に基づき、時代に即した運営を行います。
- ・市民の主体的な学びと実践を支援するとともに、地区公民館や団体等と連携・協働を深め、地域づくりを推進します。
- ・ホールの利活用を推進し、生涯学習と芸術文化の振興に寄与します。

【効果】

- ・公民館活動を通じて得られた世代や地域を超えたつながりは、地域力向上に寄与します。
- ・市民一人ひとりが地域づくりに参画することで、活力と魅力にあふれ、誰もが住んで良かったと思える地域社会を実現することができます。
- ・学びの成果を発表することは生活の励みや生きがいになり、豊かな市民生活の実現に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市民のニーズ、地域課題、生活課題に即した講座を開催し、市民の学びと実践(課題解決)を支援します。
- ・地区公民館や団体等と連携・協働し運動会、球技大会、文化祭などを開催し、交流親睦を深めます。
- ・ホールで市民参加型のコンサートなどを開催し、市民が芸術文化に親しむ機会、発表や交流の機会を創出します。

【詳細事業内訳】

豊科公民館事業 7,569千円

【一般財源増加理由】 地域市民運動会交付金から一般会計へ移管したことによる増加及び中央公民館事業講師謝礼から移管したこと等による増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,761	公民館長報酬	13	使用料及び賃借料	737	体育大会・菊花展パイプ TENT等借上料
03	職員手当等	982	公民館長期末手当・勤勉手当				
07	報償費	2,059	文化祭・体育大会等協力者謝礼、文化祭・体育大会等参加記念品、公民館サポート委員出席謝礼				
08	旅費	30	公民館長通勤費、講座視察随行旅費				
10	需用費	573	事業用消耗品、体育大会競技用品、プログラム印刷				
11	役務費	216	公民館総合補償掛金、レンタルトイレ汲み取り手数料				
12	委託料	211	文化祭会場設営業務、バス運転業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	011302102
課・係等	教育部 生涯学習課 穂高生涯学習係

予算書ページ	357

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110395	穂高公民館管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	199,169	0	0	42,000	101,353	55,816
前年度	36,202	0	0	0	1,140	35,062
増減額	162,967	0	0	42,000	100,213	20,754

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	穂高公民館使用料	960	22	穂高会館非常用電源設備更新事業(緊防債)	42,000				
	19	公共施設整備基金繰入金	100,000							143,353
	21	穂高公民館雑入	180							
	21	その他雑入(ゼロカーボン推進課)	213							

【目的・効果】

【目的】

- ・多くの市民が利用する生涯学習の場として、利用者にとって使いやすく安全かつ快適に利用できるように維持管理を行います。
- ・市民が安心して利用できる施設として、更なる利用の促進を図ります。

【効果】

- ・穂高会館の一層の利活用を図り、教育・文化の振興に資することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設・備品等の点検及び更新を行い、市民が安心して利用できる環境整備を図ります。
- ・施設予約システムにより適正な受付・管理業務を行います。
- ・利用者の意向・要望に沿えるように運営及び情報提供を行います。
- ・館内清掃を業務委託し、施設を常に清潔な環境に保ちます。

【詳細事業内訳】

穂高公民館施設管理運営事業 31,597千円 穂高会館消防設備等更新事業 167,572千円

【一般財源増加理由】 消防設備工事の設計業務委託料、高圧受電設備更新工事、直流電源装置更新工事等請負費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,241	穂高会館事務補助員報酬	17	備品購入費	2,416	穂高会館会議室机イス等更新
03	職員手当等	869	穂高会館事務補助員期末手当	18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金
08	旅費	24	穂高会館事務補助員通勤費	22	償還金、利子及び割引料	5	施設使用料還付金
10	需用費	9,784	事務消耗品、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費	26	公課費	9	公用車自動車重量税
11	役務費	1,676	電話料、法定点検手数料、公用車自賠責保険				
12	委託料	13,703	穂高会館施設管理委託料、事務事業委託料				
13	使用料及び賃借料	866	コピー機借上料、使用料、駐車場借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	359

コード	011302102
課・係等	教育部 生涯学習課 穂高生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出		
	事業	0110400	穂高公民館事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,084	0	0	0	32	6,052
前年度	5,410	0	0	0	92	5,318
増減額	674	0	0	0	△ 60	734

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	穂高公民館雑入	32							
										32

【目的・効果】
【目的】
・住民のニーズに応え、より参加しやすい生涯学習の機会を提供できるよう企画立案を行います。
・各種公民館講座、球技大会等開催をとおして、地域住民の健康づくりと、親睦・交流を図ることにより、子供から高齢者まで生涯を通じて学び合える機会を提供します。
・生涯学習の成果発表の場および市民の交流の場として、文化祭、芸能祭等を開催します。
・実行委員、地域住民、地元高校生等が中心となり穂高納涼祭を開催し、世代を超えた交流と地域の絆づくりを目指します。
【効果】
・多くの市民が、公民館事業に積極的に参加することにより地域の繋がりが深まり、地域間の交流も活発化します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・各種公民館講座、球技大会等の開催により子どもから高齢者まで生涯を通じて学びあえる機会を提供します。
・生涯学習の成果発表の場及び市民交流の場として文化祭、芸能祭及びスポーツ大会や穂高納涼祭を開催します。
・スポーツ推進委員と連携し、市民の意向を事業に反映させます。
・地区公民館役員会議を定期的に開催し、情報提供及び共有を図ります。
・地区公民館活動を活発化するための研修会・講習会を開催します。

※会計年度任用職員報酬、諸手当増額等のため、前年度を上回ります。

【詳細事業内訳】
穂高公民館事業 6,084千円

【一般財源増加理由】		会計年度任用職員（公民館長）報酬、諸手当増等のため。							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	2,790	公民館長報酬		13	使用料及び賃借料	44	スキー教室リフト料金	
03	職員手当等	982	公民館長期末手当						
07	報償費	967	文化祭・球技大会謝礼、記念品						
08	旅費	51	公民館長通勤費						
10	需用費	489	事務用品、球技大会用品						
11	役務費	197	公民館総合補償制度掛金						
12	委託料	567	文化祭運営・撤去委託料、バス運転業務委託						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	361

コード	011302103
課・係等	教育部 生涯学習課 三郷生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出		
	事業	0110405	三郷公民館管理費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,829	0	0	0	778	12,051
前年度	12,846	0	0	0	778	12,068
増減額	△ 17	0	0	0	0	△ 17

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	三郷公民館使用料	600							
	21	三郷公民館雑入	178							
										778

【目的・効果】
【目的】
○多くの市民が利用する生涯学習の場として、安全かつ快適で利用者にとって使いやすい施設を提供します。
【効果】
○生涯学習を支える環境が整備されることにより、市民の学習行動が活発化・多様化し、その成果が家庭や地域に還元されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・三郷公民館は周辺に複数の公共施設が在地しており、大人から子どもまで多くの市民が利用する生涯学習の拠点施設であるため、安全かつ使いやすい施設となるよう適正な維持管理を行います。
・施設・備品等の点検修理を行い、利用環境の維持に努めます。
・貸館及び管理事務(夜間・休日)を業務委託し、市民が利用しやすい環境を整えます。
・新公共施設予約システムを活用し、窓口業務の迅速化を図ります。
・館内清掃の業務委託により、常に清潔で衛生的な施設提供に努めます。

【詳細事業内訳】
三郷公民館施設管理運営事業 12,829千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	499	公民館管理のための必要消耗品の購入、施設の修繕他				
11	役務費	202	電話料、防火対象物点検、ピアノ調律				
12	委託料	7,377	シルバー人材センターへの施設管理委託料他				
13	使用料及び賃借料	2,756	公民館敷地賃借料他				
17	備品購入費	1,995	電気陶芸窯他の購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	361

コード	011302103
課・係等	教育部 生涯学習課 三郷生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出		
	事業	0110410	三郷公民館事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,697	0	0	0	12	6,685
前年度	6,122	0	0	0	12	6,110
増減額	575	0	0	0	0	575

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	三郷公民館雑入	12							
										12

【目的・効果】

【目的】

○地域住民が主体的に公民館事業の企画運営に関わり、積極的な参加を促すことにより、事業の多様化・活性化を図ります。

【効果】

○多くの市民が公民館事業に参画することにより地域の繋がりが深まり、地区間交流の活発化も期待できます。

○文化芸能祭・スポーツ大会等、学びの成果を発表する機会を提供することで、生活の励みや生きがい創出に結びつき、加えて健康増進や、さらなる学習意欲の向上が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市民運動会やスポーツ大会、公民館講座・教室の開講を通じ、地域住民の交流を図ります。
- ・生涯学習の成果を発表する場として「三郷祭」を冠する文化産業展、芸能発表会、ふれあいコンサート等を開催し、地域文化の振興を図ります。
- ・公民館サポート会議委員やスポーツ推進員と連携し、市民の意向や要望を公民館事業に反映させます。
- ・地区公民館役員会議を定期的に開催し、情報の提供と共有を図ります。
- ・地区公民館活動への支援を深めるため、研修会・講習会を開催します。

【詳細事業内訳】

三郷公民館事業 6,697千円

【一般財源増加理由】 地域市民運動会交付金から一般会計へ移管したことによる増加及び中央公民館事業講師謝礼から移管したこと等による増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,684	公民館長報酬				
03	職員手当等	982	公民館長期末手当				
07	報償費	1,534	球技大会等への運営協力謝礼				
10	需用費	506	公民館事業消耗品、三郷祭プログラム印刷				
11	役務費	194	公民館総合補償制度掛金				
12	委託料	687	三郷祭会場設営委託料、バス運転委託料				
13	使用料及び賃借料	110	三郷祭照明借り上げ料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	363

コード	011302104
課・係等	教育部 生涯学習課 堀金生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出	
	事業	0110415	堀金公民館管理費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	31,919	0	0	0	1,524	30,395
前年度	5,818	0	0	0	1,524	4,294
増減額	26,101	0	0	0	0	26,101

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	堀金公民館使用料	1,464							
	21	堀金公民館雑入	60							
										1,524

【目的・効果】
【目的】
・生涯学習の場として公民館施設を維持管理し、運用・活用を推進します。
【効果】
・生涯学習環境の整備により、市民の学習活動が活発化・多様化し、その成果が家庭や地域に還元されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【事業概要】
・公民館施設・備品の維持及び貸出の管理運営を行います。
・利用者に施設利用方法を周知し、適正な利用を促進します。
・施設利用システムにより適正な受付と事務の効率化を図ります。
・講堂の空調設備更新工事を行います。

※施設管理委託業務の単価上昇に伴う増額、講堂の空調設備更新工事に係る監理委託料及び工事請負費計上による増加のため、予算が前年度を上回ります。

【詳細事業内訳】
堀金公民館施設管理運営事業 31,919千円

【一般財源増加理由】		施設管理委託業務の単価上昇に伴う増額、講堂の空調設備更新工事に係る監理委託料及び工事請負費計上による増加のため。							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	2,241	窓口事務補助職員報酬		14	工事請負費	22,957	講堂空調設備更新工事請負費	
03	職員手当等	869	窓口事務補助職員期末・勤勉手当						
08	旅費	51	窓口事務補助職員通勤費						
10	需用費	624	施設管理用消耗品費、燃料費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費						
11	役務費	306	電話料、ピアノ調律費 外						
12	委託料	4,593	施設管理委託料、印刷機保守委託料、講堂空調設備更新工事監理業務委託料						
13	使用料及び賃借料	278	印刷機外借上料、複合機使用料						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	堀金公民館講堂空調設備更新工事業業	講堂既設の暖房機器（基盤に不具合があり、交換部品の製造が無いため）及び冷房機器（設置から10年を超え、冷房効果の低下や不調が続いているため）の撤去工事、それに伴う冷暖房機器への取り換え工事を行い、利用者の利便性向上及び、省エネに繋がります。	14	工事請負費	22,957
					12	委託料	750
						計	23,707
2							
						計	

コード	011302104
課・係等	教育部 生涯学習課 堀金生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110420	堀金公民館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,598	0	0	0	60	6,538
前年度	5,382	0	0	0	60	5,322
増減額	1,216	0	0	0	0	1,216

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	堀金公民館雑入	60							
										60

【目的・効果】

【目的】

- ・地域づくりの拠点としての地区公民館を支援します。
- ・地域の文化・芸術の振興、生涯学習の推進を行います。
- ・スポーツを通じた健康長寿に寄与します。

【効果】

- ・多くの市民が公民館事業に積極的に参加することにより地域の繋がりが深まり、地域間の交流も活発化します。
- ・生涯学習・生涯スポーツの推進により、生きがいと更なる学習意欲が生まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・地区公民館関係者研修会や役員会を開催し、地区公民館の支援、地域づくりの意識向上、連携活動を行います。
- ・文化祭・芸能祭などの発表の場、芸術鑑賞の場を設けます。
- ・地域の特色を生かした講座を開催します。
- ・地区公民館と連携し、運動会・みんなでスポーツin常念、堀金駅伝大会・冬期スポーツ大会を開催します。

※地域市民運動会交付金から一般会計へ移管したことによる増加及び、中央公民館事業講師謝礼から移管したこと等による増加のため、前年度を上回ります。

【詳細事業内訳】

堀金公民館事業 6,598千円

【一般財源増加理由】 地域市民運動会交付金から一般会計へ移管したことによる増加及び中央公民館事業講師謝礼から移管したこと等による増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,791	公民館長報酬、会計年度任用職員時間外報酬				
03	職員手当等	982	公民館長期末・勤勉手当				
07	報償費	1,763	公民館講座講師謝礼、スポーツ大会協力者謝礼、文化祭外記念品、運動会景品 外				
08	旅費	51	公民館長通勤費				
10	需用費	313	講座、スポーツ大会外消耗品費、スポーツ大会協力者贈、公民館講座等関係者贈				
11	役務費	258	クリーニング代、公民館総合補償制度掛金				
12	委託料	440	バス運転業務委託料、堀金文化祭作品展会場設営・撤去業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	365

コード	011302105
課・係等	教育部 生涯学習課 明科生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出		
	事業	0110425	明科公民館管理費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,975	0	0	0	996	3,979
前年度	8,583	0	0	0	940	7,643
増減額	△ 3,608	0	0	0	56	△ 3,664

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	明科公民館使用料	840							
	21	明科公民館雑入	156							
										996

【目的・効果】

【目的】

- ・多くの市民が利用する生涯学習の場として、利用者にとって使いやすく、安全で快適に利用できるよう維持管理を行います。
- ・市民に最も身近な地域の拠り所として、様々なサービスを提供し、情報発信の拠点となるよう心掛けます。

【効果】

- ・公民館施設の環境整備を図ることにより、市民の生涯学習活動が活発化し、学びの成果が地域社会へ還元されます。
- ・情報発信の拠点となることにより、市内外からの多くの利用者や参加者が集まり、生涯学習活動の活発化が見込まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設利用方法を周知、徹底し、安全な施設管理を図ります。
- ・施設、備品等の点検や修理を行い、安心して利用できる環境を整備します。
- ・施設利用システムにより適正な受付と事務の効率化を図ります。
- ・利用者の要望や意向に添えるよう、施設案内及び情報提供を行います。
- ・利用者の使用報告書や要望などを参考にし、利用者が安全で快適に利用できるよう努めます。

【詳細事業内訳】

明科公民館施設管理運営事業 4,975千円

【一般財源増加理由】 照明器具更新工事实施済みによる減額、シルバー人材センター委託単価改定、印刷機保守業務、公用車一般整備による予算増

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	791	施設修繕費、物品修繕費、施設管理消耗品他				
11	役務費	449	調理実習室内清掃手数料、公用車車検他				
12	委託料	3,324	施設管理委託料、印刷機等保守点検他				
13	使用料及び賃借料	401	印刷機等借上料、複合機使用料				
26	公課費	10	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	365

コード	011302105
課・係等	教育部 生涯学習課 明科生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出		
	事業	0110430	明科公民館事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,144	0	0	0	12	5,132
前年度	4,650	0	0	0	24	4,626
増減額	494	0	0	0	△ 12	506

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	明科公民館雑入	12							
										12

【目的・効果】
【目的】
・市民の交流と学習の場として、地域の課題に目を向け、時代に即した学習と交流の機会を創出し、地域の活性化を図ります。
・地域の伝統を活かした事業の継続に寄与し、事業内容や開催方法など市民の意向を取り入れ、時代に即した事業を展開します。
【効果】
・多くの市民が主体的、積極的に公民館事業に参加することにより、地域のつながり〈絆〉や市民同士の交流が活発化し、地域教育力の向上が期待されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・市民主体の地域づくり団体等との協働により、地域課題に目を向けた講座や学習会を企画、運営します。
・スポーツ大会やロゲイニング大会を通じ地域住民の交流を図ります・
・成果を発表する場として文化祭を開催し、市民が芸術文化に親しむ機会や発表、交流の機会を創出します。

【詳細事業内訳】
明科公民館事業 5,144千円

【一般財源増加理由】 人事院勧告により会計年度任用職員の報酬単価改定による増、公民館講座講師謝礼を各分館計上等による増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,684	公民館長報酬				
03	職員手当等	982	公民館長期末手当				
07	報償費	913	公民館講座、文化祭、スポーツ大会他参加記念品及び謝礼				
08	旅費	24	公民館長通勤費				
10	需用費	142	事務消耗品費、各種大会消耗品費				
11	役務費	194	公民館総合補償制度掛金				
12	委託料	205	車両運行業務委託、ロゲイニング大会委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	329

コード	011303100
課・係等	教育部 文化課 文化振興担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	01	社会教育総務費		施策	文化・芸術活動の推進	
	事業	0110310	文化振興費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	188,388	0	0	4,400	26,336	157,652
前年度	655,138	0	0	432,300	41,914	180,924
増減額	△ 466,750	0	0	△ 427,900	△ 15,578	△ 23,272

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	鐘の鳴る丘集会所使用料	17	19	ちくに生きものみらい基金繰入金	1,476	21	交流学習センター講座受講料	618	
	17	安曇野市文化振興基金利子	126	19	安曇野市文化振興基金繰入金	18,803	21	高橋節郎記念美術館電気料	2,964	
	17	名誉市民田淵行男顕彰基金利子	5	21	「ふるさとほ美しく」モデル事業助成金	990	22	文化団体補助事業(過疎債)	4,400	
	17	ちくに生きものみらい基金利子	157	21	美術館グッズ等販売	1,180				

【目的・効果】

【目的】

- ・諸団体への補助、協働による事業実施などを通じて、市民が多様な文化芸術に親しむ機会を創出します。
- ・指定管理者との連携により美術館活動の活性化を図ります。

【効果】

- ・心豊かで潤いある市民生活を実現することができます。
- ・安曇野市の活力と魅力を高めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・長野県と東京藝術大学と連携し市内で東京藝大の学生等が滞在し創作等を行います。また京都芸術大学と連携して市内でアートプロジェクト事業を行います。
- ・上記の芸術系大学との連携事業の拠点として穂高鐘の鳴る丘集会所を活用し同施設を運営するとともに、芸術家の創作活動や市民との交流事業をサポートします。
- ・諸団体と協働で音楽祭、薪能等を行うとともに、文化芸術を振興する事業に対し補助金を交付します。
- ・東京藝術大学音楽学部との連携による中学生への演奏指導を実施します。
- ・近隣美術館・博物館が連携し、学芸員の資質の向上を図り、単独の施設では担いきれない鑑賞の機会を創出します。ちくに生きものみらい基金を活用した小中学校の自然観察会の開催補助と美術館・博物館の利用促進を図ります。
- ・美術館・記念館等の指定管理(指定管理期間: 令和6年4月1日～令和11年3月31日)
安曇野市美術館・田淵行男記念館・飯沼飛行士記念館・安曇野市穂高陶芸会館・安曇野高橋節郎記念美術館: 公益財団法人安曇野文化財団
- ・施設の長寿命化を図るため計画的に施設の修繕を行います。

【詳細事業内訳】

芸術教育普及事業 14,896千円 文化芸術施設整備事業 2,761千円 安曇野市美術館管理運営事業 51,920千円 田淵行男記念館管理運営事業 18,329千円 飯沼飛行士記念館管理運営事業 3,574千円 穂高陶芸会館管理運営事業 9,031千円 穂高鐘の鳴る丘集会所管理運営事業 8,594千円 文化団体補助事業 33,363千円 文化振興総務費 711千円 安曇野市文化振興基金積立 14,000千円 安曇野高橋節郎記念美術館管理運営事業 31,209千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	4,025	鐘の鳴る丘集会所職員報酬、博物館協議会・美術資料等選定委員会の委員報酬		13	使用料及び賃借料	1,940	講師の宿泊施設使用料、飯沼飛行士記念館借地料、碌山美術館・井口記念館市関係者入館料 等	
03	職員手当等	1,365	鐘の鳴る丘集会所職員諸手当		14	工事請負費	1,653	指定管理施設野外彫刻設置、エアコン更新、文化施設側溝段差解消工事	
07	報償費	1,669	楽器演奏指導、能楽教室、コンサート出演、自然観察会講師等への謝礼 等		18	負担金補助及び交付金	38,312	安曇野文化財団運営、薪能、日展安曇野展、芸術系大学連携事業 等補助金・負担金	
08	旅費	1,066	楽器演奏指導、能楽教室講師等に係る費用弁償、鐘の鳴る丘集会所職員に係る通勤手当 等		24	積立金	14,291	文化振興基金、ちくに生きものみらい基金・文化振興基金・田淵行男顕彰基金利子の積立	
10	需用費	7,595	高橋節郎記念美術館の電気料、鐘の鳴る丘集会所光熱水費、指定管理施設の修繕料 等						
11	役務費	539	鐘の鳴る丘集会所エアコンクリーニング・電話料、芸術教育普及事業ピアノ調律費 等						
12	委託料	115,933	美術館等指定管理委託料、ちくに基金充当事業バス運行、美術館等収蔵品データベース登録 等						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		芸術教育普及事業	芸術系大学と連携し、市内で学生等が滞在制作などを行います。また、音楽・美術・舞台芸術に関わる公演や講習、展覧会などを開催します。これらの事業を通じ、市民が多様な文化芸術に親しむことができます。	18	負担金補助及び交付金	6,621
					12	委託料	3,215
					10	需用費	1,623
					07	報償費他	3,437
						計	14,896
2	ソフト		日展安曇野展(共催)	公益財団法人安曇野文化財団と日展安曇野展を共催します。 会期 R8.5.2(土)～5/31(日) 会場 安曇野市美術館	18	負担金補助及び交付金	6,000
						計	6,000

予算書ページ	333

コード	011303300
課・係等	教育部 文化課 博物館担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	0110320	郷土博物館費			

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	58,112	0	0	9,200	491	48,421
前年度	48,675	0	0	0	471	48,204
増減額	9,437	0	0	9,200	20	217

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	郷土博物館等使用料	180	22	博物館等LED化事業(脱炭素債)	9,200				
	19	ちくに生きものみらい基金繰入金	171							
	21	郷土博物館刊行物等頒布代	100							
	21	郷土博物館雑入	40							

【目的・効果】										
【目的】										
郷土の自然、歴史、民俗及び文化に関する知識の向上と文化の発展に寄与するため、資料の展示並びに収集及び保管を行います。										
所在地:豊科4289番地8										
開館年:昭和54年										
『新市立博物館構想』や博物館施設をより多くの市民に知ってもらうため、コンパクト展示等を実施します。										
【効果】										
安曇野市の魅力を市内外に発信し、郷土に対する市民の関心を高めることができます。										

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する										
豊科郷土博物館のLED更新工事及び1階の常設展示のリニューアルを実施します。LED更新工事は脱炭素債を活用しますが、常設展示替えは一般財源からの支出となりますので、一般財源が前年度を上回りました。										

【詳細事業内訳】										
豊科郷土博物館等施設運営管理事業 47,348千円 豊科郷土博物館教育普及事業 10,141千円 新市立博物館準備事業 623千円										

【一般財源増加理由】 豊科郷土博物館の常設展示替えの委託料及びLED更新工事請負費を計上したことによる増加							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	16,263	博物館職員報酬、資料整理のための短期雇用職員報酬	13	使用料及び賃借料	1,242	複合機等借上料・使用料、借地料
03	職員手当等	6,151	博物館職員諸手当	14	工事請負費	10,219	豊科郷土博物館LED更新工事、収蔵庫扉改修工事、事務室エアコン設置工事
07	報償費	719	講座・講演会講師等謝礼	17	備品購入費	1,912	会議用机、書架、スポットライト等
08	旅費	930	博物館職員通勤費	18	負担金補助及び交付金	66	日本博物館協会等会費
10	需用費	8,562	光熱水費、収蔵資料整理用消耗品	26	公課費	9	自動車重量税
11	役務費	773	通信運搬費				
12	委託料	11,266	施設管理委託料、常設展示替え委託料、豊科郷土博物館LED更新工事設計・監理委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	豊科郷土博物館等施設運営管理事業	豊科郷土博物館の照明器具のLED更新工事を実施します。資料保存のために同館で使用している紫外線吸着用の蛍光灯は、令和6年度に生産が終了しているため、展示の観覧に支障を来さないように令和8年度のタイミングで工事を行います。	01	報酬	16,263	
					14	工事請負費	10,219	
					12	委託料	6,577	
					03	職員手当等他	14,289	
						計	47,348	
2	ソフト	○	豊科郷土博物館教育普及事業	豊科郷土博物館の常設展示は、これまで地域や家々の祭りをテーマにしてきました。以来、約10年が経過しているため、常設展示を一新します。安曇野の水をテーマに取上げ、自然環境や人々の生活等、多面的にアプローチする内容にしていきます。	12	委託料	4,689	
					10	需用費	2,978	
					17	備品購入費	1,716	
					07	報償費他	758	
						計	10,141	

コード	011303200
課・係等	教育部 文化課 文化財保護係

予算書ページ	337

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	0110325	文化財資料センター費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,869	0	0	0	0	5,869
前年度	6,551	0	0	0	0	6,551
増減額	△ 682	0	0	0	0	△ 682

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
文化財保護係が所管する埋蔵文化財資料等の整理をします。また博物館担当所管の博物館等施設に展示及び保存する資料の収集、整理等を行います。豊科郷土博物館・文書館等と連携して学芸活動を補完する役割を担います。所在地:安曇野市穂高5836番地。開館年:平成24年。建設年:昭和58年。
【効果】
出土遺物や収蔵資料の整理等は地道な作業ですが、適切な保存と活用に向けて資料の収集、整理を進めています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
埋蔵文化財調査に伴う遺物整理作業を実施します。
博物館等施設の資料整理を行います。

【詳細事業内訳】
文化財資料センター施設運営管理事業 5,869千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,241	パートタイム会計年度任用職員				
03	職員手当等	869	パートタイム会計年度任用職員諸手当				
08	旅費	51	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,392	事務用品、管理用品、燃料費、光熱水費、物品修繕費				
11	役務費	212	電話料他				
12	委託料	440	施設管理(警備、消防設備点検、下水洗浄)				
13	使用料及び賃借料	664	複合機等リース料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		文化財資料センター施設運営管理事業	埋蔵文化財包蔵地での発掘調査により得られた資料の保存活用が図られるよう整理作業を行います。	01	報酬	2,241
					10	需用費	1,392
					03	職員手当等	869
						その他	1,367
						計	5,869
2							

予算書ページ	337

コード	011303300
課・係等	教育部 文化課 博物館担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	0110335	貞享義民記念館事業			

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,086	0	0	0	398	26,688
前年度	23,104	0	0	0	336	22,768
増減額	3,982	0	0	0	62	3,920

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	貞享義民記念館使用料	248							
	21	義民館刊行物等頒布代	70							398
	21	義民館雑入	80							

【目的・効果】
【目的】貞享義民の業績にかかわる資料の収集、保存、展示及び調査研究を通じて、郷土の歴史や義民の顕彰、人権尊重の精神を広く啓発し、講座及び学習会等の教育普及活動を行います。
所在地：三郷明盛3209番地
開館年：平成4年
【効果】義民の精神を伝え、市民の人権学習の場とすることができます。安曇野市南部における文化拠点の一つとして、市民に発表の機会と多様な芸術文化に接する機会を提供します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
貞享騒動340周年の企画展を開催するとともに、貞享義民の業績にかかわる資料及び人権学習に関する企画展や講座等を行います。また、市民の発表の機会と多様な芸術文化に接する機会として公募企画展を開催します。貞享義民記念館シアターのプロジェクターが老朽化しており、付替えの費用を計上したので、一般財源が前年度を上回りました。

【詳細事業内訳】
貞享義民記念館施設運営管理事業 25,885千円 貞享義民記念館教育普及事業 1,201千円

【一般財源増加理由】		会計年度任用職員の報酬単価の増額、貞享騒動340周年企画展の実施に向けて報償費及び需用費を計上したことによる増加							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	7,555	貞享義民記念館職員報酬		13	使用料及び賃借料	2,078	義民公園敷地借地料、複合機借上料・使用料	
03	職員手当等	2,928	貞享義民記念館職員諸手当		14	工事請負費	3,553	シアタープロジェクター取替え工事	
07	報償費	310	講座講師謝礼		15	原材料費	20	苗木	
08	旅費	306	貞享義民記念館職員通勤費		17	備品購入費	50	除湿器	
10	需用費	4,908	光熱水費、管理・展示用消耗品、企画展ポスター・チラシ印刷等		18	負担金補助及び交付金	35	日本博物館協会等会費	
11	役務費	299	通信運搬費、講座参加者等保険料、広告料						
12	委託料	5,044	施設管理委託料、可燃ゴミ収集運搬業務委託料						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	貞享義民記念館教育普及事業	令和8年は、貞享3年(1686)の貞享騒動から340年の節目にあたり、また文政8年(1825)の赤藁騒動の発生から201年が経過する年です。そこで、安曇野を舞台にした2つの百姓一揆を取上げた企画展を開催し、江戸時代の郷土の歴史に注目していただく機会とします。	10	需用費	627
					07	報償費	310
					11	役務費	100
					12	委託料他	164
						計	1,201
2							
						計	

予算書ページ	339

コード	011303100
課・係等	教育部 文化課 文化振興担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110340	交流学习センター等管理費			

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	111,515	0	0	0	13,137	98,378
前年度	109,599	0	0	0	15,045	94,554
増減額	1,916	0	0	0	△ 1,908	3,824

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	穂高交流学习センター使用料	2,400	21	明科子どもと大人の交流学习施設利用料	1,864				
	14	三郷交流学习センター使用料	60	21	豊科交流学习センター施設利用料	8,387				
	14	学習館使用料	360							
	21	その他教育費雑入(交流学习センター等)	66							

【目的・効果】
【目的】
図書館を核とした複合施設である交流学习施設が「交流の場」「学習の場」「発表の場」として市民に利用されるよう、学習施設の施設管理・貸館運営を行います。
【効果】
・学習の拠点として芸術文化の発展に向けた市民の自発的な活動の場を提供できます。
・市民が情報と知識を入手し利用する環境を整備できます。
・音響照明スタッフやレセプションを配置し、個人や団体の企画による展覧会やコンサート等の文化芸術活動を支援できます。
・文化芸術活動が受容・鑑賞するだけでなく、創作や発表へと発展することで利用者相互の交流を深め、自己実現を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【交流学习センター等管理費】
・施設及び物品の点検を行い、安心して利用できる施設整備を図ります。
・館内清掃、外構樹木管理等を業務委託して、気持ち良く利用できる環境整備を図ります。
・夜間及び職員休暇時等の貸館業務を外部委託します。
【豊科交流学习センター管理運営事業】
・豊科交流学习センターの運営を指定管理者に委託します。 指定管理者:公益財団法人安曇野文化財団
【穂高交流学习センター設備機器更新事業】
・施設の長寿命化を図るため計画的に施設改修を行います。
・穂高交流学习センター空調機器更新、照明器具LED化を図るため実施設計業務を行います。
・穂高交流学习センター設備機器更新事業を実施するため、一般財源額が前年度を上回ります。

【詳細事業内訳】
交流学习センター等管理費 94,242千円 豊科交流学习センター管理運営事業 13,065千円 穂高交流学习センター設備機器更新事業 4,208千円

【一般財源増加理由】		穂高交流学习センター設備機器更新事業 実施による					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	7,232	会計年度任用職員 報酬(3施設3人分)	13	使用料及び賃借料	1,689	複合機(3台)、他
03	職員手当等	2,792	会計年度任用職員 期末・勤勉手当(3施設3人分)	14	工事請負費	1,029	施設改修・更新工事(自転車置場改修、空調機器更新)
07	報償費	1,713	スタッフ謝礼(音響照明、レセプション)	17	備品購入費	76	備品購入(自習室用机2台)
08	旅費	226	会計年度任用職員 通勤費(3施設3人分)	18	負担金補助及び交付金	20	防火管理者協会費(3施設)、他
10	需用費	40,548	消耗品、公用車燃料、施設修繕、光熱水、物品修繕	26	公課費	9	公用車重量税(1台)
11	役務費	2,664	電話、通信、手数料(ピアノ調律、マット交換、他)保険料				
12	委託料	53,517	施設管理保守、夜間・休日管理業務、除雪、指定管理委託料、他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		豊科交流学习センター管理運営事業	豊科交流学习センターの貸館、施設管理業務を安曇野文化財団に指定管理委託します。 豊科交流学习センターと安曇野市美術館の建物が接続している利点を生かし、運営の効率化を図ります。	12	委託料	13,065
						計	13,065
2	ハード	○	穂高交流学习センター設備機器更新事業	穂高交流学习センターの設備機器更新事業を行います。 文化施設の長寿命化計画に基づく空調設備更新・照明LED化工事のため、実施設計業務を行います。	12	委託料	4,208
						計	4,208

予算書ページ	341

コード	011303200
課・係等	教育部 文化課 文化財保護係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	文化財保護費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	0110355	文化財保護費			

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,590	0	0	0	300	12,290
前年度	17,709	1,222	0	0	300	16,187
増減額	△ 5,119	△ 1,222	0	0	0	△ 3,897

特定財源の内訳	款	21	地域伝統芸能等保存事業助成金	金額	300	款		金額		合計金額 300

【目的・効果】
指定等文化財はもちろん、地域で大切に受け継がれてきた歴史的文化的な宝物を後世に伝え残していくための保存と活用に取り組みます。令和7年12月に文化庁の認定を受けた安曇野市文化財保存活用地域計画をもとに推進していきます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ◎文化財保全事業
 - ・歴史的文化的民家調査
 - ・文化財保全、保存管理に係る補助事業
 - 市指定有形文化財保存修理及び保存管理事業
 - 市指定無形民俗文化財保存伝承事業
- ◎地域史研究と文化財保存・活用
 - ・建造物調査(信州大学工学部連携)

【詳細事業内訳】
文化財保護事業事務 3,847千円 文化財保全事業 8,122千円 地域史研究と文化財保存・活用 621千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	2,349	文化財保護審議会委員、文化財保存活用地域計画委員、パートタイム会計年度任用職員			14	工事請負費	291	文化財等説明標柱設置工事		
03	職員手当等	869	パートタイム会計年度任用職員手当			18	負担金補助及び交付金	3,549	市有形文化財修理、無形民俗文化財保存伝承、文化財防火設備設置、文化財防災設備保守点検他		
07	報償費	745	文化財専門家相談、文化財調査員、指定文化財公開謝礼、文化財調査、原稿執筆他			26	公課費	9			
08	旅費	391	文化財保護審議会委員、文化財保存活用地域計画委員、文化財調査官、職員旅費他								
10	需用費	1,683	文化財管理用品、調査用消耗品、事務用品、燃料費、物品修繕他								
11	役務費	146	公用車点検								
12	委託料	2,558	歴史的文化的民家調査、建造物等文化財調査他								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		文化財保全事業	安曇野市文化財保存活用地域計画に掲げた、指定等文化財などの地域の宝物の保存活用に取り組むべき具体的施策50個について推進していきます。この中から、安曇野の景観を特徴づける歴史的、文化的に価値ある民家について、令和8年度から3年かけて調査し、安曇野市の施策で活用できるようリストを作成します。	18	負担金補助及び交付金	3,549
					12	委託料	2,058
					10	需用費	1,294
						その他	1,221
						計	8,122
2							

		コード	011303300		予算書ページ		345			
		課・係等	教育部 文化課 博物館担当							
予算	款	10	教育費		総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野			
	項	05	社会教育費			目標	学び合い 人と文化を育むまち			
	目	02	文化財保護費			施策	歴史・文化遺産の継承			
	事業	0110357	文書館費							
					単位:千円					
当初予算額			特定財源				一般財源			
			国支出金	県支出金	市債	その他				
本年度	46,566		1,622	0	0	93	44,851			
前年度	40,645		2,758	0	0	103	37,784			
増減額	5,921		△ 1,136	0	0	△ 10	7,067			
特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	市内遺跡補助金	1,622							
	21	文書館刊行物等頒布代	90							1,715
	21	文書館雑入	3							
【目的・効果】 【目的】 ・文書館 重要文書等を収集し、適切に保存・公開します。 ・臼井吉見文学館 「安曇野」の名称を広く全国に知らしめた小説『安曇野』の作者・臼井吉見を顕彰します。 ・安曇野市誌編さん 旧町村誌の刊行以後に得られた知見や資料の発見にも光を当て、新たな安曇野の歴史・民俗・自然についてまとめます。 【効果】 ・文書館 市や市民の諸活動や歴史的事実を現在及び将来の市民に対して説明する責任を果たすことができます。 ・臼井吉見文学館 臼井吉見や小説『安曇野』に登場する先人たちについて学ぶことで、郷土の近代の歴史を広く知ることができます。 ・安曇野市誌編さん 新たな発見や知見を市民に還元し、安曇野市という広い地域の姿を描くことで、郷土への関心を高め、市民の一体感を醸成することができます。										
【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する 文書館では、歴史的若しくは文化的価値を有する公文書等の受入れ、地域資料の収集を行います。 受入れた資料は分類、整理、撮影、データベース化を行い、利用者の閲覧等の用に供します また教育普及事業の一環として、企画展示、講演会等を開催します。 安曇野市誌編さんのための調査・執筆を行います。またブックレットの刊行等により、市誌編さんの活動をPRします。 臼井吉見文学館の管理運営及び劣化した雨樋の修繕を行います。 市誌編さん事業を進めるため、会計年度任用職員の雇用及び市誌編さん専門調査員による調査費用を計上したことで、一般財源が前年度を上回りました。										
【詳細事業内訳】 臼井吉見文学館管理運営事業 1,379千円 文書館施設運営管理事業 20,735千円 市誌編さん事業 20,544千円 文書館教育普及事業 3,908千円										
【一般財源増加理由】		市誌の編さんに向けた会計年度任用職員の人件費及び調査費用を計上したことによる増加								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	15,901	文書館職員報酬、古墳調査作業員(短期雇用)、文書館運営審議会委員報酬		13	使用料及び賃借料	1,334	複合機等借上料・使用料		
03	職員手当等	4,245	文書館職員諸手当		15	原材料費	70	試掘調査埋戻し用砕石		
07	報償費	6,591	講座講師謝礼、市誌編さん委員出席謝礼、市誌編さん専門調査員調査・執筆謝礼		17	備品購入費	1,339	図書・資料購入費、市誌編集用パソコン、収納棚		
08	旅費	2,066	文書館職員通勤費、全国文書館長会議等旅費		18	負担金補助及び交付金	72	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会等会費		
10	需用費	4,580	光熱水費、収蔵資料整理・市誌編さん調査用消耗品、施設修繕費							
11	役務費	393	通信運搬費、保険料							
12	委託料	9,975	遺跡現況測量業務委託料、施設管理委託料、文書管理検索システム保守委託料、ブックレット作成業務委託料等							
【上記予算の内の主な取組みの概要】										
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額			
1	ソフト		市誌編さん事業	安曇野市誌自然編の執筆に向けて、動植物の分布や市内各所の水質等、各種調査を行います。また考古資料編の編さんに向けて、田多井古城下古墳の調査及び耳塚大塚神社の地中レーダー探査を実施します。	01	報酬	7,003			
					12	委託料	4,529			
					07	報償費	4,451			
					08	旅費他	4,561			
						計	20,544			
2										
						計				

予算書ページ	367

		コード		011303400		予算書ページ		367	
		課・係等		教育部 文化課 図書館係					
予算	款	10	教育費		総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	05	社会教育費			目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	06	図書館費			施策	生涯を通じた学びの創出		
	事業	0110435	図書館費						

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	213,839	0	0	0	24,554	189,285
前年度	199,903	0	0	0	27,970	171,933
増減額	13,936	0	0	0	△ 3,416	17,352

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市町村振興協会交付金	24,434							
	21	図書カード再発行手数料	18							
	21	図書館コピー使用料等	100							
	21	図書館相互貸借送料	2							

【目的・効果】										
【目的】										
多様化する市民の「学び」に応え、「本と人、人と人の出会いの広場」となる図書館を目指します。										
【効果】										
市民へ新鮮な資料や最新の情報を提供し、さまざまな「学び」の場としての図書館サービスの充実等により、自ら学び挑戦する心を育み、学んだ知識や技術が地域社会に活かされる環境づくりに寄与します。										

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する										
【事業概要】										
・市図書館資料収集要綱により、市民の「学び」に幅広く役立つ図書資料の収集を進めます。										
・市民のさまざまな「学び」の場になるよう読書活動推進のための研修会、読書月間(週間)、講演会、講座、おはなし会等を開催するとともに、SDGsの推進に係るイベントを企画します。										
・複合施設である特徴を生かすとともに、小中学校や高校などの教育機関、文書館や博物館などの文化機関等、様々な部署と連携した事業を進めます。										
・図書館利用や読書をするのに障がいのある方々へ、利用がしやすいよう環境整備や資料提供及びサービスの充実を図ります。										
・市民の調査・研究を支援するためのレファレンス(相談・調査)サービスを充実させるとともに、職員の専門知識や新しい技術の習得に努めます。										
・ホームページや市広報、X(エックス)、市公式LINEによる情報発信に努めるとともに、「おでかけ図書館」として市のイベントに積極的に参加し図書館活動の周知を図ります。										
・市町村と県による協働電子図書館「デジとしよ信州」の登録と利用促進に努めます。										
・リニューアルから10年目となる堀金図書館の記念イベントを企画します。										

【詳細事業内訳】										
図書館総務費 134千円 図書館管理運営費 182,101千円 図書館資料収集事業 27,805千円 図書館サービス事業 3,799千円										

【一般財源増加理由】・会計年度任用職員報酬改定及び図書館管理システム一部更新に伴う増額							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	97,002	パートタイム会計年度任用職員(館長・司書)、図書館協議会委員報酬	13	使用料及び賃借料	28,833	図書館システムリース料、書誌データ使用料、データベース使用料他
03	職員手当等	37,434	パートタイム会計年度任用職員諸手当	17	備品購入費	19,536	図書、学校調べ学習用図書、図書館用備品他
07	報償費	2,205	講演会講師謝礼、障がい者朗読謝礼、ブックスタート事業他	18	負担金補助及び交付金	419	図書館協会等負担金、研修受講料、電子図書館負担金
08	旅費	2,665	職員出張旅費、講師旅費、パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	11,376	図書館整備用品、講座用消耗品、ICタグ、新聞・雑誌購入他				
11	役務費	1,874	電話料、クリーニング、ボランティア保険料、配達料他				
12	委託料	12,495	エレベーター保守、配本業務、図書館システム保守、マーク他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】										
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額			
1	ソフト		図書館資料収集事業	市民の「学び」に役立つ図書館資料の収集、整理、提供、保存に努めます。学校・学校図書館との連携を進め、調べ学習に必要な図書の充実を図ります。また、市民ニーズを把握し、限りある予算の中で、より多くのタイトルの資料が収集できるよう選書を進め、郷土資料についても積極的に収集します。更に、市町村と県による協働電子図書館の利用促進に努めます。	17	備品購入費	19,300			
					10	需用費	7,238			
					12	委託料	917			
					18	負担金補助及び交付金	350			
						計	27,805			
2	ソフト		図書館サービス事業	おはなし会をはじめ、図書館講座や講演会など、市民のさまざまな「学び」の場としてのイベントの企画やサービスの充実を図ります。また、図書館に来館できない方や活字による読書が困難な方へのバリアフリーサービスの周知とサービス提供を引き続き積極的に行います。	07	報償費	2,201			
					13	使用料及び賃借料	700			
					10	需用費	436			
					11	役務費他	462			
						計	3,799			

コード	011306300
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当

予算書ページ 143

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	社会福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実	
	事業	0103060	児童発達支援事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,626	3,044	0	0	0	18,582
前年度	20,952	2,668	0	0	0	18,284
増減額	674	376	0	0	0	298

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	児童虐待防止対策等総合支援事業国庫補助金	3,044							
										3,044

【目的・効果】

【目的】

子ども発達支援相談室の専門職配置により、発達に心配のある子ども及び保護者の相談、個別療育、教室運営、子育てサポートプログラムなど発達支援に必要な事業の実施及び支援に必要な情報が共有できるネットワークの構築を図ることにより、自立した生活を営むことができる児童の育成を目指します。

【効果】

- ・障がいの早期発見や相談体制の強化により、安心して生活できる環境を整備していきます。
- ・早期療育を実施することにより生活における二次障害を予防します。
- ・自立した生活基盤の確保ができるようにしていきます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

専門職による発達に心配のある子ども及び保護者の相談、個別療育、教室運営、子育てサポートプログラムなど発達支援、啓発に必要な事業の実施をします。会計年度任用職員の報酬単価の増加に伴い、前年度予算より増額となります。

- 1) 早期発見、早期支援のための個別相談
- 2) 乳幼児期から途切れることのない子どものライフステージに応じた一貫した支援と支援に必要な情報の共有化、発達に心配のある子どもの連絡会の開催
- 3) こども園等への巡回相談
- 4) 遊びの教室、子育てサポートプログラム、はいはいたちの相談日、ふれあい教室、ことばの相談日等の事業の実施
- 5) 学校、こども園等対応職員との連携強化と専門性向上のための支援

【詳細事業内訳】

児童発達支援事業 21,626千円

【一般財源増加理由】 発達検査の要望が増加しているため、検査ができる会計年度任用職員の報酬費が増額となっています。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	11,657	保育士、作業療法士、子ども相談員、公認心理師報酬等	26	公課費	7	自動車重量税
3	職員手当等	4,138	保育士、作業療法士、子ども相談員、公認心理師手当				
7	報償費	3,836	相談事業、療育支援事業等における医師等労務謝礼や講師謝礼				
8	旅費	388	会計年度任用職員通勤費、研修会旅費				
10	需用費	1,119	発達検査用品、教室用消耗品、公用車燃料費・修繕費等				
11	役務費	387	電話料、公用車点検等				
18	負担金補助及び交付金	94	研修会参加負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		子育て支援事業(発達検査・知能検査)	検査が必要な子どもに対して実施し、発達の特性や発達水準、得意なことや不得意なことを知ることにより、日常生活や園、学校等での支援に生かします。	1	報酬	2,970	
					3	職員手当等	884	
					10	需用費	267	
					8	旅費等	188	
						計	4,309	
2								
						計		

コード	011306300
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当

予算書ページ 143

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	社会福祉総務費		施策	生活の安定と自立への支援	
	事業	0103085	ひきこもり対応推進事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,652	3,826	0	0	0	3,826
前年度	7,847	3,923	0	0	0	3,924
増減額	△ 195	△ 97	0	0	0	△ 98

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	ひきこもり対策推進事業補助金	3,826							
										3,826

【目的・効果】

【目的】

- ・ひきこもり者の自立を支援し、本人及び家族の福祉の増進を図ります。
- ・ひきこもりについて地域社会の理解を深めます。

【効果】

- ・ひきこもり者やその家族に対して、専門的な支援を継続して提供できます。
- ・ひきこもり者への理解が進むことで、ひきこもり者及びその家族の心理的負担が軽減できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・ひきこもり担当保健師による相談支援を実施します。
- ・NPO法人への委託による相談窓口の設置、居場所設置、訪問支援を実施します。
- ・家族交流会を実施します。
- ・ひきこもりに関する講演会を開催します。
- ・ひきこもり支援を行う関係機関との連携を行います。

【詳細事業内訳】

ひきこもり対応推進事業 7,652千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,996	ひきこもり担当保健師報酬				
03	職員手当等	708	ひきこもり担当保健師期末・勤勉手当				
07	報償費	50	ひきこもり講演会講師謝礼				
08	旅費	114	ひきこもり担当保健師通勤費、研修会旅費				
12	委託料	4,784	NPO法人へひきこもり対応推進事業を委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		ひきこもり対応推進事業	・ひきこもり担当保健師による相談支援事業を実施します。 ・NPO法人への委託による相談窓口の設置、居場所設置、訪問支援を実施します。 ・家族交流会を実施します。 ・ひきこもりに関する講演会を開催します。 ・ひきこもり支援を行う関係機関との連携を行います。	12	委託料	4,784	
					01	報酬	1,996	
					03	職員手当等	708	
					07	報償費他	164	
						計	7,652	
2								
						計		

予算書ページ	145

コード	011306300
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	0103100	母子福祉事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,483	3,808	755	0	1	2,919
前年度	9,803	4,655	1,385	0	1	3,762
増減額	△ 2,320	△ 847	△ 630	0	0	△ 843

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	母子生活支援施設等入所者負担金	1							
	15	児童入所施設措置費等国庫負担金	1,510							
	15	困難な問題を抱える女性支援推進等事業費国庫補助金	2,298							
	16	児童入所施設措置費等県費負担金	755							

【目的・効果】

【目的】

- ・配偶者などからの暴力による被害者の安全確保を行います。
- ・配偶者などからの暴力被害の防止を行います。
- ・ひとり親家庭や困難な問題を抱える女性への相談支援の充実を行います。

【効果】

- ・継続的な相談支援は配偶者などからの暴力による被害の防止に効果があります。
- ・配偶者などからの暴力を受けた被害者の安全確保が図られます。
- ・ひとり親家庭や困難な問題を抱える女性の課題解決への支援となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・配偶者などからの暴力による被害者への相談支援を行います。
- ・配偶者などからの暴力による被害を受けた母子の施設入所措置を行います。
- ・ひとり親家庭や困難な問題を抱える女性への相談支援を行います。
- ・関係職員が研修会などへ参加します。

【詳細事業内訳】

女性保護事業 7,483千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,099	女性相談支援員報酬				
03	職員手当等	1,031	女性相談支援員期末勤勉手当				
08	旅費	469	女性相談支援員通勤費、研修会旅費				
10	需用費	48	消耗品費				
19	扶助費	2,836	母子生活支援施設、助産施設措置費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		女性保護事業	・配偶者間暴力などについて相談支援業務を実施し、被害の防止や被害者の安全確保を行います。 ・困難な問題を抱える女性への支援を実施し、相談者の福祉の増進を図ります。	01	報酬	3,099
					19	扶助費	2,836
					03	職員手当等	1,031
					08	旅費他	517
						計	7,483
2							
						計	

予算書ページ	153

コード	011306100
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども子育て政策係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	児童福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実	
	事業	0103230	児童福祉総務費				
					単位:千円		

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,385,426	1,595,180	185,892	0	10,130	594,224
前年度	2,374,698	1,587,697	186,024	0	25,130	575,847
増減額	10,728	7,483	△ 132	0	△ 15,000	18,377

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	児童扶養手当国庫負担金	88,222	15	母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金	5,047	16	子ども子育て支援交付金	6,839	
	15	児童扶養手当国庫負担金前年度精算分	1	15	子ども子育て支援交付金	16,954	16	児童福祉施設入所負担金判定委託金	6	
	15	児童手当国庫負担金	1,484,955	16	児童手当県費負担金	174,022	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000	
	15	児童手当国庫負担金前年度精算分	1	16	こどもの生活・学習支援事業補助金	5,025	21	児童手当返還金他	130	
								(地方消費税交付金)	(102,000)	

【目的・効果】
【目的】
・ファミリーサポートセンター事業に対する登録会員の増加及び子育て世代の利用向上を図ります。
・母子保健と児童福祉の一体的な相談体制を構築し児童虐待の未然防止を図ります。
・社会保障制度に基づく児童手当、児童扶養手当と単独事業の子育て応援手当の支給を実施します。
・子ども・子育て会議で各事業の取り組み状況等の確認及び把握を行います。
・子どもの権利に関する取り組みを行います。
【効果】
・会員に登録し、地域の相互援助活動に参加することで、協働のまちづくりに参画することができます。
・児童虐待及び要保護児童の早期発見が可能です。
・相談者に寄り添った家庭児童相談を行うことができます。
・法令等で定められた各種手当を支給することにより経済的負担の軽減を図ることができます。
・計画で策定された方針や施策に基づき、市が主導となって様々な子育て支援サービスの提供ができます。
・子どもの権利に関する意識向上が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・ファミリーサポートセンター事業の利用促進を図ります。
・要保護児童対策地域協議会を活用した関係機関との密接な連携による児童虐待対応を実施します。
・法令等による各種手当の支給事務を行います。
・子どもの権利を啓発していくため、リーフレット作成・子ども権利の日付近でのイベントを開催します。

【詳細事業内訳】
児童福祉総務費 215,657千円 家庭児童相談事業 20,452千円 子育て給付総務費 6,927千円 児童手当給付事業 1,832,114千円 児童扶養手当給付事業 262,847千円 母子家庭等対策総合支援事業 6,730千円 子育て応援手当給付事業 22,679千円 こどもの生活・学習支援事業 5,700千円 ファミリーサポート事業 12,320千円

【一般財源増加理由】		ふるさと寄附基金繰入金充当額の減(R7:25,000千円)					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	16,008	家庭児童相談員及び事務補助者報酬	11	役務費	777	広告料、公用車点検料等
02	給料	117,347	一般職員給与	12	委託料	16,679	子育て世帯訪問支援事業、ショートステイ事業、ファミリーサポート事業等
03	職員手当等	65,556	職員諸手当及び会計年度任用職員手当	13	使用料及び賃借料	72	コピー機使用料等
04	共済費	37,144	職員共済組合給付金	18	負担金補助及び交付金	106	研修会・協議会負担金
07	報酬費	218	子ども・子育て会議出席謝礼等	19	扶助費	2,128,937	児童手当・児童扶養手当、子育て応援手当・高等職業訓練促進給付金等
08	旅費	791	研修会参加費等				
10	需用費	1,791	事務用品等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		家庭児童相談事業	○こども家庭センターを設置し、母子保健相談と児童相談の一体的な相談支援を実施し、相談者に寄り添った支援を行うとともに児童虐待の防止を行います。 ○在宅での養育を支援するため、子育てショートステイ事業、養育支援訪問事業、子育て世帯訪問支援事業を実施します。	01	報酬	10,993
					03	職員手当等	3,967
					12	委託料	640
					10	需用費他	4,852
						計	20,452
2	ソフト		ファミリーサポート事業	○会員間の交流の機会を増やし、子育て世代の日頃の悩みや友達づくりの場を提供し、孤立させない環境づくりをします。 ○妊娠届出時や定期受診等で案内パンフレットを配布し、サービス内容を広く周知することで利用者の増加を図ります。	12	委託料	12,080
					19	扶助費	240
						計	12,320

コード	011306100
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども子育て政策係

予算書ページ 157

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	児童福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実	
	事業	0103240	児童遊園管理費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,915	0	0	0	0	9,915
前年度	4,677	0	0	0	0	4,677
増減額	5,238	0	0	0	0	5,238

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地域住民と協議しながら、遊具の修繕、更新・撤去を行い、安全・安心に利用できる児童遊園を提供します。

【効果】

・安全な遊びの場を提供することで、子どもの身体的、精神的、社会的発達を促します。
・幅広い利用者が集い、世代間交流できる場を提供することにより、地域コミュニティの醸成が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

児童遊園の遊具の更新

・危険判定となった遊具のある児童遊園の遊具を更新するための設計を行う。

【詳細事業内訳】

小規模公園整備事業 9,915千円

【一般財源増加理由】 令和6年度の遊具検査において大量の使用不可遊具が発生し、更新が必要になったため

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	9,915	実施設計業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	児童遊園の遊具更新事業	危険判定となった使用不能遊具を新たな遊具に更新を行うための、設計業務を行います。	12	委託料	9,915	
						計	9,915	
2								
						計		

コード	011306100
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども子育て政策係

予算書ページ 157

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	児童福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実	
	事業	0103280	児童クラブ整備事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	277,408	0	0	244,700	0	32,708
前年度	16,244	0	0	0	15,000	1,244
増減額	261,164	0	0	244,700	△ 15,000	31,464

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	児童クラブ整備事業(こども債)	244,700							
										244,700

【目的・効果】

【目的】

・就労等の事情により保護者等が放課後家庭にいない小学校児童の居場所確保を目的に、施設整備を行います。

【効果】

・児童に放課後等の安全な居場所を提供することで保護者も安心して就労につくことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

●豊科南小学校児童クラブ

学校敷地内に専用施設を新設する(R8:基本設計、実施設計、工事着手)

●豊科北小学校児童クラブ

学校横児童館施設内に専用施設を増設する(R8:実施設計、工事着手)

●穂高南小学校児童クラブ

学校敷地内又は近隣の市有地に専用施設を新設する(R8:基本設計、実施設計、工事着手)

【詳細事業内訳】

豊科南小児童クラブ整備事業 110,978千円 豊科北小児童クラブ整備事業 55,452千円 穂高南小児童クラブ整備事業 110,978千円

【一般財源増加理由】大規模な施設整備事業に着手するため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	1,032	確認申請手数料(3施設分)				
12	委託料	22,672	設計業務委託料(3施設分)				
14	工事請負費	253,704	児童クラブ整備工事前金払い分(3施設分)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	豊科南小学校児童クラブ施設新設事業	児童クラブ入所希望が急増していることと、学校から借りている部屋の返却も必要なため、専用施設を建設し、受入人数を増やすなど児童クラブ事業のサービス拡大を行います。	11	役務費	344	
					12	委託料	9,742	
					14	工事請負費	100,892	
						計	110,978	
2	ハード	○	穂高南小学校児童クラブ施設新設事業	児童クラブ入所希望が急増していることと、学校から借りている部屋の返却も必要なため、専用施設を建設し、受入人数を増やすなど児童クラブ事業のサービス拡大を行います。	11	役務費	344	
					12	委託料	9,742	
					14	工事請負費	100,892	
						計	110,978	

予算書ページ	157

コード	011306100
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども子育て政策係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	児童福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実		
	事業	0103285	地域子育て支援拠点事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,900	300	300	0	0	1,300
前年度	1,500	0	0	0	0	1,500
増減額	400	300	300	0	0	△ 200

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	子ども子育て支援交付金(国)	300							
	16	子ども子育て支援交付金(県)	300							
										600

【目的・効果】
【目的】
子育ての孤独感や負担感を持つ子育て世代が、親子等で気軽に集い相互交流や子育ての不安や悩みを相談できる場を増やしていくため、その居場所を提供する事業者を支援します。
【効果】
子育て世帯の育児に係る不安や負担が軽減され、安心安定した子育て生活が送れるようになるとともに、子どもの健やかな育ちに繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【市単独事業】
市内に拠点施設を有し事業を行う事業者に対し、運営に係る経費を補助します。(上限500千円・3年間)

【国庫補助事業】
市内に拠点施設を有し事業を行い、かつ国庫補助要件を満たす事業を行う事業者に対して、運営に対する経費を補助します。(上限900千円)

【詳細事業内訳】
地域子育て支援拠点事業 1,900千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	1,900	運営費への補助金(市単独500千円×2事業者、 国庫補助事業900千円×1事業者)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		地域子育て支援拠点事業(市単独事業)	子育て中の親子が気軽に集える居場所を提供する事業者、運営に係る補助を行うことで、利用者が安定して施設を利用することが可能となり、子育て親子の相互交流や相談先として、養育者の心身の負担軽減などが図れます。	18	負担金補助及び交付金	1,000
						計	1,000
2	ソフト	○	地域子育て支援拠点事業(国庫補助事業)	上記事業の内、条件の厳しい国庫補助要件をクリアした事業者へ補助をするものです。市単独事業の事業者と比べ、施設の職員人数が多いことや営業時間が長いなど利用者にとってより利便性が高まります。	18	負担金補助及び交付金	900
						計	900

予算書ページ	157

コード	011306400
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	02	児童館費		施策	子どもを育む環境の充実		
	事業	0103260	児童館運営費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	485,877	53,283	53,283	45,100	38,001	296,210
前年度	407,288	53,283	53,283	0	38,058	262,664
増減額	78,589	0	0	45,100	△ 57	33,546

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	児童クラブ負担金	38,000	22	児童館建設事業(こども債)	45,100				
	13	児童クラブ負担金滞納繰越分	1							
	15	子ども子育て支援交付金	53,283							
	16	子ども子育て支援交付金	53,283							

【目的・効果】
【目的】
・児童館は、18歳までの子どもとその保護者を対象に、遊びの場と保護者同士の交流の場を提供しています。
・児童クラブは、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、小学校や児童館等を利用して適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図っています。
【効果】
核家族化の進行、共働き世帯の増加等、子育てに関する環境が大きく変化する中、気軽に利用できる地域の子育て支援拠点として多くの市民に利用いただいています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
9か所の児童館の運営及び児童クラブ事業は安曇野市社会福祉協議会の指定管理により運営しています。近年、特に児童クラブ事業が人気で利用者が急増しています。指定管理者と連携を図り怪我等の無いよう円滑な運営に努めます。

【詳細事業内訳】
児童館維持管理事業 59,057千円 児童館運営事業(民間委託事業) 426,820千円

【一般財源増加理由】 指定管理委託料の増加(人件費)、三郷と堀金遊戯室のエアコン設置によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,237	児童館施設各種修繕				
12	委託料	419,501	児童館(児童クラブ)管理運営業務指定管理委託				
13	使用料及び賃借料	1,240	児童館用大型スポットエアコン借上料				
14	工事請負費	50,790	三郷・堀金児童館空調設置工事				
17	備品購入費	1,079	児童館施設用各種備品				
18	負担金補助及び交付金	11,000	民間児童クラブ補助金				
22	償還金、利子及び割引料	30	児童クラブ過年度負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		三郷・堀金児童館空調設置工事	猛暑対策として、三郷児童館、堀金児童館の遊戯室にエアコンを設置します。	12	委託料	1,327
					14	工事請負費	48,948
						計	50,275
2	ソフト		児童館(児童クラブ)管理運営業務指定管理委託	安曇野市社会福祉協議会への指定管理により、児童館及び児童クラブを運営します。	12	委託料	415,790
						計	415,790

コード	011306400
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係

予算書ページ	159

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	02	児童館費		施策	子どもを育む環境の充実		
	事業	0103270	児童館整備事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19,598	0	0	0	0	19,598
前年度	204,120	10,605	10,605	163,300	0	19,610
増減額	△ 184,522	△ 10,605	△ 10,605	△ 163,300	0	△ 12

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
豊科高家児童館を建て替えます。
【効果】
老朽化した児童館の建て替えにより、利用者の増加、子育て支援の充実が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・R7豊科中央児童館が完成したため、R8は高家児童館の建設に着手します。
・児童館建設検討会を開催し、新児童館のコンセプトや機能等を協議します。同時に、アスベスト調査、用地測量、地質調査、基本設計を予定しています。

【詳細事業内訳】
豊科児童館整備事業 19,598千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	182	建設検討会委員出席謝礼				
12	委託料	19,416	アスベスト調査、用地測量、地質調査、基本設計				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	303

コード	011306300
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	教育総務費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	02	事務局費		施策	子どもを育む環境の充実		
	事業	0110031	教育相談事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,820	0	0	0	0	5,820
前年度	5,631	0	0	0	0	5,631
増減額	189	0	0	0	0	189

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・児童生徒や保護者からの子育てや学校生活など教育全般に関する相談に応じ、相談者の抱える問題の解決に寄与します。
【効果】
・相談者に寄り添った相談の場を継続して提供することで、児童生徒の健全な育成につながります。
・子育てや教育にかかわる様々な相談に対して、専門的な助言を行うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
教育相談室の運営
・教育に関する見識と経験を有する教育相談員が、児童・生徒及びその保護者に対して、面接、電話等により不登校やいじめなど学校生活などに関する相談を行います。

【詳細事業内訳】
教育相談事業 5,820千円

【一般財源増加理由】 教育相談員(会計年度任用職員)の報酬額及び手当額が増加したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,591	教育相談員報酬				
03	職員手当等	962	教育相談員期末勤勉手当				
07	報償費	2,116	教育相談員謝礼				
08	旅費	88	教育相談員通勤費				
10	需用費	63	教育相談室消耗品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		教育相談事業	教育相談員を配置し、不登校など学校生活に関する相談を面談や電話にて実施します。児童生徒、保護者の抱える問題解決に貢献します。	01	報酬	2,591
					07	報償費	2,116
					03	職員手当等	962
					08	旅費他	151
						計	5,820
2							
						計	

予算書ページ	351

コード	011306400
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	04	青少年健全育成費		施策	家庭・地域との連携の推進		
	事業	0110370	青少年健全育成費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	23,010	0	0	0	846	22,164
前年度	218,504	0	0	186,100	736	31,668
増減額	△ 195,494	0	0	△ 186,100	110	△ 9,504

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	青少年育成基金利子	1							
	21	参加者負担金	845							
										846

【目的・効果】
【目的】
体験事業や都市交流、非行防止活動等を通じて、青少年の健全育成を図ります。
【効果】
・思いやりをもち、幅広い視野をもつ人材育成が期待できます。
・青少年の非行が発生しない地域を目指します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・青少年センター事業として、非行防止のための街頭巡回や講演会等を実施します。
・友好都市との青少年交流事業として、福岡市東区、江戸川区、神奈川県真鶴町、武蔵野市を訪問します。
・青少年体験事業として、子ども文化祭や作品展示等を実施します。
・子ども会育成会の支援として、補助金交付等を実施します。

【詳細事業内訳】
児童青少年総務費 3,221千円 青少年育成環境整備事務 1,307千円 青少年体験事業 5,310千円 子ども会育成会支援事務 9,927千円 黒沢洞合自然公園整備事業 3,245千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
1	報酬	2,315	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	395	交流事業会場使用料
3	職員手当等	869	会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	8,778	子ども会育成会補助金
7	報償費	1,739	子ども会育成会、青少年センター謝礼	24	積立金	1	青少年基金利子
8	旅費	807	交流事業職員旅費				
10	需用費	1,579	青少年体験事業用各種消耗品				
11	役務費	176	青少年体験事業保険料				
12	委託料	6,351	交流事業旅行委託、洞合公園芝管理委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	011306400
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係

予算書ページ 353

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	04	青少年健全育成費		施策	家庭・地域との連携の推進		
	事業	0110375	放課後・家庭教育推進費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,381	0	3,030	0	0	9,351
前年度	11,256	0	5,340	0	0	5,916
増減額	1,125	0	△ 2,310	0	0	3,435

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	放課後こどもプラン補助金	3,030							
										3,030

【目的・効果】

【目的】

放課後、小学生が様々な体験活動を行うための機会として、放課後子ども教室「わいわいランド」を実施します。

【効果】

異年齢間の遊びや活動、地域住民との交流により、心豊かな子どもを育成します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

放課後子ども教室「わいわいランド」は、小学生を対象とした事業です。毎週水曜日の放課後に体育館や校庭等で活動しています。地域のスタッフが見守る中、子どもたちが主体となって、「思いっきり体を動かして遊ぶ」時間を提供します。

【詳細事業内訳】

放課後子ども教室実施事業 12,381千円

【一般財源増加理由】 特定財源を精査したため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	10,616	放課後子ども教室サポーター等 謝礼				
10	需用費	751	放課後子ども教室 教材等				
11	役務費	1,014	放課後子ども教室参加者 保険料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	011307100
課・係等	教育部　こども園幼稚園課　保育幼稚園担当

予算書ページ 159

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現		
	事業	0103290	公立認定こども園整備費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	24,129	0	0	21,600	0	2,529
前年度	1,210,247	0	0	1,115,900	0	94,347
増減額	△ 1,186,118	0	0	△ 1,094,300	0	△ 91,818

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	保育所施設整備事業(こども債)	21,600							
										21,600

【目的・効果】
【目的】
・子どもを安心して育てることができる体制整備を図るため、老朽化・狭隘化が進んでいる園舎を新築・改修し、充実した教育・保育を提供できるよう、保育環境の改善に努めます。
【効果】
・保育の質の維持・向上に向けた施設整備を行うことで、教育・保育環境、耐震性能、防犯性能等が確保され、子どもを安心して保育することができる環境が整います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・三郷東部認定こども園完成及び豊科大規模改修完了に伴い、大規模工事が減少したため。

【詳細事業内訳】
認定こども園LED化事業 24,129千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	1,568	改修工事監理(穂高)、設計(有明あおぞら、明科北)				
14	工事請負費	22,561	改修工事(穂高)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		認定こども園LED化事業	照明LED化改修工事の実施(穂高、有明あおぞら、明科北)	12	委託料	1,568
					14	工事請負費	22,561
						計	24,129
2							
						計	

予算書ページ	159

コード	011307100
課・係等	教育部　こども園幼稚園課　保育幼稚園担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現	
	事業	0103300	保育企画費				
					単位：千円		

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,076,130	468,531	268,332	0	12,683	326,584
前年度	955,086	410,100	236,548	0	10,710	297,728
増減額	121,044	58,431	31,784	0	1,973	28,856

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	保育児童保育料	4,596	15	誰でも通園制度国庫負担金	8,910	16	子ども子育て支援交付金	11,405	
	15	子どものための教育保育給付費負担金他	438,793	16	子どものための教育保育給付費負担金他	219,397	16	誰でも通園制度県負担金	1,485	
	15	子育てのための施設等利用給付費負担金	9,423	16	子育てのための施設等利用給付費負担金	4,711	16	保育士加配支援事業補助金	11,199	
	15	子ども子育て支援交付金	11,405	16	子どものための教育・保育給付費地方単独費用補助金	4,923	16	子育て支援総合助成金他	15,212	

【目的・効果】
【目的】
・子ども・子育て支援法に基づく、教育・保育の給付及び地域子ども・子育て支援事業を実施します。
・認可外保育施設を支援し、認可外保育施設を利用する児童の処遇向上を図ります。
・多子世帯及び低所得世帯に対する経済的負担を軽減します。
・信州型自然保育の基本理念に基づき、自然保育を積極的に取り入れ、好奇心、感動、感受性等の発達を促し、子ども一人ひとりの可能性を広げる保育を行います。
【効果】
・幼児期の良質な教育・保育が保護者の選択に基づき、多様な事業者から受けられるほか、多子世帯及び低所得世帯に対する経済的負担の軽減や多様な保育サービス等の提供により、子育て環境の充実が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・子ども・子育て支援法に基づき、子どものための教育・保育給付及び子育てのための施設等利用給付を行います。(施設型給付費又は地域型保育給付費、施設等利用費の給付)
・地域子ども・子育て支援事業を行います。(延長保育事業、病児・病後児保育保育事業、一時預かり事業等の実施)
・認可外保育施設等に対して、補助金を交付します。
・多子世帯及び低所得世帯の保育料を軽減します。
・全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらず形での支援を強化します。(こども誰でも通園制度(新規事業)の実施)

【詳細事業内訳】
保育総務費 26,427千円 子どものための教育・保育給付費 934,421千円 病児・病後児保育事業 17,831千円 一時預かり事業 24,806千円 私立保育所等延長保育事業 12,878千円 実費徴収補足給付事業 276千円 私立保育所等特別保育事業 45,375千円 保育料軽減事業 3,906千円 認可外保育施設支援事業 10,210千円

【一般財源増加理由】		公定価格上昇による給付費の増額、多子世帯及び低所得世帯に対する保育料軽減の拡充による補助金の増額、こども誰でも通園制度(新規事業)の実施							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	24,861	会計年度任用職員報酬		18	負担金補助及び交付金	1,009,083	子どものための教育・保育給付費負担金、民間保育所等特別保育事業補助金 等	
03	職員手当	9,078	会計年度任用職員諸手当		19	扶助費	12,696	子どものための施設等利用給付	
07	報償費	21	入園等支援委員会出席謝礼		22	償還金、利子及び割引料	1	過年度還付金	
08	旅費	546	会計年度任用職員通勤費		26	公課費	16	公用車重量税	
10	需用費	1,738	事務用消耗品費、公用車燃料費、保育ガイド等印刷製本費、公用車修繕						
11	役務費	337	公用車車検等手数料・自賠責保険料、園児団体傷害保険料等						
12	委託料	17,753	病児・病後児保育事業						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		子どものための教育・保育給付費	私立園に対する運営費補助であり、「施設型給付」「地域型保育給付」の2つの給付制度に基づく財政支援を行うことで子どもが健やかに成長するように支援します。	18	負担金補助及び交付金	921,725
					19	扶助費	12,696
						計	934,421
2							
						計	

予算書ページ	161

			コード	011307100		予算書ページ		161	
			課・係等	教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園担当					
予 算	款	03	民生費		総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	児童福祉費			目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	03	保育所費			施策	質の高い保育・幼児教育の実現		
	事業	0103310	認定こども園管理費						
						単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,354,439	455	39,663	180,700	146,744	1,986,877
前年度	2,212,571	224	34,114	161,500	128,239	1,888,494
増減額	141,868	231	5,549	19,200	18,505	98,383

特 定 財 源 の 内 訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	保育児童保育料	110,983	13	誰でも通園制度利用料	1,620	16	保育対策総合支援事業補助金	6,356	
	13	突発長時間保育料	876	14	保育料督促手数料	1	16	保育料軽減事業補助金	22,432	
	13	保育児童保育料滞納繰越金	263	15	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業補助金	455	19	ふるさと寄付基金繰入金	10,000	
	13	他市町村保育児童保育料	3,000	16	電源立地地域対策交付金	10,875	22	園庭芝生化事業(こども債)	180,700	

【目的・効果】
【目的】
・公立認定こども園の適切な管理運営と保育環境の整備を行い、乳幼児期の健やかな発達を保障するとともに、地域の保育ニーズに応じた子育て支援の充実を図ります。
【効果】
・発達段階に応じた質の高い教育・保育の充実及び子育て支援体制の拡充が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【事業概要】
・施設及び設備の点検及び修繕を行い、適切に維持管理するとともに、園長、主任保育士及び保育士に対して、保育を実践するために必要な研修を開催し、質を高めながら幼児期の教育・保育を提供します。
・多様な保育ニーズへの対応等、市が抱える課題の解決を図るため、民間の活力を借りながら、幼児期の教育・保育環境の充実と持続可能な体制を整えます。
・芝生維持管理園の増加(3園⇒9園)
・南穂高認定こども園の既存太陽光発電装置の撤去

【詳細事業内訳】
公立認定こども園管理費 1,908,305千円 公立認定こども園空調機設置事業 0千円 園庭芝生化事業 206,543千円 公立認定こども園保育業務委託事業 111,087千円 豊科認定こども園管理 8,036千円 豊科南部認定こども園管理 7,418千円 南穂高認定こども園管理 8,844千円 たつみ認定こども園管理 5,811千円 アルプス認定こども園管理 4,844千円 上川手認定こども園管理 5,136千円 有明の森認定こども園管理 7,189千円 有明あおぞら認定こども園管理 7,127千円 西穂高認定こども園管理 10,264千円 北穂高認定こども園管理 5,585千円 穂高認定こども園管理 8,739千円 三郷西部認定こども園管理 5,325千円 三郷南部認定こども園管理 6,958千円 三郷東部認定こども園管理 7,822千円 三郷北部認定こども園管理 7,336千円 堀金認定こども園管理 11,070千円 明科南認定こども園管理 5,937千円 明科北認定こども園管理 5,063千円

【一般財源増加理由】		会計年度任用職員報酬及び園庭芝生化事業の増額					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	766,943	園医・会計年度任用職員報酬	11	役務費	16,052	電話料、機器調整手数料等
02	給料	387,692	職員(保育士)給料	12	委託料	194,174	園庭芝生化設計、芝生維持管理、消防設備点検、ごみ収集運搬処理、保育業務等
03	職員手当	486,959	職員(保育士)・会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	6,111	コピー機等借上料、園用地借地料等
04	共済費	115,132	職員(保育士)共済組合納付金	14	工事請負費	226,308	施設改修、園庭芝生化工事
07	報償費	13,321	研修会等講師謝礼、保育協力員謝礼等	17	備品購入費	1,956	保育用備品
08	旅費	15,980	会計年度任用職員通勤費、研修会旅費、職員自家用車公務使用等	18	負担金補助及び交付金	1,629	職員研修等負担金、災害共済給付等
10	需用費	122,182	保育用消耗品費、施設・物品修繕費、光熱水費等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		園庭芝生化事業	園庭を芝生化し、快適な保育環境を作り出すと同時に、遊びの多様化による運動量の増加等、教育・保育の質の向上を目指します。(令和8年度:アルプス、上川手、穂高、有明あおぞら)	12	委託料	10,402
					14	工事請負費	196,141
						計	206,543
2	ハード		公立認定こども園保育業務委託事業	明科北・三郷西部認定こども園の保育業務を民間委託し、多様な保育ニーズに対応したサービスの提供と豊かな地域資源を活用した自然保育を展開します。	12	委託料	111,087
						計	111,087

予算書ページ	165

コード	011307100
課・係等	教育部　こども園幼稚園課　保育幼稚園担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現		
	事業	0103320	認定こども園給食運営費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	457,835	0	7,596	0	84,049	366,190
前年度	456,566	0	7,593	0	92,236	356,737
増減額	1,269	0	3	0	△ 8,187	9,453

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	保育児童保育料	55,620							
	16	子ども・子育て応援市町村交付金	7,596							
	21	認定こども園職員給食代	28,429							
										91,645

【目的・効果】

【目的】

- ・園児の年齢、身体の発育状況等に沿った給食を提供します。
- ・調理業務、施設内の衛生管理及び維持管理を行います。

【効果】

- ・給食を通して、園児が自身の体や食べ物に関心を持つことができます。
- ・園児の健やかな育ちを支えることができます。
- ・安全・安心な給食を提供することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・給食調理業務委託を以下の区分に分け、業者へ委託します。
 - Aグループ 西穂高・北穂高・穂高
 - Bグループ 有明の森・有明あおぞら・堀金(穂高幼稚園)
 - Cグループ 三郷東部・三郷西部・三郷南部・三郷北部
 - Dグループ 豊科・豊科南部・たつみ・アルプス
 - Eグループ 南穂高・上川手・明科南・明科北
- ・食器、調理用消耗品、衛生用品、給食材料の購入
- ・職員保菌検査、ノロウィルス検査等の実施
- ・厨房用機器の点検・整備
- ・アレルギー対応食の提供
- ・対象となる民間の保育施設に対して、給食材料費の補助を行います。

【詳細事業内訳】

公立認定こども園給食運営費 453,047千円 保育事業所給食材料費負担軽減対策事業 4,788千円

【一般財源増加理由】		給食調理業務の委託契約更新(R7-R11)による増額					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	214,190	給食用消耗品				
11	役務費	3,710	保菌検査、ノロウィルス検査、食品微生物検査・厨房内拭き取り検査等				
12	委託料	232,271	給食調理業務				
17	備品購入費	2,876	給食用備品				
18	負担金補助及び交付金	4,788	給食材料費補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		価値創出「安曇野の日」給食提供事業	安曇野産食材を活用した給食を園児に提供します。食べ物を大切にする気持ちを育み、SDGsの取組みにも繋がっていきます。	10	需用費	1,732
						計	1,732
2							
						計	

予算書ページ	325

コード	011307100
課・係等	教育部　こども園幼稚園課　保育幼稚園担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	04	幼稚園費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	幼稚園費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現		
	事業	0110295	穂高幼稚園運営費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	73,149	0	0	400	65	72,684
前年度	121,737	0	0	27,900	51	93,786
増減額	△ 48,588	0	0	△ 27,500	14	△ 21,102

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	幼稚園預かり保育料	64							
	21	幼稚園預かり保育料滞納繰越金	1							465
	22	保育所施設整備事業(こども債)	400							

【目的・効果】

【目的】

・幼児期の発達の特性に照らして、幼児の自発的な活動としての遊びを助長するため、公立幼稚園を適切に管理運営することにより、教育環境の充実を図ります。

【効果】

・園児に発達段階に応じた質の高い幼児教育を提供することができ、安全な環境の中で成長に必要な幼児期の基礎を培うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校教育法に基づき、基準に適したクラス編成、職員配置及び施設管理を行い、幼稚園教育要領に則って適切な幼児教育を提供します。
- ・加配教諭等を配置し、個々の児童の発達状況に応じて必要な支援を行います。
- ・改修工事完了に伴う減額
- ・会計年度報酬を実人数に改めたことによる減額(8人⇒5人)

【詳細事業内訳】

穂高幼稚園運営費 73,149千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	23,433	園医・会計年度任用職員報酬	11	役務費	989	電話料、飲料水水質検査手数料等
02	給料	16,393	職員(幼稚園教諭)給料	12	委託料	3,633	消防設備点検、粗大ごみ処理、保育業務支援システム保守費等
03	職員手当等	15,684	職員(幼稚園教諭)・会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	163	コピー機借上・使用料等
04	共済費	4,845	職員(幼稚園教諭)共済組合納付金	17	備品購入費	205	幼稚園用備品
07	報償費	1,290	講演会講師謝礼、保育協力員謝礼	18	負担金補助及び交付金	105	協議会負担金、学校災害共済等
08	旅費	1,378	会計年度任用職員通勤費、研修会旅費、職員自家用車公務使用				
10	需用費	5,031	幼稚園用消耗品費、燃料費、光熱水費等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	011307100
課・係等	教育部　こども園幼稚園課　保育幼稚園担当

予算書ページ	327

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	04	幼稚園費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	幼稚園費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現		
	事業	0110300	穂高幼稚園給食運営費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	14,863	0	151	0	3,748	10,964
前年度	14,629	0	312	0	3,712	10,605
増減額	234	0	△ 161	0	36	359

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	子ども・子育て応援市町村交付金	151							
	21	幼稚園給食費	2,827							
	21	幼稚園職員給食代	921							
										3,899

【目的・効果】

【目的】

- ・園児の年齢、身体の発育状況等に沿った給食を提供します。
- ・調理業務、施設内の衛生管理及び維持管理を行います。

【効果】

- ・給食を通して、園児が自身の体や食べ物に関心を持つことができます。
- ・園児の健やかな育ちを支えることができます。
- ・安全・安心な給食を提供することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・給食調理業務を業者へ委託します。
Bグループ 穂高幼稚園(有明の森・有明あおぞら・堀金)
- ・食器、調理用消耗品、衛生用品、給食材料の購入
- ・食品微生物検査、ノロウイルス検査等の実施
- ・厨房用機器の点検・整備
- ・アレルギー対応食の提供

【詳細事業内訳】

穂高幼稚園給食運営費 14,863千円

【一般財源増加理由】 給食調理業務の委託契約更新(R7-R11)による増額

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	6,599	給食用消耗品、施設小破修繕、給食材料費等				
11	役務費	157	食品微生物検査・厨房拭き取り検査等				
12	委託料	7,893	給食調理業務				
17	備品購入費	214	給食用備品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

監査委員事務局

予算書ページ	127

コード	011500000
課・係等	監査委員事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	06	監査委員費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	監査委員費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102640	監査委員事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,640	0	0	0	30	27,610
前年度	26,710	0	0	0	30	26,680
増減額	930	0	0	0	0	930

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	監査委員事務局雑入	30							
										30

【目的・効果】

【目的】

行財政運営の健全性と透明性の確保に寄与し、もって住民の福祉の増進と市政への信頼確保に資することです。

【効果】

監査を実施することにより、市の行財政運営が公正で合理的かつ効果的に実施されているか、また予算の執行、事業の経営が適正に効果的で効率的かつ経済的に行われているかを検証することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・年間の監査計画を策定し、その後各監査の実施計画の作成を行い監査を実施します。
- ・全国都市監査委員会総会や各種研修会等に参加し、知識の取得と意識向上を図ります。

【詳細事業内訳】

監査委員事務費 27,640千円

【一般財源増加理由】 人件費増のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,956	監査委員報酬				
02	給料	12,811	職員給料				
03	職員手当等	7,191	職員諸手当				
04	共済費	4,027	職員共済組合納付金				
08	旅費	431	全国都市監査委員会総会、東海地区事務研究会、三地区共催都市監査事務研修会				
10	需用費	96	月刊図書(地方財務)、エイナーファイル、フラットファイル他				
18	負担金補助及び交付金	128	全国都市監査委員会負担金、東海地区都市監査委員会負担金、研修会負担金他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

選挙管理委員会事務局

予算書ページ	121

コード	011600000
課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	選挙費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	選挙管理委員会費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102500	選挙管理委員会事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,378	0	1	0	0	17,377
前年度	17,556	0	1	0	0	17,555
増減額	△ 178	0	0	0	0	△ 178

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	在外選挙人名簿登録事務委託費	1							

【目的・効果】
【目的】
公正、公平、中立な選挙執行を確保するため、選挙管理委員会事務、各種選挙人名簿の調製等を行います。
【効果】
各種選挙の執行にあたり、正確な事務執行を行うことができます。また、委員及び職員が研修会へ参加することにより、選挙制度の情勢などについて新たな見識を得ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
1 選挙管理委員 : 4人
任 期: 令和7年12月22日～令和11年12月21日
2 選挙管理委員会事務
選挙管理委員会定例会(月1回)及び臨時会(必要に応じ)の開催
3 選挙人名簿の調製
選挙人名簿(定時登録年4回・選挙時登録)及び在外選挙人名簿の調製
4 総会、研修会への参加
全国選挙管理委員会連合会北信越支部・長野県選挙管理委員会連合会・長野県19市選挙管理委員会連合会・中信四市選挙管理委員会が開催する総会、研修会への参加

【詳細事業内訳】
選挙管理委員会事務費 17,378千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,016	選挙管理委員報酬				
02	給料	8,163	職員給料				
03	職員手当等	4,172	職員諸手当				
04	共済費	2,498	職員共済組合納付金				
08	旅費	93	県19市選管連合会総会・委員長会、全国選管連合会総会・理事会等				
10	需用費	72	月間図書(選挙時報・月間選挙)、事務用品、参考図書				
18	負担金補助及び交付金	364	全国選管連合会、同北信越支部、県選管連合会、19市選管連合会、北信越支部総会				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	121

コード	011600000
課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	選挙費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	明るい選挙推進費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102510	明るい選挙推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	684	0	0	0	0	684
前年度	706	0	0	0	0	706
増減額	△ 22	0	0	0	0	△ 22

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
有権者が主権者としての自覚を持ち、自ら進んで投票に参加するよう主権者教育・常時啓発を行います。
【効果】
主権者教育・啓発活動を通じ、政治や選挙、候補者に関心を持ってもらうことにより政治意識の向上、投票率の向上を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
1 啓発活動を推進するため、市明るい選挙推進協議会の開催、県主催の明るい選挙推進県大会等へ参加します。
2 選挙に関心を持ってもらう主権者教育の一環として、明るい選挙啓発ポスターを小・中学校、高等学校より募集し、市選考を経て県審査、中央(全国)審査へ出品します。併せて優秀作品の展示、ホームページへの掲出を行います。
3 中信四市合同で新有権者に向けた啓発活動を行います。
4 高校等での主権者教育に取り組みます。

【詳細事業内訳】
明るい選挙推進事業 684千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	611	啓発ポスター参加賞、中信四市（松本・塩尻・大町・安曇野）合同啓発事業記念品、啓発活動出席謝礼				
10	需用費	73	二十歳の集い・新有権者用啓発パンフ、参考図書外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	121

コード	011600000
課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	選挙費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	03	県知事選挙費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102559	県知事選挙費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	62,603	0	62,603	0	0	0
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	62,603	0	62,603	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	県知事選挙委託金	62,603							
										62,603

【目的・効果】
【目的】
任期満了に伴う長野県知事選挙の執行管理
【効果】
正確な事務執行を行うことで、投開票結果を報告することができる。また、選挙啓発により明るい選挙を推進することができる。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
任期満了(4年)による長野県知事選挙の執行管理
立候補届出者が定数を超えた場合は投票、開票を行い、県選挙管理委員会へ投開票結果を報告します。

1 任期 4年
2 任期満了日 令和8年8月31日
3 執行予定日 任期満了日前30日以内から満了日までの間

【詳細事業内訳】
県知事選挙費 62,603千円

【一般財源増加理由】		任期満了に伴う長野県知事選挙の執行管理									
節	節名称	金額	主要内容			節	節名称	金額	主要内容		
01	報酬	12,465	投票管理者・職務代理者・投票立会人・開票管理者・開票立会人報酬、期日前投票事務職員外			13	使用料及び賃借料	2,293	投票所借上料・開票所物品リース、投票箱送致用タクシー使用料 外		
03	職員手当等	20,266	職員時間外勤務手当			17	備品購入費	3,575	記載台照明、投票用紙計数機・分類機制御用パソコン 外		
07	報償費	100	ポスター掲示場設置謝礼								
08	旅費	285	期日前投票事務・不在者投票事務通勤手当 外								
10	需用費	2,411	事務消耗品・選挙啓発物品、投票事務従事者食糧費、選挙事務機器修繕 外								
11	役務費	4,753	入場券等郵送料、選挙事務機器点検手数料 外								
12	委託料	16,455	入場券作成電算処理業務・ポスター掲示板作成設置保守撤去業務・選挙公報配布業務・投開票システム設定業務委託外								

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	123

コード	011600000
課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	選挙費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	04	県議会議員選挙費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102560	県議会議員選挙費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,892	0	9,892	0	0	0
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	9,892	0	9,892	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	県議会議員一般選挙委託金	9,892							
										9,892

【目的・効果】
【目的】
任期満了に伴う長野県議会議員一般選挙の執行管理
【効果】
正確な事務執行を行うことで、投開票結果を報告することができる。また、選挙啓発により明るい選挙を推進することができる。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
任期満了による長野県議会議員一般選挙の執行管理
立候補届事前審査、立候補受付事務の確認準備等、選挙長事務を行います。
期日前投票及び当日投票所の設営準備・運営、開票所の設営準備・運営、公営ポスター掲示場の保守を行います。

- 1 任期 4年
- 2 任期満了日 令和9年4月29日
- 3 告示日 令和9年3月 日
- 4 期日前投票 令和9年 月 日から4月 日(8日間)
- 5 投開票日 令和9年4月 日
- 6 定数 安曇野市選挙区 2人

【詳細事業内訳】
県議会議員選挙費 9,892千円

【一般財源増加理由】		任期満了に伴う長野県議会議員一般選挙の執行管理					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	508	期日前投票事務職員 外				
03	職員手当等	697	職員時間外勤務手当				
08	旅費	48	期日前投票・不在者投票事務職員通勤手当				
10	需用費	831	事務消耗品・選挙啓発物品、選挙事務機器修繕外				
11	役務費	4,431	入場券等郵送料・選挙事務機器点検手数料 外				
13	使用料及び賃借料	33	ポスター掲示板案内地図複製使用料				
17	備品購入費	3,344	投票用紙計数機				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

農業委員会事務局

予算書ページ	207

コード	011700000
課・係等	農業委員会事務局

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	農業委員会費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106010	農業委員会費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	92,919	510	15,714	0	444	76,251
前年度	86,610	510	15,652	0	468	69,980
増減額	6,309	0	62	0	△ 24	6,271

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国有農地管理事務委託金	510	21	農業者年金事務費	320	21	その他雑入(農業委員会事務局)	4	
	16	農業費負担金	9,114	21	農地売買支援事業交付金	82				
	16	機構集積支援事業費補助金	56	21	農業者年金目標達成交付金	30				
	16	農地利用最適化交付金	6,544	21	農業投資価格評定謝金	8				

【目的・効果】

【目的】

- ・優良農地の確保や効率的利用の実現に向け、農地の保全と有効利用の促進を図ります。
- ・農地法その他の法令により、農地利用関係の調整を通じて、農地利用の適正化を図ります。
- ・農業者年金への加入促進により、農業者の生涯所得の充実を図り、農業を職業として選択しうる魅力あるものとします。

【効果】

- ・農地利用最適化による担い手等への農地集積や遊休農地等の解消等を進めることにより、限りある農地の保全と有効活用が図られます。
- ・農業者年金へ加入することにより「老後生活の安心と安定」が確保され、長期にわたり農業生産活動に従事することが可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農地法に基づく業務の適正な運用(農地法第3条・第4条・第5条等の申請書類の受付・審査、農業委員会定例総会(毎月1回)による審議、県への進達及び許可事務)を行います。
- ・農地台帳整備、標準作業料金決定、賃借料情報の提供を行います。
- ・農地流動化促進のため、農地あっせん事業やJAと連携しながら農地の有効利用を進めます。
- ・地域計画と農地中間管理事業を活用した担い手への農地の集積・集約化の促進を図ります。
- ・関係部局で開催するイベントに参加し首都圏からの就農者の呼び込みを図ります。
- ・農地パトロールによる遊休農地等の解消及び意向調査を実施します。
- ・農業者年金の加入促進を図ります。
- ・地域計画の見直しに際しては、見直しに係る協議の場へ参加し予定耕作者の選定等を進めます。
- ・農業委員・農地利用最適化推進委員の改選に向けた事務を行います。

【詳細事業内訳】

農業委員会事業 92,919千円

【一般財源増加理由】		人事院勧告に伴う人件費の増額のため。					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	36,084	農業委員・農地利用最適化推進委員報酬外	11	役務費	855	タブレット端末通信費
02	給料	26,669	職員給料	12	委託料	1,526	農地台帳更新データ作成業務委託外
03	職員手当等	15,425	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	339	窓口用パソコンリース外
04	共済費	8,318	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	1,668	農業会議負担金外
07	報償費	263	農作業労賃・機械作業料金改定会議出席謝礼外				
08	旅費	301	研修会出席職員旅費外				
10	需用費	1,471	農業委員会だより印刷・事務用品外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

公平委員会事務局

予算書ページ	127

コード	011800000
課・係等	公平委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	07	公平委員会費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	公平委員会費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102650	公平委員会事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	618	0	0	0	0	618
前年度	602	0	0	0	0	602
増減額	16	0	0	0	0	16

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地方公務員法第7条第4項の規定に基づき設置された公平委員会を運営します。

【効果】

- ・不利益処分に関する審査請求制度の実効性を確保します。
- ・措置要求制度の実効性を確保します。
- ・職員の苦情処理の実効性を確保します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・年1回以上、委員会を開催します。
- ・各種研修会、総会へ参加し、他自治体における審査請求、措置要求に関する取扱い事例の情報収集やその対応策等について研究するとともに、事例の検討を行います。

【詳細事業内訳】

公平委員会事務費 618千円

【一般財源増加理由】 令和8年度全国公平委員会連合会北信越支部総会・研究会の石川県開催による旅費の増(令和7年度は富山県開催)

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	209	公平委員報酬				
08	旅費	327	委員研修236千円 職員随同行91千円				
10	需用費	3	消耗品費				
11	役務費	2	弔電等電報代				
18	負担金補助及び交付金	77	全国公平委員会連合会負担金31千円、全国公平委員会連合会総会、北信越支部総会・研究会等出席負担金46千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		公平委員会事務費	他自治体における審査請求、措置要求等に関する取扱い事例の情報収集やその対応策等について研究や事例の検討をすることにより、公平審査制度の実効性を確保します。	08	旅費	327	
					01	報酬	209	
					18	負担金補助及び交付金	77	
					10	需用費他	5	
						計	618	
2								
						計		

国民健康保険特別会計

予算書ページ	15

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	一般管理費		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100010	一般管理費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	31,146	1	0	0	31,145	0
前年度	32,763	1	0	0	32,762	0
増減額	△ 1,617	0	0	0	△ 1,617	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	社会保険・税番号制度システム整備費補助金	1							
	06	事務費分	31,145							
										31,146

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事務事業の経費です。
【効果】
・事務経費が確保されていることにより、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事業運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】
一般管理費 31,146千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	11,402	会計年度任用職員報酬(5名分)	18	負担金補助及び交付金	928	オンライン資格確認等システム運営負担金
03	職員手当等	4,342	会計年度任用職員報酬(5名分)				
08	旅費	400	職員出張旅費、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	835	事務執行に伴う消耗品類購入 封筒等印刷				
11	役務費	9,617	電算共同処理手数料(国保連合会)、国保情報集約システム運用手数料(国保連合会)				
12	委託料	3,587	資格確認書等封入封緘業務委託 療養費の支給に係る調査業務委託				
13	使用料及び賃借料	35	有料道路使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
					計		
2							
					計		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ 15

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	02	連合会負担金		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100020	連合会負担金					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,209	0	0	0	3,209	0
前年度	3,392	0	0	0	3,392	0
増減額	△ 183	0	0	0	△ 183	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	事務費分	3,209							
										3,209

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業の安定的な運営です。
【効果】
・負担金支払により、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事業運営上求められる負担金額を予算執行します。

【詳細事業内訳】
連合会負担金 3,209千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	3,209					

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	15

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	賦課徴収費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	賦課徴収費		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100040	賦課徴収費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	13,700	1	0	0	13,699	0
前年度	11,228	0	0	0	11,228	0
増減額	2,472	1	0	0	2,471	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	90							
	03	子ども・子育て支援事業費補助金	1							
	06	事務費分	13,609							
										13,700

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業の賦課業務を安定的に運営するための事務経費です。
【効果】
・運営経費があることにより、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事務運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】
賦課徴収費 13,700千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	60	徴収事務等研修会				
10	需用費	1,169	賦課徴収事務用品、更正通知用封筒等印刷				
11	役務費	5	預金照会手数料				
12	委託料	12,393	電算システム業務委託、制度改正対応システム改修業務委託				
18	負担金補助及び交付金	73	徴収事務等研修会参加負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	17

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	運営協議会費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	運営協議会費		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100050	運営協議会費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	364	0	0	0	364	0
前年度	364	0	0	0	364	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	事務費分	364							
										364

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険法及び市国保条例により義務付けられている国保運営協議会を運営するための事務経費です。
【効果】
・国保事業を審議する会であり、国保事業の推進ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事業運営上求められる諸費用を予算執行します。

【詳細事業内訳】
運営協議会費 364千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	276	運営協議会、委員研修会出席報酬				
10	需用費	82	国保新聞購読料				
13	使用料及び賃借料	6	有料道路使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
					計		
2							
					計		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	17

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	04	趣旨普及費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	趣旨普及費		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100060	趣旨普及費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	152	0	0	0	152	0
前年度	160	0	0	0	160	0
増減額	△ 8	0	0	0	△ 8	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	事務費分	152							
										152

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業の啓発用事務経費です。
【効果】
・制度説明用パンフレットがあることにより、国保制度の説明や案内が市民に対して簡潔にできます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・保険証や高齢受給者証の一斉更新時及び窓口での説明に必要なパンフレット等の整備を行います。

【詳細事業内訳】
趣旨普及費 152千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	152	啓発用パンフレット購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	19

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	療養諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	一般被保険者療養給付費		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100071	一般被保険者療養給付費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,800,000	0	5,800,000	0	0	0
前年度	5,800,000	0	5,800,000	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	5,800,000							
										5,800,000

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営です。
【効果】
・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払を滞ることなくできます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払をします。

【詳細事業内訳】
一般被保険者療養給付費 5,800,000千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	5,800,000	一般被保険者療養給付費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
					計		
2							
					計		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	19

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	療養諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	02	一般被保険者療養費		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100091	一般被保険者療養費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	52,000	0	52,000	0	0	0
前年度	52,000	0	52,000	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	52,000							
										52,000

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞りなくできます。
・被保険者が医療機関等へ直接10割分を支払った場合において、審査の後、被保険者へ自己負担相当額を除いた金額の支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・毎月、国保連合会から請求される医療費及び国保連合会で審査され支給決定を受けた療養費について、遅滞なく支払を行います。

【詳細事業内訳】
一般被保険者療養費 52,000千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	52,000	一般被保険者療養費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	19

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	療養諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	03	審査支払手数料		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100111	審査支払手数料					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	23,000	0	23,000	0	0	0
前年度	23,000	0	23,000	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	23,000							
										23,000

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・国保連合会で審査を行うことにより、医療費請求審査が円滑にできます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事業運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】
審査支払手数料 23,000千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
11	役務費	23,000	審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	19

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	高額療養費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	一般被保険者高額療養費		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100121	一般被保険者高額療養費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	937,000	0	937,000	0	0	0
前年度	937,000	0	937,000	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	937,000							
										937,000

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞ることなくできます。
・被保険者からの申請により、高額療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払をします。
・毎月、被保険者から申請のあった高額療養費の支給申請について、遅滞なく支払をします。

【詳細事業内訳】
一般被保険者高額療養費 937,000千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	937,000	一般被保険者高額療養費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	19

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	高額療養費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	02	一般被保険者高額介護合算療養費		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100135	一般被保険者高額介護合算療養費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,200	0	1,200	0	0	0
前年度	1,200	0	1,200	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	1,200							
										1,200

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・被保険者からの申請により高額介護合算療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・毎月、被保険者から申請のあった高額介護合算療養費の支給申請について、遅滞なく支払をします。

【詳細事業内訳】
一般被保険者高額介護合算療養費 1,200千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	1,200	一般被保険者高額介護合算療養費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	21

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	移送費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	一般被保険者移送費		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100141	一般被保険者移送費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	250	0	250	0	0	0
前年度	250	0	250	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	250							
										250

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・被保険者からの申請により移送費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・被保険者からの支給申請について、遅滞なく支払います。

【詳細事業内訳】
一般被保険者移送費 250千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	250	一般被保険者移送費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	21

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	04	出産育児諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	出産育児一時金		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100161	出産育児一時金					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20,000	0	6,666	0	0	13,334
前年度	22,500	0	0	0	15,000	7,500
増減額	△ 2,500	0	6,666	0	△ 15,000	5,834

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	県繰入金(2号分)	6,666							
										6,666

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・国民健康保険事業の出産給付における健全かつ安定的な運営を目指します。
- 【効果】
- ・国保被保険者の出産費用の軽減が図られます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・国保連合会からの請求や被保険者からの請求により随時支給を行います。

- 【詳細事業内訳】
- 出産育児一時金 20,000千円

【一般財源増加理由】 国通知による交付税措置廃止に伴う一般会計からの繰入減によるものです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	20,000	出産育児一時金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ 21

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	04	出産育児諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	02	審査支払手数料		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100162	審査支払手数料					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9	0	0	0	0	9
前年度	10	0	0	0	0	10
増減額	△ 1	0	0	0	0	△ 1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
- 【効果】
- ・国保連合会経由で処理を行うことにより、円滑な支払いができます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・事業運営上必要な経費を随時執行します。

- 【詳細事業内訳】
- 審査支払手数料 9千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
11	役務費	9	審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ 21

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	05	葬祭諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	葬祭費		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100171	葬祭費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,200	0	0	0	0	4,200
前年度	4,800	0	0	0	0	4,800
増減額	△ 600	0	0	0	0	△ 600

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業の葬祭給付における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・葬祭費用の一部として給付するため、葬祭執行者が負担する葬祭費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・葬祭執行者からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】
葬祭費 4,200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	4,200	葬祭費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	23

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	06	精神諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	精神給付金		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100181	精神給付金					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,000	0	0	0	0	21,000
前年度	21,000	0	0	0	0	21,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・精神通院医療に該当する国保被保険者の通院費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・国保連合会からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】
精神給付金 21,000千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	21,000	精神給付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
					計		
2							
					計		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	23

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	医療給付費分		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	一般被保険者医療給付費分		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100371	一般被保険者医療給付費分					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,468,569	0	62,941	0	395,717	1,009,911
前年度	1,482,293	0	51,712	0	482,544	948,037
増減額	△ 13,724	0	11,229	0	△ 86,827	61,874

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	保険者努力支援分	53,940	06	保険基盤安定事業(保険者支援分)	110,000	06	基金繰入金	79,000	
	04	特別調整交付金分	9,000	06	未就学児均等割保険税繰入金	2,405				
	04	財政安定化基金交付金	1	06	産前産後保険税繰入金	1,213				
	06	保険基盤安定事業(保険税軽減分)	170,000	06	財政安定化支援事業	33,099				

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
- 【効果】
- ・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】
一般被保険者医療給付費分 1,468,569千円

【一般財源増加理由】 基金繰入金の減によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,468,569	一般被保険者医療給付費分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	25

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	後期高齢者支援金等分		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	一般被保険者後期高齢者支援金等分		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100391	一般被保険者後期高齢者支援金等分					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	601,023	0	0	0	147,127	453,896
前年度	601,409	0	0	0	195,918	405,491
増減額	△ 386	0	0	0	△ 48,791	48,405

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	保険基盤安定事業(保険税軽減分)	69,000	06	基金繰入金	32,000				
	06	保険基盤安定事業(保険者支援分)	44,500							147,127
	06	未就学児均等割保険税繰入金	1,131							
	06	産前産後保険税繰入金	496							

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】
一般被保険者後期高齢者支援金等分 601,023千円

【一般財源増加理由】 基金繰入金の減によるものです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	601,023	一般被保険者後期高齢者支援金等分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ 25

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	介護納付金分		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	介護納付金分		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100411	介護納付金分				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	209,440	0	0	0	50,591	158,849
前年度	209,727	0	0	0	65,800	143,927
増減額	△ 287	0	0	0	△ 15,209	14,922

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	保険基盤安定事業(保険税軽減分)	24,000							
	06	保険基盤安定事業(保険者支援分)	15,500							
	06	産前産後保険税繰入金	91							
	06	基金繰入金	11,000							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】

介護納付金分 209,440千円

【一般財源増加理由】 基金繰入金の減によるものです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	209,440	介護納付金分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計	0	
2								
						計	0	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	25

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	04	子ども・子育て支援金分		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	子ども・子育て支援金分		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100412	子ども・子育て支援金分					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	59,112	0	0	0	3,000	56,112
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	59,112	0	0	0	3,000	56,112

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	基金繰入金	3,000							
										3,000

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】
子ども・子育て支援金分 59,112千円

【一般財源増加理由】 令和8年度新規事業のためです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	59,112	子ども・子育て支援金分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	27

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	04	保健事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	保健事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	保健事業費		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100250	保健事業費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,031	0	12,547	0	3,484	0
前年度	18,078	0	12,985	0	5,093	0
増減額	△ 2,047	0	△ 438	0	△ 1,609	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	保険者努力支援分	5,632	08	高額療養費貸付金収入(過年度分)	1				
	04	県繰入金(2号分)	6,915							
	06	事務費分	3,284							
	08	高額療養費貸付金収入(現年度分)	199							
										16,031

【目的・効果】
【目的】
・保険者努力支援制度に基づく市町村国保保険者の取組評価項目である被保険者の健康保持増進や医療費適正化事業を実施します。
【効果】
・健康ポイント制度(ポイント付与)により継続健診受診率向上や健康意識の高まりが期待でき、医療費適正化に資する事業実施により、健康寿命の延伸や国保財政運営の健全化に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・医療費通知および後発医薬品(ジェネリック医薬品)差額通知を発送します。
・レセプト内容の点検事務を委託し効率的・効果的な国保財政運営に努めます。
・医療機関への重複頻回受診者、重複多剤投与者を抽出し、保健師が個別に訪問指導等を行います。
・ポイント対象の健(検)診を受診した国保加入者に健康ポイントを付与し、保健センターで行う健(検)診、農産物直売所、市役所喫茶等で利用可能な割引券を通知します。
・高額療養費の支給見込者に対し、支給までの間の必要資金を貸付ます。

【詳細事業内訳】
保健事業費 12,457千円 健康ポイント事業 3,574千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,663	会計年度任用職員報酬(保健事業事務・医療費適正化保健指導保健師)	27	繰出金	500	健診無料券繰出
03	職員手当等	1,374	会計年度任用職員諸手当(保健事業事務・医療費適正化保健指導保健師)				
08	旅費	154	会計年度任用職員通勤費(保健事業事務・医療費適正化保健指導保健師)				
10	需用費	375	健康づくり事業消耗品費、ポイント券等印刷				
11	役務費	6,915	医療費通知および後発医薬品差額通知に係る作成手数料・郵送料、レセプト点検手数料				
18	負担金補助及び交付金	2,850	ポイント割引券				
20	貸付金	200	高額療養費貸付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		保健事業費	医療費通知および後発医薬品差額通知の送付、レセプト点検、重複多剤服薬者等への保健師による個別保健指導などの保健事業を実施することで、医療費適正化に努めます。	11	役務費	6,915
					01	報酬ほか	5,191
					20	貸付金	200
					10	需用費	151
						計	12,457
2	ソフト		健康ポイント事業	健(検)診受診者に健康ポイントを付与することで、健康意識の高揚や健診継続受診に繋がり、「健診受診率向上」「個人インセンティブの提供」等保険者努力支援における取組評価項目の加점에繋がります。	18	負担金補助及び交付金	2,850
					27	繰出金	500
					10	需用費	224
						計	3,574

予算書ページ	27

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	04	保健事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	特定健康診査等事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	特定健康診査等事業費		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100249	特定健康診査等事業費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	155,293	0	38,372	0	12,740	104,181
前年度	157,641	0	42,259	0	15,355	100,027
増減額	△ 2,348	0	△ 3,887	0	△ 2,615	4,154

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	特定健康診査等負担金	25,386	08	特定健診等個人負担金	1,650				
	04	保険者努力支援分	11,611							
	04	県繰入金(2号分)	1,375							
	06	事務費分	11,090							

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険保健事業実施計画(特定健康診査等実施計画含む)により、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための保健指導を必要とする者を抽出する健診(特定健診等)を行い、保健指導介入を行います。
【効果】
・健診結果と生活習慣の関係を理解し、生活習慣の改善等を自ら選択し実践することで、生活習慣病(高血圧・高脂血・糖尿病等)の発症・重症化を予防し、健康寿命の延伸や国保医療給付費等社会保障費の適正化に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病の発症予防のための保健指導を必要とする者を抽出するため、特定健診を継続実施します。
・若い世代から健診への意識を高めるため、30歳以上(集団)を対象に特定健診を実施します。また、40～50歳代が特定健診を受診しやすくなるよう、土日の特定健診を実施します。
・継続および新規の健診受診者の増加と健診受診率向上のため個別に受診勧奨を実施します。
・健診受診率向上と必要な者への保健指導のため、健診未受診者から事業主健診結果および医療受診結果の情報提供を受けるよう努めます。
・受診率向上のため、特定健診集団健診受診者の大腸がん検診(2日検便法)の同日受診を受け付けます。

【詳細事業内訳】
特定健康診査等事業費 155,293千円

【一般財源増加理由】

増額理由は、補助金対象外の経費増額によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,358	会計年度任用職員(集団健診・保健指導)	27	繰出金	1,377	国保ヘルスアップ事業分繰出
03	職員手当等	1,161	会計年度任用職員諸手当				
07	報償費	1,575	保健指導謝礼				
08	旅費	70	会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	2,332	消耗品(情報提供パンフレット・保健指導教材)、通知用封筒印刷、データヘルス計画中間評価印刷				
12	委託料	143,420	事務委託(健診票等作成・データ管理・未受診者対策ほか)、健診医務委託				
18	負担金補助及び交付金	2,000	精密健康診断補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		特定健康診査等事業費	安曇野市国民健康保険第3期保健事業実施計画(第4期特定健康診査等実施計画含む)に基づく特定健診等を実施し、抽出した対象者に医療専門職(保健師・管理栄養士等)が特定保健指導等を行います。法定報告および健診等データにより評価し、生活習慣病の発症・重症化を予防します。	12	委託料	143,420
					01	報酬ほか	6,164
					10	需用費ほか	3,709
					18	負担金補助及び交付金	2,000
						計	155,293
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	29

予算	款	05	積立金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	積立金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	基金積立金		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100261	基金積立金					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,000	0	0	0	0	2,000
前年度	2,000	0	0	0	0	2,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・基金への積立てを行うことにより、急に資金が必要となった場合に、取崩しての運営が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事業運営上必要な額を積立てます。

【詳細事業内訳】
基金積立金 2,000千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
24	積立金	2,000	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
					計		
2							
					計		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ 29

予算	款	05	積立金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	積立金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	02	基金積立金利子		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100266	基金積立金利子					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	930	0	0	0	929	1
前年度	750	0	0	0	749	1
増減額	180	0	0	0	180	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	05	基金積立金利子	929							
										929

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・基金への積立てを行うことにより、急に資金が必要となった場合に取崩しての運営が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・会計課から示された額を積立てます。

【詳細事業内訳】

基金積立金利子 930千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
24	積立金	930	基金積立金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	29

予算	款	06	公債費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	公債費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	一時借入金利子		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100275	一時借入金利子					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・一時借入があった場合、円滑に支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・支払が必要となった場合、随時支払います。

【詳細事業内訳】
一時借入金利子 1千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	1	一時借入金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	31

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	一般被保険者保険税還付金		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100281	一般被保険者保険税還付金					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,000	0	0	0	0	7,000
前年度	6,000	0	0	0	0	6,000
増減額	1,000	0	0	0	0	1,000

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。
【効果】
・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・納入された国保税について過誤納となった場合に、随時還付処理により執行します。

【詳細事業内訳】
一般被保険者保険税還付金 7,000千円

【一般財源増加理由】 遡りでの資格喪失による還付額が増えているためです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	7,000	還付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ 31

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	02	退職被保険者等保険税還付金		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100291	退職被保険者等保険税還付金				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30	0	0	0	0	30
前年度	30	0	0	0	0	30
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。
【効果】
・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・納入された国保税について過誤納となった場合に、随時還付処理により執行します。

【詳細事業内訳】
退職被保険者等保険税還付金 30千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
22	償還金、利子及び割引料	30	還付金						

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ 31

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	03	一般被保険者還付加算金		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100301	一般被保険者還付加算金				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	80	0	0	0	0	80
前年度	80	0	0	0	0	80
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。
【効果】
・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地方税法第17条の4の規定に基づいて計算を行い、国保税の還付口座へ国保税還付金とともに支払います。

【詳細事業内訳】
一般被保険者還付加算金 80千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
22	償還金、利子及び割引料	80	還付加算金						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ 31

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	04	退職被保険者等還付加算金		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100311	退職被保険者等還付加算金					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3	0	0	0	0	3
前年度	3	0	0	0	0	3
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。
【効果】
・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地方税法第17条の4の規定に基づいて計算を行い、国保税の還付口座へ国保税還付金とともに支払います。

【詳細事業内訳】
退職被保険者等還付加算金 3千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
22	償還金、利子 及び割引料	3	還付加算金						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ 31

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	05	保険給付費等交付金償還金		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100315	保険給付費等交付金償還金					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	1	0
前年度	1	0	0	0	1	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	療養給付費等返還金	1							

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します
【効果】
・前年度交付金が超過していた場合に、速やかに返還対応が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
前年度の精算により超過交付となった場合、随時執行できます。

【詳細事業内訳】
保険給付費等交付金償還金 1千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
22	償還金、利子及び割引料	1	保険給付費等交付金償還金						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	31

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	06	一般被保険者返納金還付金		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100361	一般被保険者返納金還付金					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	35	0	0	0	0	35
前年度	35	0	0	0	0	35
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・被保険者から返還請求があった場合に随時執行します。

【詳細事業内訳】
一般被保険者返納金還付金 35千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	35	一般被保険者返納金還付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ 31

予 算	款	08	予備費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	予備費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	予備費		施策	健康づくりの推進		
	事業	1100340	予備費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,065	0	0	0	0	1,065
前年度	3,765	0	0	0	0	3,765
増減額	△ 2,700	0	0	0	0	△ 2,700

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・急な支払増に対応できるため支払業務が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事業運営上必要が生じた場合は随時執行します。

【詳細事業内訳】
予備費 1,065千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
29	予備費	1,065	財源が不足した歳出科目への充用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
					計		0
2							
					計		0

後期高齢者医療特別会計

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	13

予 算	款	01	総務費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般管理費		施策	健康づくりの推進
	事業	2600010	一般管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	88	0	0	0	88	0
前年度	19	0	0	0	19	0
増減額	69	0	0	0	69	0

特 定 財 源 の 内 訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	事務費繰入金	88							
										88

【目的・効果】

【目的】

- ・後期高齢者医療保険事務事業の経費として必要です。

【効果】

- ・事務費を確保することにより、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・事務事業を執行する上で、必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 88千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	88	事務を執行する上で、必要となる消耗品などの購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	13

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予 算	款	01	総務費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	徴収費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	徴収費		施策	健康づくりの推進	
	事業	2600030	徴収費				
					単位：千円		

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,198	0	0	0	6,198	0
前年度	7,931	0	0	0	7,931	0
増減額	△ 1,733	0	0	0	△ 1,733	0

特 定 財 源 の 内 訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	1							
	03	事務費繰入金	6,197							6,198

【目的・効果】										
【目的】										
・後期高齢者医療保険料収納事務として必要な経費を計上するために必要です。										
【効果】										
・収納事務の円滑な執行が可能となります。										

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する										
・事務運営上必要な経費を随時執行します。										

【詳細事業内訳】										
徴収費 6,198千円										

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
10	需用費	761	事務に必要な消耗品等の購入及びリーフレット印刷							
12	委託料	5,437	通知書等の封入封緘作業委託							

【上記予算の内の主な取組みの概要】									
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額	
1									
							計		
2									
							計		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	13

予 算	款	02	後期高齢者医療広域連合納付金	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	後期高齢者医療広域連合納付金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	後期高齢者医療広域連合納付金		施策	健康づくりの推進		
	事業	2600070	広域連合納付金					
					単位：千円			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,949,280	0	0	0	408,128	1,541,152
前年度	1,694,692	0	0	0	371,653	1,323,039
増減額	254,588	0	0	0	36,475	218,113

特 定 財 源 の 内 訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	事務費繰入金	48,062							
	03	保険基盤安定繰入金	360,066							408,128

【目的・効果】

【目的】

・保険者である長野県後期高齢者医療広域連合へ、法令に基づく負担金を支払うために必要です。

【効果】

・後期高齢者医療保険の健全な運営が保たれ、持続可能な保険制度として維持されています。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・財源を確保し、請求に基づき市町村負担金を広域連合納付金として、保険者へ支払います。
- ・保険料納付金：毎月の保険料徴収額を長野県後期高齢者医療広域連合へ支払います。
- ・保険基盤安定納付金：長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支払います。（年6回：5月・7月・9月・11月・1月・3月）
- ・事務費負担金：長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支払います。（年4回：5月・8月・12月・3月）

【詳細事業内訳】

広域連合納付金 1,949,280千円

【一般財源増加理由】 広域連合事務費負担金、保険料納付金の増額です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,949,280	広域連合負担金及び納付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	15

予 算	款	03	諸支出金	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保険料還付金		施策	健康づくりの推進
	事業	2600080	保険料還付金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,000	0	0	0	0	2,000
前年度	1,000	0	0	0	0	1,000
増減額	1,000	0	0	0	0	1,000

特 定 財 源 の 内 訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・過年度に遡及されて過誤納となった保険料の還付事務に対応するために必要です。

【効果】

・過年度に遡及されて過誤納となった保険料の還付事務が速やかに遂行できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・納入された後期高齢者医療保険料について、過誤納となった場合に速やかに還付していきます。
- ・死亡による減額更正で過誤納金が発生した場合は、長野県後期高齢者医療広域連合が定めた様式を遺族へ窓口で渡し、相続人及び還付する口座を指定してもらいます。

【詳細事業内訳】

保険料還付金 2,000千円

【一般財源増加理由】		過去の実績からの推計です。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	2,000	過年度に遡及して過誤納となった保険料の還付				
			15				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	15

予 算	款	03	諸支出金	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	還付加算金		施策	健康づくりの推進
	事業	2600085	還付加算金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20	0	0	0	0	20
前年度	20	0	0	0	0	20
増減額	0	0	0	0	0	0

特 定 財 源 の 内 訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合 計 金 額

【目的・効果】
【目的】
・過誤納となった保険料について、還付加算金が発生した場合に支出します。
【効果】
・過誤納となった保険料の還付金と併せて還付加算金の支払いも可能となり、迅速な対応ができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地方自治法第231条の3の規定に基づいて計算を行い、保険料の還付口座へ保険料とともに支払います。

【詳細事業内訳】
還付加算金 20千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	20	過誤納となった保険料について発生した還付加算金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	15

予 算	款	04	予備費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	予備費		施策	健康づくりの推進
	事業	2600150	予備費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,311	0	0	0	0	1,311
前年度	1,022	0	0	0	0	1,022
増減額	289	0	0	0	0	289

特 定 財 源 の 内 訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合 計 金 額

【目的・効果】
【目的】
・後期高齢者医療における安定的な運営のために必要です。
【効果】
・緊急に対応しなければならない事項について、迅速な対応が可能になります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・予算額を上回る支払いを緊急的に行う必要が生じたときに、対応が可能になります。

【詳細事業内訳】
予備費 1,311千円

【一般財源増加理由】 収支の差金が昨年より増加したためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	1,311	財源が不足した歳出科目への充当				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

介護保険特別会計

予算書ページ	17

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般管理費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30,251	1	0	0	30,250	0
前年度	17,517	1	0	0	17,516	0
増減額	12,734	0	0	0	12,734	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護保険審査支払等システム改修経費補助金	1							
	08	事務費繰入金	30,250							
										30,251

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・介護保険運営のための総務一般管理費です。（介護保険等運営協議会委員報酬等、賦課徴収以外の経費）
- 【効果】
- ・介護保険事業の円滑な運営を図ります。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・安曇野市高齢者福祉福祉計画及び第9期介護保険事業計画に沿って地域包括ケアシステムを推進します。
 - ・介護保険制度改正に伴う事務対応を行います。
 - ・安曇野市高齢者福祉計画及び第10期介護保険事業計画を策定します。

【詳細事業内訳】

介護保険総務費(特別会計によるもの) 27,707千円 介護保険事業計画策定業務 2,544千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	368	介護保険等運営協議会委員報酬(介護保険関連サービス候補事業者選定部会委員報酬含む)				
10	需用費	1,431	事務用品、限度額認定証等封筒印刷、高齢者福祉計画及び第10期介護保険事業計画印刷				
11	役務費	12,075	介護保険証、高額介護通知、介護保険料算定通知等				
12	委託料	15,470	負担割合証一斉送付時封入事務委託、介護保険システム改修費				
13	使用料及び賃借料	447	介護事業所台帳管理者利用料				
18	負担金補助及び交付金	460	職員研修参加負担金、介護職員研修受講補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
					計		
2							
					計		

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算書ページ	17

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	徴収費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	賦課徴収費		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	3100020	賦課徴収事務費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源	
		国支出金	県支出金	市債	その他		
本年度	5,793	0	0	0	5,793	0	
前年度	7,465	0	0	0	7,465	0	
増減額	△ 1,672	0	0	0	△ 1,672	0	

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	1							
	08	事務費繰入金	5,790							
	09	事務費繰越金	1							
	10	延滞金	1							
										5,793

【目的・効果】

・介護保険事業の運営財源として、介護保険第1号被保険者(65歳以上)から介護保険料を徴収します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・介護保険第1号被保険者へ納入通知書(納付書)等を発送します。
- ・適正な事務処理を学ぶため、徴収、相続(納付義務承継)等の研修へ参加します。

【詳細事業内訳】

賦課徴収事務 5,793千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	61	事務用品代				
12	委託料	5,474	介護保険料業務委託				
18	負担金補助及び交付金	258	特別徴収情報經由事務負担金、研修参加負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	19

コード	010503300
課・係等	福祉部 高齢者介護課 認定調査係

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	介護認定審査会費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	認定調査費等		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100030	認定調査費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	125,013	0	0	0	125,013	
前年度	103,847	0	0	0	103,847	0
増減額	21,166	0	0	0	21,166	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	事務費繰入金	125,012							
	10	雑入	1							
										125,013

【目的・効果】

・要支援・要介護状態の者が、住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、必要な時に必要な介護サービスを受けることができるよう、認定調査を実施します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・介護保険法及び厚生労働省令で定められた事項について、申請者を訪問して調査を行い、調査結果を介護認定審査会へ諮ります。
・令和8年10月より約500件の調査を指定市町村事務受託法人へ外部委託する予定です。

【詳細事業内訳】

介護認定調査事務 128,631千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	29,762	会計年度任用職員(認定調査員11名、一般事務2名)			18	負担金補助及び交付金	42,323	松本広域連合介護認定費負担金		
03	職員手当等	11,361	会計年度任用職員の諸手当								
08	旅費	1,052	会計年度任用職員の通勤費用								
10	需用費	1,504	消耗品、公用車燃料代、封筒作成、リーフレット作成								
11	役務費	22,990	主治医意見書作成手数料								
12	委託料	11,455	認定調査委託費								
13	使用料及び賃借料	4,566	認定審査会システムリース料、公用車リース料								

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	21

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	介護サービス等諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	介護サービス等諸費		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	3100070	介護サービス等諸費				

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,245,887	2,103,366	1,329,093	0	3,870,988	1,942,440
前年度	9,126,651	2,074,962	1,311,027	0	3,805,504	1,935,158
増減額	119,236	28,404	18,066	0	65,484	7,282

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	1,677,777	04	介護給付費交付金過年度分	1	08	低所得者保険料軽減繰入金	76,846	
	03	介護給付費負担金過年度分	1	05	介護給付費負担金現年度分	1,329,092	08	介護保険支払準備基金繰入金	145,389	
	03	現年度分調整交付金	425,588	05	介護給付費負担金 過年度分	1	10	第3者納付金	1	
	04	介護給付費交付金現年度分	2,498,015	08	介護給付費繰入金	1,150,735	10	返納金	1	

【目的・効果】

【目的】

・介護サービス給付費の支払いを行います。

【効果】

・介護保険サービスが実施されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・要支援・要介護認定者の増加により、令和7年度実績見込み給付費よりも増加が見込まれます。
- ・介護サービス提供事業者は、提供したサービスに係る費用のうち利用者負担分を除いて国民健康保険団体連合会に請求し、連合会が審査します。審査後、連合会が市に請求し、市が支払後、連合会が介護サービス提供事業所に支払います。

【詳細事業内訳】

介護サービス等諸費 9,245,887千円

【一般財源増加理由】		高齢化の進行により介護サービス利用者が増加していることによるものです。							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
18	負担金補助及び交付金	9,245,887	居宅サービス、施設サービス、地域密着型サービス						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	21

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	その他諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	審査支払手数料		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	3100080	審査支払手数料				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,284	2,111	1,334	0	3,662	2,177
前年度	9,124	2,073	1,310	0	3,605	2,136
増減額	160	38	24	0	57	41

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	1,684	08	介護給付費繰入金	1,155				
	03	現年度分調整交付金	427							7,107
	04	介護給付費交付金現年度分	2,507							
	05	介護給付費負担金現年度分	1,334							

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・介護保険給付費等の適正な審査支払いを実施するために国保連合会を介した給付費の支払いを行います。
- 【効果】
- ・給付費支払の事務が煩雑になることを防止し、適正な給付事務が行えます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・審査、支払い業務等を国民健康保険団体連合会へ委託し、手数料を支払います。(審査手数料58円/件)

- 【詳細事業内訳】
- 審査支払手数料 9,284千円

【一般財源増加理由】 要支援・要介護認定者の増加により、サービス受給者が増えることで審査支払件数が増加するものです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
11	役務費	9,284	国保連審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	23

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	高額介護サービス等費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	高額介護・予防サービス費		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	3100090	高額介護・予防サービス費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	208,055	47,299	29,888	0	82,052	48,816
前年度	194,730	44,273	27,973	0	76,918	45,566
増減額	13,325	3,026	1,915	0	5,134	3,250

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	37,729	08	介護給付費繰入金	25,877				
	03	現年度分調整交付金	9,570							
	04	介護給付費交付金現年度分	56,175							
	05	介護給付費負担金現年度分	29,888							

【目的・効果】

【目的】

・介護保険サービス利用者の1割(2割、3割)の自己負担額が、1カ月で所得状況に応じた一定額を超えた場合に、超過分を払い戻します。

【効果】

・介護費用が高額になることでサービス利用が困難になることを防止します。」

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・要介護・要支援者の1か月の利用者負担額が高額になり上限額を超えた場合、超えた部分を高額介護サービス費、高額介護予防サービス費として支給します。ただし、福祉用具購入費、住宅改修費の自己負担額や食費、居住費、日常生活費などは対象外です。また同一世帯に複数の利用者がいる場合は、世帯合計額で算定します。
- ・介護保険サービスを利用後、国民保険団体連合会で審査後、対象者には市より申請書を送付します。2回目以降は、初回の申出口座に自動で振込みます。なお、生活保護受給者は、国民健康保険団体連合会から直接福祉事務所に、生活保護受給者以外は申請者の指定した口座に振込みます。

【詳細事業内訳】

高額介護・予防サービス費 208,055千円

【一般財源増加理由】 サービス利用の傾向から増加を見込むものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	208,055	高額介護・予防サービス費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	23

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	04	特定入所者介護サービス等費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	特定入所者介護・予防サービス費		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	3100095	特定入所者介護・予防サービス費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	184,864	42,028	26,557	0	72,906	43,373
前年度	181,671	41,303	26,097	0	71,760	42,511
増減額	3,193	725	460	0	1,146	862

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	33,524	08	介護給付費繰入金	22,993				
	03	現年度分調整交付金	8,504							
	04	介護給付費交付金現年度分	49,913							
	05	介護給付費負担金現年度分	26,557							

【目的・効果】

【目的】

・介護保険施設利用者のうち一定の資格要件を満たした低所得者について食費、居住費の自己負担額が負担限度額を超えた場合、超過分を保険者が施設に支払います。

【効果】

・低所得者の介護サービス利用の負担を軽減します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・資格要件は、利用者負担段階※1に応じた本人の預貯金等の総額が500万円～1,000万円(夫婦は1,500万円～2,000万円)以下、かつ非課税世帯(別居の配偶者も含む)となります。

※1 利用者負担段階とは被保険者の資格状況又は収入額により段階を定めるものです。

(第1段階:生活保護受給者、老齢福祉年金受給者、第2段階:収入額※2が80.9万円以下、第3段階①:収入額が80.9万円超120万円以下、第3段階②120万円超)

※2 収入額:その他の合計所得金額(公的年金等に係る雑所得を除く)、課税年金収入額、非課税年金収入額の総額

【詳細事業内訳】

特定入所者介護・予防サービス費 184,864千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	184,864	負担限度額超過給付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算書ページ	23

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	05	高額医療合算介護サービス等費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	高額医療合算介護・予防サービス費		施策	高齢者福祉の充実		
	事業	3100096	高額医療合算介護・予防サービス費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	32,719	7,438	4,700	0	12,904	7,677
前年度	29,267	6,654	4,204	0	11,560	6,849
増減額	3,452	784	496	0	1,344	828

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	5,933	08	介護給付費繰入金	4,070				
	03	現年度分調整交付金	1,505							
	04	介護給付費交付金現年度分	8,834							
	05	介護給付費負担金現年度分	4,700							
										25,042

【目的・効果】
【目的】
・世帯内で1年間（毎年8月1日～翌7月31日）の医療及び介護両制度における自己負担が著しく高額となった場合に、一定の上限額を超える部分について給付を行います。
【効果】
・高額利用者の負担が軽減されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・2月に該当になると思われる方に勧奨通知を発送し、申請に従って給付を行います。4月、5月に、給付が集中します。
・世帯内の同一の医療保険加入者については、8月から翌年7月の1年間にかかった医療保険と介護保険の自己負担額の合計が基準額を超えた場合に、超えた分を支給します。基準日は算定期間の末日(7/31)となります。
・算定基準額は、世帯員の年齢構成や所得区分で異なります。申請書は、後期高齢者医療制度加入者は後期高齢者医療広域連合から、国民健康保険加入者は市国保年金課から勧奨通知が発送され、受付は市国保年金課にて行います。申請書が提出されたら、国民健康保険団体連合会で医療分、介護分の審査を行っ後、介護分について市から申請書の指定した口座に支払います。

【詳細事業内訳】
高額医療合算介護・予防サービス費 32,719千円

【一般財源増加理由】 サービス利用が傾向から増加を見込むものです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	32,719	合算負担限度額超過給付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	25

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 包括支援担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	介護予防事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	一般介護予防事業費		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	3100102	一般介護予防事業費				

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,262	6,315	3,157	0	9,976	5,814
前年度	25,006	6,249	3,125	0	9,875	5,757
増減額	256	66	32	0	101	57

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	1,263	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	3,157				
	03	地域支援交付金(新総合事業)	5,052							
	04	支払基金支援交付金現年度分	6,819							
	05	地域支援県交付金(新総合事業)	3,157							
										19,448

【目的・効果】

【目的】

・高齢者とその支援者を対象に要介護状態になる前段階から予防を行い、住み慣れた地域で自立した生活を送れるように、高齢者の健康づくり、介護予防を推進します。

【効果】

・高齢者が介護予防に関する正しい知識をもつこと、事業に参加することで、自らの生活の中で介護予防に取り組むことができます。
・高齢者が介護予防事業を活用し、地域における介護予防の推進を図ることができます。
・介護予防事業を進めることで、健康寿命の延伸と社会保障費の安定的な運営が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・歯科医療機関と連携し、個別シニア歯科健診を実施します。
・KDB(国保データベース)から抽出した市の健診未受診者等の高齢者を訪問し、実態把握を行います。
・産官学民が連携したフレイル予防、口腔機能の向上、栄養改善、認知症予防等となる介護予防教室を開催します。
・介護予防教室開催期間終了後の自主グループの立ち上げ支援を行うとともに、地域の通いの場を支援し、介護予防の地域づくりを進めます。
・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業への取り組みとして、住民主体の通いの場で専門職によるフレイル予防の健康教育や健康相談の支援を行う他、必要に応じて医療、介護等の関係機関につなげます。

【詳細事業内訳】

介護予防普及啓発事業 14,040千円 地域介護予防活動支援事業 11,222千円

【一般財源増加理由】		パートタイム会計年度任用職員基本報酬及び手当等アクティブシニアがんばろう事業補助団体増に伴う補助金の増加によるものです。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,769	会計年度任用職員報酬、時間外手当	13	使用料及び賃借料	407	介護予防動画配信使用料
03	職員手当等	1,044	会計年度任用職員期末手当	18	負担金補助及び交付金	10,231	アクティブシニアがんばろう事業補助金
07	報償費	1,979	教室・通いの場等の講師の謝礼、各種介護予防教室労務謝礼				
08	旅費	51	会計年度任用職員通勤費、研修会参加旅費				
10	需用費	319	各種介護予防教室、広報活動等各種事業のための消耗品及びシニア歯科健診事業印刷製本費				
11	役務費	7	実態把握看護師保険料				
12	委託料	8,455	各種介護予防教室、シニア歯科健診委託料等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		介護予防普及啓発事業	シニア歯科健診及び健診、医療・介護につながない高齢者の実態把握により、必要に応じ介護予防事業等へ早期につなげます。各種介護予防教室を実施するとともに、自宅等において介護予防に取り組める環境を整備し、フレイル予防を推進します。	12	委託料	8,455
					01	報酬	2,769
					03	職員手当等	1,044
					07	報償費 他	1,772
						計	14,040
2	ソフト		地域介護予防活動支援事業	地区で自主的に介護予防活動に取り組むことができるよう体操講師等を派遣し、立ち上げを支援するとともに、継続的発展的に活動ができるよう、アクティブシニアがんばろう事業補助金を実施し、地域で介護予防を推進します。	18	負担金補助及び交付金	10,200
					07	報償費	1,022
						計	11,222

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 包括支援担当

予算書ページ	27

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	3100106	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	93,789	36,108	18,054	0	18,054	21,573
前年度	93,405	35,960	17,980	0	17,980	21,485
増減額	384	148	74	0	74	88

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	36,108							
	05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	18,054							
	08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	18,054							
										72,216

【目的・効果】

【目的】

・地域包括ケア推進に向け、市内3か所の地域包括支援センターが包括的支援事業を実施し、高齢者ができるだけ地域で自立した生活を営めるよう支援体制を強化します。

【効果】

・地域包括支援センターで行う「総合相談支援業務」、「権利擁護業務」、「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」、「介護予防ケアマネジメント」により、高齢者が要支援・要介護状態になることを防ぎ、住み慣れた地域でその人らしい自立した生活を営むことができるようになります。

・在宅医療・介護連携や認知症施策の推進、地域ケア会議の充実等に関する取り組みにより、地域包括ケアを推進し支援体制の充実を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内3か所の地域包括支援センターを委託して運営します。豊科・明科地域を担当する中部地域包括支援センターは本庁舎内、穂高地域を担当する北部地域包括支援センターは穂高支所内、三郷・堀金地域を担当する南部地域包括支援センターは三郷支所内に設置します。

・地域包括支援センターは、「総合相談支援業務」、「権利擁護業務」、「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」、「介護予防ケアマネジメント」を実施します。

・地域包括ケア推進に向け、高齢者介護課と3か所の地域包括支援センターが連携を図り、地域ケア個別会議、在宅医療・介護連携、認知症事業等に取り組めます。

【詳細事業内訳】

地域包括支援センター運営事業 93,789千円

【一般財源増加理由】 中部地域包括支援センター及び南部地域包括支援センターのパソコン借上料の増加によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	42	主任介護支援専門員法定外研修等講師謝礼				
08	旅費	20	介護支援専門員研修会等講師交通費				
10	需用費	225	事務用品、参考図書、制度啓発パンフレット				
12	委託料	91,815	地域包括支援センター業務委託料(中部・北部・南部包括)				
13	使用料及び賃借料	1,474	パソコン・プリンター借上料(中部・北部・南部包括)				
18	負担金補助及び交付金	213	地域包括支援センター職員基礎研修				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	27

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 包括支援担当

予 算	款	03	地域支援事業	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	02	任意事業費		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	3100107	任意事業				

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	13,080	5,033	2,514	0	2,514	3,019
前年度	13,145	5,058	2,527	0	2,527	3,033
増減額	△ 65	△ 25	△ 13	0	△ 13	△ 14

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	5,033							
	05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	2,514							
	08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	2,514							
										10,061

【目的・効果】

【目的】

・高齢者が、住み慣れた地域で安心な生活を継続していくことができるよう介護保険事業の運営の安定化を図るとともに、被保険者及び要介護認定者を介護する方に対して、必要な支援を行います。

【効果】

・高齢者が住み慣れた地域で可能な限り在宅生活が継続できます。
・成年後見制度を活用することにより、認知症等により判断力の低下した高齢者の権利が擁護できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・家族介護者を支援するため介護用品購入助成券(助成品目、8品目)を非課税世帯の対象者に交付します。
- ・重度要介護認定を受けた高齢者を、1年以上介護保険サービスを利用せず介護する者に介護慰労金を支給します。
- ・認知症等高齢者の権利擁護を進めるため、申し立てに要する経費や成年後見人等の報酬を助成します。
- ・認知症に関する理解を深め、認知症者と家族を支えていくために認知症サポーター養成講座を実施します。
- ・介護保険サービスを利用する予定がない人で住宅改修のみ実施したい場合、住宅改修のための理由書の作成支援を行います。
- ・受給者が真に必要なサービスを過不足なく提供できるように、外部講師による専門的な視点からケアマネへ事業所ごとに助言等を行います。また、全体講習会を開催し、情報共有を図ります。
- ・介護サービス相談員を介護保険施設に派遣し、利用者の相談に応じ、サービス事業者との橋渡しを行います。
- ・外部の専門職を含めた多職種によるケアプラン検証会議を開催し、受給者の意向や状態に合った訪問介護サービスの提供につなげます。

【詳細事業内訳】

介護給付等費用適正化事業 367千円 家族介護支援事業 9,377千円 成年後見制度利用支援事業 1,387千円 福祉用具・住宅改修支援事業 20千円 認知症サポーター等養成事業 704千円 介護サービス相談員派遣事業 1,225千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
07	報償費	1,678	ケアプラン点検講師謝礼、ケアプラン検証会議謝礼、認知症サポーター養成講座講師謝礼、介護サービス相談員謝礼						
08	旅費	206	介護サービス相談員研修旅費						
10	需用費	402	認知症サポーター養成講座テキスト、ケアプラン点検消耗品、介護サービス相談員手帳購入						
11	役務費	303	成年後見市長申立に要する費用、ケアプラン点検連絡に係る費用、介護サービス相談員保険料						
19	扶助費	10,491	家族介護用品購入助成、家族介護慰労金、住宅改修理由書作成、成年後見に係る後見人報酬						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		家族介護支援事業	要介護4以上の人を介護している非課税世帯の家族の負担軽減のために、家庭介護者慰労金事業、家族介護用品購入助成事業を実施します。	19	扶助費	9,377
						計	9,377
2	ソフト		介護サービス相談員派遣事業	介護サービスの質の向上を図るため、介護サービス相談員を施設等へ派遣し、介護サービスを利用する高齢者や家族からの介護サービスに関する不安、疑問等に応じます。	07	報償費	1,008
					08	旅費	206
					10	需用費	11
						計	1,225

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 包括支援担当

予算書ページ	29

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実		
	事業	3100112	在宅医療・介護連携推進事業費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	520	200	100	0	100	120
前年度	700	269	134	0	134	163
増減額	△ 180	△ 69	△ 34	0	△ 34	△ 43

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	200							
	05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	100							
	08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	100							
										400

【目的・効果】

【目的】

・医療及び介護の両方を必要とする状態の高齢者が、人生の最期まで住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続することができるよう、看取りや認知症への対応を強化した在宅医療と介護の連携体制を構築します。

【効果】

・医療・介護関係者と協力し、課題の分析と対応策の検討、研修、啓発活動等により、在宅医療・介護連携の推進が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・在宅医療・介護連携推進業務を市医師会へ委託し、多職種連携の研修会を実施します。また地域の医療・介護関係者との協力により事業を推進します。
- ・在宅医療・介護連携の窓口を市に設置し、関係者からの相談に応じます。
- ・市民、関係者に向けて、自身が望む医療や介護について、前もって考え周囲の人たちと話し合って共有する「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」やリビングウィル(事前指示書)の普及啓発をします。

【詳細事業内訳】

在宅医療・介護連携推進事業費 520千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	38	市民、関係者向けACP等研修会講師謝礼				
08	旅費	34	在宅医療・介護連携研修会旅費				
10	需用費	248	介護保険・高齢者サービスガイドブック増刷印刷製本費				
12	委託料	200	在宅医療・介護連携推進事業委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	29

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 包括支援担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実		
	事業	3100113	生活支援体制整備事業費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,845	3,405	1,702	0	1,702	2,036
前年度	9,170	3,530	1,765	0	1,765	2,110
増減額	△ 325	△ 125	△ 63	0	△ 63	△ 74

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	3,405							
	05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	1,702							
	08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	1,702							
										6,809

【目的・効果】

【目的】

・高齢者の生きがい・介護予防につながる社会参加を進め、世代を超えて地域住民がともに支え合う地域づくりを進めます。

【効果】

・高齢者の社会参加を促進することで、健康寿命の延伸を図ります。
・支え合いによる生活支援を充実することで、介護保険以外の多様な生活支援サービスが増えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業者への委託により、市内5地域に生活支援コーディネーターを配置し、地域ごとに協議体を組織して事業を推進します。
・生活支援ガイドブックを活用し、地域の高齢者が、介護予防の活動等に参加するように勧奨します。
・認知症高齢者等の見守りを広げる、地域見守り活動を推進します。
・介護予防に対する理解や生活支援の取組を広げ、新たな担い手や参加者を増やすために地域支え合い推進フォーラムを実施します。

【詳細事業内訳】

生活支援体制整備事業費 8,845千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	94	支え合い推進フォーラム講師謝礼等				
08	旅費	84	生活支援体制整備研修旅費、研修会講師交通費				
10	需用費	490	ガイドブック印刷製本、研修会消耗品				
12	委託料	8,173	生活支援コーディネーター等事業及び官民連携推進事業委託料				
18	負担金補助及び交付金	4	研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		官民連携推進事業	送迎のある多様な通いの場として、民間企業と地域住民の協働・連携のもとで行う「官民連携推進事業(安曇野いきいき大楽)」を実施します。	12	委託料	6,723
						計	6,723
2							
						計	

予算書ページ	29

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 包括支援担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実		
	事業	3100114	認知症総合支援事業費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,412	543	271	0	271	327
前年度	1,392	535	267	0	267	323
増減額	20	8	4	0	4	4

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	543							
	05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	271							
	08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	271							
										1,085

【目的・効果】

【目的】

・高齢者が認知症になっても地域で安心してできるだけ長く暮らせるよう、認知症の本人とその家族の視点に立った「共生」と「予防」の認知症施策を推進します。

【効果】

・認知症になっても、住み慣れた地域で安心した生活が継続できるようになります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・高齢者介護課と市内3か所の地域包括支援センターに配置された認知症地域支援推進員を中心に、認知症の方や家族の相談支援・関係者の連携支援を行います。
- ・認知症専門医、保健師、社会福祉士等のチーム員で構成される「認知症初期集中支援チーム」により、認知症が疑われる人、治療につながない人等に対し、自宅訪問等を行い、早期診断、早期対応に向けた支援を行います。
- ・認知症の方やその家族等の集いの場でもある「認知症カフェ」運営に対して、補助金を交付します。
- ・認知症ガイドブックを活用し、市民に対し認知症への理解や各種相談窓口を周知します。
- ・世界アルツハイマーデー及び月間などの機会を捉えた認知症に関するイベント等を実施し、認知症への正しい理解についての普及啓発に取り組みます。
- ・見守りシール交付事業を通じ、認知症高齢者の安全の確保、家族介護者等の精神的負担の軽減を図ります。

【詳細事業内訳】

認知症総合支援事業 442千円 認知症地域支援・ケア向上事業 970千円

【一般財源増加理由】		認知症施策の充実のため、講座開催等の講師謝礼の増加によるものです。					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	368	認知症初期集中支援チーム専門医訪問、会議出席謝礼				
07	報償費	208	認知症講演会、講座講師謝礼				
08	旅費	138	認知症初期集中支援チーム研修旅費、認知症地域支援推進委員研修旅費等				
10	需用費	269	オレンジキャンペーン、見守りシール等消耗品				
18	負担金補助及び交付金	429	認知症地域支援専門員研修・認知症初期集中支援チーム員研修負担金、認知症カフェ運営費補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		認知症総合支援事業	認知症が疑われる人や治療につながない人等に対して、認知症初期集中支援チームにより早期診断、早期対応に向けた支援を行います。	01	報酬	368
					18	負担金補助及び交付金	40
					08	旅費	34
						計	442
2	ソフト		認知症地域支援・ケア向上事業	認知症地域支援推進員が認知症カフェの支援も含め、認知症の方や家族の相談支援・関係者の連携支援を行います。認知症講演会を実施し、認知症への正しい理解と認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを進めます。	18	負担金補助及び交付金	389
					10	需用費	269
					07	報償費	208
					08	旅費	104
						計	970

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 包括支援担当

予算書ページ	31

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実		
	事業	3100116	地域ケア会議推進事業					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	349	134	67	0	67	81
前年度	245	94	47	0	47	57
増減額	104	40	20	0	20	24

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	134							
	05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	67							
	08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	67							
										268

【目的・効果】

【目的】

・保健、医療、福祉サービス及び地域の社会資源の総合調整を行い、これらのサービスを必要とする市民に総合的にサービス提供を行う安曇野市地域包括ケアシステムの構築及び推進を図ります。

【効果】

・高齢者が住み慣れた地域で生活するための地域包括支援体制を充実します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地域包括ケア体制構築推進のための会議を開催します。
- ・自立支援・介護予防の観点を踏まえ、多職種協働による自立支援型個別ケア会議を開催します。

【詳細事業内訳】

地域ケア会議推進事業 349千円

【一般財源増加理由】		自立支援型個別ケア会議に参加する専門職に作業療法士を増やしたことによる、報償費の増加です。					
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
07	報償費	319	地域ケア個別会議の医師等労務謝礼、地域包括ケア推進会議の出席謝礼				
08	旅費	30	地域ケア会議研修旅費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 包括支援担当

予算書ページ	31

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実		
	事業	3100119	地域包括ケア総務費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	28,351	10,915	5,457	0	5,457	6,522
前年度	25,868	9,959	4,979	0	4,979	5,951
増減額	2,483	956	478	0	478	571

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	10,915							
	05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	5,457							
	08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	5,457							
										21,829

【目的・効果】

・地域包括支援センター業務委託に伴い、包括への後方支援及び基幹機能の強化のため、地域包括ケアを推進するコーディネーターを配置します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・認知症地域支援推進員(オレンジコーディネーター)、在宅医療コーディネーター、生活支援コーディネーター(第1層)の3名を配置します。

【詳細事業内訳】

地域包括ケア総務費 28,351千円

【一般財源増加理由】 人事院勧告による人件費の増加によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	13,007	一般職給料				
03	職員手当等	9,075	一般職諸手当				
04	共済費	4,407	一般職職員共済組合納付金、公務災害負担金				
18	負担金補助及び交付金	1,862	一般職退職手当負担金、職員互助会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 包括支援担当

予算書ページ	31

予算	款	03	地域支援事業	総合 計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	介護予防・日常生活支援総合事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	介護予防・日常生活支援総合事業		施策	高齢者福祉の充実		
	事業	3100104	介護予防ケアマネジメント事業					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	26,323	6,580	3,290	0	10,397	6,056
前年度	29,780	7,445	3,722	0	11,762	6,851
増減額	△ 3,457	△ 865	△ 432	0	△ 1,365	△ 795

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	1,316	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	3,290				
	03	地域支援交付金(新総合事業)	5,264							
	04	支払基金支援交付金現年度分	7,107							
	05	地域支援県交付金(新総合事業)	3,290							
										20,267

【目的・効果】

【目的】

・地域包括支援センターでは、要支援1、2と事業対象者の自立に向けて、適切な介護予防ケアマネジメントを行います。

【効果】

・総合事業対象者の自立に向けたプラン作成により、地域で安心して暮らすことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地域包括支援センターは、要支援1、2及び事業対象者の介護予防ケアマネジメントを行い、適切なサービスが確保できるよう、関係機関との連携を図ります。
- ・市が委託する中部、北部、南部地域包括支援センターが、それぞれ総合事業対象者の介護予防ケアマネジメントを行った際、国保連を通じて支払われるケアプラン作成費を負担します。
- ・国保連を通じて支払われないサービスC(短期集中支援サービス)単独利用のケアマネジメント費については、直接地域包括支援センターに委託料として支払います。

【詳細事業内訳】

介護予防ケアマネジメント事業 26,323千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	548	介護予防ケアマネジメント業務(サービスC単独委託料)				
18	負担金補助及び交付金	25,775	介護予防マネジメント業務(総合事業:委託包括ケアプラン作成費)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

予算書ページ	33

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 包括支援担当

予算	款	03	地域支援事業	総合 計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	介護予防・日常生活支援総合事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	介護予防・日常生活支援総合事業		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	3100105	介護予防生活支援サービス事業				

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	334,123	98,919	41,764	0	131,976	61,464
前年度	346,057	97,692	43,256	0	136,690	68,419
増減額	△ 11,934	1,227	△ 1,492	0	△ 4,714	△ 6,955

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	16,705	05	地域支援県交付金(新総合事業)	41,764				
	03	地域支援交付金(新総合事業)	66,824	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	41,764				
	03	介護保険保険者努力支援交付金	15,390							
	04	支払基金支援交付金現年度分	90,212							
										272,659

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・要支援1、2及び事業対象者が利用する訪問型サービス及び通所型サービスを、市が中心となって地域の実情に応じながら多様なサービスを提供し、介護予防と日常生活支援の取組を強化します。
- 【効果】
- ・要支援1、2及び事業対象者が、介護予防と日常生活を支援する適正なサービスを受けることができます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・指定事業者による「訪問介護相当サービス」、「訪問型サービスA(人員基準を緩和した生活援助サービス)」、「通所介護相当サービス」、「通所型サービスA(人員基準等を緩和したデイサービス)」を実施します。指定事業所へは国保連を通じて支払います。
 - ・事業所への業務委託により「通所型サービスC(運動器の機能向上プログラム)」を実施します。事業者には、実施後、直接委託料を支払います。
 - ・歯科衛生士、管理栄養士、理学療法士を自宅へ派遣する「訪問型サービスC(運動、口腔等の機能向上プログラム)」を実施します。
 - ・総合事業の担い手を確保するために、総合事業サービスA(人員基準を緩和した生活援助サービス)従事者研修を実施します。

【詳細事業内訳】
第1号訪問事業 71,588千円 第1号通所事業 262,535千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	473	訪問型サービスC専門職労務謝礼、サービスA従事者研修講師謝礼				
08	旅費	8	サービスA従事者研修講師交通費				
12	委託料	2,271	通所型サービスC事業委託料				
18	負担金補助及び交付金	331,371	相当サービス、サービスAに係る国保連支払負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		第1号訪問事業	「訪問介護相当サービス」、「訪問型サービスA」により、ホームヘルパー等による自立のための身体介護・生活援助サービスを提供します。保健、医療専門職による「訪問型サービスC」を実施します。	18	負担金補助及び交付金	71,107
					07	報償費	473
					08	旅費	8
						計	71,588
2	ソフト		第1号通所事業	「通所介護相当サービス」、「通所型サービスA」により、通所介護施設等で、入浴や食事の介助など日常生活上の支援や、生活機能向上のための機能訓練等のサービスを提供します。保健、医療専門職による「通所型サービスC」を実施します。	18	負担金補助及び交付金	260,264
					12	委託料	2,271
						計	262,535

予算書ページ	33

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 包括支援担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	04	その他諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	審査支払手数料等		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	3100082	高額介護予防サービス費相当事業				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,760	440	220	0	695	405
前年度	1,850	462	231	0	730	427
増減額	△ 90	△ 22	△ 11	0	△ 35	△ 22

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	88	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	220				
	03	地域支援交付金(新総合事業)	352							
	04	支払基金支援交付金現年度分	475							
	05	地域支援県交付金(新総合事業)	220							
										1,355

【目的・効果】

【目的】

・総合事業サービスを利用して支払った利用者負担額が、利用者の所得に応じて一定額を超えた場合に支給します。

【効果】

- ・利用者の経済的負担の軽減を図ります。
- ・総合事業サービス利用料が高額になることでサービス利用が困難になることを防止します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・総合事業サービスを利用して支払った1か月の利用者負担額が、利用者の所得に応じて一定額を超えた場合に支給します。
- ・1年間に支払った医療保険と介護保険(総合事業サービス)の自己負担額を世帯合算した場合に、利用者負担額が上限を超える場合に高額医療合算介護予防サービス費相当事業として支給します。

【詳細事業内訳】

高額介護予防サービス費相当事業 1,760千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,760	高額介護予防サービス相当事業、高額合算相当事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 包括支援担当

予算書ページ	33

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	04	その他諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	審査支払手数料等		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	3100117	地域支援事業審査支払手数料				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,184	295	148	0	467	274
前年度	1,276	318	159	0	503	296
増減額	△ 92	△ 23	△ 11	0	△ 36	△ 22

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	59	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	148				
	03	地域支援交付金(新総合事業)	236							
	04	支払基金支援交付金現年度分	319							
	05	地域支援県交付金(新総合事業)	148							
										910

【目的・効果】
【目的】
・介護予防・日常生活支援総合事業等の適正な審査支払いを実施するために国保連合会を介した給付費の支払いを行います。

【効果】
・審査支払に関する事務の適正化と軽減が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・審査、支払い業務等を国民健康保険団体連合会へ委託し、手数料を支払います。(1件あたり58円)

【詳細事業内訳】
審査支払手数料 1,184千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
11	役務費	1,184	総合事業審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 包括支援担当

予算書ページ	35

予算	款	04	介護サービス事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	介護予防支援事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	介護予防支援事業		施策	高齢者福祉の充実		
	事業	3100108	介護サービス事業費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	15	0	0	0	15	0
前年度	73	0	0	0	73	0
増減額	△ 58	0	0	0	△ 58	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	介護予防サービス計画費収入	15							
										15

【目的・効果】

・R6年度まで直営で運営していた中央地域包括支援センターが居宅介護支援事業所へ一部委託した指定介護予防支援業務(要支援1及び要支援2の認定者に対するケアプラン作成に係る一連の作業)の費用です。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・中央地域包括支援センターが行った指定介護予防支援業務のうち、指定居宅介護支援事業者へ委託し実施した過年度分を委託事業者へ支払います。(介護報酬の請求時効は2年間)

【詳細事業内訳】

介護サービス事業費 15千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	15	介護予防支援業務(予防給付:中央包括ケアプラン作成委託料、過年度分)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	35

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 包括支援担当

予算	款	05	保健福祉事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	保健福祉事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	保健福祉事業費		施策	高齢者福祉の充実		
	事業	3100118	保健福祉事業費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,874	7,960	0	0	0	914
前年度	8,821	8,821	0	0	0	0
増減額	53	△ 861	0	0	0	914

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	保険者機能強化推進交付金	7,960							
										7,960

【目的・効果】

【目的】

・国インセンティブ交付金を財源に、要介護被保険者を現に介護する者の支援のために必要な事業、被保険者が要介護状態等となることを予防するために必要な事業を行います。

【効果】

・高齢者の社会参加を進め、介護予防・生活支援の体制を図り、健康長寿のまちづくりを推進します。また、家族介護支援を充実し、在宅生活をできるだけ継続できるよう支援します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・地域が主体の高齢者への生活支援事業・介護予防事業等の整備、促進を図るため、補助事業を実施します。
・要介護3以上の人を介護している世帯に対して、家族の経済的負担の軽減のために介護用品助成事業を実施します。

【詳細事業内訳】

支え合い事業体制整備事業 1,200千円 介護用品支給事業 7,674千円

【一般財源増加理由】 印刷製本費の増加及び特定財源の保険者機能強化推進交付金の減額によるものです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	424	助成券印刷、送信用封筒				
12	委託料	14	助成券封入業務委託				
18	負担金補助及び交付金	1,200	支え合い整備事業補助金				
19	扶助費	7,236	介護用品購入助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	支え合い事業体制整備事業	認知症カフェ、高齢者サロン、地域支え合い活動などの生活支援サービスの事業を始めたい団体に対し、備品購入等の立ち上げに係る経費を支援します。	18	負担金補助及び交付金	1,200	
					計	1,200	
2	ソフト	介護用品支給事業	要介護3以上の人を在宅で介護している家族の経済的負担軽減のために、家族介護用品購入助成事業を実施します。	19	扶助費	7,236	
				10	需用費	424	
				12	委託料	14	
					計	7,674	

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算書ページ	37

予算	款	06	基金積立金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	基金積立金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	介護保険支払準備基金積立金		施策	高齢者福祉の充実		
	事業	3100110	介護保険支払準備基金					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,984	0	0	0	3,982	2
前年度	2,116	0	0	0	2,114	2
増減額	1,868	0	0	0	1,868	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	07	支払準備基金利子	3,982							
										3,982

- 【目的・効果】
- 【目的】
- ・保険給付に当てるため、介護保険支払準備基金への積立をします。
- 【効果】
- ・安定した介護保険会計の運用を行います。

- 【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- ・予算においては、利子分を見込んだものです。

- 【詳細事業内訳】
- 介護保険支払準備基金積立金 3,984千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
24	積立金	3,984	介護保険支払準備基金及び基金利子積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算書ページ	37

予 算	款	07	公債費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	公債費		目 標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	利子		施 策	高齢者福祉の充実		
	事業	3100120	一時借入金利子					
							単位：千円	

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	100	0
前年度	100	0	0	0	100	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	事務費繰入金	99							
	10	介護保険会計歳計現金利子	1							
										100

【目的・効果】
【目的】
・介護保険給付費支払いに際し、国・県等の負担金の歳入の遅れから一時的に金融機関からの借入を受けた場合の利息です。
【効果】
・安定した介護保険会計の運用が行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・必要に応じて実施します。

【詳細事業内訳】
一時借入金利子 100千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	100	一時借入金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算書ページ	37

予算	款	08	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	償還金及び還付加算金		施策	高齢者福祉の充実		
	事業	3100140	第1号被保険者保険料還付金					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,609	0	0	0	0	1,609
前年度	1,426	0	0	0	0	1,426
増減額	183	0	0	0	0	183

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
・所得段階の変更や被保険者資格の喪失(死亡・転出等)に伴う介護保険料(過年度分)を還付します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・所得段階の変更や被保険者資格の喪失(死亡・転出等)に伴う介護保険料(過年度分)を還付します。

【詳細事業内訳】
第1号被保険者保険料還付金 1,609千円

【一般財源増加理由】 所得段階の変更や被保険者資格の喪失件数の増加を見込むものです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	1,609	保険料還付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算書ページ 37

予算	款	08	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	償還金及び還付加算金		施策	高齢者福祉の充実		
	事業	3100141	償還金					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・県・国及び支払基金交付金等の交付超過分について、返還が翌年度に繰越すためのものです。
【効果】
・本年度中に返還額が確定する前年度等の交付金等の交付超過額について適切な処理ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・令和7年度の給付支払終了後、交付金額等を算出し、超過分ごと令和8年度に繰り越し返還します。

【詳細事業内訳】
償還金 1千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1	国庫負担金等償還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 包括支援担当

予算書ページ	37

予算	款	08	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	償還金及び還付加算金		施策	高齢者福祉の充実		
	事業	3100142	地域支援事業返還金					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・地域支援事業国庫・県費交付金は翌年度精算となるため、前年度の返還金が生じた場合の費用です。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・令和7年度事業実績に伴う交付金確定により、超過交付分について令和8年度返還します。

【詳細事業内訳】

地域支援事業返還金 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	1	地域支援事業交付金返還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算書ページ	39

予算	款	09	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	予備費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	目	01	予備費		施策	高齢者福祉の充実		
	事業	3100150	予備費					

単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	50	0	0	0	50	0
前年度	50	0	0	0	50	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	事務費繰入金	50							
										50

【目的・効果】
・事務費において突発的な内容等、補正に間に合わない場合の予備費です。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・必要に応じて実施します。

【詳細事業内訳】
予備費 50千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
29	予備費	50	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

上川手山林財産区特別会計

予算書ページ	11

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5100020	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,903	0	0	0	52	1,851
前年度	1,531	0	0	0	28	1,503
増減額	372	0	0	0	24	348

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	基金利子	52							
										52

【目的・効果】										
【目的】										
・上川手山林財産区の森林面積170haの財産管理を行います。										
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。										
【効果】										
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な整備により効率よく森林づくりが行えます。										

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する										
・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。										
・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。										
・1000人サクラプロジェクトに参加します。										
・光城山貸付地権利解消事業の未解消者補償金として4名分(50,000円/人)を計上しました。										

【詳細事業内訳】										
一般管理費 1,903千円										

【一般財源増加理由】 現地踏査用具の購入額増、権利解消事業の補償金計上、基金積立金の増加による。										
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	228	現地踏査用具							
21	補償補填及び賠償金	200	権利解消事業							
24	積立金	953	基金積立金							

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算書ページ 11

予算	款	03	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5100050	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・森林面積170haの財産管理を行います。
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な整備により効率よく森林づくりが行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・上川手山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】
予備費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

北の沢山林財産区特別会計

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算書ページ 11

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち	
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進	
	事業	5200010	一般管理費				
					単位：千円		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	508	0	0	0	38	470
前年度	691	0	0	0	221	470
増減額	△ 183	0	0	0	△ 183	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	基金利子	38							
										38

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積335haの財産管理を行います。
- ・水源林分収造林に伴う植林、保育、間伐等の施業について、管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。
- ・水源林造林協議会等に係る事業に参加します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 508千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算書ページ 11

予算	款	02	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5200040	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積335haの財産管理を行います。
- ・水源林分収造林に伴う植林、保育、間伐等の施業について、管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・北の沢山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

有明山林財産区特別会計

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算書ページ	11

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5300010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	730	0	0	0	120	610
前年度	674	0	0	0	63	611
増減額	56	0	0	0	57	△ 1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	基金利子	120							
										120

【目的・効果】
【目的】
・森林面積314haの財産管理を行います。
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】
一般管理費 730千円

【一般財源増加理由】 基金積立金の増加による。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
24	積立金	443	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算書ページ	11

予算	款	02	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5300030	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・森林面積314haの財産管理を行います。
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・有明山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】
予備費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

富士尾沢山林財産区特別会計

予算書ページ	11

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5400010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	558	0	0	0	14	544
前年度	551	0	0	0	7	544
増減額	7	0	0	0	7	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	基金利子	14							
										14

【目的・効果】
【目的】
・森林面積119haの財産管理を行います。
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】
一般管理費 558千円

【一般財源増加理由】 基金積立金の増加による。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
24	積立金	271	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算書ページ	11

予算	款	02	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5400030	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	150	0	0	0	0	150
前年度	150	0	0	0	0	150
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・森林面積119haの財産管理を行います。
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・富士尾沢山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】
予備費 150千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

穂高山林財産区特別会計

予算書ページ	11

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予 算	款	01	総務費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5500010	一般管理費			
						単位：千円

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	636	0	0	0	11	625
前年度	631	0	0	0	6	625
増減額	5	0	0	0	5	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	基金利子	11							
										11

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積2haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】

一般管理費 636千円

【一般財源増加理由】		基金積立金の増額による。							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
24	積立金	349	基金積立金						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算書ページ	11

予算	款	02	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5500030	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・森林面積2haの財産管理を行います。
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・穂高山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】
予備費 100千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

産業団地造成事業特別会計

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算書ページ 12

予算	款	01	産業団地事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	産業団地事業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち		
	目	01	産業団地事業費		施策	商工業の振興		
	事業	6100010	産業団地建設事業費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,440	0	0	0	2,440	0
前年度	2,243	0	0	0	2,243	0
増減額	197	0	0	0	197	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	一般会計繰入金	2,439							
	02	前年度繰越金	1							
										2,440

【目的・効果】
【目的】
・市内7箇所の産業団地等の維持管理を行います。
【効果】
・産業団地等を適切に維持管理することで、周辺環境の保全と向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・市内7箇所の産業団地等の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】
産業団地建設総務費 2,440千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	76	事務用品、施設修繕費				
12	委託料	835	産業団地緑地管理				
14	工事請負費	1,529	産業団地雨水排水機能改善工事等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	
2							
						計	

有明莊特別會計

予算書ページ	13

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	01	施設事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	01	施設事業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち		
	目	01	施設事業費		施策	地域独自の観光資源の活用		
	事業	7100001	有明荘施設管理費					
					単位：千円			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	29,368	0	0	0	29,367	1
前年度	29,971	0	0	0	29,970	1
増減額	△ 603	0	0	0	△ 603	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	一般会計繰入金	25,747							
	02	有明荘施設使用料	3,620							
										29,367

【目的・効果】

【目的】

・市内を訪れる観光客や登山客の受入環境を適切に維持整備し、快適な宿泊環境を提供することで、交流人口の拡大と山岳観光振興を図ると共に、日帰り入浴施設として市民福祉の向上を図ります。

【効果】

・有明荘の適切な維持管理と施設整備により施設の性能改善を行うことで、来訪者の増加と滞在時間の延長につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・指定管理者と連携して、施設の維持管理を行います。
- ・施設民間譲渡の方針に基づき手続きを進め、公共施設再配置計画を推進します。

【施設の概要】

- ・安曇野市有明荘(S50・H6建築、鉄骨造2階建)
- ・指定管理者:(株)燕山荘

【詳細事業内訳】

有明荘運営管理事業 29,368千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	3,453	公用車燃料、消防設備取替修繕、施設小破修繕				
11	役務費	322	電話料、水質検査、建築物法定点検手数料、公用車点検費用				
13	使用料及び賃借料	2,043	国有林林産物(温泉)買受代金、施設用地借地料				
14	工事請負費	22,972	【債務負担行為】沢水ろ過システム設置工事				
15	原材料費	28	駐車場整備用砕石				
26	公課費	50	公用車重量税				
29	予備費	500	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		有明荘運営管理事業	【債務負担行為】有明荘で使用する飲料水を確保するため、沢水ろ過システムを設置することで安全で安定した供給体制が図れます。	14	工事請負費	22,972
					10	需用費	3,453
					13	使用料及び賃借料	2,043
					29	予備費	500
						計	28,968
2							
						計	